
草津市
介護予防・日常生活圏域二一ス調査
報告書

令和8年3月

草津市

目次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査概要.....	1
3. 報告書の見方	1
II 回答者の属性	2
問1 あなたのご家族や生活状況について	7
問2 からだを動かすことについて.....	15
問3 食べることについて	27
問4 毎日の生活について	37
問5 地域での活動について	55
問6 就労について	66
問7 たすけあいについて	70
問8 健康について	84
問9 認知症にかかる相談窓口の把握について	93
問10 介護保険サービスについて	97
問11 その他.....	108
リスク判定	130

I 調査の概要

1. 調査の目的

老人福祉法第20条の8の規定等に基づく高齢者保健福祉計画ならびに介護保険法第117条の規定に基づく介護保険事業計画を『第10期草津市高齢者福祉計画(計画期間:令和9年～令和11年度)』として一体的に策定する上で、高齢者の生活状況や活動状況などの必要な基礎資料を得るとともに、超高齢社会に対する意識や介護保険サービスに対する意向などの実態を把握することを目的としています。

2. 調査概要

調査対象 : 市内在住の65歳以上の市民のうち、要介護1～5の認定を受けていない方

調査期間 : 令和7年12月10日～令和8年1月13日

調査方法 : 郵送による配布、郵送またはインターネットにより回収

配布数	回収数内訳			無効回収数	有効回収数	有効回収率
5,500 人	3,336 件	紙調査票	2,811	4 件	3,332 件	60.6%
		Web 回答	525			

3. 報告書の見方

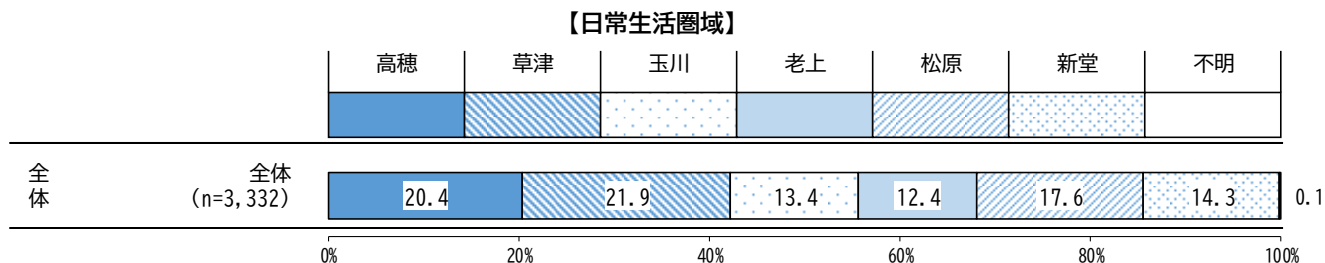
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n(number of case)」は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)を表しています。「n」が少数のときはコメントを省略している場合があります。
- 表中の塗りつぶしについて、濃い網掛けに白抜き文字は最も割合が高い項目、薄い網掛けは2番目に割合が高い項目、また、全体と比べて10ポイント以上高い場合には△、10ポイント以上低い場合には▼の記号を付けています。

Ⅱ 回答者の属性

日常生活圏域

【全体】

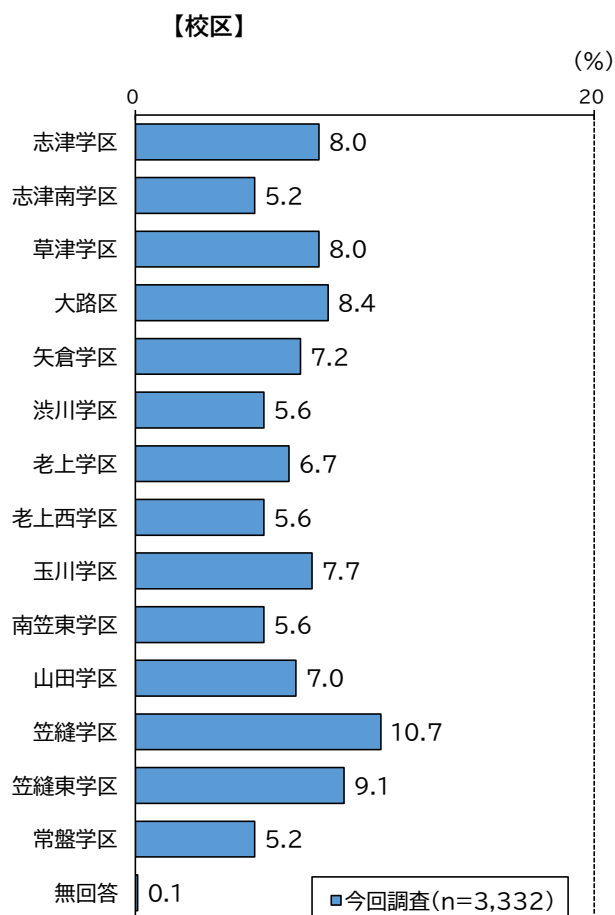
- 日常生活圏域について、「草津」が 21.9%で最も多く、次いで「高穂」が 20.4%、「松原」が 17.6%となっています。



小学校区

【全体】

- 小学校区について、「笠縫学区」が 10.7%で最も多く、次いで「笠縫東学区」が 9.1%、「大路区」が 8.4%となっています。

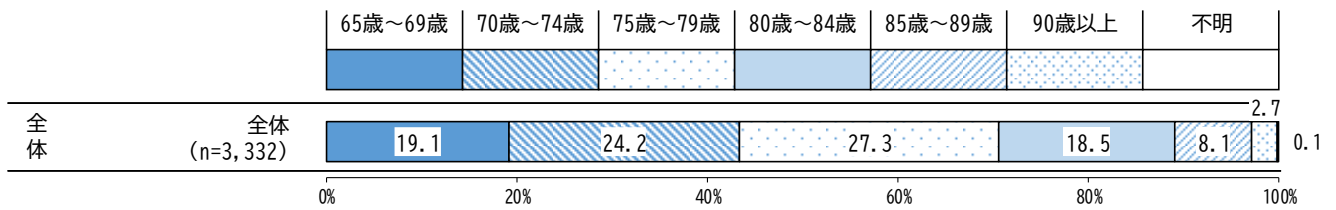


年齢

【全体】

- 年齢について、「75 歳～79 歳」が 27.3%で最も多く、次いで「70 歳～74 歳」が 24.2%、「65 歳～69 歳」が 19.1%となっています。

【年齢】

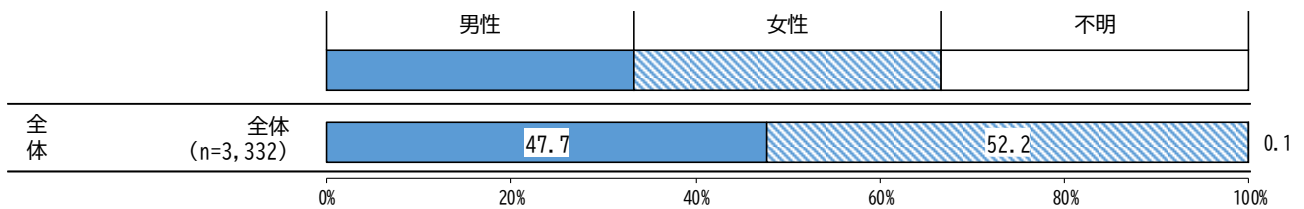


性別

【全体】

- 性別について、「男性」が 47.7%、「女性」が 52.2%となっています。

【性別】



要介護度

【全体】

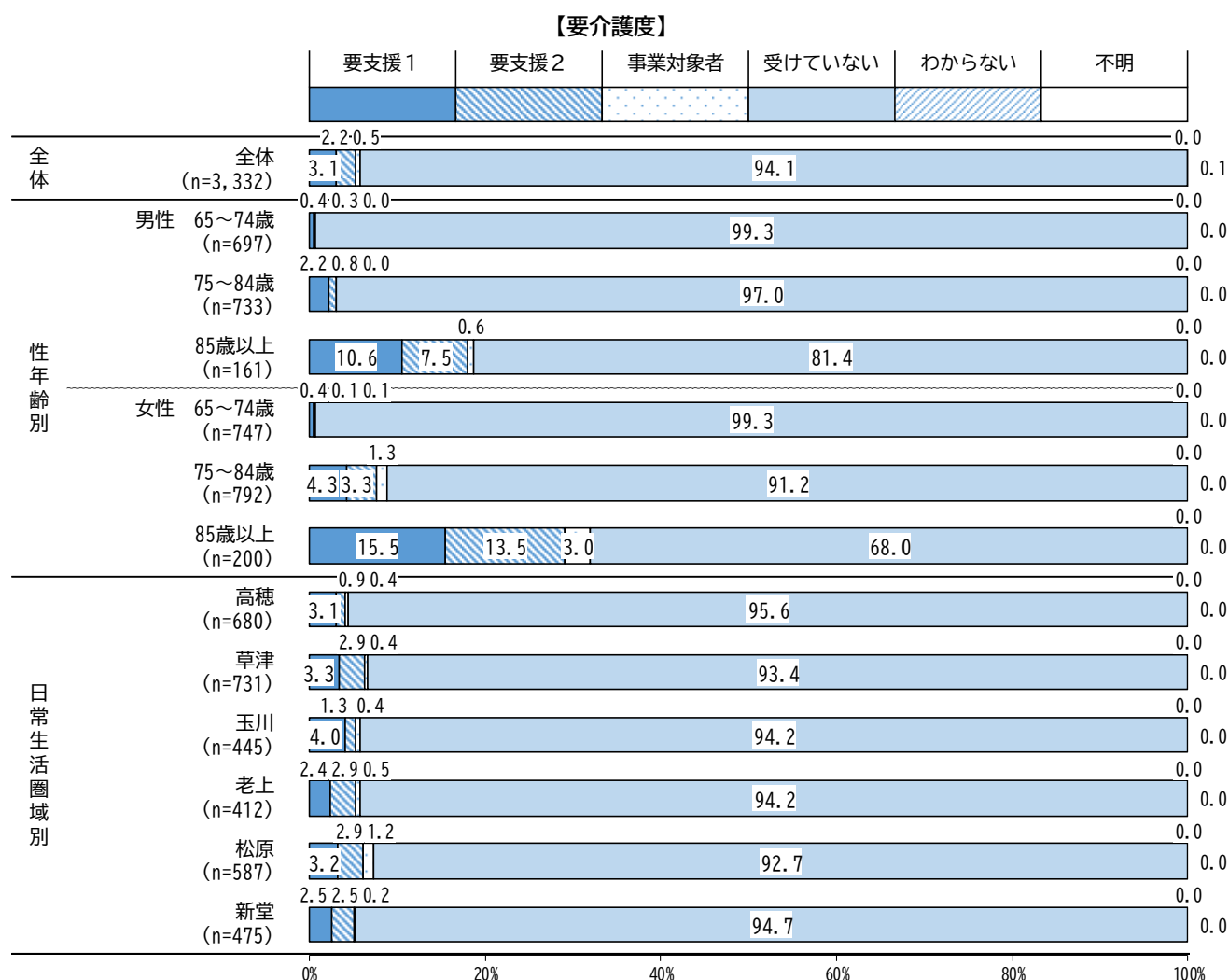
- 要介護度について、「受けていない」が 94.1%で最も多く、次いで「要支援1」が 3.1%、「要支援2」が 2.2%となっています。

【性年齢別】

- 男性の 85 歳以上は「要支援1」「要支援2」の合計が 18.1%で全体より 12.8 ポイント多くなっています。女性の 85 歳以上は「要支援1」が 15.5%で全体より 12.4 ポイント多く、「要支援2」と合わせて 29.0%で全体より 23.7 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 松原は「要支援1」「要支援2」「事業対象者」の合計が 7.3%で他の圏域に比べてわずかに多くなっています。



調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

【全体】

- 調査票の記入者について、「ご本人が記入」が92.2%で最も多く、次いで「ご家族が記入」が3.7%、「その他」が0.1%となっています。

【性年齢別】

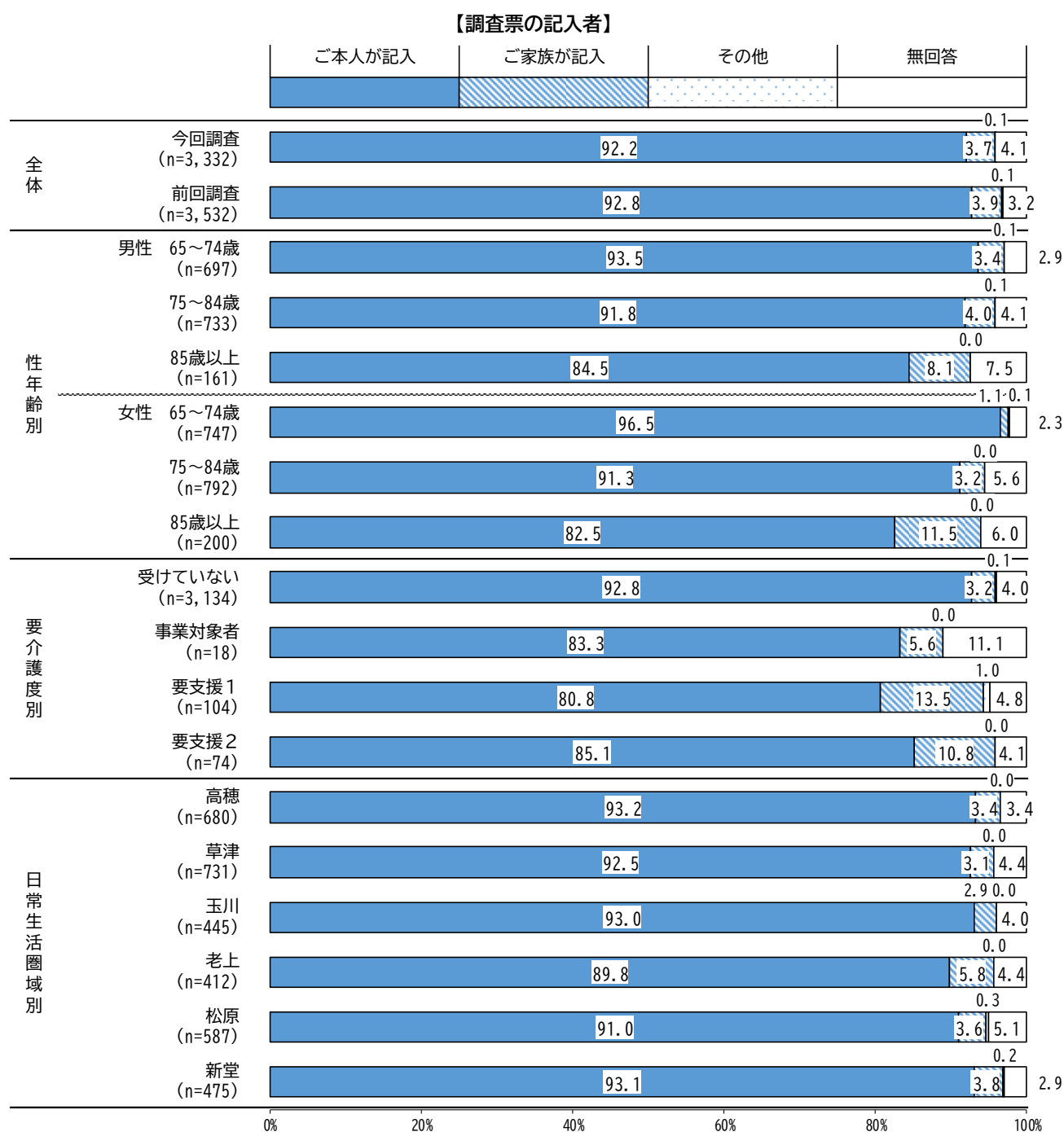
- 男女とも85歳以上は「ご家族が記入」が全体より4.4～7.8ポイント多くなっています。

【要介護度別】

- 要支援1と要支援2は「ご家族が記入」が1割を超えています。

【日常生活圏域別】

- 老上は「ご家族が記入」が他の圏域に比べてわずかに多くなっています。



ご本人が回答できない理由を記入してください(1つに○)

【全体】

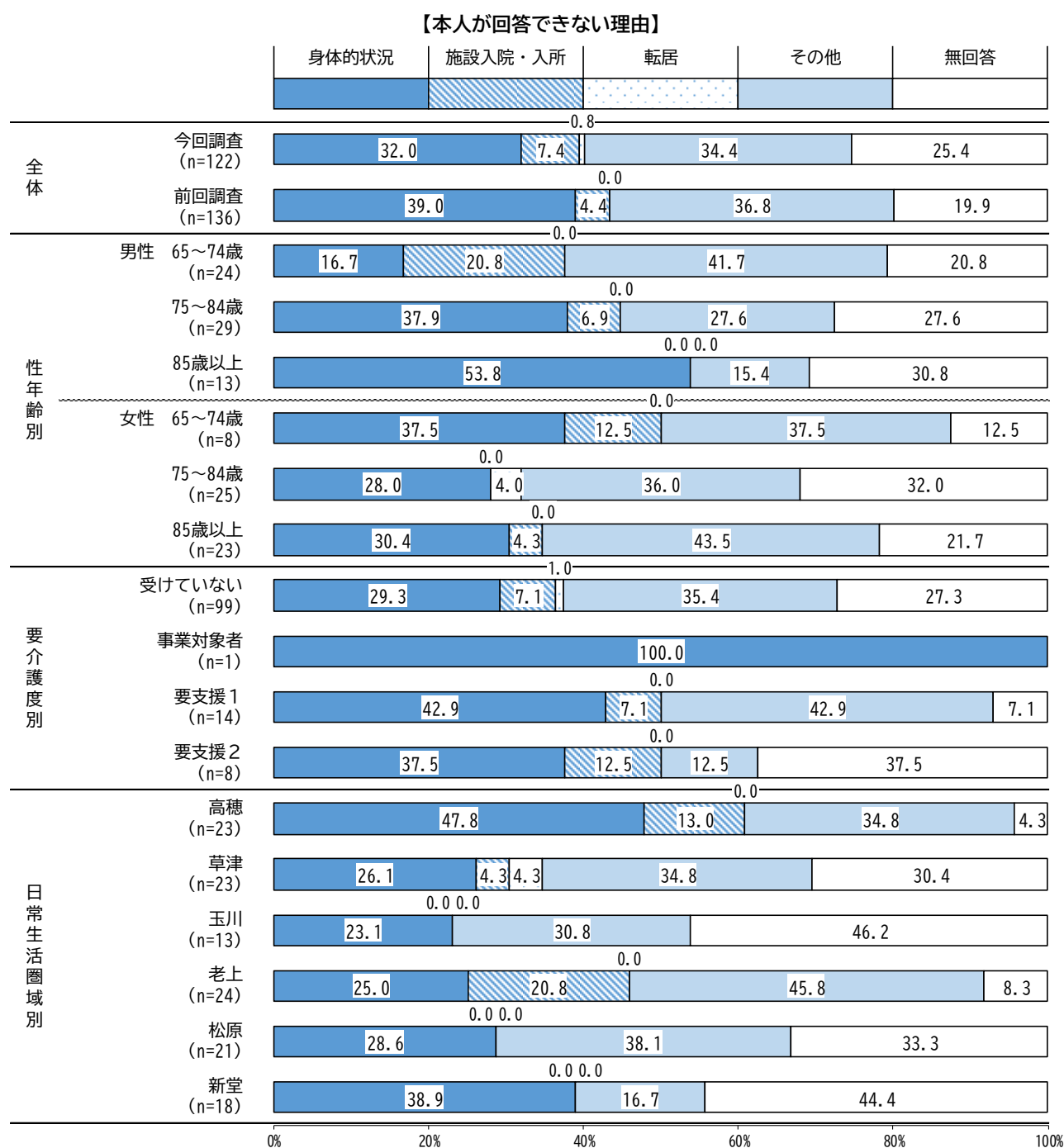
- 本人が回答できない理由について、「その他」が 34.4%で最も多く、次いで「身体的状況」が 32.0%、「施設入院・入所」が 7.4%となっています。
- 「身体的状況」は今回調査では 32.0%で前回調査の 39.0%に比べて少なくなっています。

【性年齢別】

- 男性は年齢が上がるほど「身体的状況」が多くなっていますが、女性は男性ほど顕著な違いはみられていません。

【日常生活圏域別】

- 高穂は「身体的状況」が 47.8%で他の圏域に比べて多くなっています。



問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください。(1つに○)

【全体】

- 家族構成について、「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 46.5% で最も多く、次いで「息子・娘との2世帯」が 17.1%、「1人暮らし」が 16.8% となっています。
- 前回調査より「1人暮らし」と夫婦2人暮らしが多くなって、「息子・娘との2世帯」と「その他」が少なくなっています。

【性年齢別】

- 男性の 65～74 歳は「夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)」が全体より 10.1 ポイント多く、男性の 75～84 歳は「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が全体より 13.4 ポイント多くなっています。女性の 85 歳以上は「1人暮らし」が全体より 23.2 ポイント多くなっています。

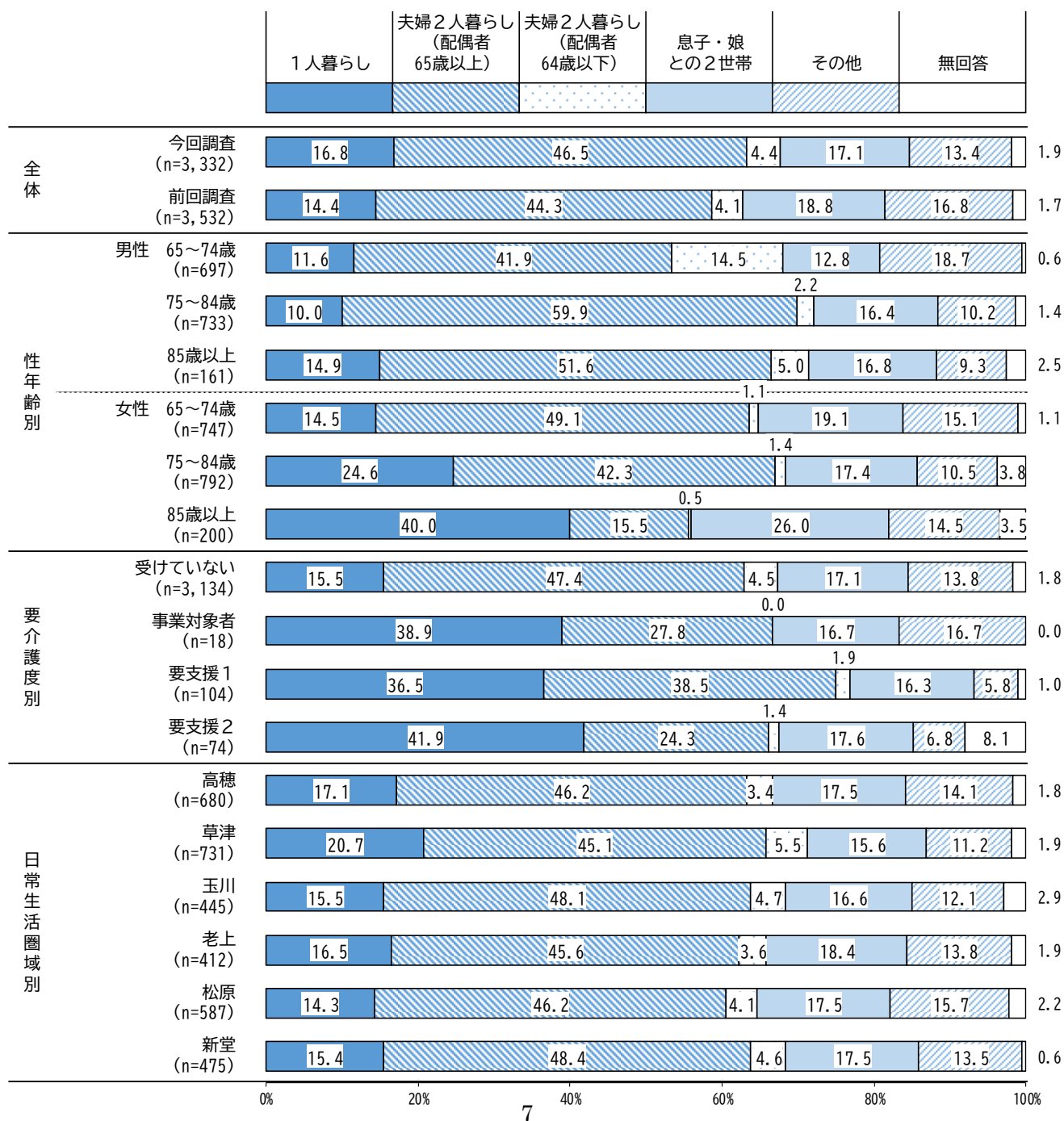
【要介護度別】

- 要支援2は「1人暮らし」が全体より 25.1 ポイント多く、要支援1、事業対象者でも「1人暮らし」が全体より 19.7～22.1 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津は「1人暮らし」が 20.7% で他の圏域に比べて多くなっています。

【家族構成】



(2)あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つに○)

【全体】

- 普段の生活における介護・介助の必要性について、「介護・介助は必要ない」が 88.5%で最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 5.9%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 4.6%となっています。

【性年齢別】

- 85 歳以上では「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が男性は 13.7%、女性は 16.0%で他の年齢より多くなっています。

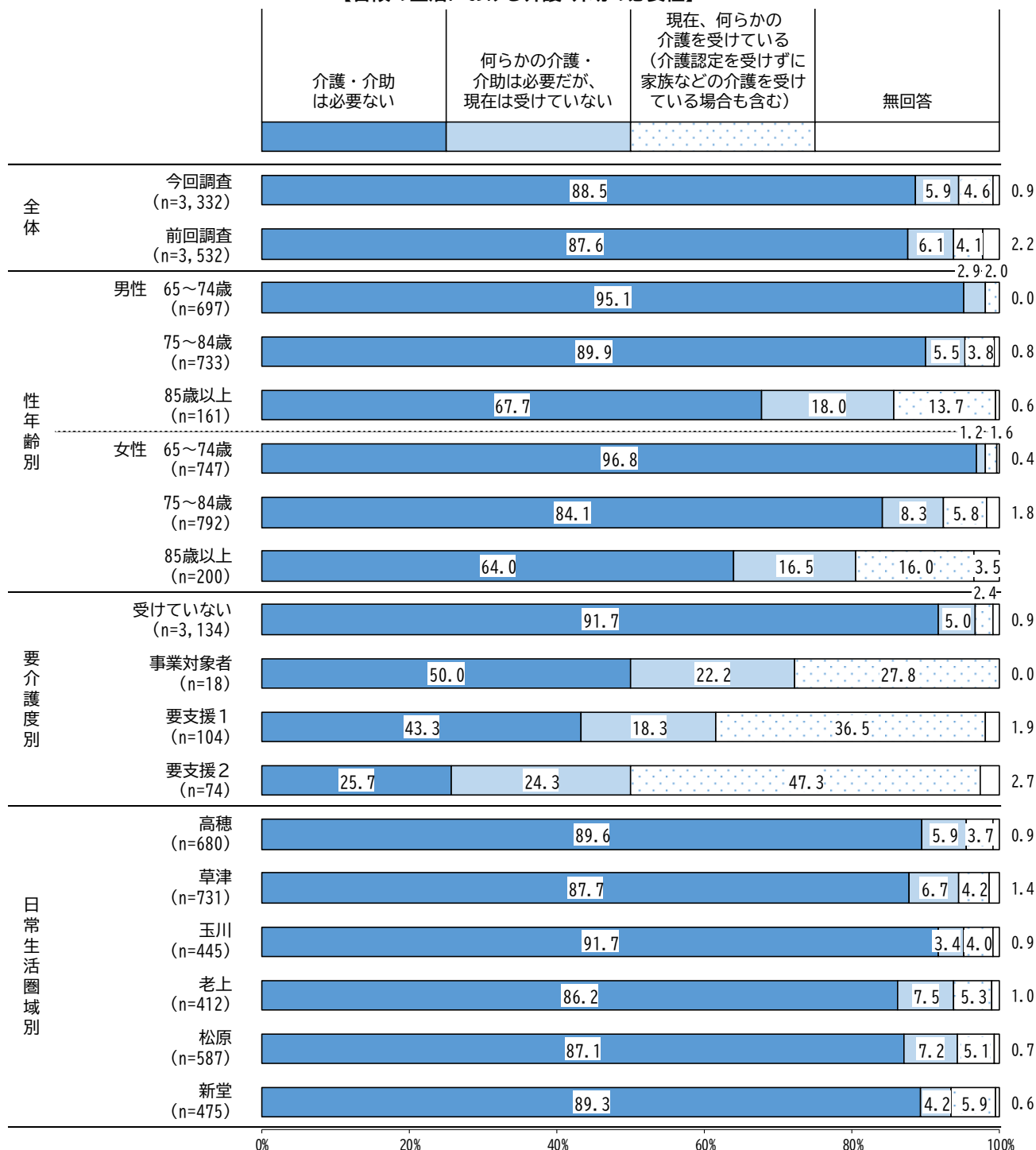
【要介護度別】

- 要介護度が高くなるほど「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 老上、松原、新堂は「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」がわずかに多くなっています。

【普段の生活における介護・介助の必要性】



【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 介護・介助が必要になった主な原因について、「高齢による衰弱」が 25.6%で最も多く、次いで「心臓病」が 14.2%、「糖尿病」「骨折・転倒」が 13.1%となっています。
- 「関節の病気(リウマチ等)」は今回調査では 11.7%で前回調査の 17.6%に比べて少なくなっています。「高齢による衰弱」は今回調査では 25.6%で前回調査の 19.8%に比べて多くなっています。

【性年齢別】

- 男女とも 85 歳以上は「高齢による衰弱」が全体より 12.9～17.5 ポイント多くなっています。

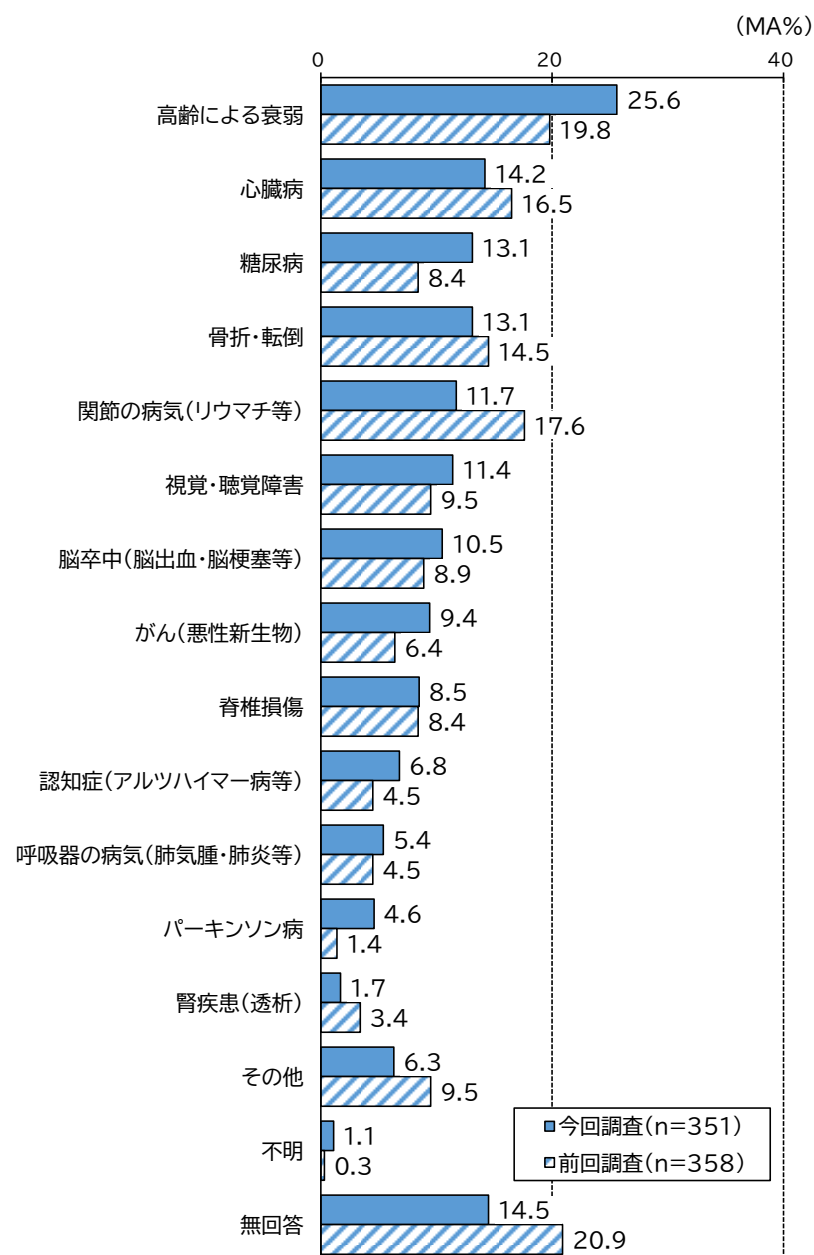
【要介護度別】

- 要支援2は「関節の病気(リウマチ等)」が全体より 16.6 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 玉川は「認知症(アルツハイマー病等)」が 15.2%で他の圏域に比べて多くなっています。

【介護・介助が必要になった主な原因】



単位：％

		全体	介護・介助が必要になった主な原因							
			高齢による衰弱	心臓病	糖尿病	骨折・転倒	関節の病気（リウマチ等）	視覚・聴覚障害	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	がん（悪性新生物）
全体	今回調査	351	25.6	14.2	13.1	13.1	11.7	11.4	10.5	9.4
	前回調査	358	19.8	16.5	8.4	14.5	17.6	9.5	8.9	6.4
性年齢別	男性 65～74歳	34	▼ 5.9	17.6	20.6	－	11.8	2.9	17.6	14.7
	75～84歳	68	20.6	5.9	19.1	11.8	4.4	17.6	19.1	10.3
	85歳以上	51	△ 43.1	19.6	13.7	11.8	11.8	13.7	11.8	11.8
	女性 65～74歳	21	▼ 14.3	14.3	4.8	4.8	14.3	△ 23.8	9.5	9.5
	75～84歳	112	21.4	11.6	7.1	18.8	15.2	5.4	7.1	8.9
	85歳以上	65	△ 38.5	21.5	15.4	15.4	12.3	13.8	3.1	4.6
要介護度別	受けていない	232	22.4	13.8	12.9	9.9	7.3	12.9	12.9	12.1
	事業対象者	9	△ 55.6	22.2	11.1	11.1	11.1	△ 33.3	－	－
	要支援1	57	29.8	12.3	15.8	19.3	14.0	5.3	5.3	7.0
	要支援2	53	30.2	17.0	11.3	20.8	△ 28.3	7.5	7.5	1.9
日常生活圏域別	高穂	65	30.8	16.9	16.9	12.3	10.8	9.2	9.2	7.7
	草津	80	22.5	16.3	10.0	15.0	15.0	13.8	10.0	11.3
	玉川	33	24.2	9.1	6.1	15.2	15.2	6.1	6.1	3.0
	老上	53	30.2	13.2	13.2	13.2	11.3	11.3	13.2	7.5
	松原	72	22.2	12.5	19.4	13.9	11.1	13.9	15.3	16.7
	新堂	48	25.0	14.6	8.3	8.3	6.3	10.4	6.3	4.2

単位：％

		全体	介護・介助が必要になった主な原因							
			脊椎損傷	認知症（アルツハイマー病等）	（呼吸器腫・肺炎等）	パーキンソン病	腎疾患（透析）	その他	不明	無回答
全体	今回調査	351	8.5	6.8	5.4	4.6	1.7	6.3	1.1	14.5
	前回調査	358	8.4	4.5	4.5	1.4	3.4	9.5	0.3	20.9
性年齢別	男性 65～74歳	34	5.9	2.9	8.8	8.8	5.9	11.8	－	14.7
	75～84歳	68	5.9	8.8	5.9	4.4	1.5	7.4	－	4.4
	85歳以上	51	5.9	7.8	5.9	－	2.0	2.0	2.0	17.6
	女性 65～74歳	21	9.5	14.3	9.5	9.5	－	14.3	－	14.3
	75～84歳	112	10.7	8.0	1.8	6.3	1.8	7.1	1.8	17.0
	85歳以上	65	10.8	1.5	7.7	1.5	－	1.5	1.5	18.5
要介護度別	受けていない	232	7.3	8.6	5.6	3.9	2.6	7.3	0.9	13.8
	事業対象者	9	11.1	11.1	－	－	－	－	－	22.2
	要支援1	57	8.8	5.3	5.3	5.3	－	7.0	－	14.0
	要支援2	53	13.2	－	5.7	7.5	－	1.9	3.8	17.0
日常生活圏域別	高穂	65	7.7	3.1	7.7	6.2	1.5	7.7	1.5	9.2
	草津	80	15.0	7.5	8.8	2.5	2.5	3.8	1.3	16.3
	玉川	33	－	15.2	－	－	－	6.1	－	15.2
	老上	53	11.3	5.7	3.8	11.3	－	9.4	－	7.5
	松原	72	5.6	8.3	4.2	－	2.8	6.9	－	16.7
	新堂	48	6.3	4.2	4.2	8.3	2.1	4.2	4.2	22.9

【(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

②主にどなたの介護、介助を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 主にどなたの介護、介助を受けているかについて、「配偶者(夫・妻)」が 46.1%で最も多く、次いで「娘」「介護サービスのヘルパー」が 22.1%、「息子」が 18.8%となっています。
- 「配偶者(夫・妻)」は今回調査では 46.1%で前回調査の 34.0%に比べて多くなっています。「娘」は今回調査では 22.1%で前回調査の 30.6%に比べて少なくなっています。

【性年齢別】

- 男性の 75～84 歳、女性の 65～74 歳は「配偶者(夫・妻)」が全体より 18.2～20.6 ポイント多くなっています。

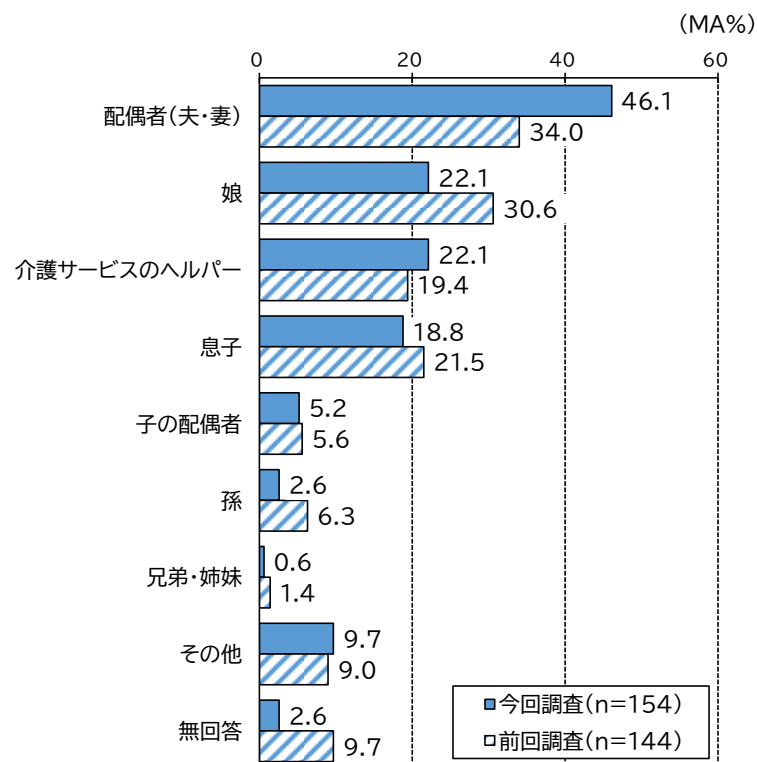
【要介護度別】

- 受けていないは「配偶者(夫・妻)」が全体より 17.1 ポイント多くなっています。事業対象者、要支援2は「介護サービスのヘルパー」が全体より 26.5～37.9 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 玉川は「配偶者(夫・妻)」が、老上は「娘」が、草津は「介護サービスのヘルパー」が、それぞれ他の圏域に比べて多くなっています。

【主にどなたの介護、介助を受けているか】



単位：％

		全体	主にどなたの介護、介助を受けているか								
			配偶者（夫・妻）	娘	介護サービスのヘルパー	息子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
全体	今回調査	154	46.1	22.1	22.1	18.8	5.2	2.6	0.6	9.7	2.6
	前回調査	144	▼ 34.0	30.6	19.4	21.5	5.6	6.3	1.4	9.0	9.7
性年齢別	男性 65～74歳	14	△ 57.1	14.3	14.3	▼ 7.1	-	-	-	△ 35.7	7.1
	75～84歳	28	△ 64.3	▼ 7.1	21.4	17.9	-	-	-	-	7.1
	85歳以上	22	50.0	31.8	18.2	22.7	-	-	-	4.5	-
	女性 65～74歳	12	△ 66.7	△ 50.0	▼ 8.3	▼ 8.3	-	-	-	16.7	-
	75～84歳	46	45.7	26.1	26.1	21.7	10.9	8.7	-	2.2	-
	85歳以上	32	▼ 15.6	15.6	28.1	21.9	9.4	-	3.1	18.8	3.1
要介護度別	受けていない	76	△ 63.2	19.7	▼ 7.9	17.1	5.3	1.3	-	11.8	1.3
	事業対象者	5	▼ 20.0	20.0	△ 60.0	20.0	-	-	-	-	-
	要支援1	38	36.8	31.6	21.1	21.1	2.6	2.6	-	2.6	5.3
	要支援2	35	▼ 22.9	17.1	△ 48.6	20.0	8.6	5.7	2.9	14.3	2.9
日常生活圏域別	高穂	25	▼ 36.0	28.0	16.0	24.0	8.0	8.0	-	8.0	4.0
	草津	31	41.9	19.4	△ 35.5	19.4	6.5	3.2	-	9.7	6.5
	玉川	18	△ 61.1	22.2	▼ 5.6	16.7	-	-	-	11.1	5.6
	老上	22	▼ 31.8	△ 40.9	22.7	22.7	4.5	4.5	-	9.1	-
	松原	30	53.3	16.7	20.0	20.0	3.3	-	-	10.0	-
	新堂	28	53.6	▼ 10.7	25.0	10.7	7.1	-	3.6	10.7	-

(3)現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つに○)

【全体】

- 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じるかについて、「ふつう」が 59.8%で最も多く、次いで「やや苦しい」が 21.4%、「ややゆとりがある」が 10.1%となっています。「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい”は 27.0%となっています。
- 今回調査では“苦しい”は前回調査よりやや少なくなっています。

【性年齢別】

- 男女とも年齢が下がるにつれて“苦しい”が多くなる傾向となっています。

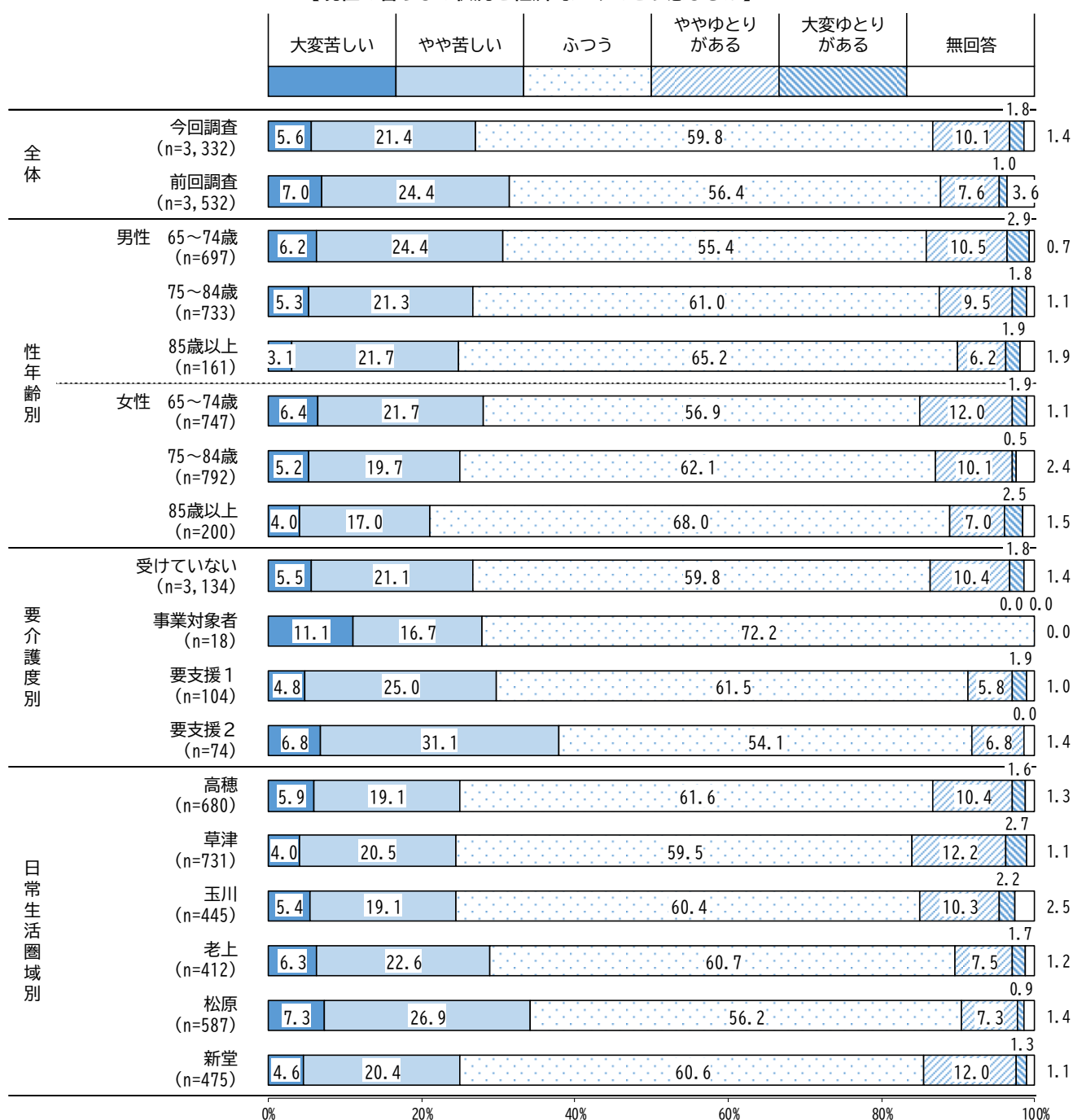
【要介護度別】

- 要支援2は“苦しい”が全体より 10.9 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 松原は“苦しい”が他の圏域に比べて多くなっています。

【現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じるか】



(4)お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つに○)

【全体】

- 住まいの形態について、「持家(一戸建て)」が79.6%で最も多く、次いで「持家(集合住宅)」が12.7%、「民間賃貸住宅(集合住宅)」が3.9%となっています。

【性年齢別】

- 男女とも年齢が上がるほど「持家(一戸建て)」が多い傾向となっています。

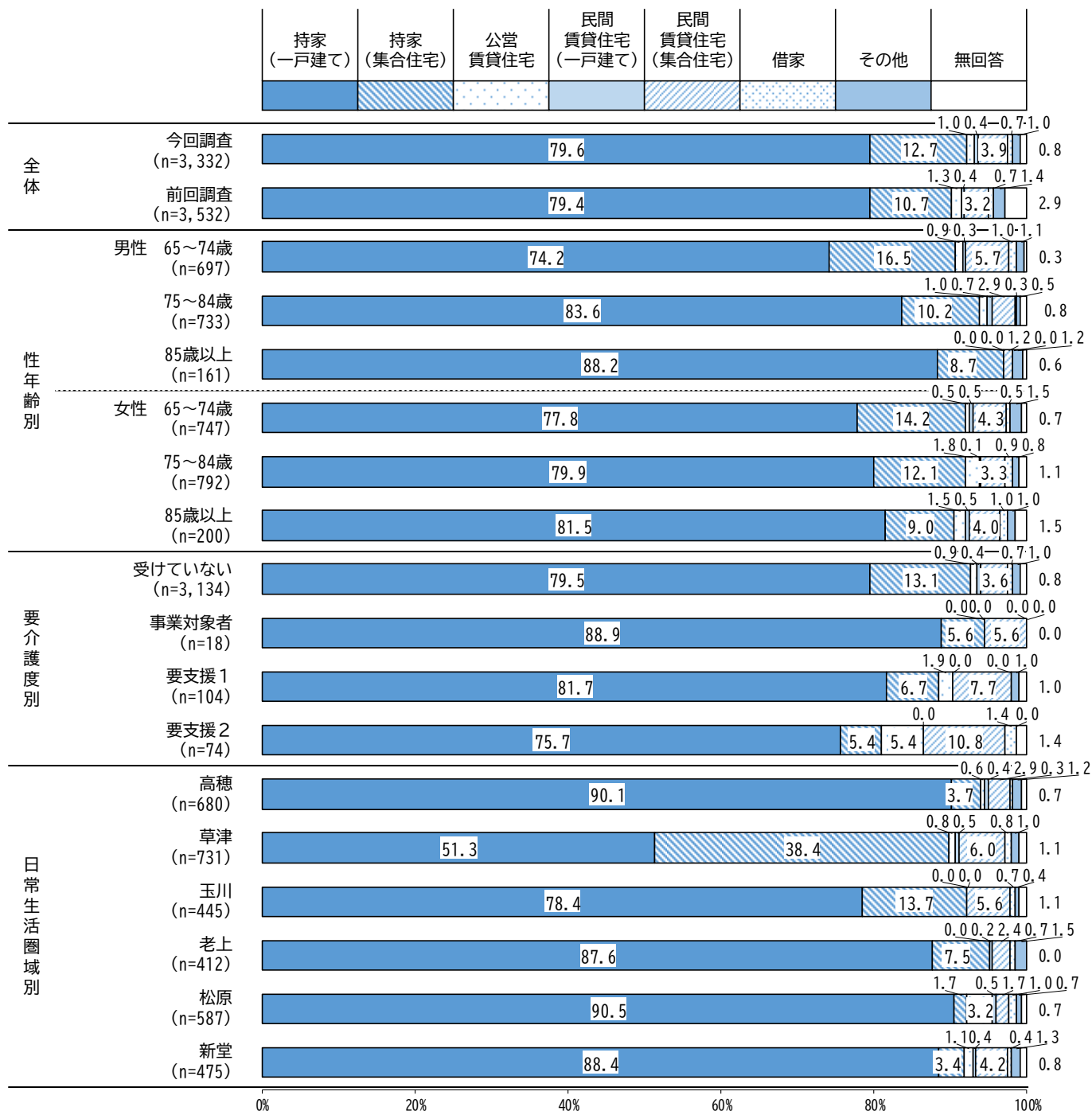
【要介護度別】

- 要支援2は他に比べて集合住宅がやや多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 高穂、松原は「持家(一戸建て)」が全体より10.5～10.9ポイント多くなっています。草津は「持家(集合住宅)」が全体より25.7ポイント多くなっています。

【住まいの形態】



問2 からだを動かすことについて

(1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つに○)

【全体】

○ 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」が 57.2%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 23.5%、「できない」が 18.0%となっています。

【性年齢別】

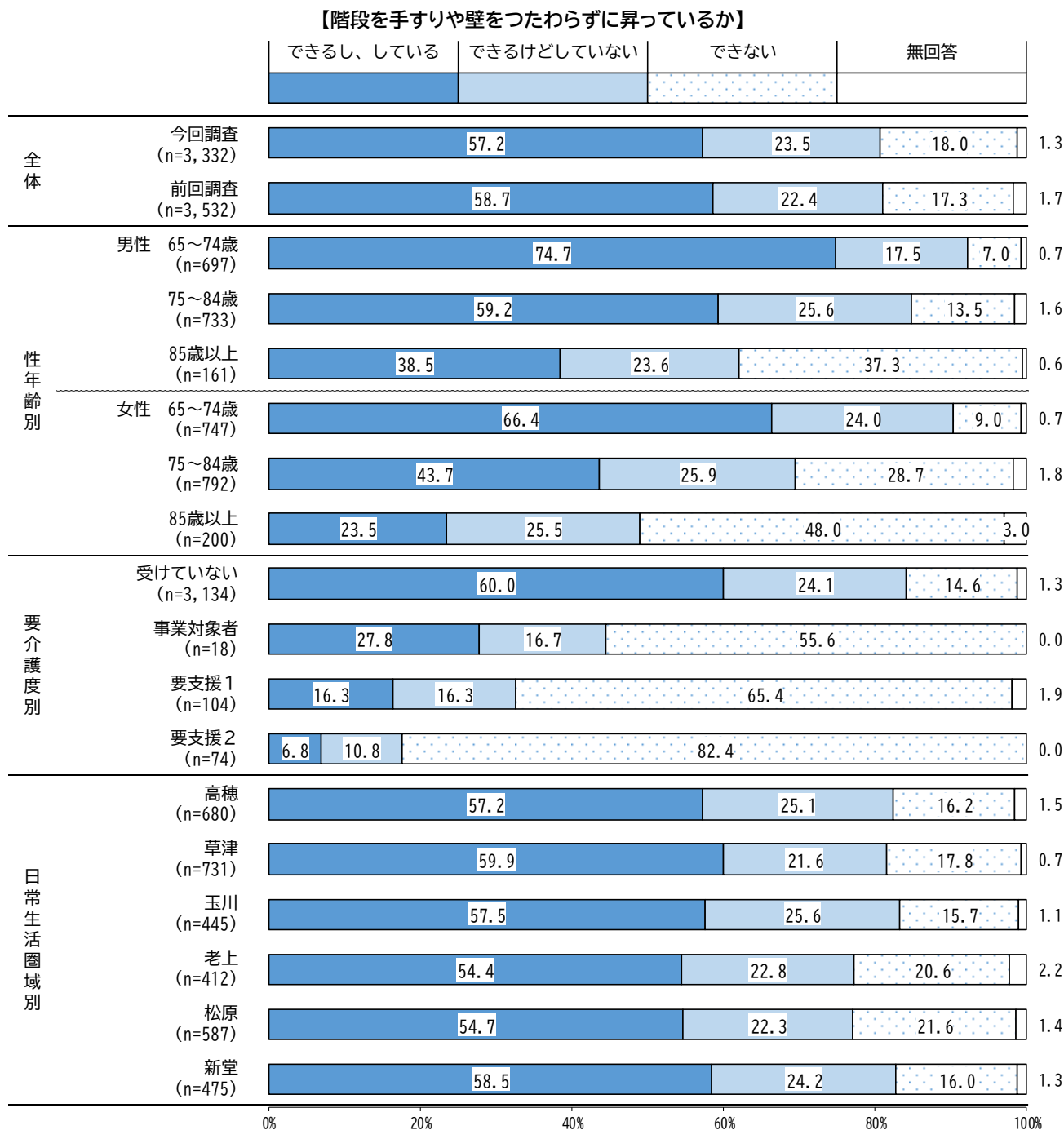
○ 男女とも年齢があがるほど「できない」が多くなっており、特に女性の 85 歳以上は「できない」が 48.0%に上ります。

【要介護度別】

○ 「できない」が、要支援2は 82.4%、要支援1では 65.4%と多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 老上と松原は「できない」が、他の圏域に比べてやや多くなっています。



(2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つに○)

【全体】

- 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについて、「できるし、している」が 78.2%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 10.5%、「できない」が 9.9%となっています。

【性年齢別】

- 男女とも年齢があがるほど「できない」が多くなり、85 歳以上は全体より 13.1～16.6 ポイント多くなっています。

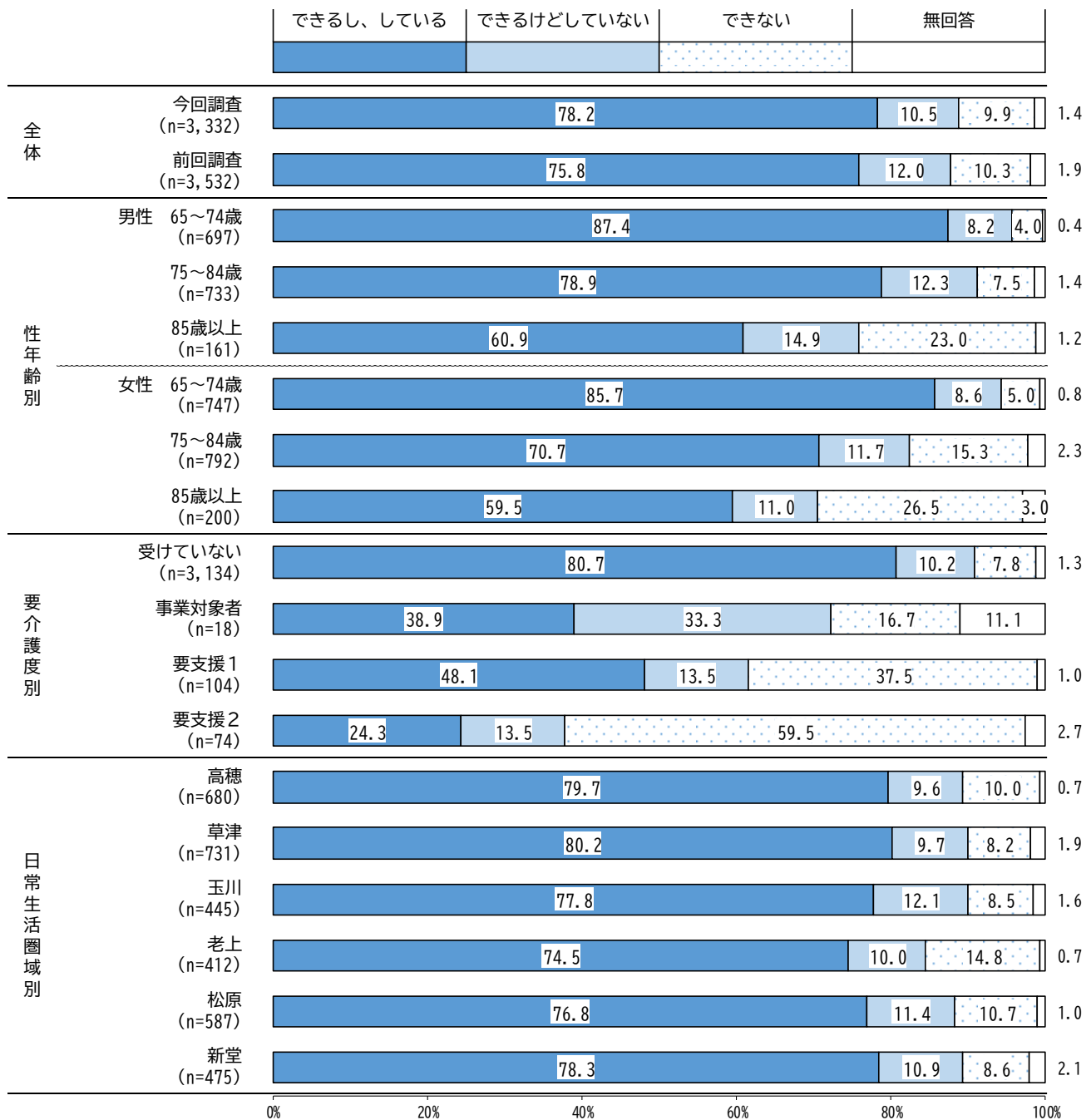
【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「できない」が全体より 27.6～49.6 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 老上は「できない」が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか】



(3)15分位続けて歩いていますか。(1つに○)

【全体】

- 15 分位続けて歩いているかについて、「できるし、している」が 79.2%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 13.4%、「できない」が 6.6%となっています。

【性年齢別】

- 男性の 65～74 歳と 75～84 歳はほとんど違いがありませんが、85 歳以上は「できない」が多くなっています。女性は年齢があがるほど「できない」が多くなり、85 歳以上は全体より 16.4 ポイント多くなっています。

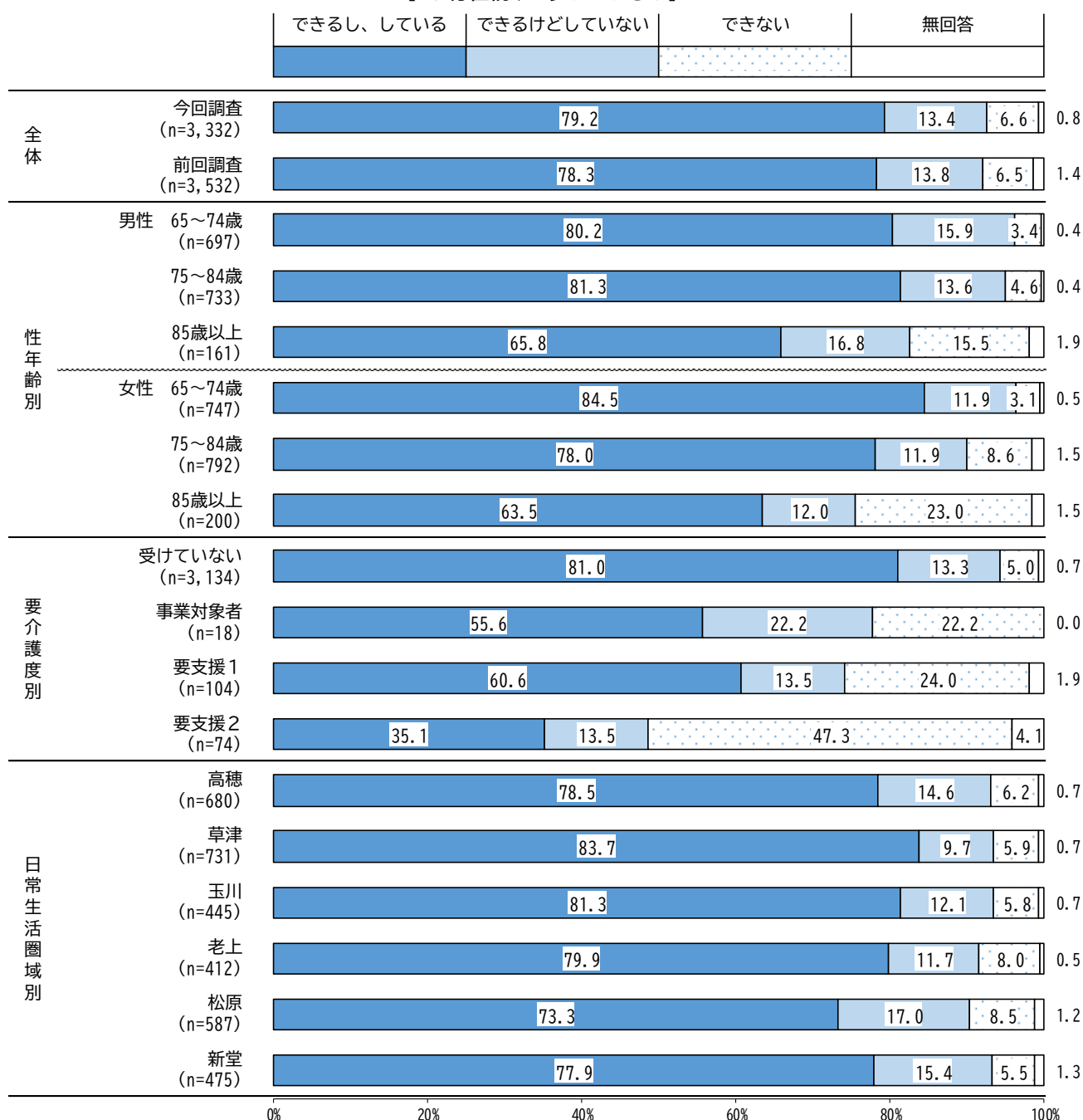
【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「できない」が全体より 17.4～40.7 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 松原は「できるけどしていない」と「できない」の合計が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【15 分位続けて歩いているか】



(4)過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つに○)

【全体】

- 過去1年間に転んだ経験があるかについて、「ない」が68.8%で最も多く、次いで「1度ある」が22.4%、「何度もある」が8.3%となっています。

【性年齢別】

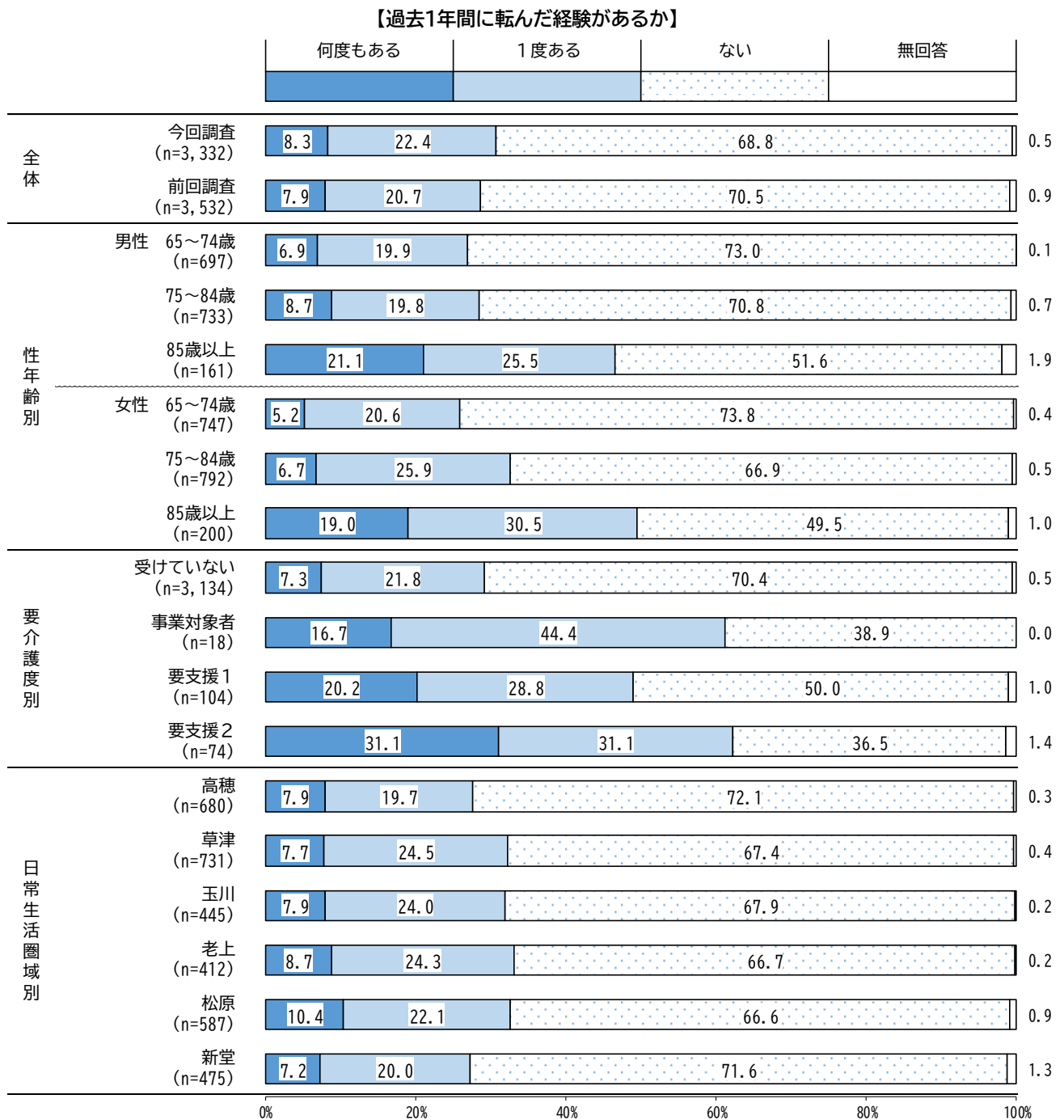
- 男女とも年齢があがるほど転んだ経験が多くなり、85歳以上は「何度もある」が全体より10.7～12.8ポイント多くなっています。

【要介護度別】

- 「要支援1、要支援2は「何度もある」が全体より11.9～22.8ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津、玉川、老上、松原は転んだ経験が他の圏域に比べてやや多くなっています。



(5)転倒に対する不安は大きいですか。(1つに○)

【全体】

- 転倒に対する不安は大きいかについて、「やや不安である」が 40.4%で最も多く、次いで「あまり不安でない」が 27.5%、「不安でない」が 17.9%となっています。「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安”は 53.6%となっています。

【性年齢別】

- 男女とも年齢があがるほど不安を感じる人が多くなり、男性の 85 歳以上は“不安”が 64.6%、女性の 85 歳以上は“不安”が 80.5%に上ります。またいずれの年齢も女性の方が男性に比べて“不安”が多くなっています。

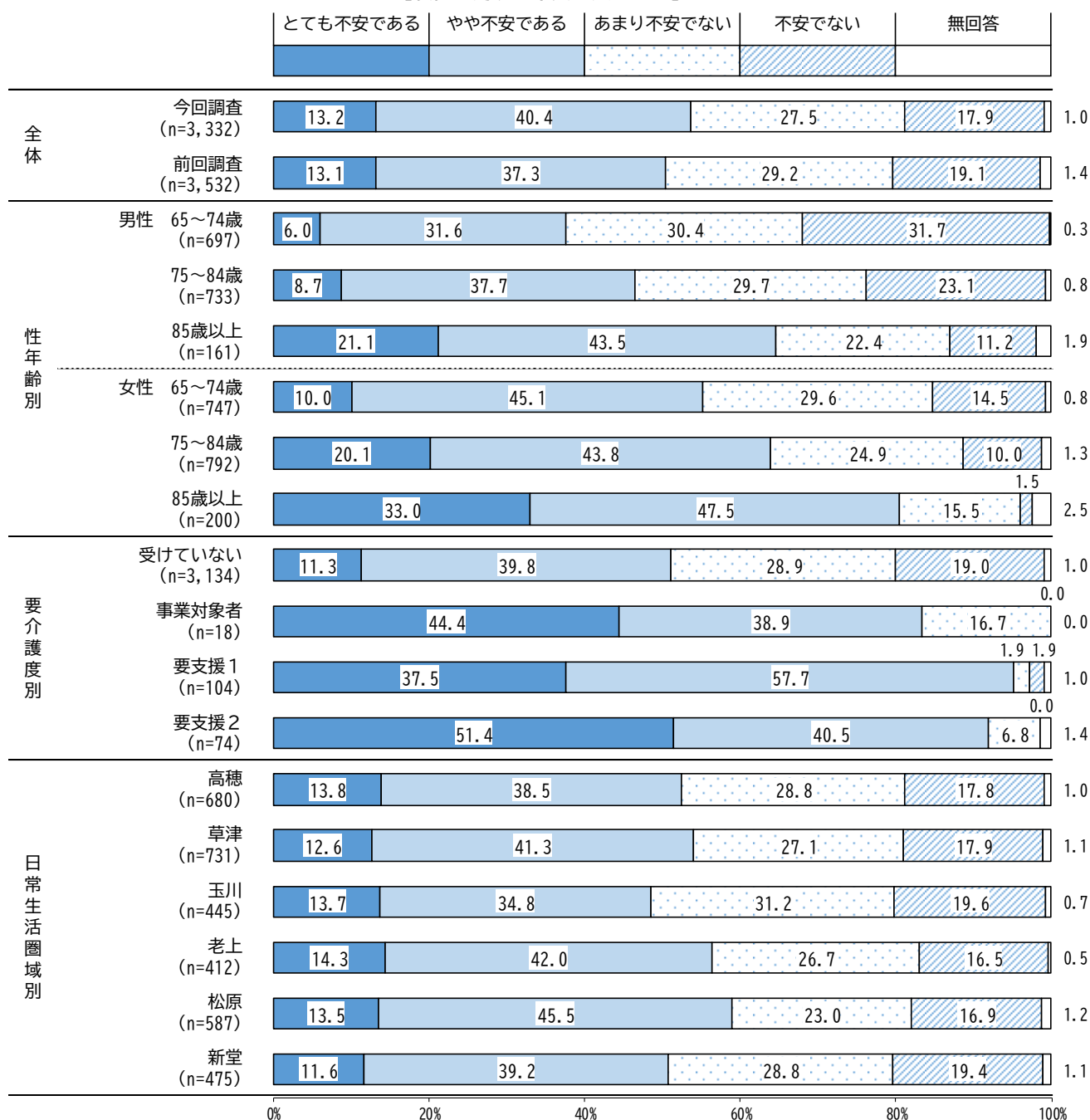
【要介護度別】

- 要支援2は「とても不安である」が全体より 38.2 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 松原は“不安”が他の圏域に比べてやや多くなっています。玉川は前問の転んだ経験は老上、松原とほぼ変わらないですが不安は少なく、高穂は転んだ経験に比べて不安が多くなっています。

【転倒に対する不安は大きいか】



(6)週に1回以上は外出していますか。(1つに○)

【全体】

- 週に1回以上は外出しているかについて、「週5回以上」が 44.2%で最も多く、次いで「週2～4回」が 42.3%、「週1回」が 8.9%となっています。

【性年齢別】

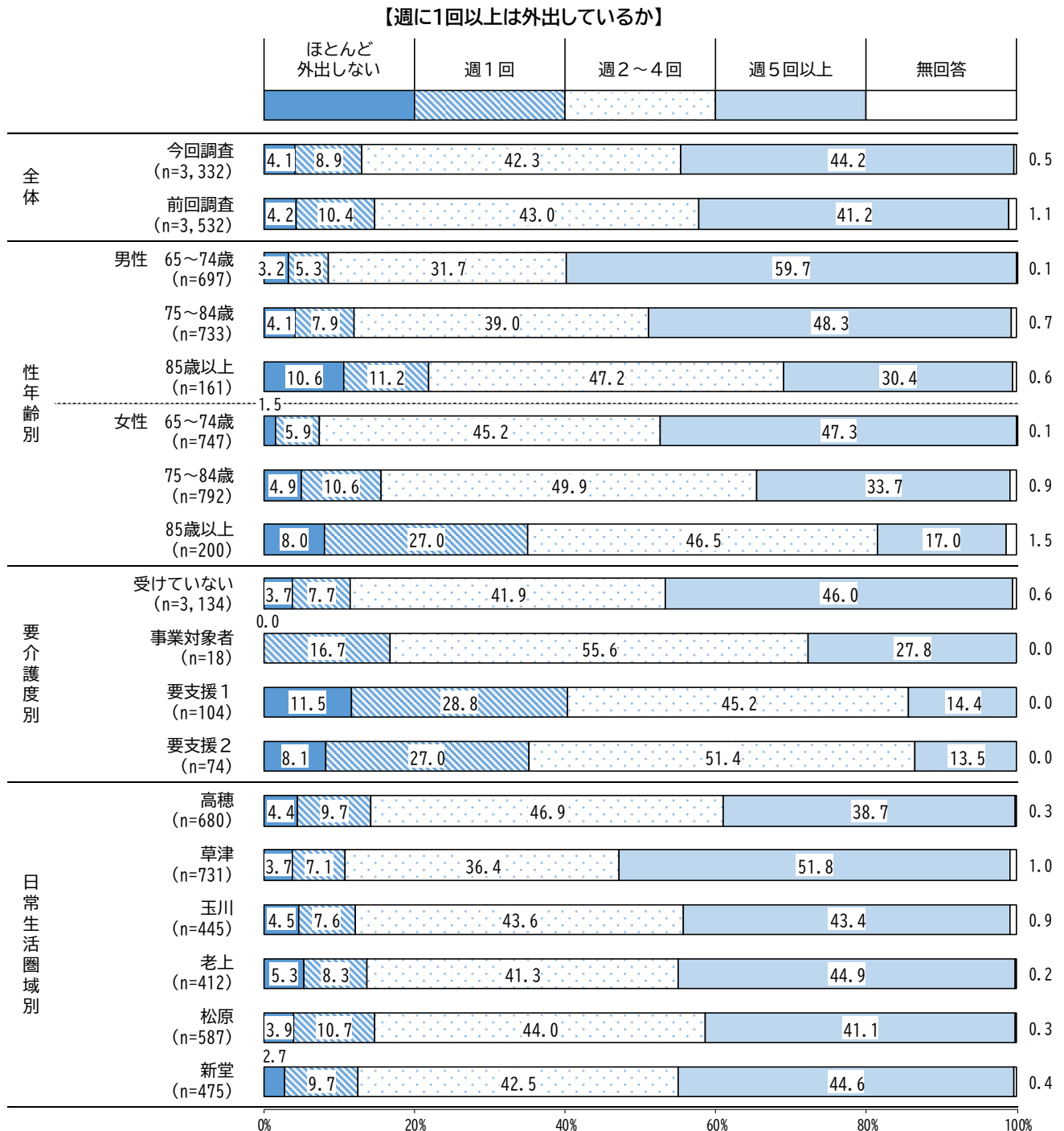
- 男女とも年齢があがるほど外出頻度が少なくなっています。男性の 65～74 歳は「週5回以上」が全体より 15.5 ポイント多くなっています。女性の 85 歳以上は「週1回」が全体より 18.1 ポイント多くなっています。またいずれの年齢も女性の方が男性に比べて外出頻度が少なくなっています。

【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「週1回」が全体より 18.1～19.9 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 高穂と松原は週1回以下の割合が他の圏域に比べてやや多くなっています。



(7)昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つに○)

【全体】

- 外出の回数が減っているかについて、「減っていない」が 39.6%で最も多く、次いで「あまり減っていない」が 37.2%、「減っている」が 19.8%となっています。「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている”は 22.7%となっています。
- 「減っている」が今回調査では 19.8%で前回調査の 26.3%に比べて少なくなっています。“減っている”は今回調査では 22.7%で前回調査の 30.6%に比べて少なくなっています。

【性年齢別】

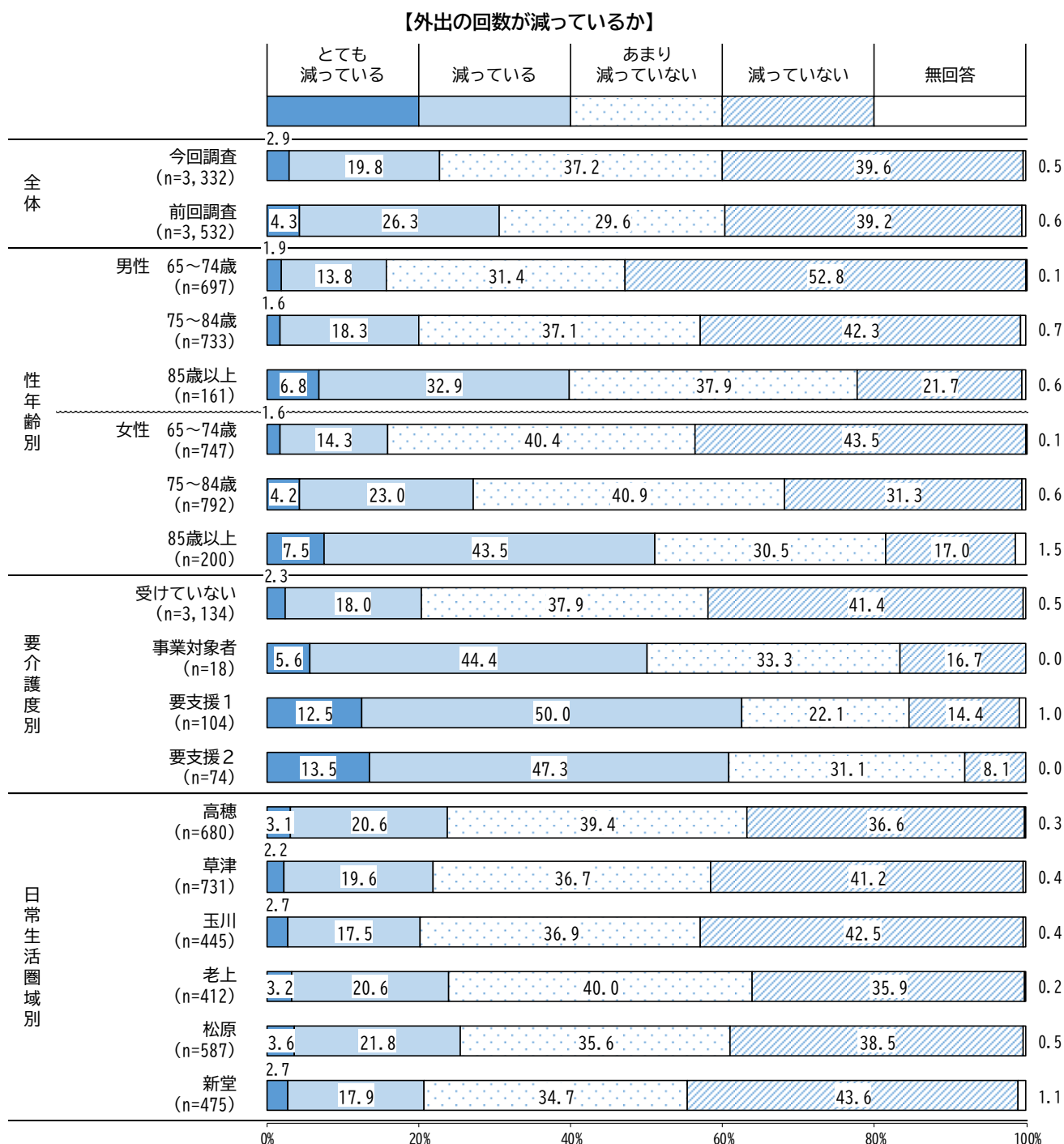
- 男女とも年齢があがるほど“減っている”が多くなり、85 歳以上は「減っている」が全体より 13.1～23.7 ポイント多くなっています。

【要介護度別】

- 要支援1は「減っている」が全体より 30.2 ポイント多く、要支援2は「減っている」が全体より 27.5 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 松原は“減っている”が他の圏域に比べてやや多くなっています。



(8)外出を控えていますか。(1つに○)

【全体】

- 外出を控えているかについて、「はい」が16.1%、「いいえ」が83.2%となっています。
- 「はい」が今回調査では16.1%で前回調査の31.5%に比べて少なくなっています。

【性年齢別】

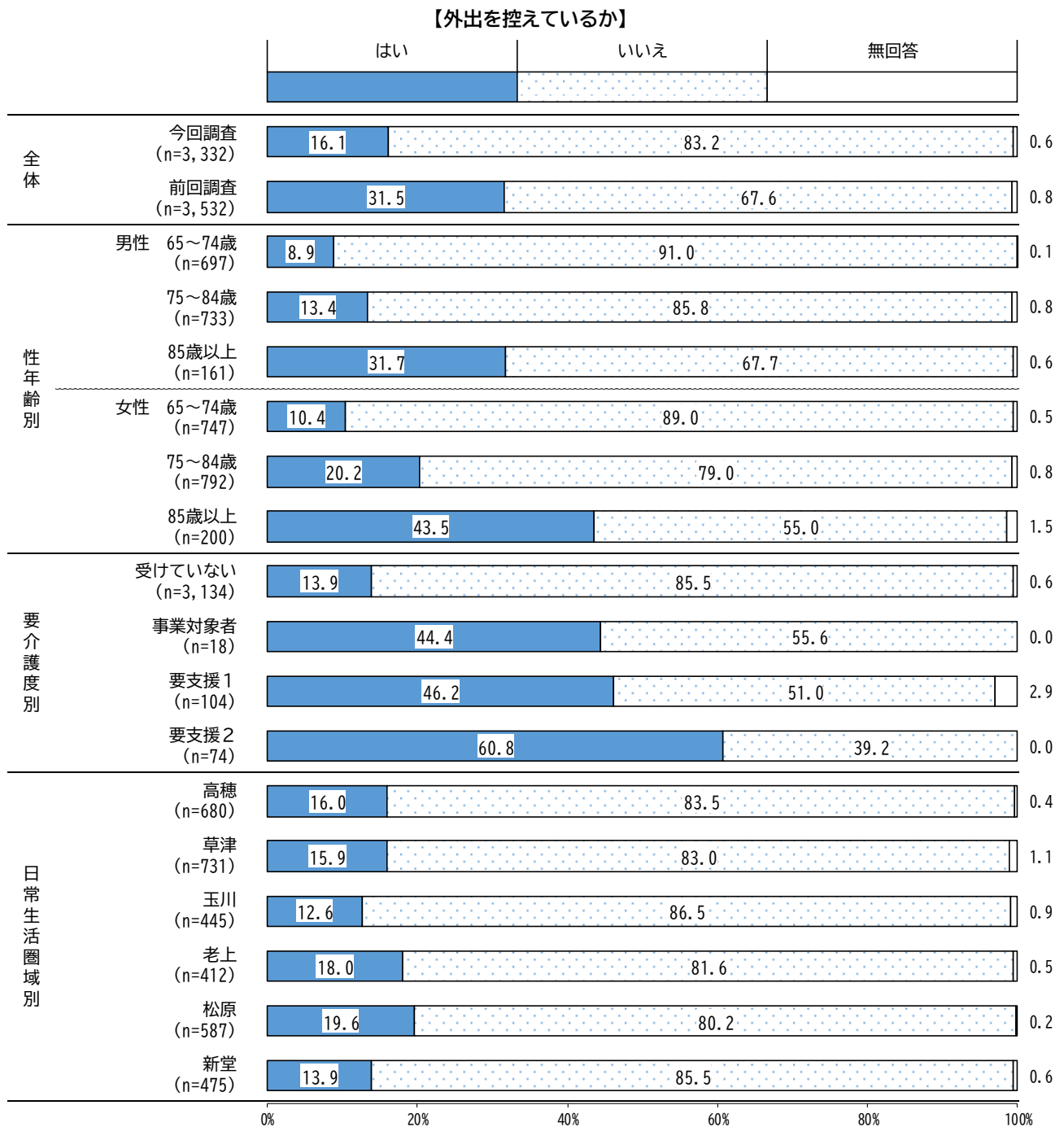
- 男女とも年齢があがるほど「はい」が多くなり、男女とも85歳以上は「はい」が全体より15.6～27.4ポイント多くなっています。

【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「はい」が全体より30.1～44.7ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 老上と松原は「はい」が他の圏域に比べてやや多くなっています。



【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 外出を控えている理由について、「足腰などの痛み」が 53.2%で最も多く、次いで「交通手段がない」が 21.4%、「トイレの心配(失禁など)」が 20.3%となっています。
- 「足腰などの痛み」は今回調査では 53.2%で前回調査の 32.7%に比べて多くなっています。「トイレの心配(失禁など)」は今回調査では 20.3%で前回調査の 11.6%に比べて多くなっています。「外での楽しみがない」は今回調査では 18.4%で前回調査の 11.8%に比べて多くなっています。「交通手段がない」は今回調査では 21.4%で前回調査の 11.8%に比べて多くなっています。
- 前回調査時は新型コロナウイルス感染症の影響を理由に挙げる人が多く、前問で外出を控えている人も多くなっていたと考えられます。

【性年齢別】

- 男性の 65～74 歳は「外での楽しみがない」が全体より 13.9 ポイント多く、男性の 85 歳以上は「足腰などの痛み」が全体より 15.4 ポイント多くなっています。女性の 65～74 歳は「その他」が全体より 12.4 ポイント多くなっています。

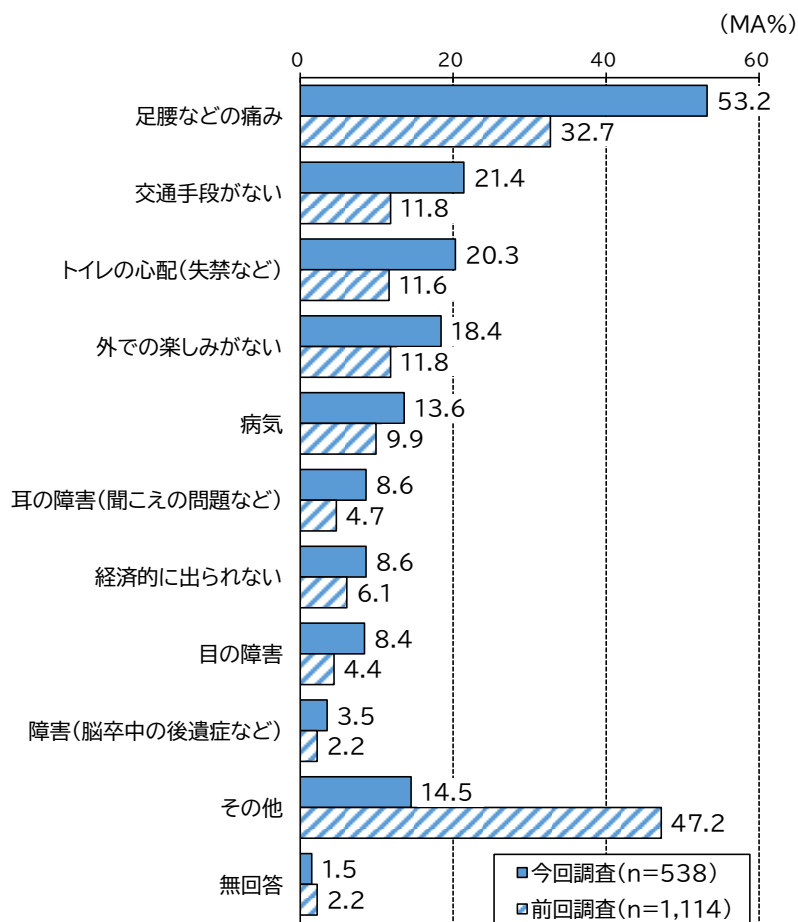
【要介護度別】

- 要支援1は「足腰などの痛み」が全体より 15.6 ポイント多くなっています。要支援2は「足腰などの痛み」「交通手段がない」が全体より 14.2～20.1 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 新堂は「その他」が全体より 14.3 ポイント多くなっています。

【外出を控えている理由】



単位：％

単位：%

		全体	外出を控えている理由										
			足腰などの痛み	交通手段がない	トイレの心配 (失禁など)	外での楽しみがない	病気	耳の障害 (聞こえの問題など)	経済的に出られない	目の障害	障害 (脳卒中の後遺症など)	その他	無回答
全体	今回調査	538	53.2	21.4	20.3	18.4	13.6	8.6	8.6	8.4	3.5	14.5	1.5
	前回調査	1,114	▼ 32.7	11.8	11.6	11.8	9.9	4.7	6.1	4.4	2.2	△ 47.2	2.2
性 年 齢 別	男性 65～74歳	62	▼ 30.6	▼ 9.7	14.5	△ 32.3	△ 25.8	4.8	14.5	4.8	9.7	14.5	-
	75～84歳	98	51.0	13.3	22.4	23.5	14.3	6.1	6.1	6.1	5.1	7.1	3.1
	85歳以上	51	△ 68.6	27.5	25.5	15.7	7.8	△ 19.6	3.9	11.8	5.9	7.8	-
	女性 65～74歳	78	44.9	15.4	19.2	21.8	12.8	1.3	15.4	6.4	1.3	△ 26.9	-
	75～84歳	160	59.4	27.5	18.1	13.8	13.1	8.1	8.8	9.4	1.3	15.0	2.5
	85歳以上	87	58.6	29.9	24.1	10.3	9.2	14.9	2.3	11.5	2.3	13.8	1.1
要 介 護 度 別	受けていない	435	49.4	18.4	19.8	20.0	13.6	9.4	9.0	7.1	3.2	15.6	1.4
	事業対象者	8	50.0	△ 62.5	△ 50.0	25.0	△ 25.0	-	△ 25.0	12.5	-	-	-
	要支援1	48	△ 68.8	29.2	18.8	10.4	14.6	2.1	4.2	4.2	2.1	12.5	2.1
	要支援2	45	△ 73.3	△ 35.6	22.2	11.1	11.1	8.9	4.4	△ 24.4	8.9	6.7	2.2
日 常 生 活 圏 域 別	高穂	109	53.2	30.3	24.8	21.1	13.8	4.6	12.8	3.7	3.7	15.6	-
	草津	116	57.8	13.8	16.4	21.6	15.5	10.3	2.6	12.1	3.4	12.1	-
	玉川	56	48.2	21.4	21.4	14.3	14.3	7.1	10.7	8.9	5.4	16.1	3.6
	老上	74	59.5	20.3	18.9	17.6	14.9	13.5	9.5	10.8	6.8	8.1	2.7
	松原	115	54.8	23.5	23.5	17.4	13.0	10.4	8.7	9.6	1.7	10.4	2.6
	新堂	66	▼ 39.4	18.2	15.2	15.2	9.1	4.5	7.6	4.5	1.5	△ 28.8	1.5

(9)外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 外出する際の移動手段について、「徒歩」が 66.9%で最も多く、次いで「自動車(自分で運転)」が 58.7%、「自転車」が 39.9%となっています。
- 「電車」は今回調査では 31.5%で前回調査の 26.3%に比べて多くなっています。

【性年齢別】

- 男性の 65～84 歳は「自動車(自分で運転)」が全体より 14.7～27.0 ポイント多くなっています。女性の 75～84 歳は「自動車(人に乗せてもらう)」が全体より 12.0 ポイント多くなっています。女性の 85 歳以上は「自動車(人に乗せてもらう)」「タクシー」が全体より 18.4～24.4 ポイント多くなっています。

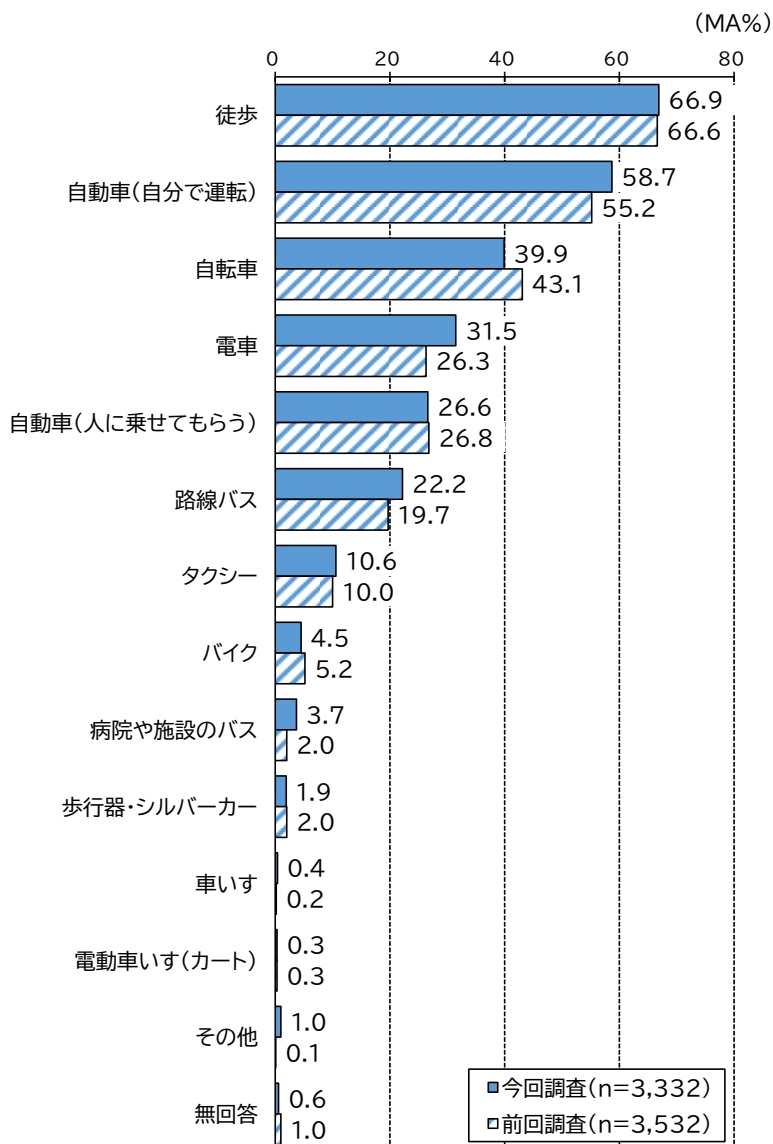
【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「自動車(人に乗せてもらう)」「タクシー」が全体より 19.6～31.5 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津は「徒歩」「電車」が全体より 11.5～12.7 ポイント多く、「自動車(自分で運転)」が 11.2 ポイント少なくなっています。

【外出する際の移動手段】



単位：％

			外出する際の移動手段						
			徒歩	自動車 (自分で運転)	自転車	電車	自動車 (人に 乗せてもらう)	路線バス	タクシー
全体	今回調査	3,332	66.9	58.7	39.9	31.5	26.6	22.2	10.6
	前回調査	3,532	66.6	55.2	43.1	26.3	26.8	19.7	10.0
性 年 齢 別	男性 65～74歳	697	66.9	△ 85.7	40.3	37.4	▼ 10.9	17.9	4.3
	75～84歳	733	69.7	△ 73.4	48.2	29.7	▼ 13.8	20.5	9.1
	85歳以上	161	64.6	▼ 34.2	41.0	24.2	31.1	23.0	20.5
	女性 65～74歳	747	68.3	62.9	39.9	35.3	33.5	22.4	6.6
	75～84歳	792	65.9	▼ 35.4	38.3	28.8	△ 38.6	25.8	14.6
	85歳以上	200	57.0	▼ 8.0	▼ 13.5	▼ 19.5	△ 51.0	28.5	△ 29.0
要 介 護 度 別	受けていない	3,134	68.0	61.5	41.4	32.6	25.1	22.4	9.3
	事業対象者	18	66.7	▼ 27.8	44.4	▼ 11.1	33.3	△ 33.3	△ 22.2
	要支援1	104	▼ 53.8	▼ 14.4	▼ 17.3	▼ 17.3	△ 46.2	21.2	△ 31.7
	要支援2	74	▼ 37.8	▼ 12.2	▼ 5.4	▼ 8.1	△ 58.1	13.5	△ 33.8
日 常 生 活 圏 域 別	高穂	680	66.3	60.7	34.1	30.6	26.5	27.6	12.6
	草津	731	△ 79.6	▼ 47.5	41.5	△ 43.0	25.6	19.6	11.8
	玉川	445	67.4	60.9	31.2	37.3	27.6	27.6	8.3
	老上	412	63.6	58.5	40.3	31.8	31.1	19.7	9.5
	松原	587	57.9	61.7	45.0	▼ 19.1	26.2	22.7	9.0
	新堂	475	61.5	67.8	47.2	24.8	23.8	15.2	10.9

単位：％

			外出する際の移動手段						
			バイク	病院や施設のバス	歩行者・シルバーカー	車いす	電動車いす(カート)	その他	無回答
全体	今回調査	3,332	4.5	3.7	1.9	0.4	0.3	1.0	0.6
	前回調査	3,532	5.2	2.0	2.0	0.2	0.3	0.1	1.0
性 年 齢 別	男性 65～74歳	697	7.9	2.0	0.1	0.7	-	0.6	0.3
	75～84歳	733	3.4	3.8	0.5	0.1	0.1	0.4	0.8
	85歳以上	161	3.7	7.5	3.7	1.9	0.6	3.7	0.6
	女性 65～74歳	747	3.9	1.5	0.3	0.3	-	0.7	0.4
	75～84歳	792	4.3	5.6	3.5	0.1	0.1	1.6	0.8
	85歳以上	200	-	7.5	10.5	0.5	3.0	1.5	0.5
要 介 護 度 別	受けていない	3,134	4.6	3.4	1.0	0.4	0.1	0.8	0.6
	事業対象者	18	-	5.6	11.1	-	-	-	-
	要支援1	104	4.8	10.6	△ 14.4	-	1.9	3.8	1.0
	要支援2	74	1.4	9.5	△ 20.3	2.7	5.4	5.4	-
日 常 生 活 圏 域 別	高穂	680	4.4	1.9	2.2	0.3	0.1	0.9	0.4
	草津	731	2.6	5.3	2.5	0.4	0.4	0.8	0.7
	玉川	445	4.5	5.2	0.4	-	0.2	1.6	0.9
	老上	412	5.8	1.5	1.9	0.5	0.7	1.5	-
	松原	587	6.6	3.6	1.9	0.5	0.2	0.9	0.5
	新堂	475	3.6	4.6	1.7	0.6	-	0.8	0.8

問3 食べることについて

(1)身長と体重をご記入ください。(数字で記入)。

【全体】

- 身長・体重から算出した BMI 値について、「18.5～25 未満」が 69.6%で最も多く、次いで「25 以上」が 19.6%、「18.5 未満」が 9.0%となっています。

【性年齢別】

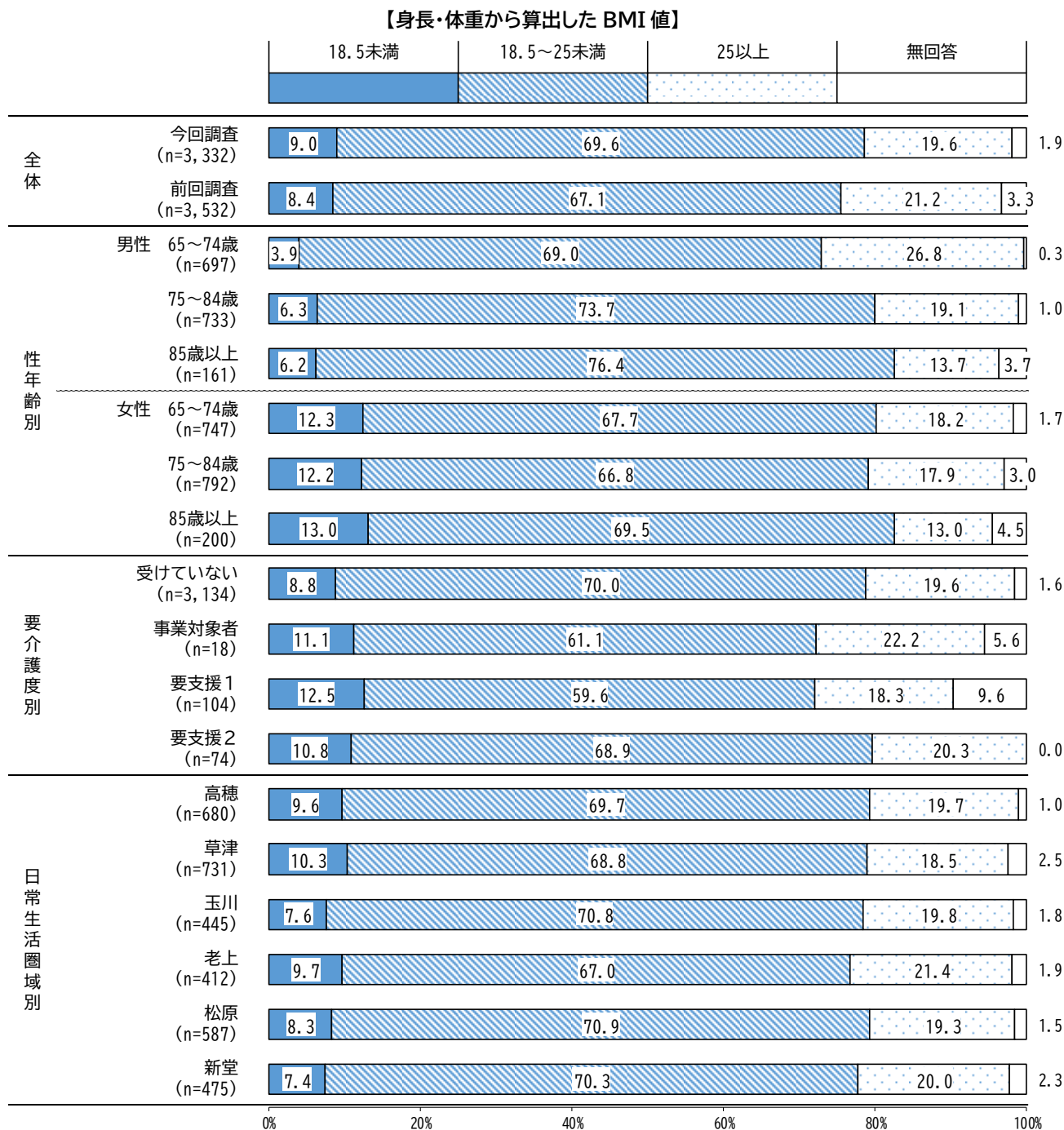
- 男性の 65～74 歳は「25 以上」が他の年齢に比べてやや多くなっています。女性は年齢による違いはほとんどみられません。男性に比べて女性の方が「18.5 未満」の割合が多くなっています。

【要介護度別】

- 要介護度による違いはほとんどみられません。

【日常生活圏域別】

- 草津は「18.5 未満」が他の圏域に比べてわずかに多くなっています。



(2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つに○)

【全体】

○ 半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい」が 29.4%、「いいえ」が 70.0%となっています。

【性年齢別】

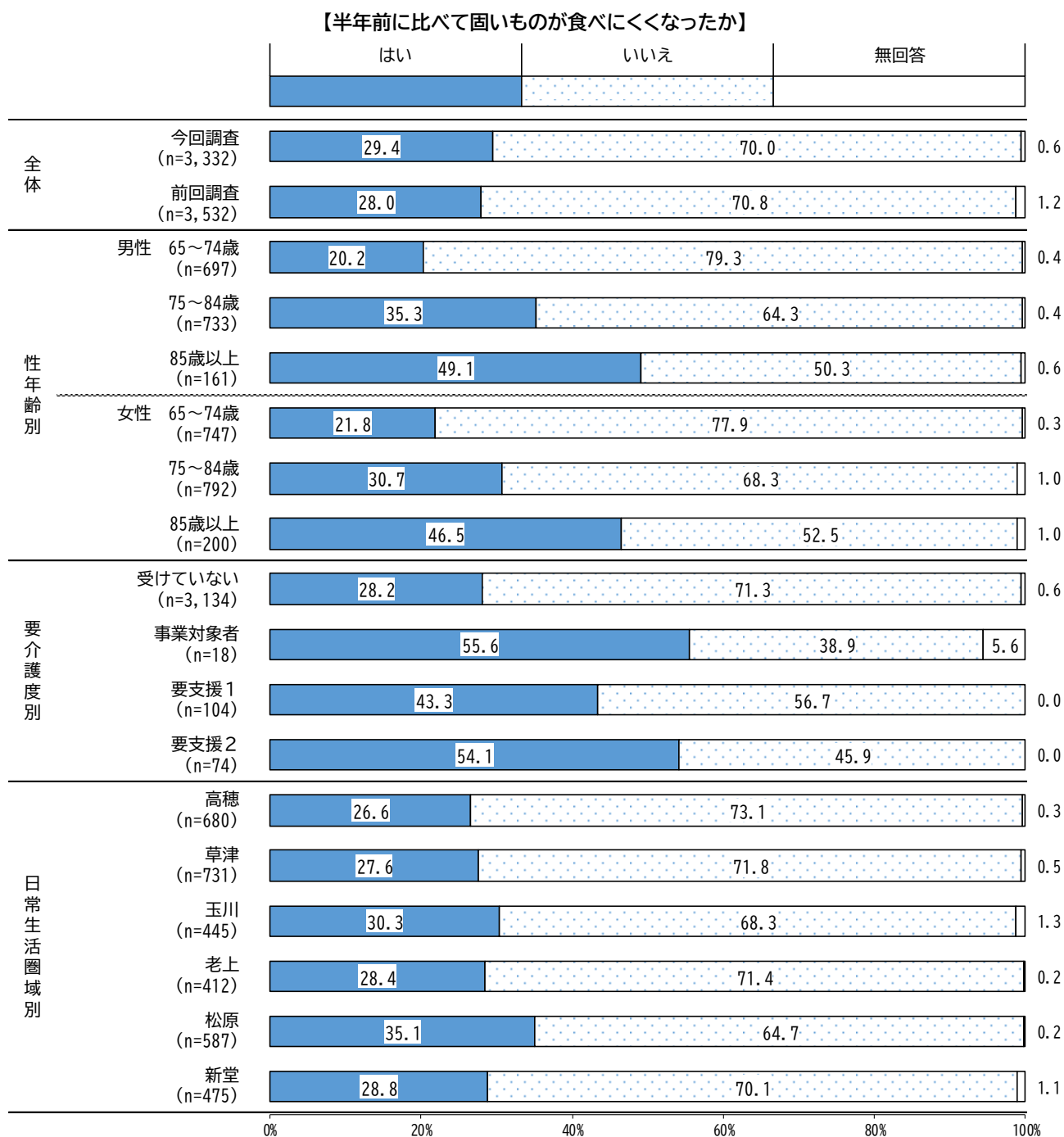
○ 男女とも 85 歳以上は「はい」が全体より 17.1～19.7 ポイント多くなっています。

【要介護度別】

○ 事業対象者、要支援1、要支援2は「はい」が全体より 13.9～26.2 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 松原は「はい」がやや多くなっています。



(3)お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つに○)

【全体】

○ お茶や汁物等でむせることがあるかについて、「はい」が25.9%、「いいえ」が73.4%となっています。

【性年齢別】

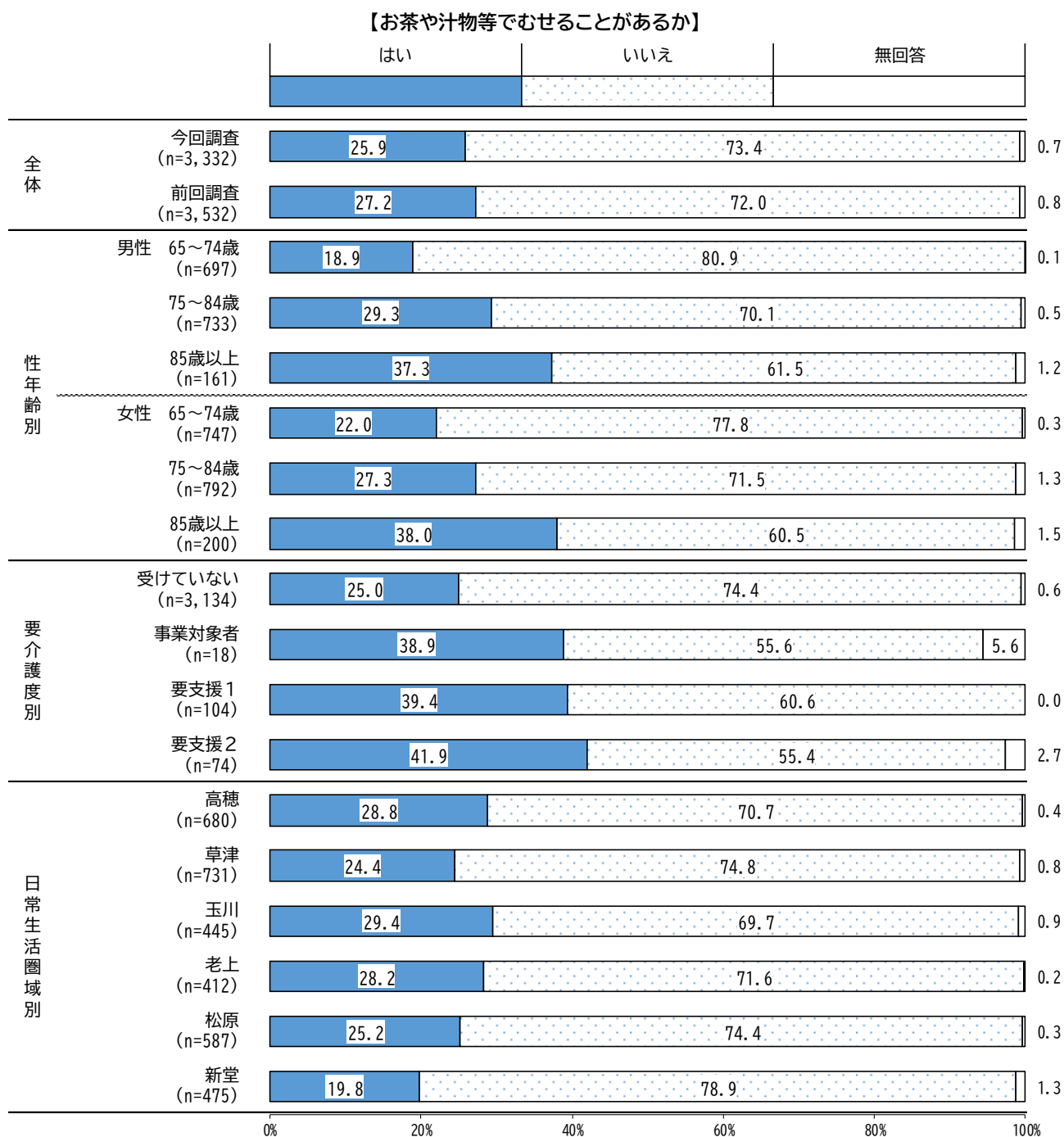
○ 男女とも年齢が上がるほど「はい」が多くなり、85歳以上は「はい」が全体より11.4～12.1ポイント多くなっています。

【要介護度別】

○ 要支援1、要支援2は「はい」が全体より13.5～16.0ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 新堂は「はい」が他の圏域に比べて少なくなっています。



(4)口の渇きが気になりますか。(1つに○)

【全体】

○ 口の渇きが気になるかについて、「はい」が28.2%、「いいえ」が71.0%となっています。

【性年齢別】

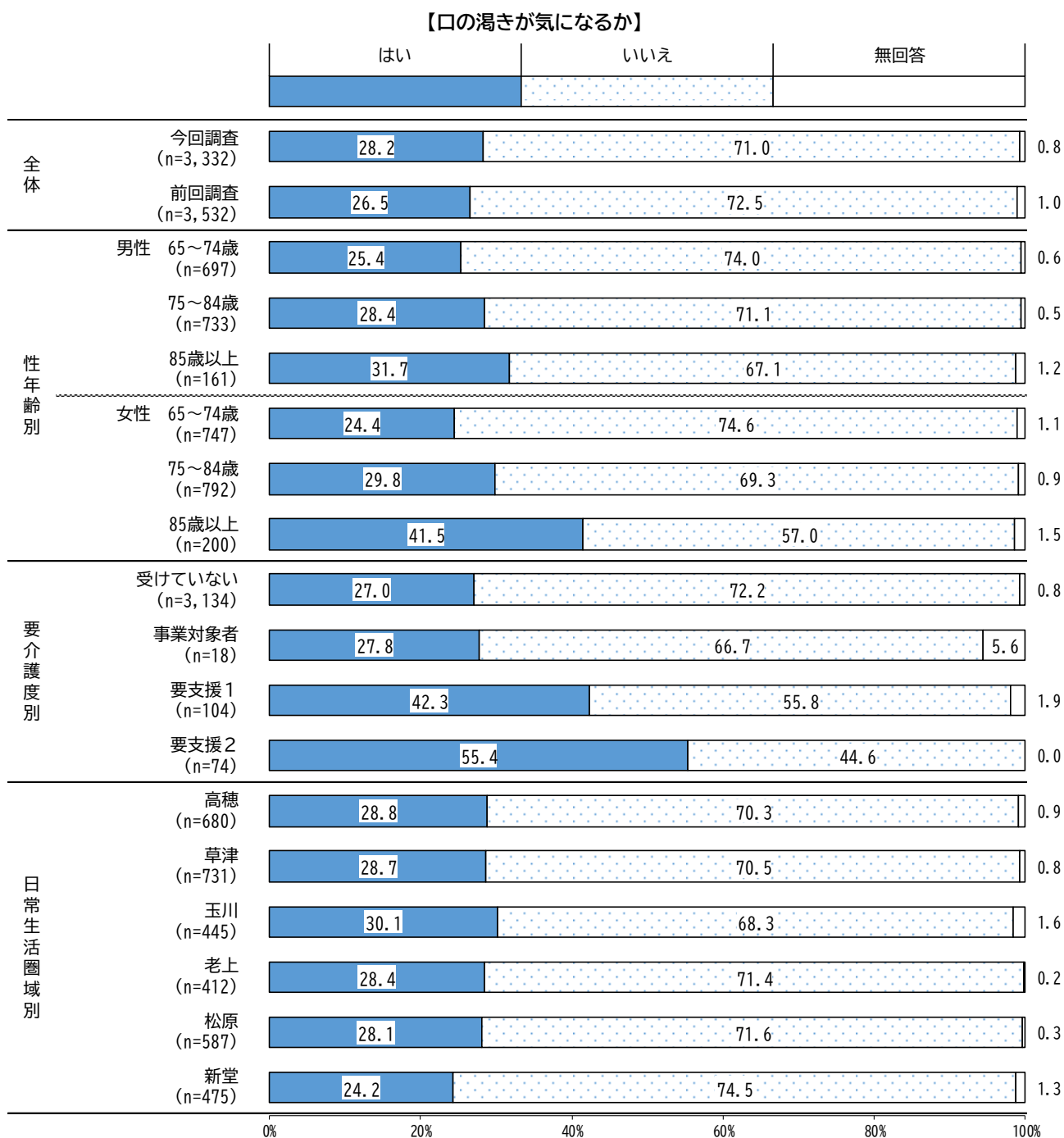
○ 男女とも年齢が上がるほど「はい」が多くなり、女性の85歳以上は「はい」が全体より13.3ポイント多くなっています。

【要介護度別】

○ 要支援1、要支援2は「はい」が全体より14.1～27.2ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 新堂は「はい」が他の圏域に比べて少なくなっています。



(5)歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。(1つに○)

【全体】

- 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日しているかについて、「はい」が93.6%、「いいえ」が5.9%となっています。

【性年齢別】

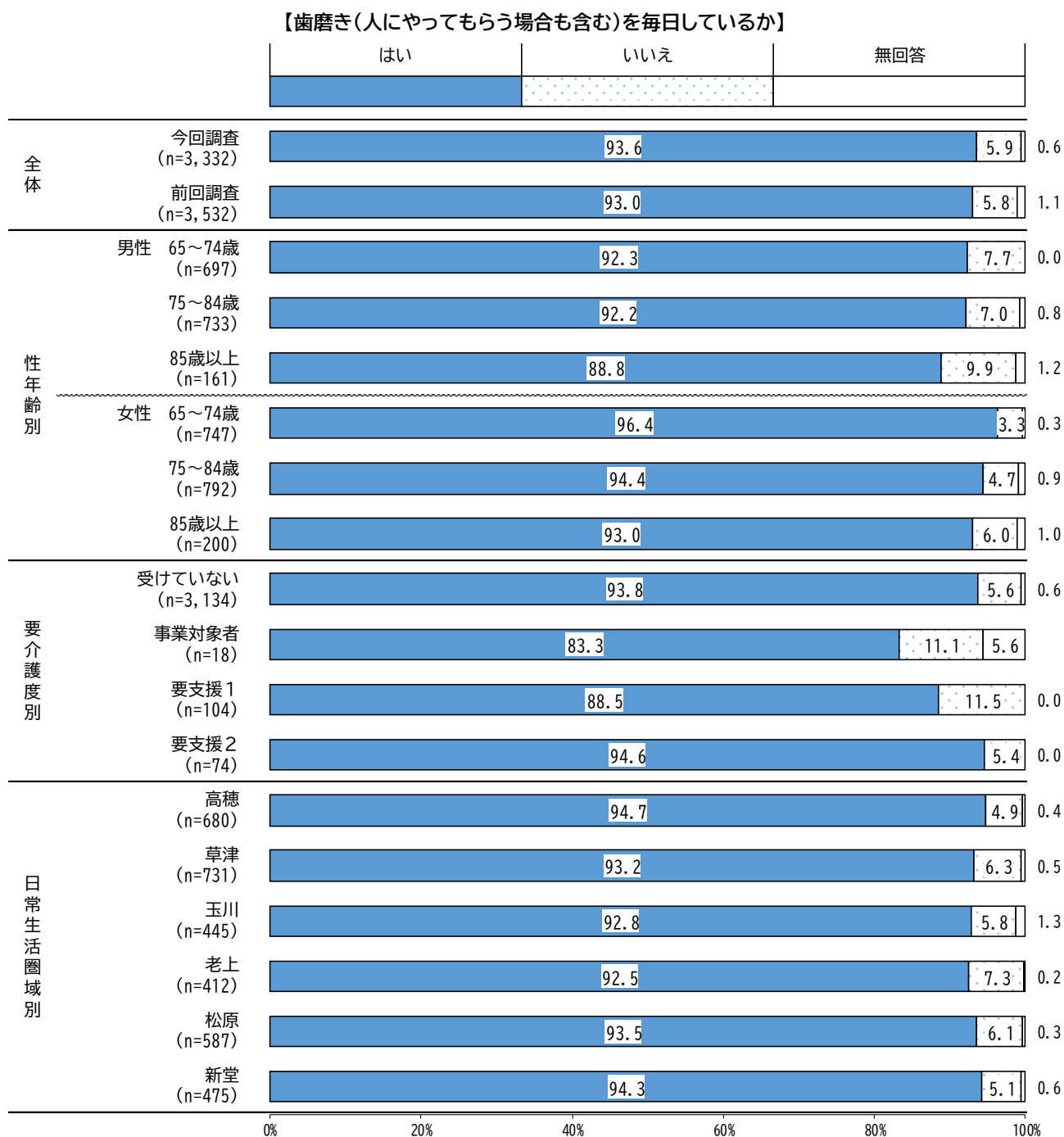
- 男女とも年齢による違いはほとんどみられません。

【要介護度別】

- 事業対象者は「はい」がやや少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 圏域による違いはほとんどみられません。



(6)歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つに○)

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

【全体】

- 歯の数と入れ歯の利用状況について、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 43.2%で最も多く、次いで「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 30.1%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 13.8%となっています。

【性年齢別】

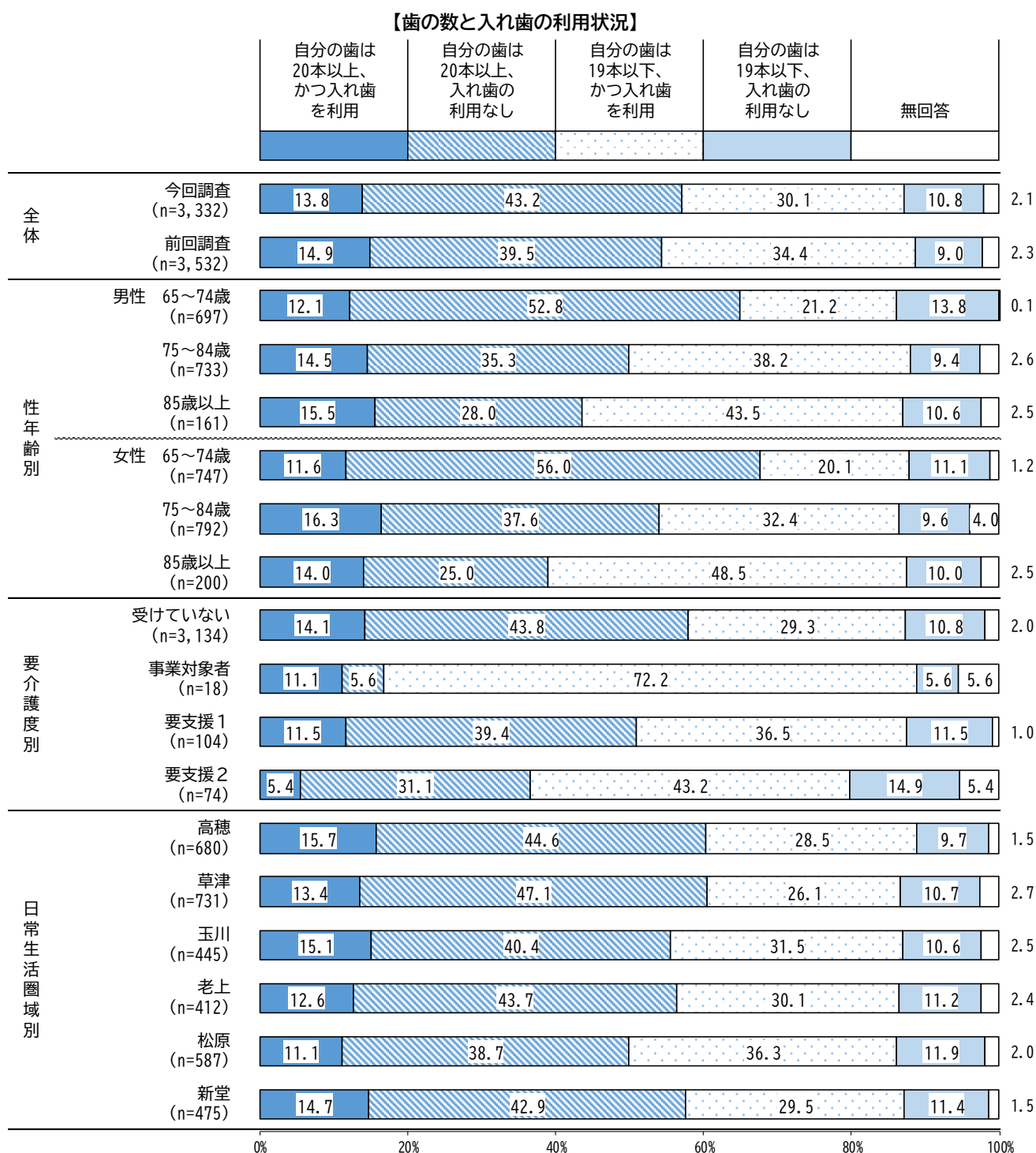
- 男女とも 85 歳以上は「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が全体より 13.4～18.4 ポイント多くなっています。

【要介護度別】

- 事業対象者は「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が全体より 42.1 ポイント多くなっています。要支援2は「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が全体より 13.1 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 松原は「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が他の圏域に比べてやや多くなっています。



①噛み合わせは良いですか。(1つに○)

【全体】

○ 噛み合わせが良いかについて、「はい」が78.9%、「いいえ」が18.5%となっています。

【性年齢別】

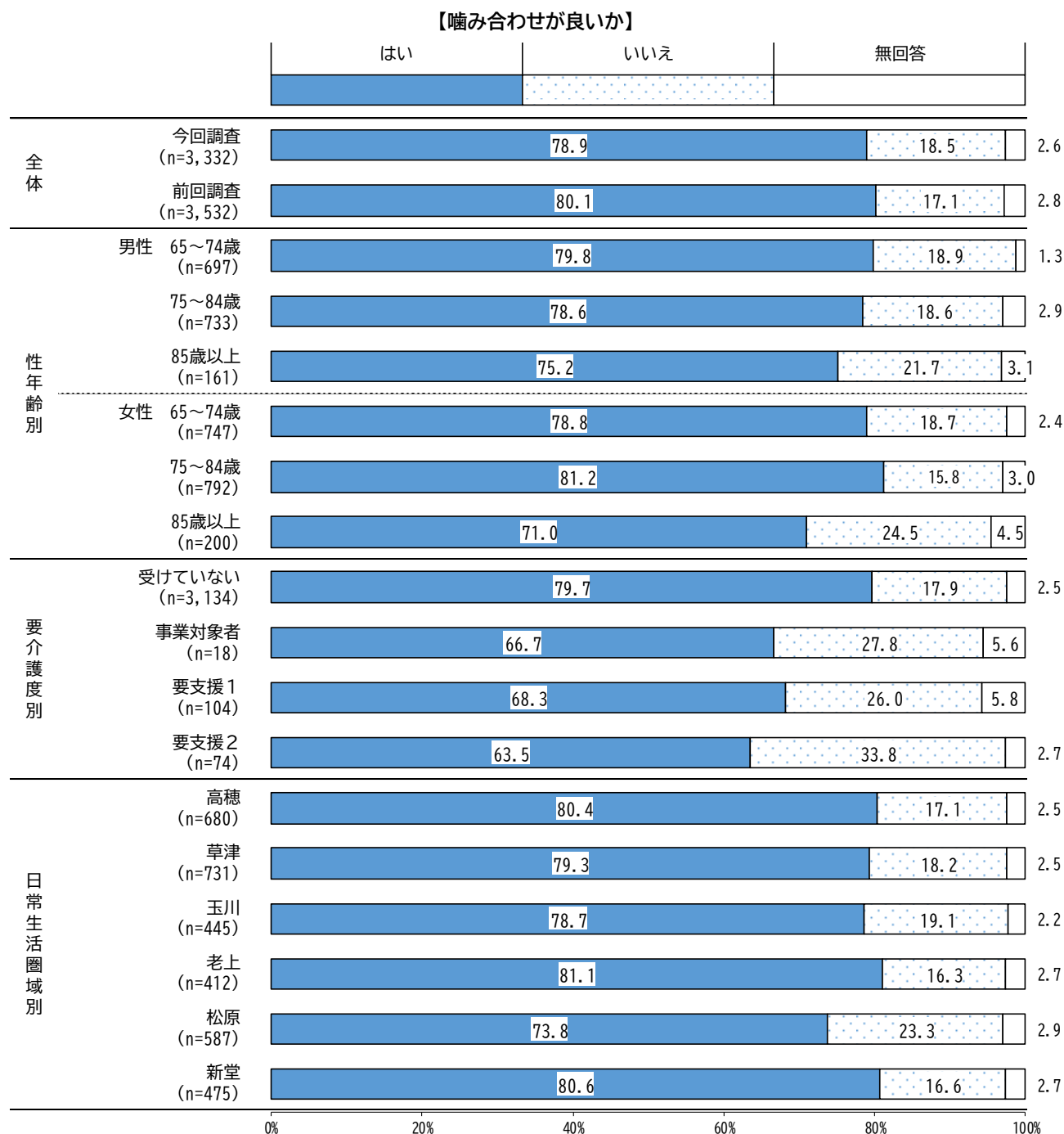
○ 男女とも85歳以上は「いいえ」が他の年齢に比べてやや多くなっています。

【要介護度別】

○ 要支援2は「いいえ」が全体より15.3ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 松原は「いいえ」が他の圏域に比べてやや多くなっています。



【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

②毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つに○)

【全体】

○ 毎日入れ歯の手入れをしているかについて、「はい」が87.5%、「いいえ」が5.6%となっています。

【性年齢別】

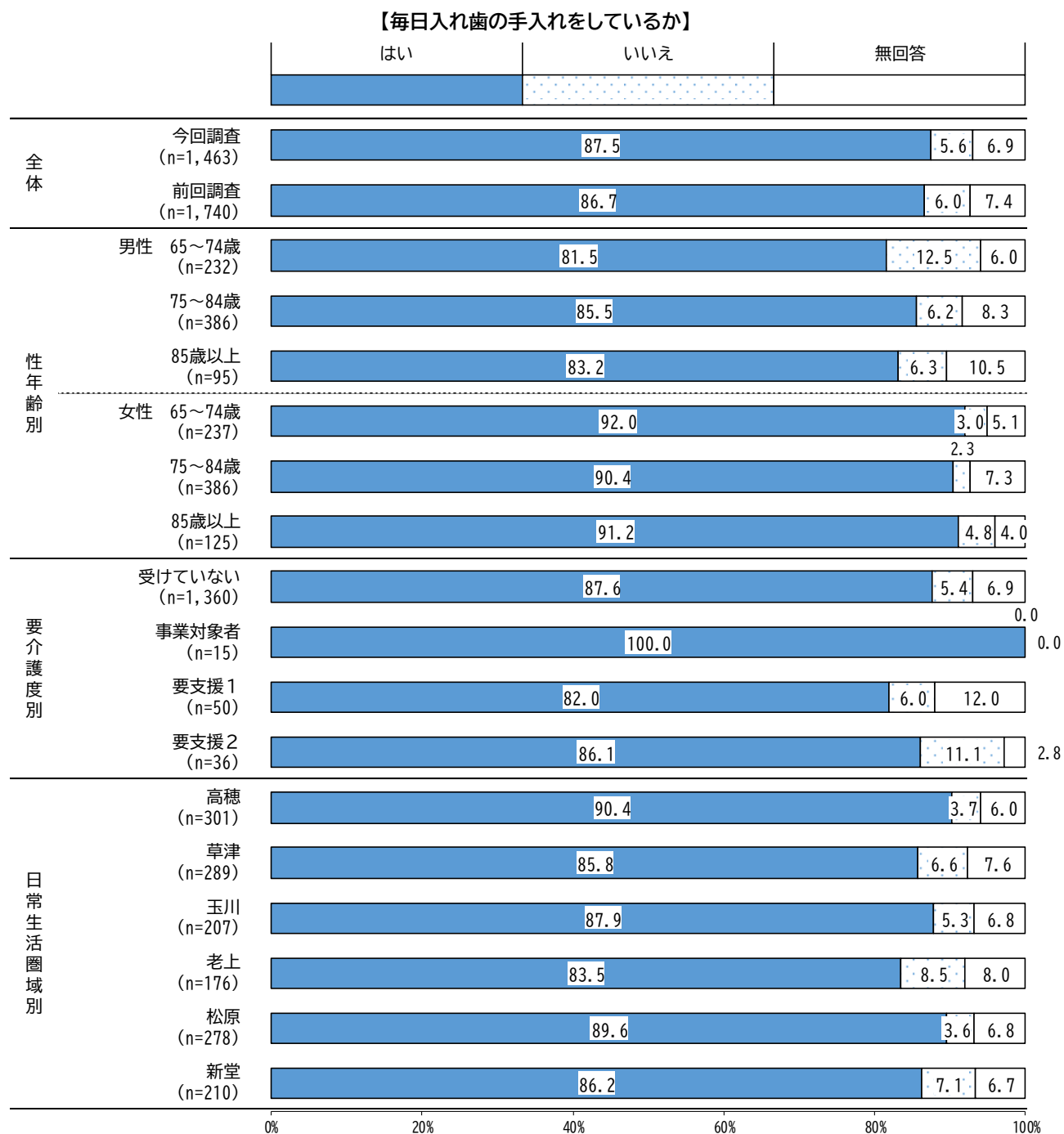
○ 女性の方が男性に比べて「はい」がやや多くなっています。年齢による違いはほとんどみられません。

【要介護度別】

○ 要支援1は「はい」が他の介護度に比べてやや少なくなっています。

【日常生活圏域別】

○ 老上は「はい」が他の圏域に比べてやや少なくなっています。



(7)6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つに○)

【全体】

○ 6か月間で2～3kg 以上の体重減少があったかについて、「はい」が 11.7%、「いいえ」が 87.2%となっています。

【性年齢別】

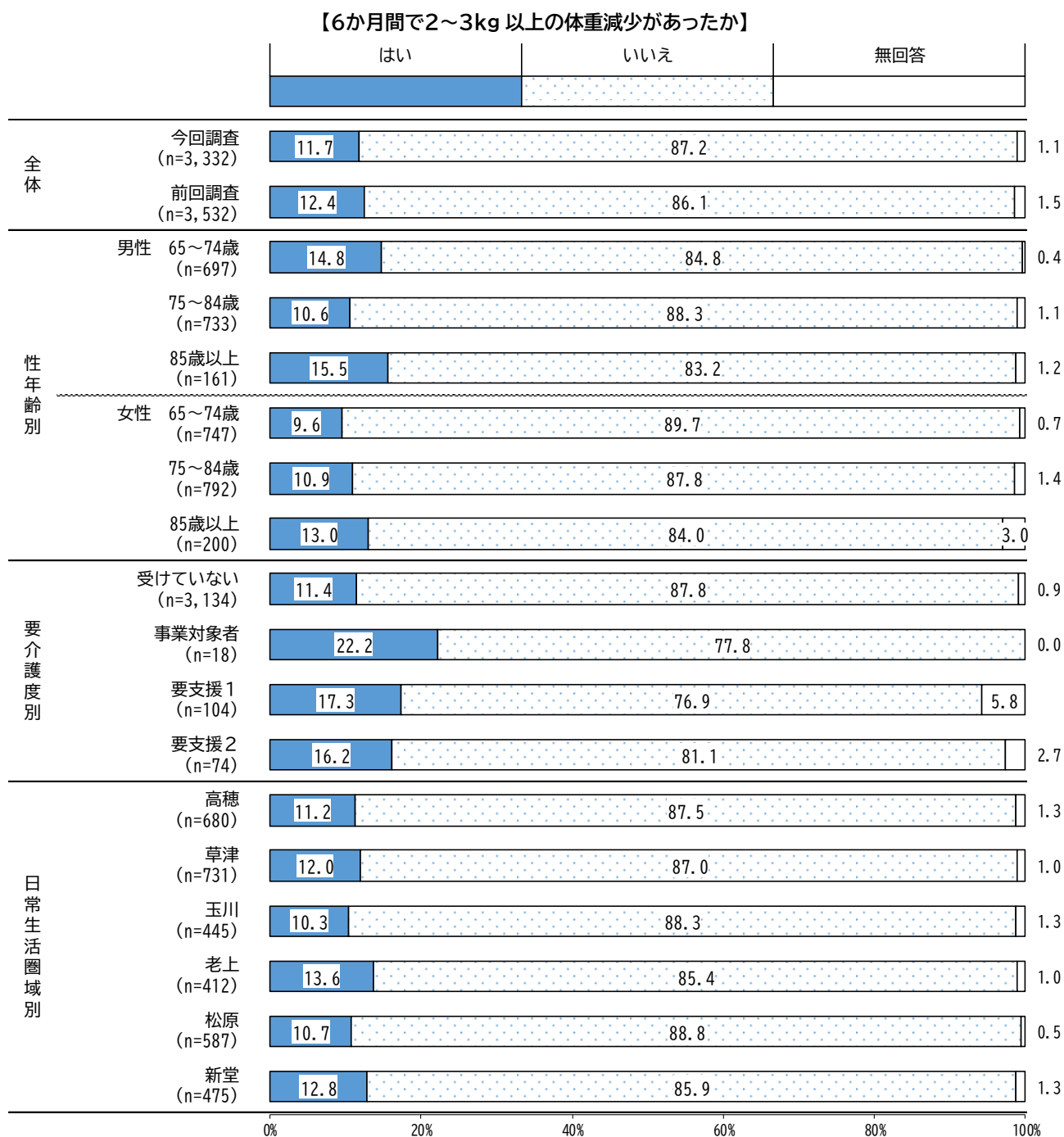
○ 男性は 65～74 歳と 85 歳以上は「はい」が 75～84 歳に比べてやや多くなっています。

【要介護度別】

○ 要支援1は「いいえ」が全体より 10.3 ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

○ 老上は「はい」が他の圏域に比べてわずかに多くなっています。



(8)どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(1つに○)

【全体】

- 誰かと食事をとにもする機会について、「毎日ある」が 62.8%で最も多く、次いで「月に何度かある」が 11.6%、「年に何度かある」が 10.6%となっています。「年に何度かある」「ほとんどない」を合わせた“孤食傾向の方”は 16.4%となっています。

【性年齢別】

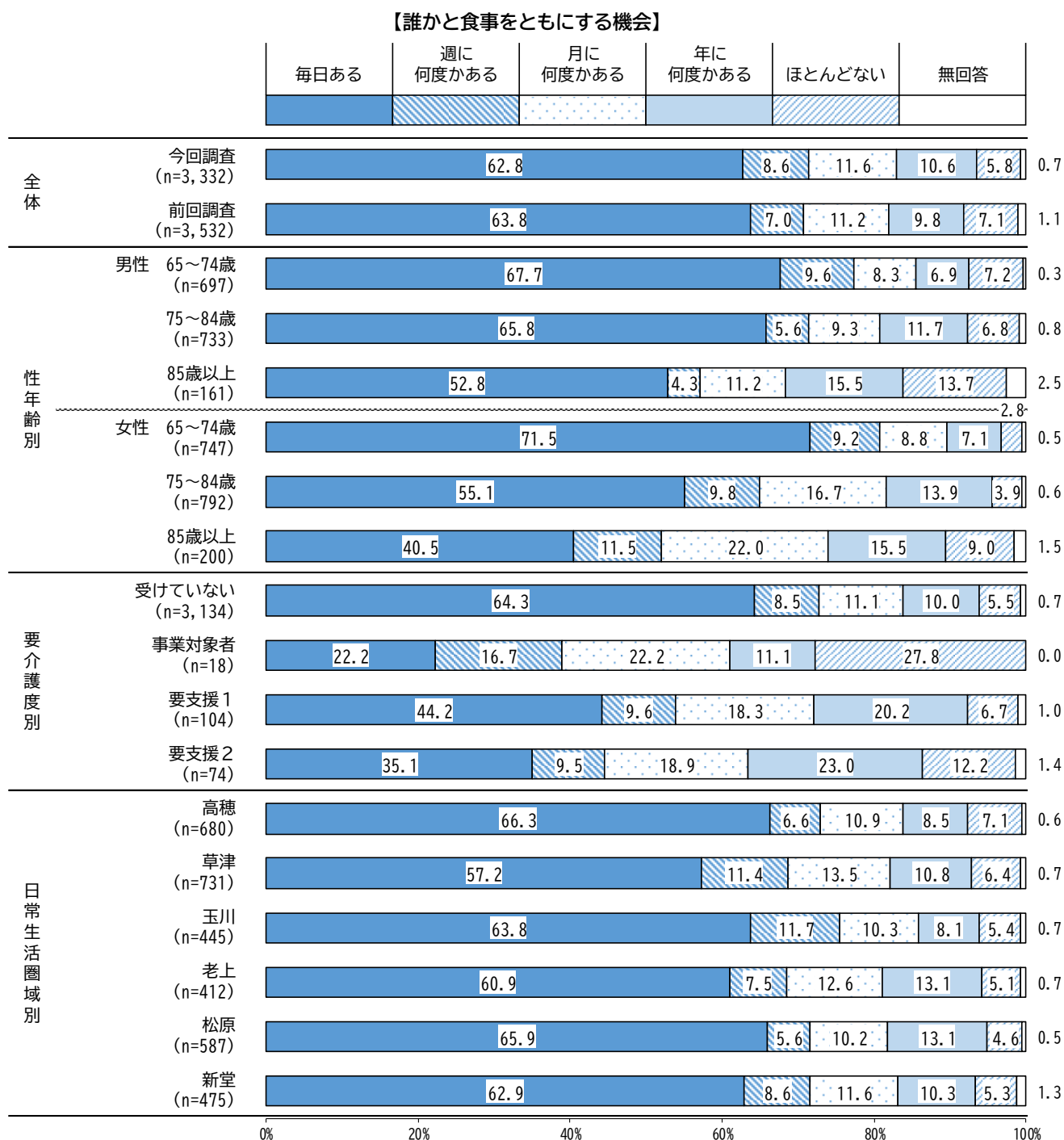
- 男性の 85 歳以上は「毎日ある」が全体より 10.0 ポイント少なくなっています。女性の 85 歳以上は「月に何度かある」が全体より 10.4 ポイント多く、「毎日ある」が 22.3 ポイント少なくなっています。

【要介護度別】

- 事業対象者は「ほとんどない」が 27.8%で最も多くなっています。「毎日ある」は事業対象者は 22.2%、要支援1は 44.2%、要支援2は 35.1%で全体に比べて大幅に少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津は「毎日ある」が他の圏域に比べて少なくなっています。



問4 毎日の生活について

(1)物忘れが多いと感じますか。(1つに○)

【全体】

○ 物忘れが多いと感じるかについて、「はい」が41.1%、「いいえ」が57.0%となっています。

【性年齢別】

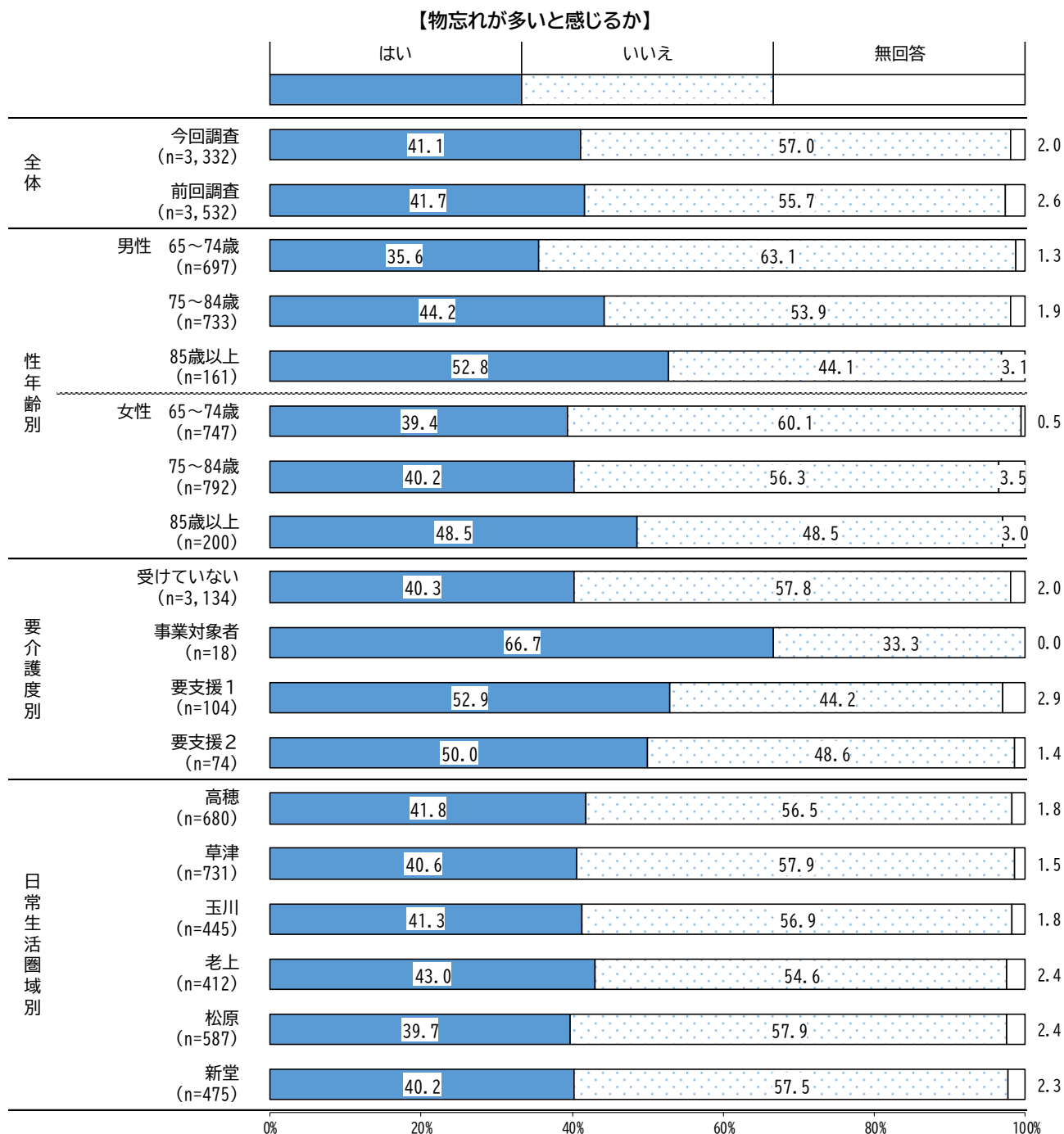
○ 男性の85歳以上は「はい」が全体より11.7ポイント多く、「いいえ」が12.9ポイント少なくなっています。

【要介護度別】

○ 事業対象者、要支援1は「はい」が全体より11.8～25.6ポイント多く、「いいえ」が12.8～23.7ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

○ 老上は「はい」が他の圏域に比べてわずかに多くなっています。



(2)自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1つに○)

【全体】

- 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについて、「はい」が 85.2%、「いいえ」が 13.7%となっています。

【性年齢別】

- 女性の方が男性に比べて「はい」がわずかに多くなっています。年齢による違いはほとんどみられません。

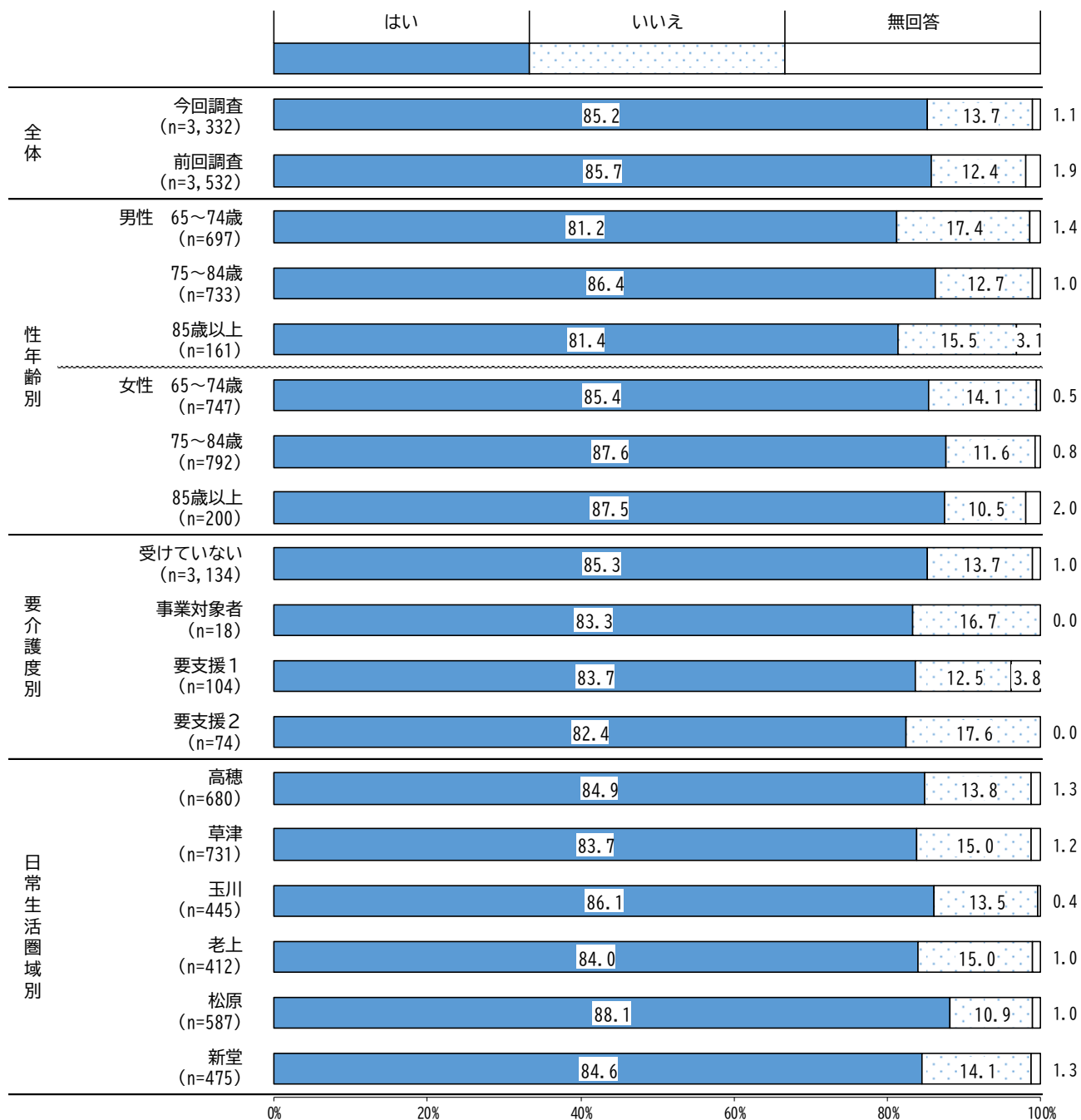
【要介護度別】

- 要介護度による違いはほとんどみられません。

【日常生活圏域別】

- 松原は「はい」が他の圏域に比べてわずかに多くなっています。

【自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか】



(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか。(1つに○)

【全体】

○ 今日が何月何日かわからない時があるかについて、「はい」が23.5%、「いいえ」が75.4%となっています。

【性年齢別】

○ 男女とも年齢が上がるほど「はい」が多くなって、85歳以上は「はい」が全体より11.5～14.4ポイント多くなっています。

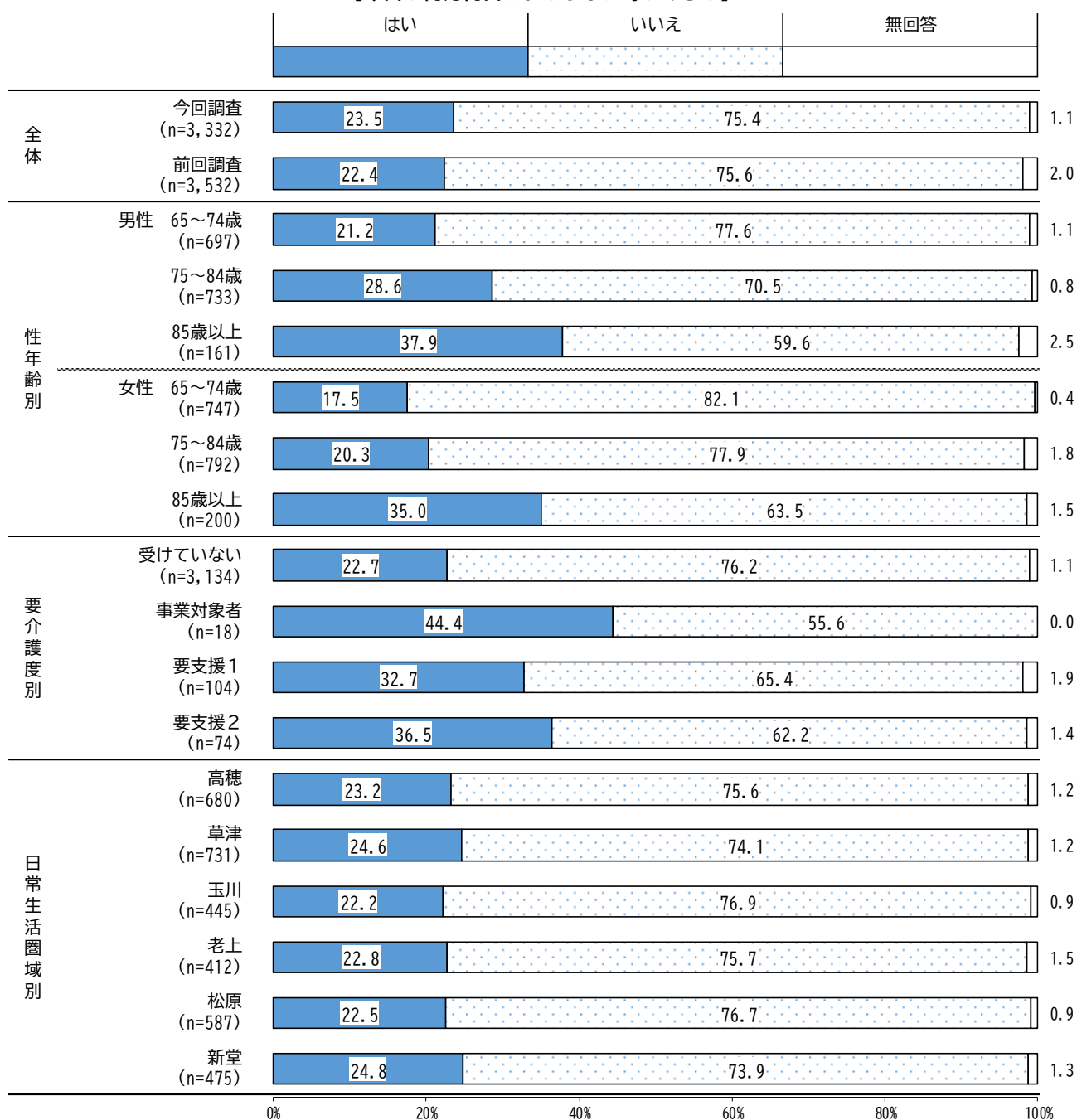
【要介護度別】

○ 事業対象者は「はい」が全体より20.9ポイント多く、要支援1、要支援2は「はい」が全体より9.2～13.0ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 圏域による違いはほとんどみられません。

【今日が何月何日かわからない時があるか】



(4)バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)(1つに○)

【全体】

- バスや電車を使って1人で外出しているかについて、「できるし、している」が 77.0%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 17.2%、「できない」が 4.8%となっています。

【性年齢別】

- 男性の 84 歳以下では「できるし、している」が8割を超えていますが、85 歳以上は 55.9%と少なくなっています。女性では 65～74 歳は「できるし、している」が8割を超えていますが、年齢が上がるほど少なくなっています。85 歳以上では「できない」が2割を超えています。

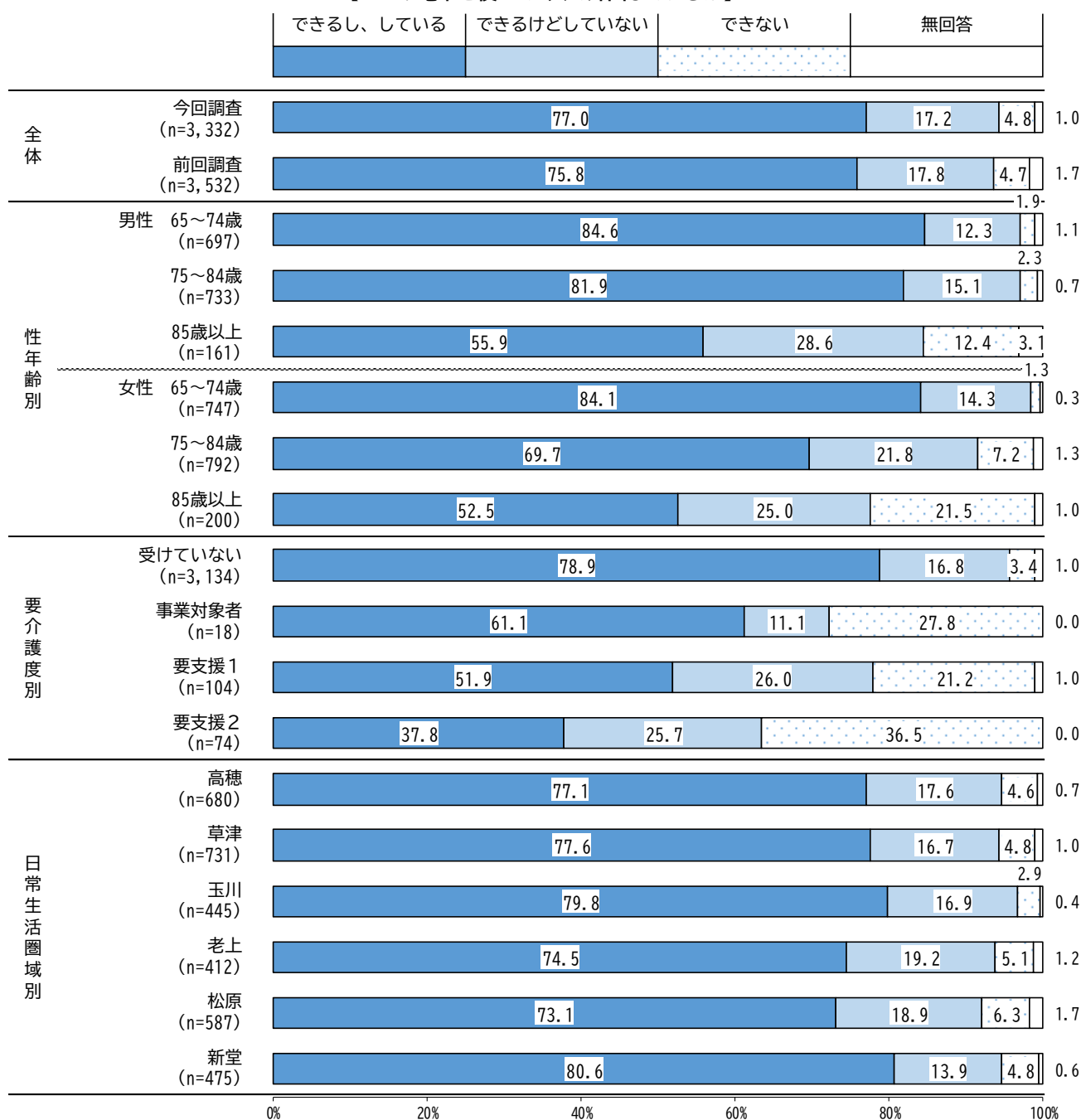
【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「できるし、している」が全体より 25.1～39.2 ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 老上と松原は「できるし、している」が他の圏域に比べてやや少なくなっています。

【バスや電車を使って1人で外出しているか】



(5)自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つに○)

【全体】

- 自分で食品・日用品の買物をしているかについて、「できるし、している」が 86.1%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が10.6%、「できない」が2.3%となっています。

【性年齢別】

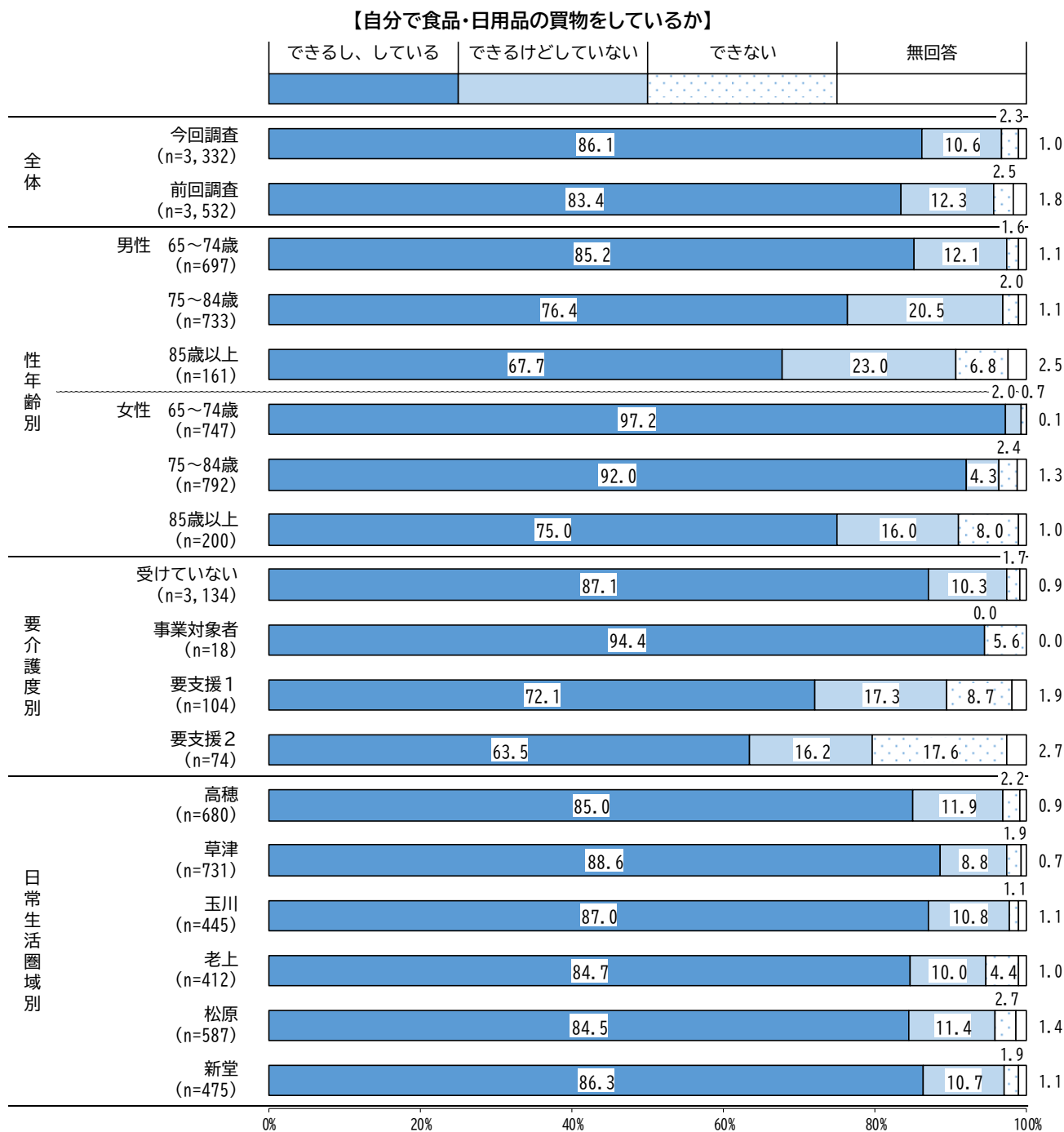
- 84 歳以下は、女性の方が男性に比べて「できるし、している」が 10 ポイント以上多くなっています。男性の 85 歳以上は「できるけどしていない」が全体より 12.4 ポイント多くなっています。

【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「できるし、している」が全体より 14.0～22.6 ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津、玉川は「できるし、している」が他の圏域に比べてわずかに多くなっています。



(6)自分で食事の用意をしていますか。(1つに○)

【全体】

- 自分で食事の用意をしているかについて、「できるし、している」が 71.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 21.3%、「できない」が 6.2%となっています。

【性年齢別】

- 「できるし、している」は男女で差が大きくなっています。男性では 75 歳以上は「できるけどしていない」と「できるし、している」がほぼ同程度となっています。女性の 84 歳以下は「できるし、している」が9割を超えており、85 歳以上でも8割を超えています。

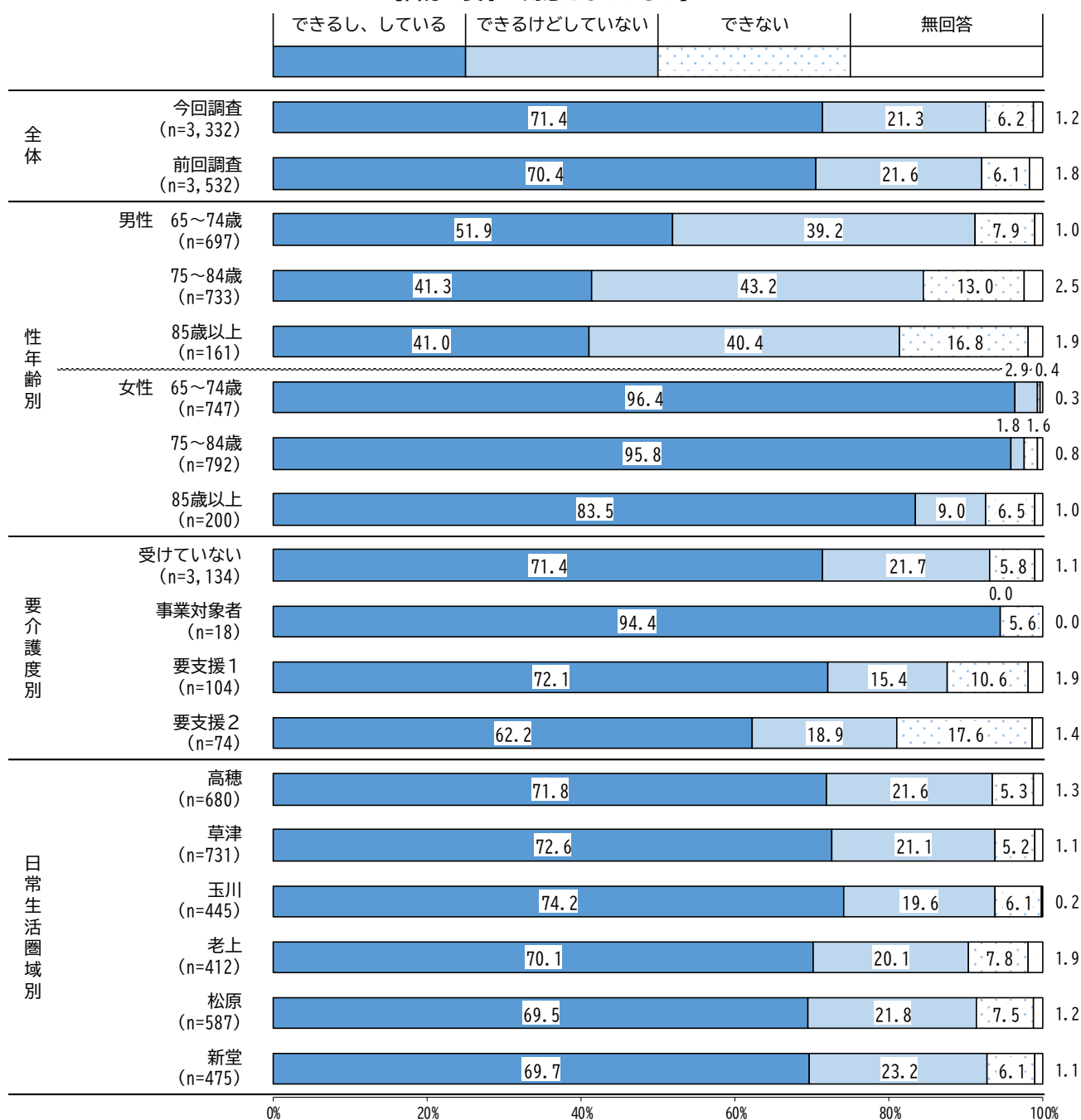
【要介護度別】

- 事業対象者のほとんど(18 人中 17 人)が女性であるため「できるし、している」が多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 玉川は「できるし、している」が他の圏域に比べてわずかに多くなっています。

【自分で食事の用意をしているか】



(7)自分で請求書の支払いをしていますか。(1つに○)

【全体】

- 自分で請求書の支払いをしているかについて、「できるし、している」が 84.6%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 12.4%、「できない」が 2.1%となっています。

【性年齢別】

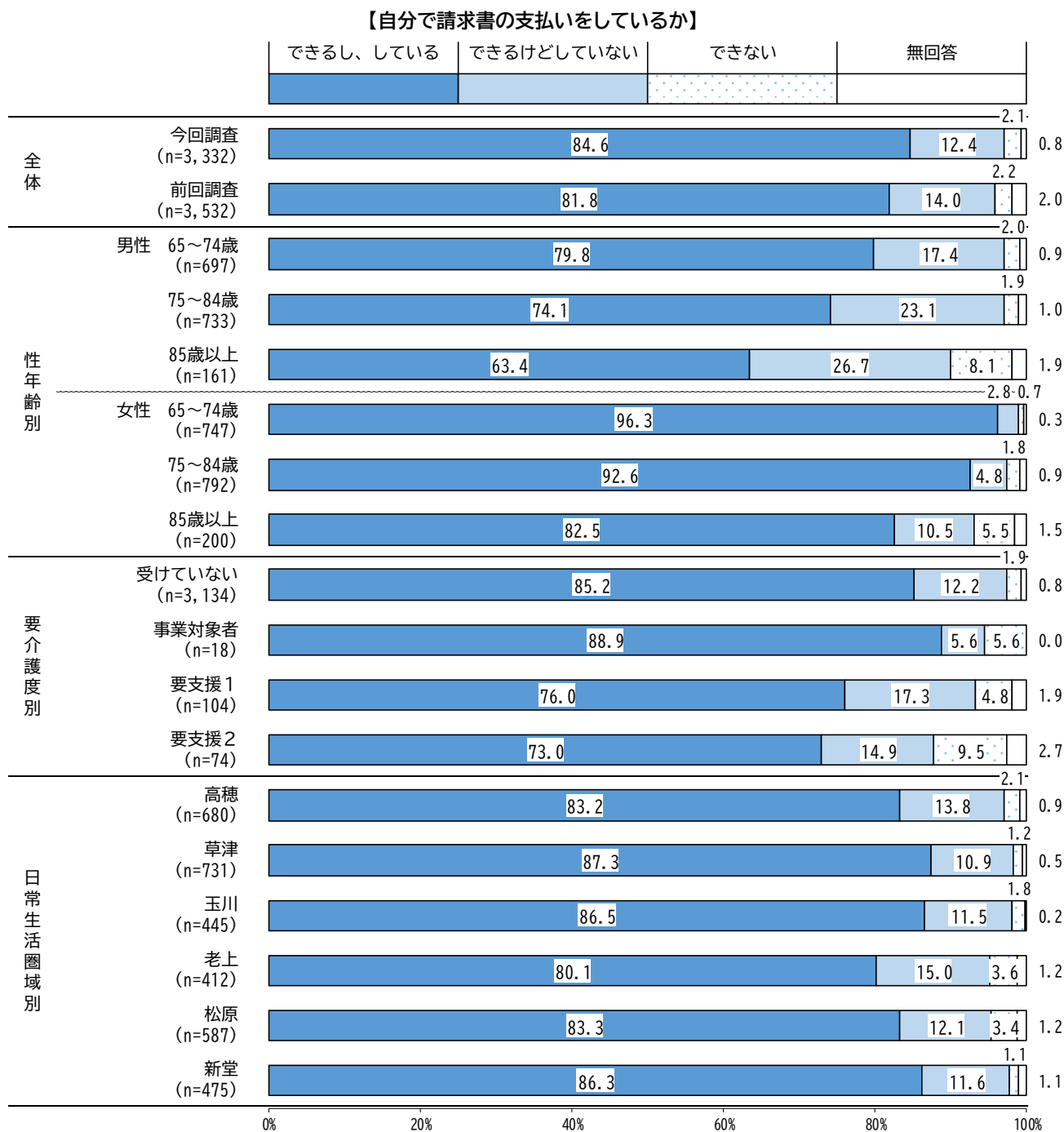
- 女性の方が男性に比べて「できるし、している」が 10 ポイント以上多くなっています。男性の 75 歳以上は「できるけどしていない」が全体より 10.7~14.3 ポイント多くなっています。

【要介護度別】

- 要支援2は「できるし、している」が全体より 11.6 ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津、玉川、新堂は「できるし、している」が他の圏域に比べてやや多くなっています。



(8)自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つに○)

【全体】

- 自分で預貯金の出し入れをしているかについて、「できるし、している」が 85.7%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 11.5%、「できない」が 2.1%となっています。

【性年齢別】

- 女性の方が男性に比べて「できるし、している」がいずれの年齢も 10 ポイント以上多くなっています。男性の 85 歳以上は「できるけどしていない」が全体より 16.5 ポイント多くなっています。「できない」はいずれの年齢もわずかとなっています。

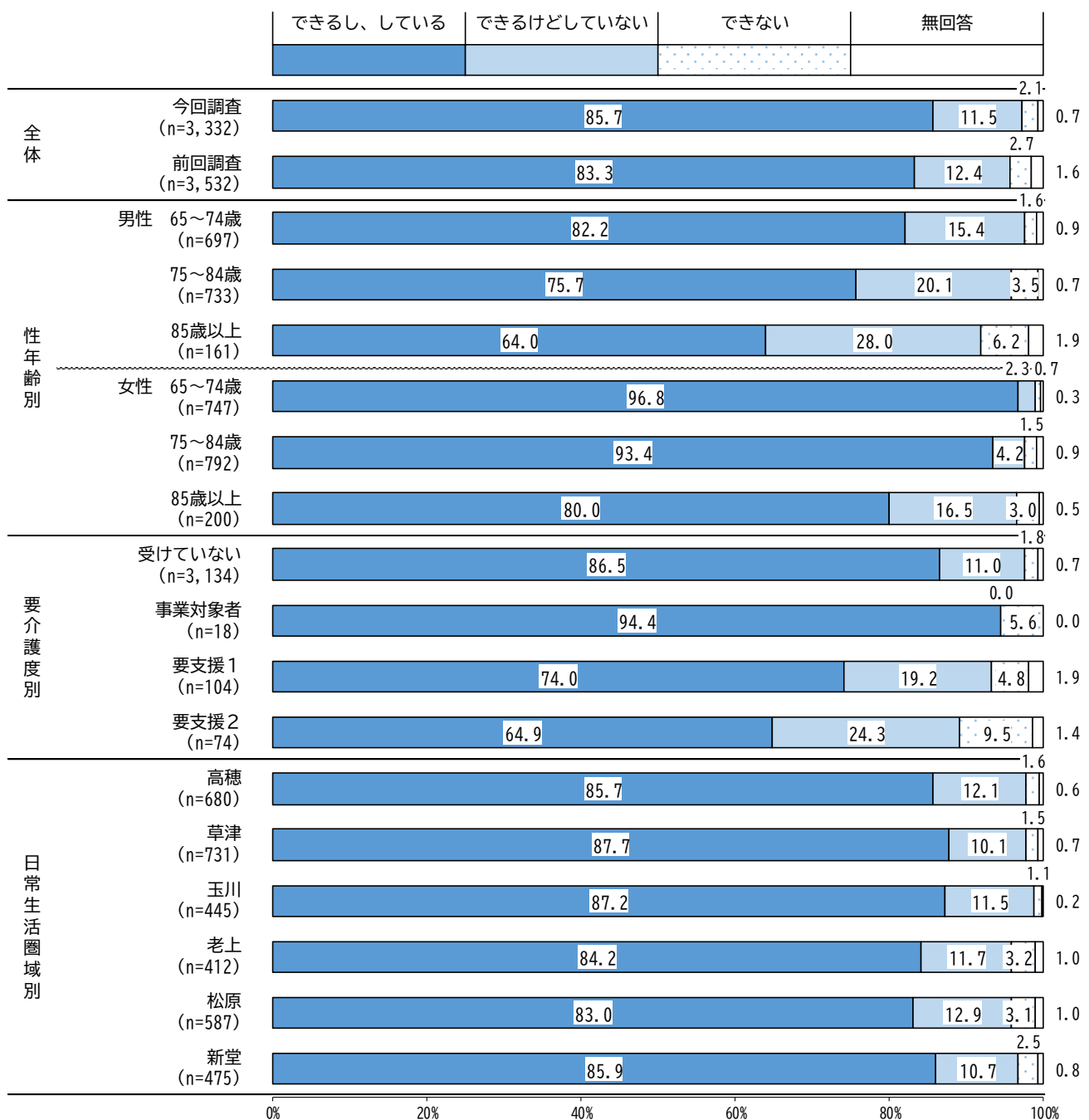
【要介護度別】

- 要支援1・要支援2は「できるし、している」が全体より 11.7～20.8 ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津、玉川は「できるし、している」が他の圏域に比べてわずかに多くなっています。

【自分で預貯金の出し入れをしているか】



(9)年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。(1つに○)

【全体】

- 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けるかについて、「はい」が 92.8%、「いいえ」が 5.9%となっています。

【性年齢別】

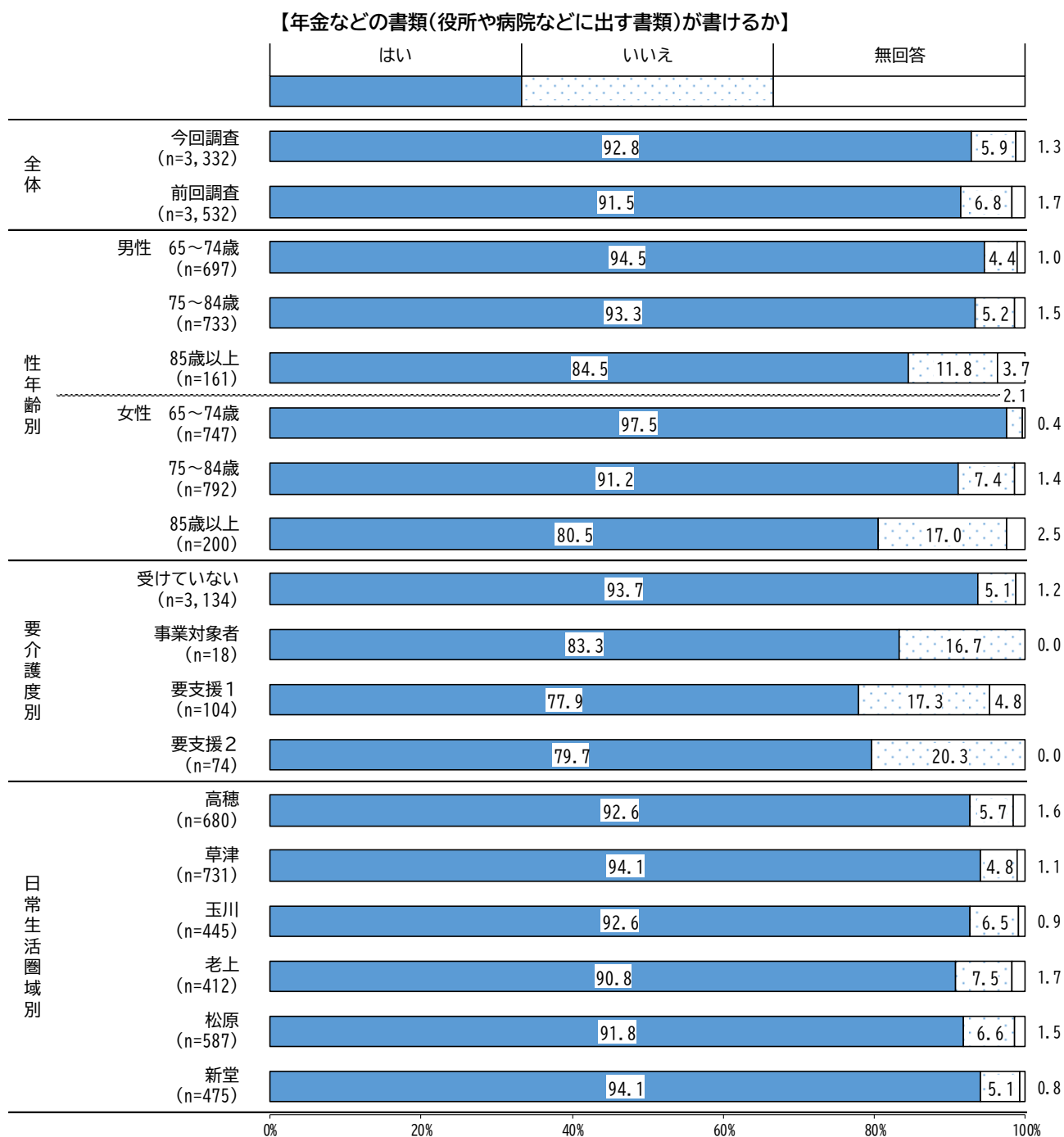
- 女性の 85 歳以上は「いいえ」が全体より 11.1 ポイント多くなっています。

【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「いいえ」が全体より 11.4～14.4 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 圏域による違いはほとんどみられません。



(10)新聞を読んでいますか。(1つに○)

【全体】

- 新聞を読んでいるかについて、「はい」が71.8%、「いいえ」が27.2%となっています。
- 「はい」は前回調査が78.9%と今回調査の71.8%に比べて多くなっています。「いいえ」は今回調査では27.2%で前回調査の19.7%に比べて多くなっています。

【性年齢別】

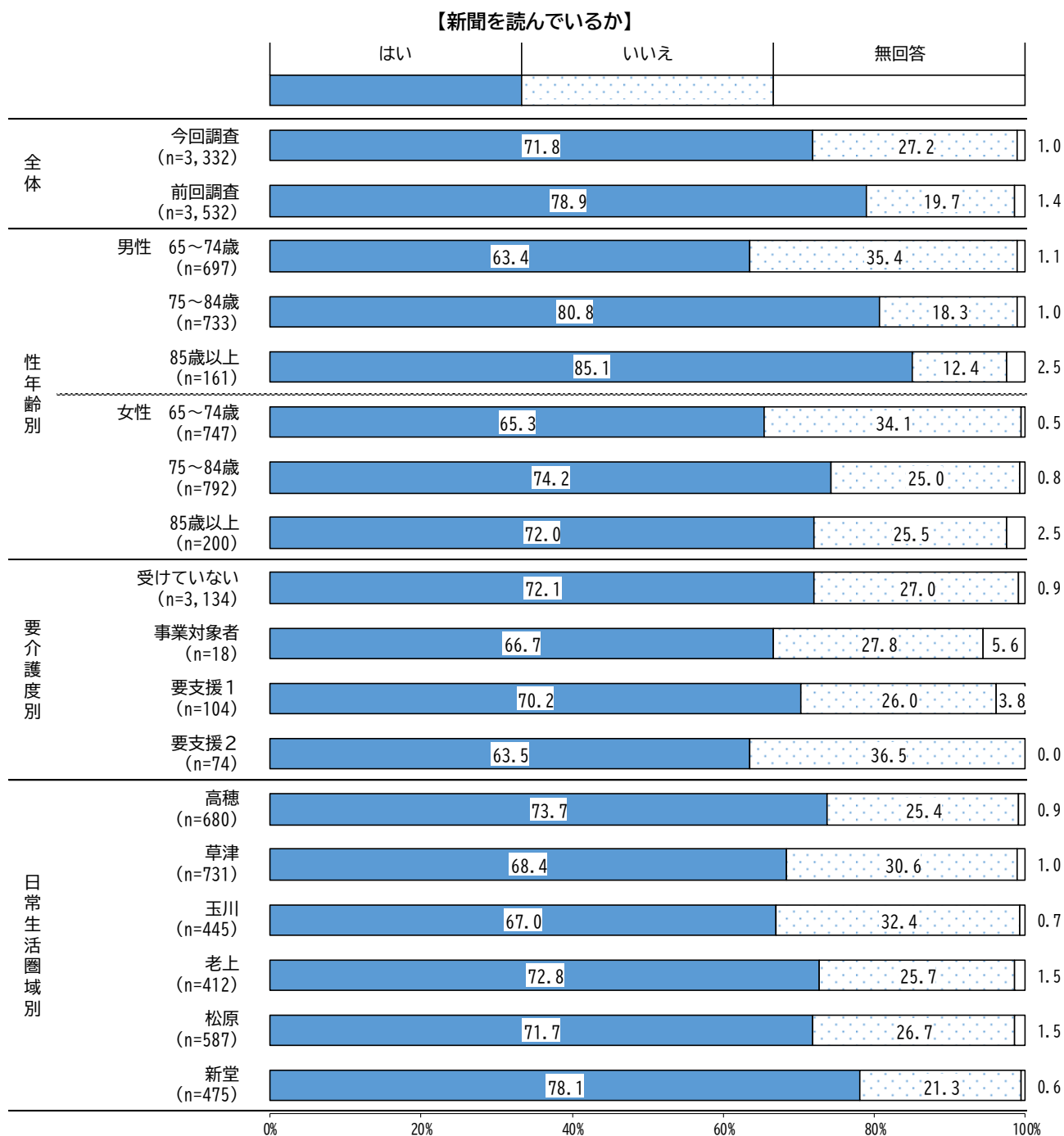
- 男性は年齢が上がるほど「はい」が多くなっており、85歳以上は「はい」が全体より13.3ポイント多くなっています。女性は年齢による違いが小さく、75歳以上では男性に比べて「はい」が少なくなっています。

【要介護度別】

- 要支援2は、他に比べて「はい」がやや少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津と玉川は「はい」が他の圏域に比べて少なくなっています。



(11)本や雑誌を読んでいますか。(1つに○)

【全体】

○ 本や雑誌を読んでいるかについて、「はい」が69.3%、「いいえ」が29.6%となっています。

【性年齢別】

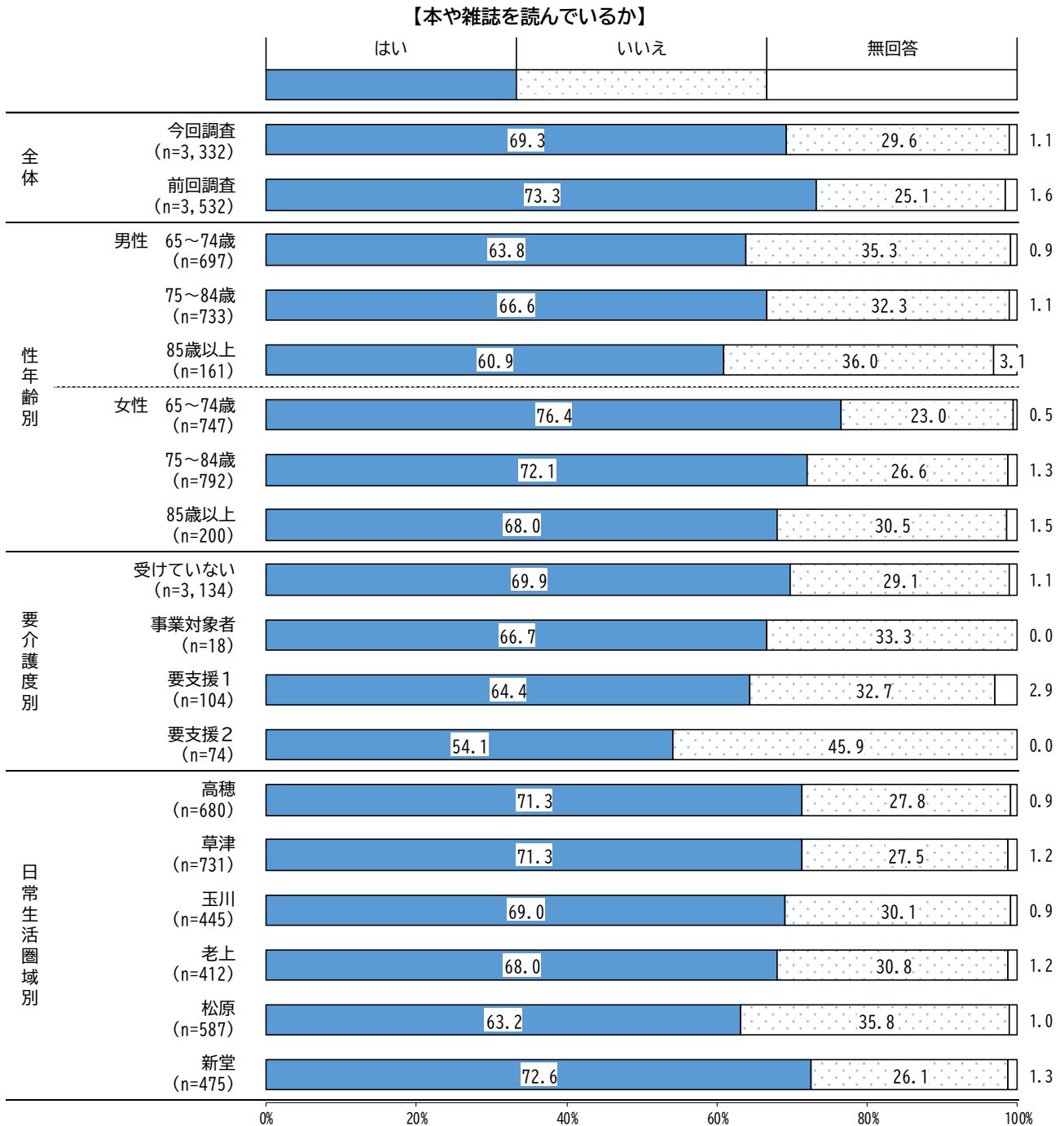
○ 男性は年齢による違いは小さいですが、女性は年齢が上がるほど「いいえ」が多くなっています。

【要介護度別】

○ 要支援2は「いいえ」が全体より16.3ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 松原は「いいえ」が他に比べて多くなっています。



(12)健康についての記事や番組に関心がありますか。(1つに○)

【全体】

○ 健康についての記事や番組に関心があるかについて、「はい」が 89.9%、「いいえ」が 9.3%となっています。

【性年齢別】

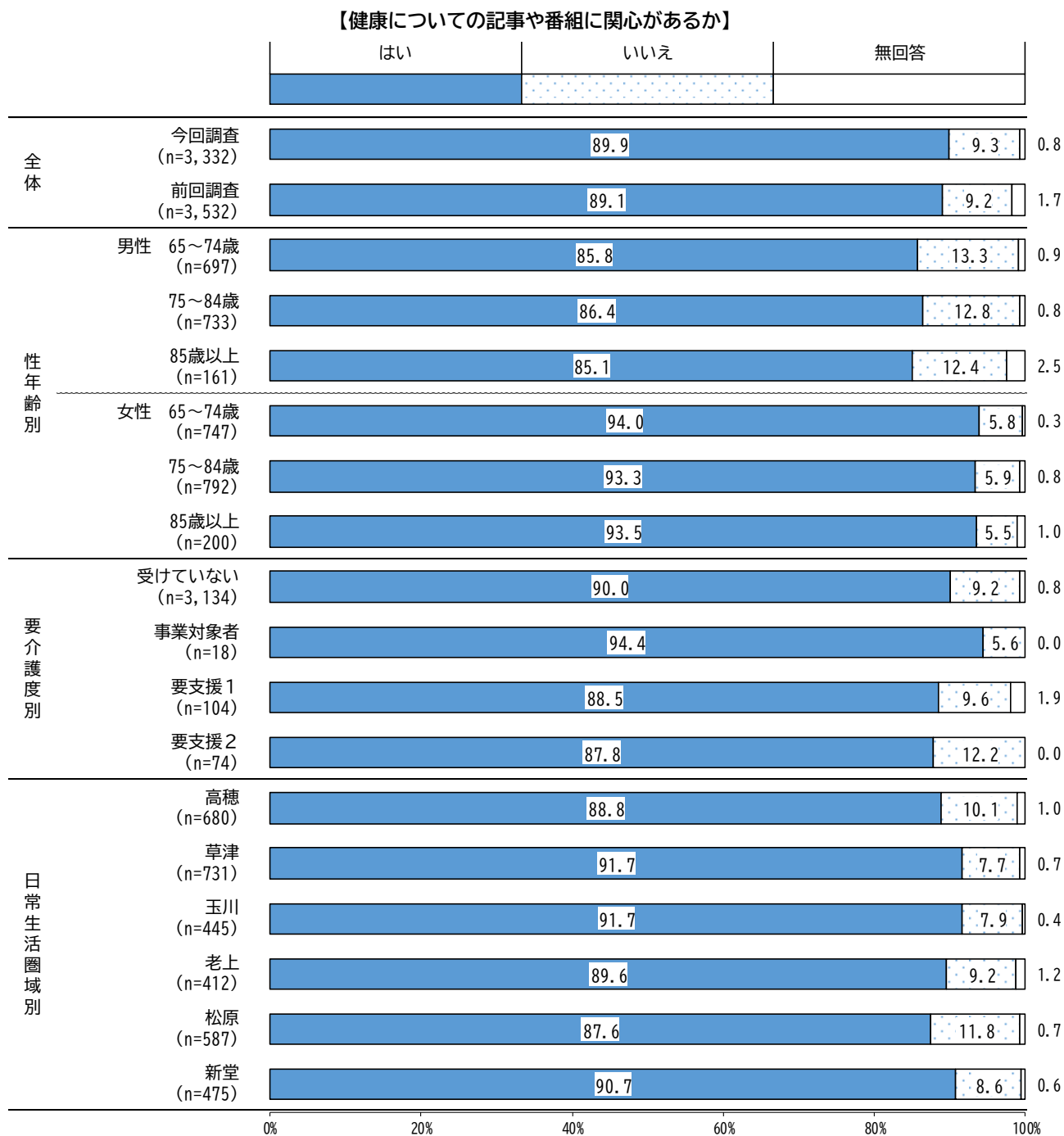
○ 男女とも年齢による違いはほとんどみられません。女性の方が男性に比べて「はい」がやや多くなっています。

【要介護度別】

○ 事業対象者は「はい」がやや多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 圏域による違いはほとんどみられません。



(13)友人の家を訪ねていますか。(1つに○)

【全体】

○ 友人の家を訪ねているかについて、「はい」が43.4%、「いいえ」が55.6%となっています。

【性年齢別】

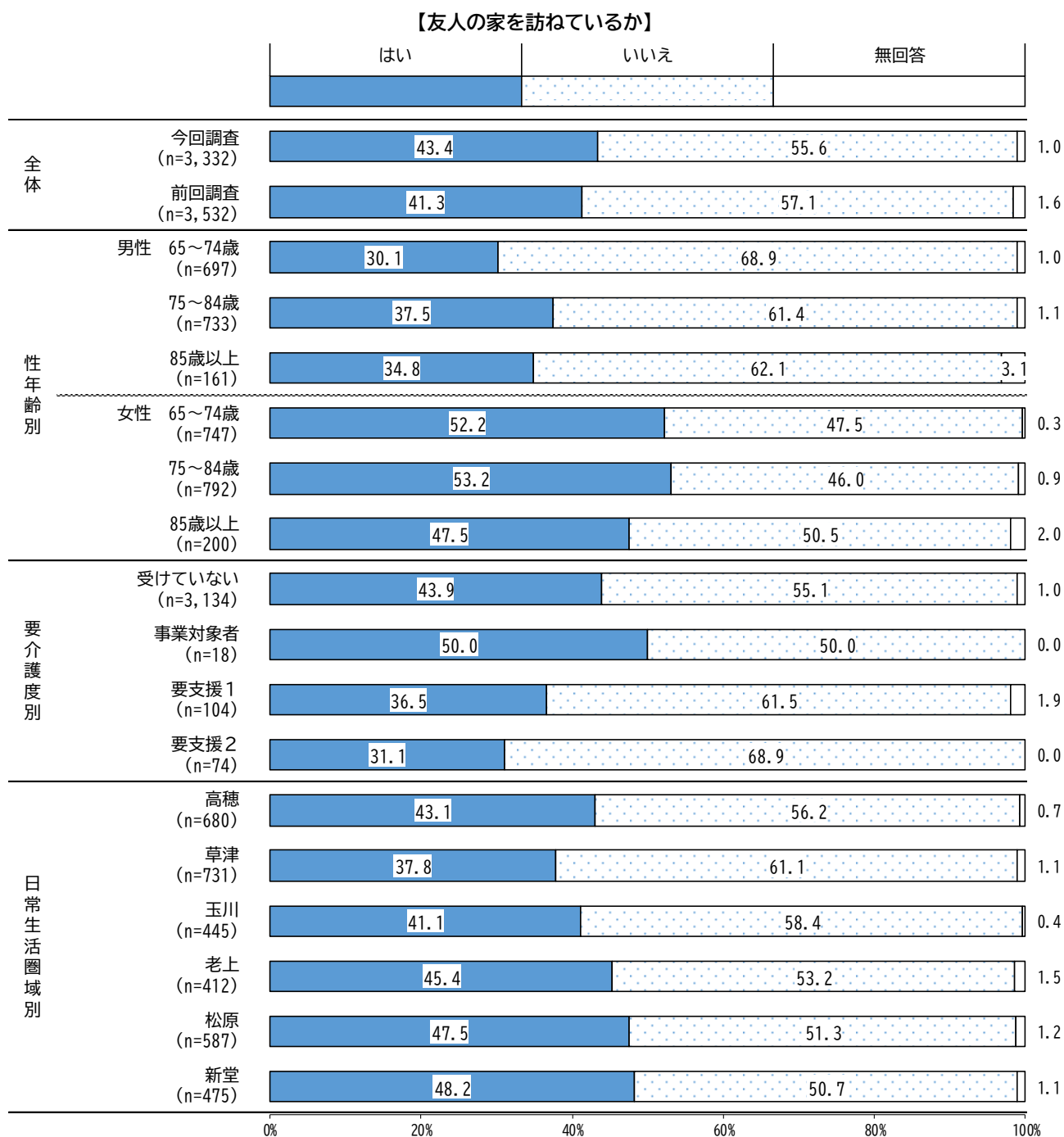
○ 女性の方が男性に比べて「はい」がいずれの年齢も 10 ポイント以上多くなっています。男性の 65～74 歳は「いいえ」が全体より 13.3 ポイント多くなっています。

【要介護度別】

○ 要支援1、要支援2は「いいえ」が他に比べて多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 草津は「いいえ」が他の圏域に比べて多く、新堂と比べると 10 ポイント以上の差がみられます。



(14)家族や友人の相談にのっていますか。(1つに○)

【全体】

○ 家族や友人の相談にのっているかについて、「はい」が76.5%、「いいえ」が22.5%となっています。

【性年齢別】

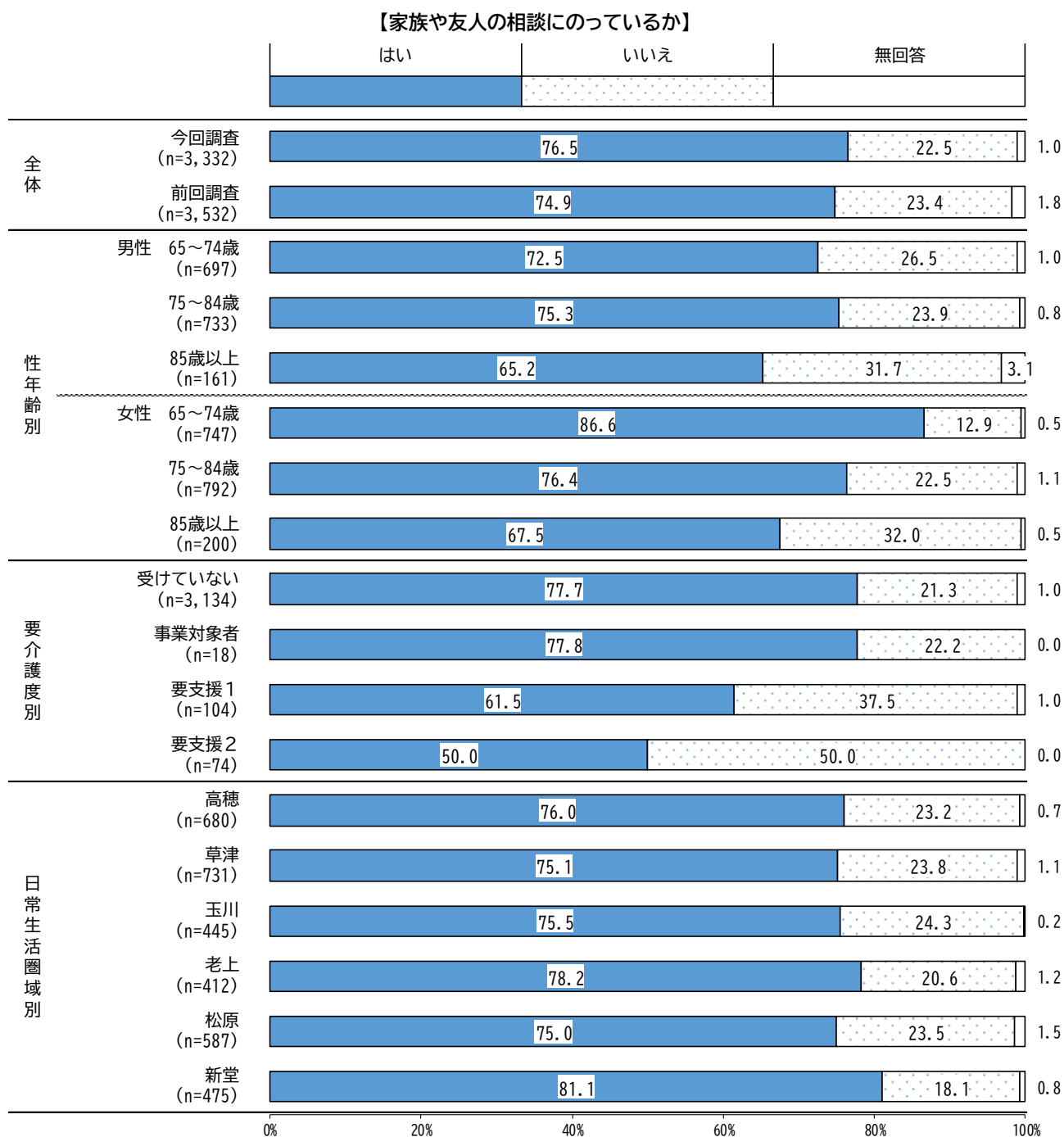
○ 女性の方が男性に比べて「はい」がいずれの年齢も多くなっていますが、女性は年齢による違いが男性に比べて大きくなっています。

【要介護度別】

○ 要支援1、要支援2は「いいえ」が全体より15.0～27.5ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 新堂は「はい」が他の圏域に比べてやや多くなっています。



(15) 病人を見舞うことができますか。(1つに○)

【全体】

○ 病人を見舞うことができるかについて、「はい」が 86.7%、「いいえ」が 11.7%となっています。

【性年齢別】

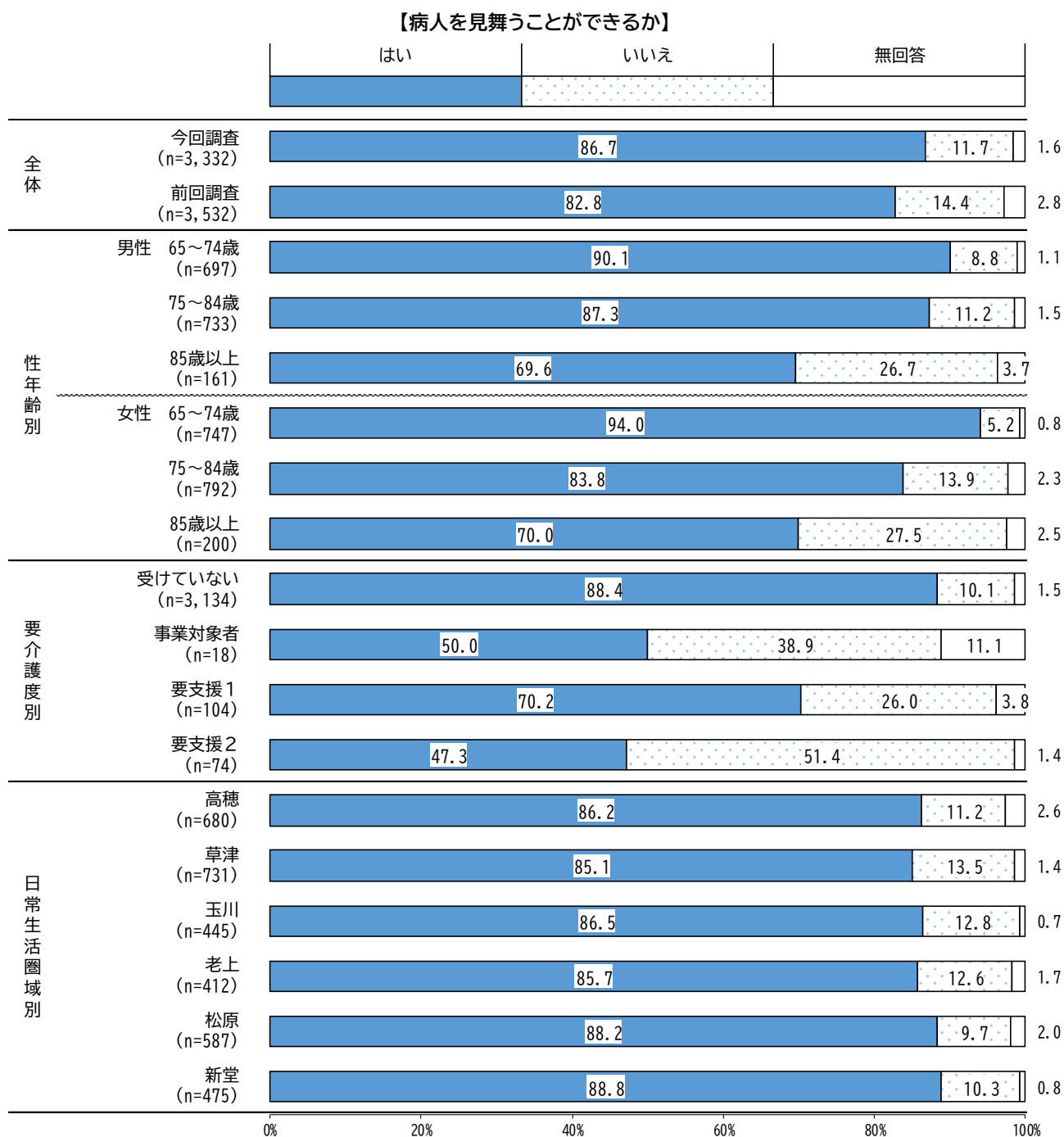
○ 男女とも 65～74 歳は「はい」が 90%を超えていますが、年齢が上がるほど少なくなり、85 歳以上では 70%程度となっています。85 歳以上は「いいえ」が全体より 15.0～15.8 ポイント多くなっています。

【要介護度別】

○ 要支援2は「いいえ」が全体より 39.7 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 圏域による違いはほとんどみられません。



(16)若い人に自分から話しかけることがありますか。(1つに○)

【全体】

○ 若い人に自分から話しかけることがあるかについて、「はい」が76.1%、「いいえ」が22.6%となっています。

【性年齢別】

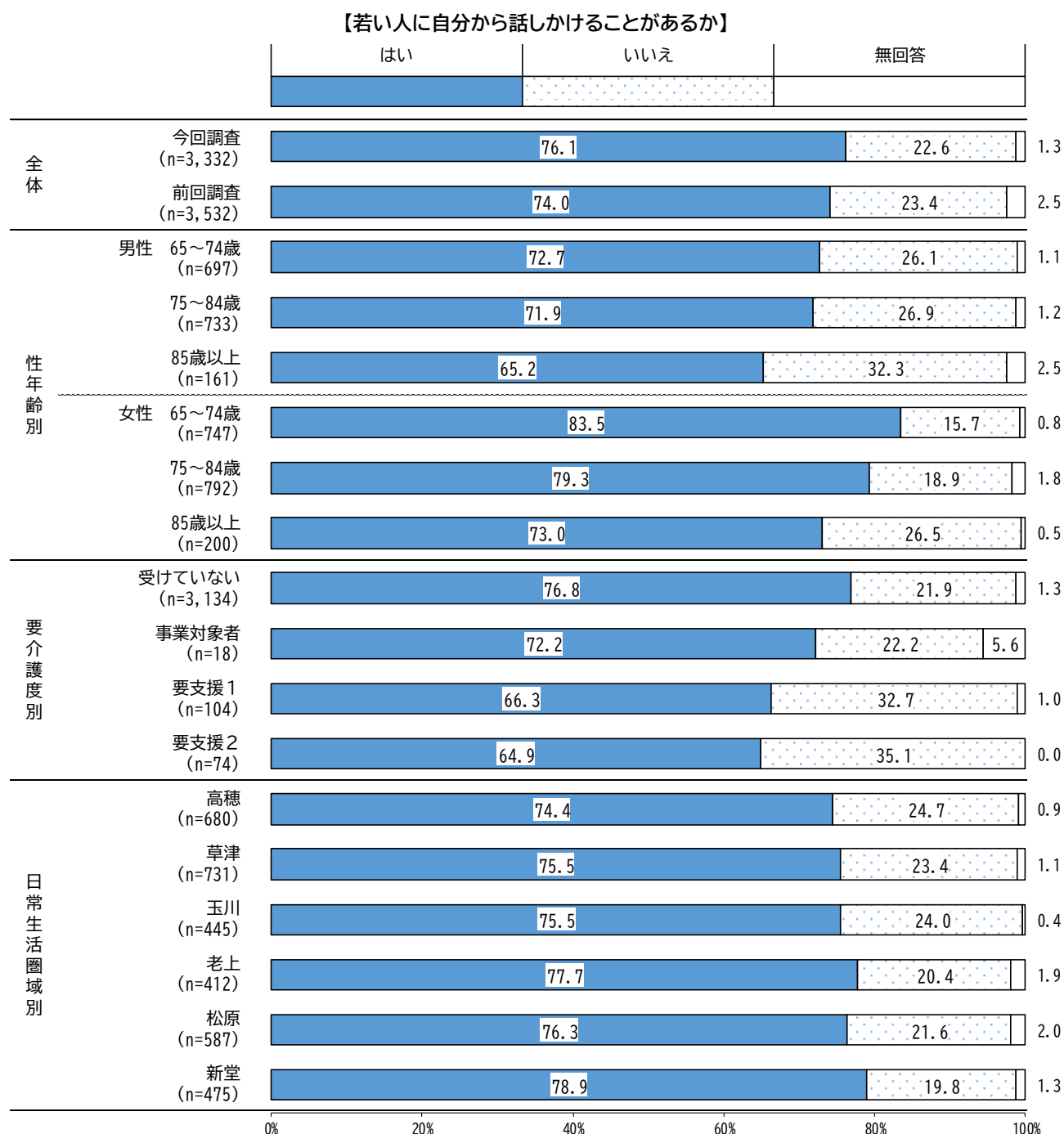
○ 男性の方が女性に比べて「はい」はいずれの年齢も少なくなっており、男性の85歳以上は「はい」が全体より10.9ポイント少なくなっています。

【要介護度別】

○ 要支援1、要支援2は「いいえ」が全体より10.1～12.5ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 高穂は「いいえ」が新堂に比べて約5ポイント多くなっています。



(17)趣味はありますか。(1つに○)

【全体】

○ 趣味があるかについて、「趣味あり」が75.7%、「思いつかない」が22.4%となっています。

【性年齢別】

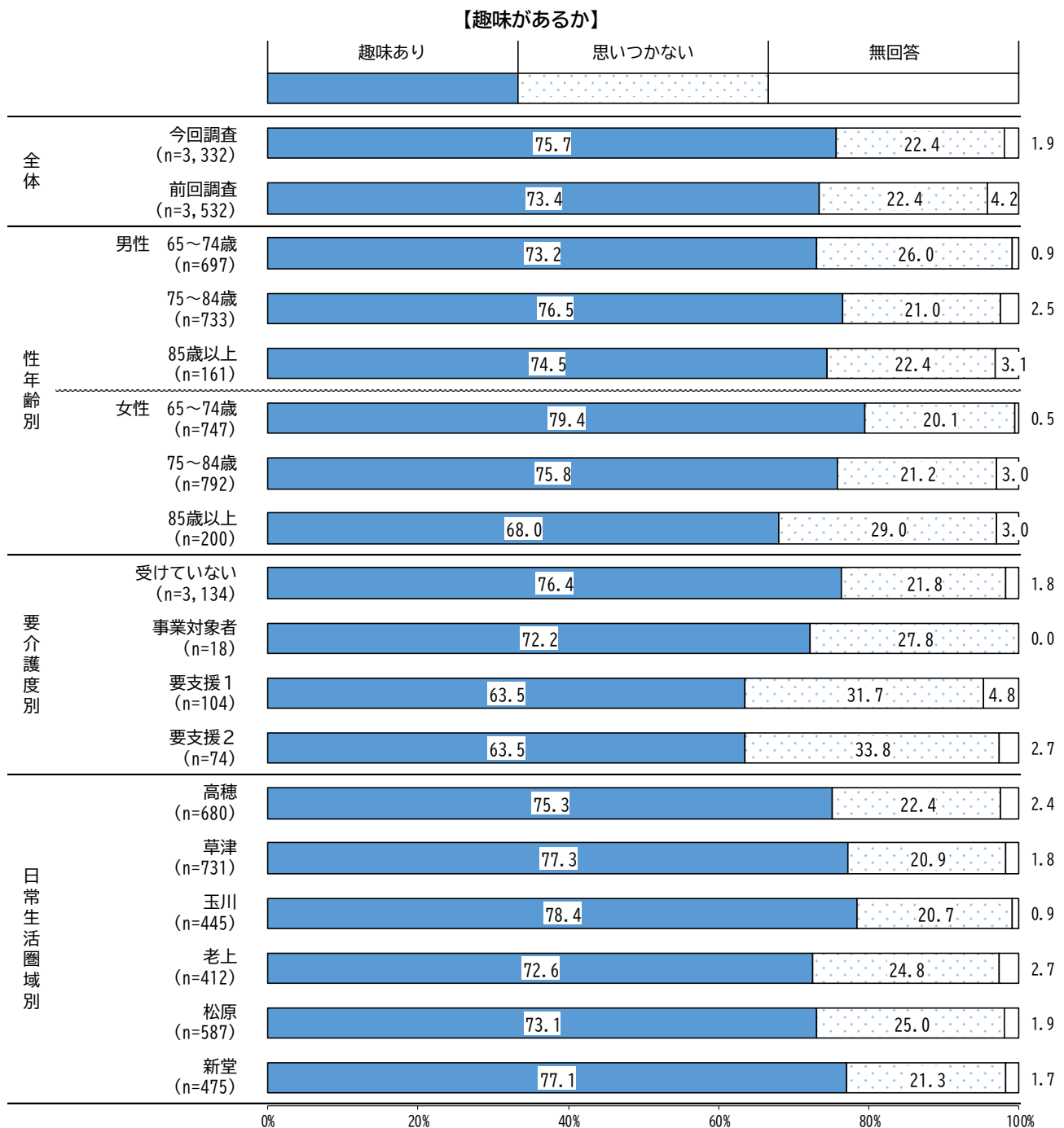
○ 男性は年齢による違いはほとんどみられません。女性の85歳以上は84歳以下に比べて「趣味あり」が少なくなっています。

【要介護度別】

○ 要支援1、要支援2は「趣味あり」が全体よりそれぞれ12.2ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

○ 老上と松原は「趣味あり」が他の圏域に比べてやや少なくなっています。



(18)生きがいがありますか。(1つに○)

【全体】

○ 生きがいがあるかについて、「生きがいあり」が62.3%、「思いつかない」が33.8%となっています。

【性年齢別】

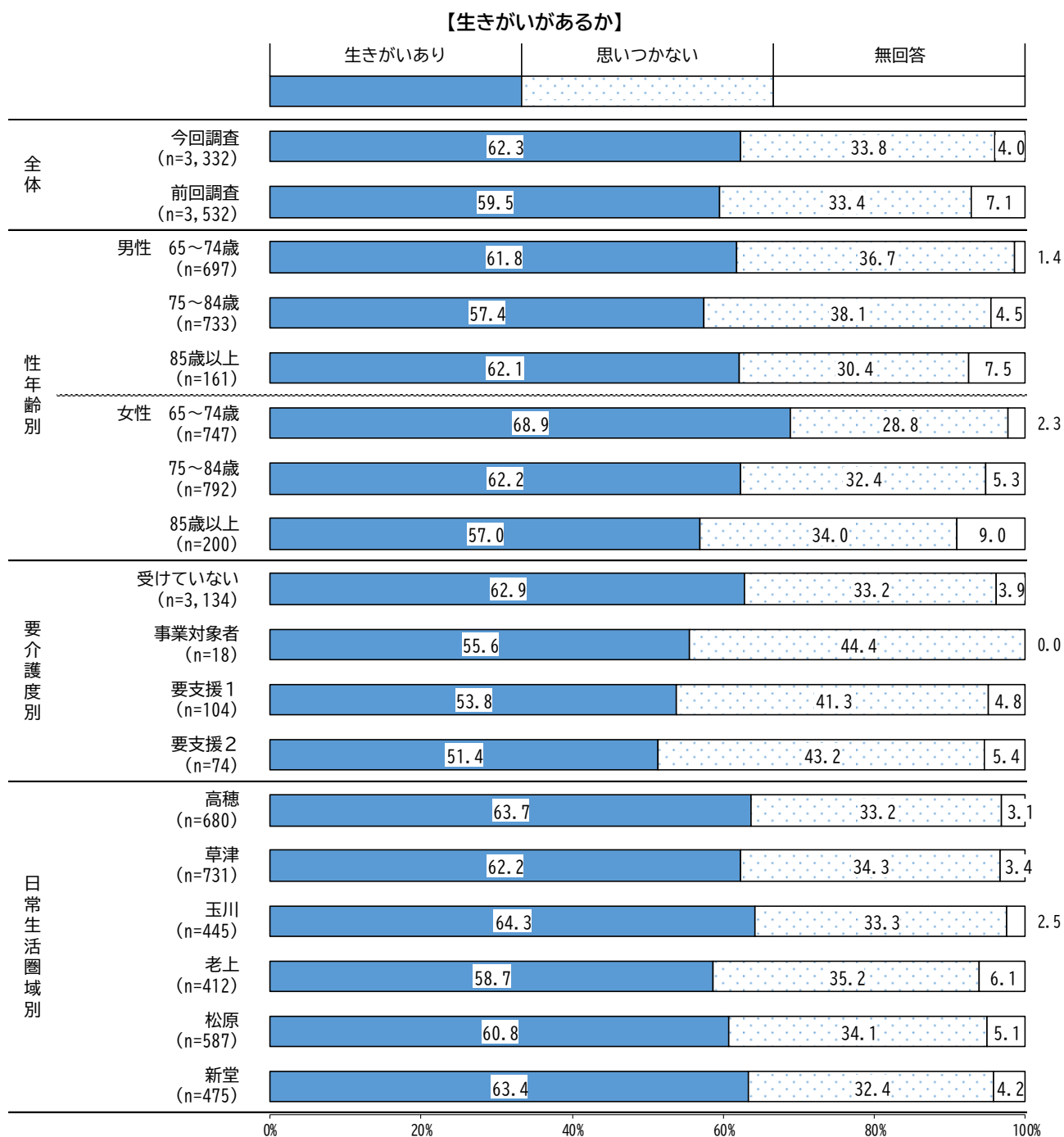
○ 男性は年齢による違いが小さいですが、女性は 65～74 歳と 85 歳以上では「生きがいあり」の回答に 10 ポイントの差がみられます。

【要介護度別】

○ 事業対象者、要支援1、要支援2は、受けていない人に比べて「生きがいあり」が少なくなっています。

【日常生活圏域別】

○ 老上は「生きがいあり」が他の圏域に比べてやや少なくなっています。



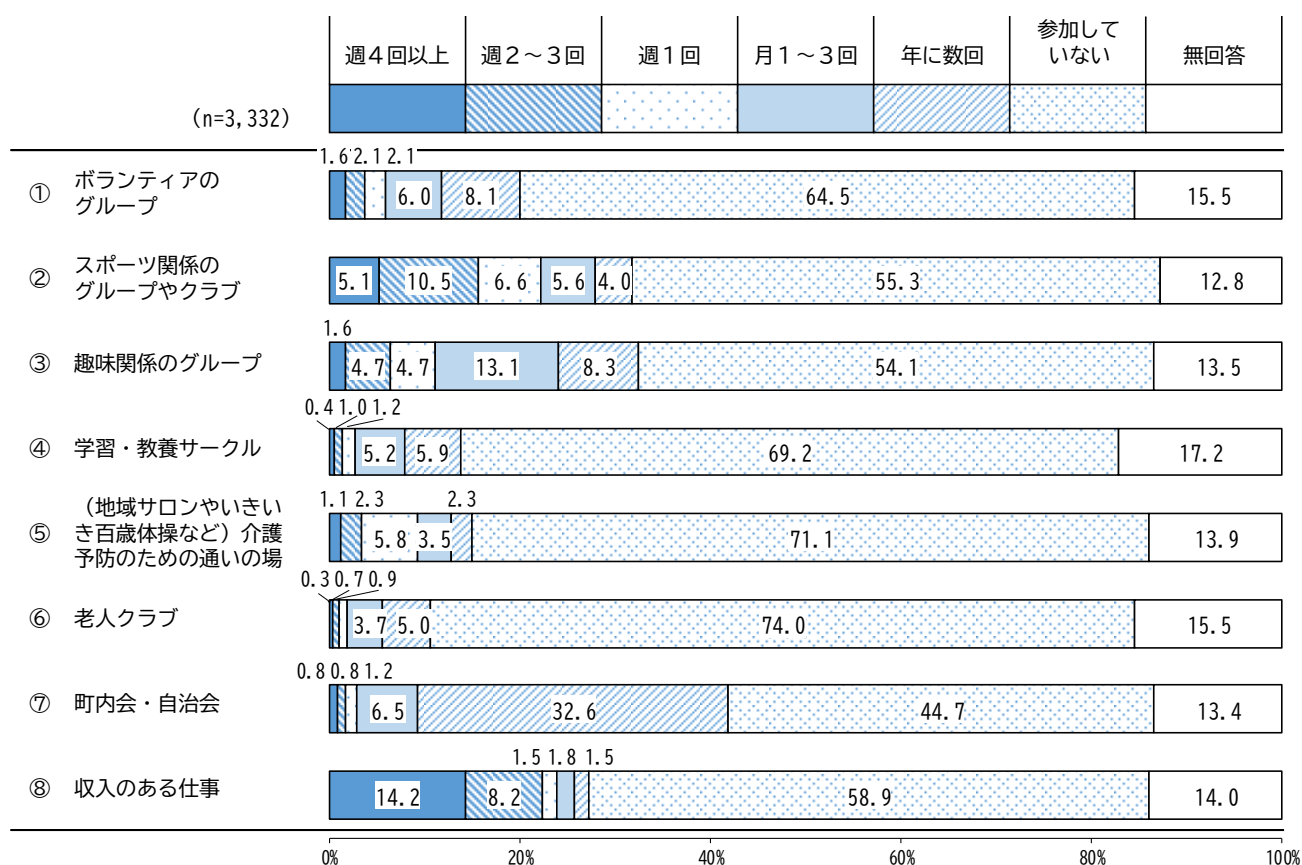
問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※① - ⑧それぞれに回答してください

【全体】

- 様々な地域の活動のなかで、参加している割合が最も多いのは、町内会・自治会ですが、回数では「年に数回」が大半を占めています。
- スポーツ関係のグループやクラブと趣味関係のグループは、参加している割合がほぼ同程度ですが、スポーツ関係のグループやクラブの方がやや参加頻度が高い傾向となっています。
- 次いで参加割合が多いのは、収入のある仕事で、参加している人のうち「週4回以上」が半数近くを占めています。
- 最も参加している割合が少ないのは、老人クラブとなっています。



① ボランティアのグループ

【全体】

- ①ボランティアのグループについて、「参加していない」が 64.5%で最も多く、次いで「年に数回」が 8.1%、「月1～3回」が 6.0%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している方”は 5.8%となっています。

【性年齢別】

- “週1回以上参加している方”の割合は、男性は 75～84 歳が、女性は 65～74 歳が他の年齢に比べてやや多くなっています。男性の 85 歳以上は“週1回以上参加している方”の割合は 84 歳以下よりも少ない一方で、「週4回以上」は多くなっています。

【要介護度別】

- 事業対象者は“週1回以上参加している方”はなく、次いで要支援2では割合が少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- “週1回以上参加している方”の割合は、高穂が 7.3%で他の圏域に比べてわずかに多くなっています。

【①ボランティアのグループ】

											単位：％	
		全体	①ボランティアのグループ							“週1回以上参加している方”	“月1回以上参加している方”	
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答			
全体		3,332	1.6	2.1	2.1	6.0	8.1	64.5	15.5	5.8	11.8	
全体	今回調査	3,332	1.6	2.1	2.1	6.0	8.1	64.5	15.5	5.8	11.8	
	前回調査	3,532	1.0	2.2	2.2	7.0	6.3	60.8	20.5	5.4	12.4	
性年齢別	男性 65～74歳	697	0.7	1.9	2.4	4.4	11.8	72.2	6.6	5.0	9.4	
	75～84歳	733	2.2	3.1	2.0	7.2	11.2	61.0	13.2	7.3	14.5	
	85歳以上	161	4.3	－	－	5.6	6.8	56.5	26.7	4.3	9.9	
	女性 65～74歳	747	1.7	2.0	2.5	6.6	6.8	70.7	9.6	6.2	12.8	
	75～84歳	792	1.4	2.4	2.0	6.4	5.1	59.7	23.0	5.8	12.2	
	85歳以上	200	1.0	0.5	2.0	4.0	2.5	▼ 52.5	37.5	3.5	7.5	
要介護度別	受けていない	3,134	1.6	2.2	2.2	6.3	8.5	64.8	14.4	6.0	12.3	
	事業対象者	18	－	－	－	－	5.6	▼ 44.4	50.0	－	－	
	要支援1	104	2.9	1.0	1.0	2.9	1.9	62.5	27.9	4.9	7.8	
	要支援2	74	－	1.4	1.4	1.4	2.7	59.5	33.8	2.8	4.2	
日常生活圏域別	高穂	680	2.2	3.2	1.9	5.0	7.2	65.3	15.1	7.3	12.3	
	草津	731	0.8	2.1	3.1	4.7	7.0	66.3	16.0	6.0	10.7	
	玉川	445	1.1	2.2	2.0	7.0	7.2	63.6	16.9	5.3	12.3	
	老上	412	1.7	1.7	1.9	4.4	10.0	67.0	13.3	5.3	9.7	
	松原	587	2.2	1.9	1.7	8.0	8.3	61.7	16.2	5.8	13.8	
	新堂	475	1.7	1.3	1.7	7.8	10.3	62.5	14.7	4.7	12.5	

② スポーツ関係のグループやクラブ

【全体】

- ②スポーツ関係のグループやクラブについて、「参加していない」が 55.3%で最も多く、次いで「週2～3回」が 10.5%、「週1回」が 6.6%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している方”は 22.2%となっています。

【性年齢別】

- 男性は“週1回以上参加している方”の割合は年齢が上がるほど多くなっていますが、女性は 85 歳以上は他の年齢に比べて少なくなっています。

【要介護度別】

- 事業対象者と要支援2は“週1回以上参加している方”の割合が全体に比べて 10 ポイント以上少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津は“週1回以上参加している方”の割合が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【②スポーツ関係のグループやクラブ】

単位：％

		全体	②スポーツ関係のグループやクラブ							“週1回以上参加している方”	“月1回以上参加している方”
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答		
全体		3,332	5.1	10.5	6.6	5.6	4.0	55.3	12.8	22.2	27.8
全体	今回調査	3,332	5.1	10.5	6.6	5.6	4.0	55.3	12.8	22.2	27.8
	前回調査	3,532	4.5	10.1	6.1	5.5	3.1	53.6	17.0	20.7	26.2
性年齢別	男性 65～74歳	697	2.6	6.2	5.5	7.3	6.2	△ 66.0	6.3	14.3	21.6
	75～84歳	733	4.2	12.0	5.6	7.6	7.1	52.1	11.3	21.8	29.4
	85歳以上	161	8.1	12.4	6.8	1.9	4.3	47.2	19.3	27.3	29.2
	女性 65～74歳	747	5.6	11.5	8.2	5.5	1.7	60.0	7.5	25.3	30.8
	75～84歳	792	7.7	12.4	7.7	3.8	2.1	47.6	18.7	27.8	31.6
	85歳以上	200	3.0	7.0	4.0	3.5	1.0	49.0	32.5	14.0	▼ 17.5
要介護度別	受けていない	3,134	5.3	10.8	6.7	5.9	4.2	55.2	12.0	22.8	28.7
	事業対象者	18	－	5.6	5.6	5.6	－	▼ 44.4	38.9	▼ 11.2	▼ 16.8
	要支援1	104	3.8	4.8	8.7	1.0	2.9	54.8	24.0	17.3	18.3
	要支援2	74	2.7	5.4	1.4	1.4	－	62.2	27.0	▼ 9.5	▼ 10.9
日常生活圏域別	高穂	680	5.4	10.7	5.1	6.5	4.0	55.3	12.9	21.2	27.7
	草津	731	6.7	13.3	6.7	5.6	3.1	52.9	11.6	26.7	32.3
	玉川	445	4.5	8.5	8.5	5.8	5.6	55.1	11.9	21.5	27.3
	老上	412	5.6	7.5	7.3	5.8	3.9	58.0	11.9	20.4	26.2
	松原	587	3.7	10.4	6.0	5.6	3.2	56.0	15.0	20.1	25.7
	新堂	475	4.2	10.3	6.9	4.2	5.1	55.8	13.5	21.4	25.6

③ 趣味関係のグループ

【全体】

- ③趣味関係のグループについて、「参加していない」が 54.1%で最も多く、次いで「月1～3回」が 13.1%、「年に数回」が 8.3%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している方”は 11.0%となっています。

【性年齢別】

- 男性は“週1回以上参加している方”の割合は年齢が上がるほど多くなっていますが、女性は 85 歳以上は他の年齢に比べて少なくなっています。

【要介護度別】

- 事業対象者、要支援1、要支援2は、“週1回以上参加している方”の割合は受けていない人に比べて少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 玉川は“週1回以上参加している方”の割合が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【③趣味関係のグループ】

単位：％

		全体	③趣味関係のグループ							“週1回以上参加している方”	“月1回以上参加している方”
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答		
全体		3,332	1.6	4.7	4.7	13.1	8.3	54.1	13.5	11.0	24.1
全体	今回調査	3,332	1.6	4.7	4.7	13.1	8.3	54.1	13.5	11.0	24.1
	前回調査	3,532	2.2	4.6	4.2	13.7	5.6	51.8	18.0	11.0	24.7
性年齢別	男性 65～74歳	697	0.6	1.7	3.0	8.6	11.0	△ 68.3	6.7	5.3	▼ 13.9
	75～84歳	733	2.3	6.3	4.2	10.6	11.6	52.3	12.7	12.8	23.4
	85歳以上	161	3.1	6.8	3.1	8.7	8.1	46.6	23.6	13.0	21.7
	女性 65～74歳	747	0.8	4.4	6.7	17.3	7.1	55.7	8.0	11.9	29.2
	75～84歳	792	2.5	6.1	5.6	17.2	5.4	45.5	17.8	14.2	31.4
	85歳以上	200	1.0	4.0	2.5	9.0	3.5	45.0	35.0	7.5	16.5
要介護度別	受けていない	3,134	1.7	4.9	4.9	13.3	8.6	54.2	12.6	11.5	24.8
	事業対象者	18	－	5.6	－	11.1	－	▼ 38.9	44.4	5.6	16.7
	要支援1	104	1.0	2.9	1.9	9.6	7.7	52.9	24.0	5.8	15.4
	要支援2	74	1.4	2.7	2.7	9.5	2.7	54.1	27.0	6.8	16.3
日常生活圏域別	高穂	680	1.9	4.7	4.7	11.8	8.2	55.3	13.4	11.3	23.1
	草津	731	1.6	3.6	3.4	15.3	9.7	51.7	14.6	8.6	23.9
	玉川	445	0.7	5.8	7.2	15.3	6.3	52.1	12.6	13.7	29.0
	老上	412	1.9	3.4	5.3	11.7	8.5	58.3	10.9	10.6	22.3
	松原	587	1.7	4.8	4.4	12.3	6.3	55.5	15.0	10.9	23.2
	新堂	475	1.7	6.7	4.0	11.6	10.7	52.2	13.1	12.4	24.0

④ 学習・教養サークル

【全体】

- ④学習・教養サークルについて、「参加していない」が 69.2%で最も多く、次いで「年に数回」が 5.9%、「月1～3回」が 5.2%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している方”は 2.6%となっています。

【性年齢別】

- 女性の方が男性に比べて、いずれの年齢も“週1回以上参加している方”の割合が多くなっています。

【要介護度別】

- 事業対象者は「参加していない」が全体より 30.3 ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津は“週1回以上参加している方”の割合が他の圏域に比べてわずかに多くなっています。

【④学習・教養サークル】

単位：％

		全体	④学習・教養サークル							週1回以上 参加している方”	月1回以上 参加している方”
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答		
全体	全体	3,332	0.4	1.0	1.2	5.2	5.9	69.2	17.2	2.6	7.8
	今回調査	3,332	0.4	1.0	1.2	5.2	5.9	69.2	17.2	2.6	7.8
	前回調査	3,532	0.5	1.0	1.5	4.8	4.2	65.7	22.4	3.0	7.8
性年齢別	男性 65～74歳	697	－	0.3	0.9	1.9	5.0	△ 84.2	7.7	1.2	3.1
	75～84歳	733	0.4	0.4	0.4	4.2	7.5	70.3	16.8	1.2	5.4
	85歳以上	161	0.6	－	－	2.5	4.3	60.2	32.3	0.6	3.1
	女性 65～74歳	747	0.5	1.3	2.0	6.7	6.8	72.4	10.2	3.8	10.5
	75～84歳	792	0.6	2.1	1.8	8.1	5.4	▼ 58.5	23.5	4.5	12.6
	85歳以上	200	0.5	0.5	1.0	4.5	2.5	▼ 50.5	40.5	2.0	6.5
要介護度別	受けていない	3,134	0.4	1.1	1.2	5.2	6.0	69.8	16.3	2.7	7.9
	事業対象者	18	－	－	－	5.6	11.1	▼ 38.9	44.4	－	5.6
	要支援1	104	－	－	1.9	3.8	3.8	61.5	28.8	1.9	5.7
	要支援2	74	－	－	1.4	4.1	2.7	59.5	32.4	1.4	5.5
日常生活圏域別	高穂	680	－	1.3	1.0	5.1	6.8	69.7	16.0	2.3	7.4
	草津	731	1.0	1.8	1.5	6.6	5.2	66.9	17.1	4.3	10.9
	玉川	445	0.7	0.7	0.9	5.6	6.7	67.0	18.4	2.3	7.9
	老上	412	0.2	0.2	1.9	4.1	4.6	74.3	14.6	2.3	6.4
	松原	587	0.2	0.3	0.9	4.1	5.6	69.8	19.1	1.4	5.5
	新堂	475	0.4	1.1	1.1	4.6	6.3	68.8	17.7	2.6	7.2

⑤(地域サロンやいきいき百歳体操など)介護予防のための通いの場

【全体】

- ⑤(地域サロンやいきいき百歳体操など)介護予防のための通いの場について、「参加していない」が71.1%で最も多く、次いで「週1回」が5.8%、「月1～3回」が3.5%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している方”は9.2%となっています。

【性年齢別】

- 男女とも年齢が上がるほど“週1回以上参加している方”の割合が多くなっており、女性の85歳以上は全体より17.8ポイント多くなっています。

【要介護度別】

- “週1回以上参加している方”の割合は、事業対象者が44.5%、要支援2が27.1%と他に比べて多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津は“週1回以上参加している方”の割合が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【⑤(地域サロンやいきいき百歳体操など)介護予防のための通いの場】

単位：％

		全体	⑤（地域サロンやいきいき百歳体操など）介護予防のための通いの場							“ 参 週 加 し て い る 方 ”	“ 参 月 加 し て い る 方 ”
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答		
全体		3,332	1.1	2.3	5.8	3.5	2.3	71.1	13.9	9.2	12.7
全 体	今回調査	3,332	1.1	2.3	5.8	3.5	2.3	71.1	13.9	9.2	12.7
	前回調査	3,532	0.8	2.2	5.7	3.2	1.8	67.1	19.2	8.7	11.9
性 年 齢 別	男性 65～74歳	697	0.1	0.4	1.0	0.4	2.0	△ 88.4	7.6	1.5	▼ 1.9
	75～84歳	733	0.7	1.6	3.5	3.5	2.9	72.4	15.3	5.8	9.3
	85歳以上	161	0.6	4.3	8.7	4.3	3.1	▼ 55.9	23.0	13.6	17.9
	女性 65～74歳	747	0.5	1.1	4.3	2.7	1.9	80.2	9.4	5.9	8.6
	75～84歳	792	2.1	4.3	10.1	5.7	2.9	▼ 57.2	17.7	16.5	22.2
	85歳以上	200	3.5	6.5	△ 17.0	8.0	0.5	▼ 38.5	26.0	△ 27.0	△ 35.0
要 介 護 度 別	受けていない	3,134	1.0	1.9	5.3	3.3	2.4	72.6	13.5	8.2	11.5
	事業対象者	18	-	5.6	△ 38.9	5.6	-	▼ 27.8	22.2	△ 44.5	△ 50.1
	要支援1	104	2.9	4.8	10.6	6.7	3.8	▼ 46.2	25.0	18.3	△ 25.0
	要支援2	74	1.4	△ 14.9	10.8	6.8	-	▼ 52.7	13.5	△ 27.1	△ 33.9
日 常 生 活 圏 域 別	高穂	680	1.2	2.1	5.4	3.4	1.6	73.2	13.1	8.7	12.1
	草津	731	0.7	3.1	6.6	3.4	2.7	69.9	13.5	10.4	13.8
	玉川	445	0.9	1.6	4.0	4.5	2.5	71.5	15.1	6.5	11.0
	老上	412	1.2	2.7	5.3	1.5	2.2	73.5	13.6	9.2	10.7
	松原	587	1.4	1.2	7.3	3.6	3.4	69.0	14.1	9.9	13.5
	新堂	475	1.1	3.2	5.3	4.6	1.5	69.7	14.7	9.6	14.2

⑥ 老人クラブ

【全体】

- ⑥老人クラブについて、「参加していない」が 74.0%で最も多く、次いで「年に数回」が 5.0%、「月1～3回」が 3.7%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している方”は 1.9%となっています。
- 「参加していない」は今回調査では 74.0%で前回調査の 67.2%に比べて多くなっています。

【性年齢別】

- 男女とも年齢が上がるほど“週1回以上参加している方”の割合が多くなっています。

【要介護度別】

- 要支援2は“週1回以上参加している方”の割合がやや多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 圏域による違いはほとんどみられません。

【⑥老人クラブ】

単位：％

		⑥老人クラブ							“週1回以上参加している方”	“月1回以上参加している方”
		全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体		3,332	0.3	0.7	0.9	3.7	5.0	74.0	15.5	1.9
全体	今回調査	3,332	0.3	0.7	0.9	3.7	5.0	74.0	15.5	1.9
	前回調査	3,532	0.5	1.0	1.0	4.0	6.5	67.2	19.9	2.5
性年齢別	男性 65～74歳	697	-	-	0.1	1.6	3.4	△ 87.7	7.2	0.1
	75～84歳	733	0.3	0.7	1.5	5.3	6.7	71.2	14.3	2.5
	85歳以上	161	1.2	3.1	2.5	5.6	9.3	▼ 54.7	23.6	6.8
	女性 65～74歳	747	0.1	-	-	1.2	3.1	△ 84.6	11.0	0.1
	75～84歳	792	0.5	1.0	1.4	5.3	4.8	64.8	22.2	2.9
	85歳以上	200	-	2.5	1.0	6.5	9.0	▼ 49.0	32.0	3.5
要介護度別	受けていない	3,134	0.3	0.7	0.8	3.6	5.0	75.0	14.7	1.8
	事業対象者	18	-	-	-	5.6	5.6	▼ 44.4	44.4	-
	要支援1	104	1.0	-	1.0	3.8	6.7	▼ 59.6	27.9	2.0
	要支援2	74	-	2.7	2.7	5.4	4.1	▼ 60.8	24.3	5.4
日常生活圏域別	高穂	680	0.3	0.4	0.6	3.8	2.1	76.9	15.9	1.3
	草津	731	0.4	0.8	0.8	4.4	3.1	75.1	15.3	2.0
	玉川	445	0.4	0.4	0.7	1.1	4.3	75.5	17.5	1.5
	老上	412	0.2	1.2	1.2	1.9	3.4	79.1	12.9	2.6
	松原	587	-	0.7	1.2	4.8	9.9	68.0	15.5	1.9
	新堂	475	0.2	0.6	0.8	5.1	8.2	69.7	15.4	1.6

⑦ 町内会・自治会

【全体】

- ⑦町内会・自治会について、「参加していない」が44.7%で最も多く、次いで「年に数回」が32.6%、「月1～3回」が6.5%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している方”は2.8%となっています。
- 「年に数回」は今回調査では32.6%で前回調査の27.3%に比べて多くなっています。

【性年齢別】

- 男女とも85歳以上は「年に数回」が全体より11.5～20.1ポイント少なくなっています。

【要介護度別】

- 要支援1は「年に数回」が全体より12.4ポイント少なくなっています。要支援2は「参加していない」が全体より10.7ポイント多く、「年に数回」が21.8ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 圏域による違いはほとんどみられません。

【⑦町内会・自治会】

単位：％

		全体	⑦町内会・自治会							週1回以上参加している方”	月1回以上参加している方”
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答		
全体		3,332	0.8	0.8	1.2	6.5	32.6	44.7	13.4	2.8	9.3
全体	今回調査	3,332	0.8	0.8	1.2	6.5	32.6	44.7	13.4	2.8	9.3
	前回調査	3,532	0.6	0.6	1.2	6.4	27.3	44.6	19.4	2.4	8.8
性年齢別	男性 65～74歳	697	1.0	1.1	2.7	10.6	36.4	44.0	4.0	4.8	15.4
	75～84歳	733	0.7	0.7	1.5	7.2	34.5	43.5	11.9	2.9	10.1
	85歳以上	161	1.2	1.2	0.6	3.7	▼21.1	48.4	23.6	3.0	6.7
	女性 65～74歳	747	0.3	0.3	0.3	6.0	38.2	46.3	8.7	0.9	6.9
	75～84歳	792	0.9	0.8	0.8	3.7	29.8	43.4	20.7	2.5	6.2
	85歳以上	200	1.0	1.5	1.0	5.0	▼12.5	46.5	32.5	3.5	8.5
要介護度別	受けていない	3,134	0.7	0.8	1.3	6.8	33.7	44.3	12.5	2.8	9.6
	事業対象者	18	－	－	－	5.6	▼16.7	▼33.3	44.4	－	5.6
	要支援1	104	1.9	－	1.0	1.0	▼20.2	51.0	25.0	2.9	3.9
	要支援2	74	1.4	－	－	2.7	▼10.8	△55.4	29.7	1.4	4.1
日常生活圏域別	高穂	680	0.3	0.7	0.9	7.1	32.1	44.4	14.6	1.9	9.0
	草津	731	1.1	1.0	1.0	5.6	27.1	49.9	14.4	3.1	8.7
	玉川	445	0.9	0.7	1.1	6.3	32.4	43.8	14.8	2.7	9.0
	老上	412	0.7	0.2	1.5	7.8	31.6	47.3	10.9	2.4	10.2
	松原	587	1.0	1.0	1.5	6.8	37.1	38.3	14.1	3.5	10.3
	新堂	475	0.4	0.8	1.7	5.9	37.7	43.2	10.3	2.9	8.8

⑧ 収入のある仕事

【全体】

- ⑧収入のある仕事について、「参加していない」が 58.9%で最も多く、次いで「週4回以上」が 14.2%、「週2～3回」が 8.2%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している方”は 23.9%となっています。

【性年齢別】

- 男女とも 65～74 歳は“週1回以上参加している方”の割合が多く、男性は 47.4%で全体より 23.5 ポイント、女性は 34.3%で全体より 10.4 ポイント多くなっています。

【要介護度別】

- 要支援1は「参加していない」が全体より 11.3 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 松原は“週1回以上参加している方”が他の圏域に比べてわずかに多くなっています。

【⑧収入のある仕事】

単位：％											
		全体	⑧収入のある仕事							“週1回以上参加している方”	“月1回以上参加している方”
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答		
全体		3,332	14.2	8.2	1.5	1.8	1.5	58.9	14.0	23.9	25.7
全体	今回調査	3,332	14.2	8.2	1.5	1.8	1.5	58.9	14.0	23.9	25.7
	前回調査	3,532	11.5	7.1	1.7	1.8	2.0	56.7	19.1	20.3	22.1
性年齢別	男性 65～74歳	697	△ 32.7	12.8	1.9	1.7	1.7	▼ 44.8	4.4	△ 47.4	△ 49.1
	75～84歳	733	9.5	6.4	1.4	1.9	2.5	65.8	12.6	17.3	19.2
	85歳以上	161	▼ 1.9	1.2	－	0.6	0.6	△ 68.9	26.7	▼ 3.1	▼ 3.7
	女性 65～74歳	747	18.7	13.5	2.1	2.5	0.9	55.3	6.8	△ 34.3	△ 36.8
	75～84歳	792	▼ 3.9	4.0	1.0	1.8	1.5	66.0	21.7	▼ 8.9	▼ 10.7
	85歳以上	200	－	0.5	1.5	－	0.5	59.0	38.5	▼ 2.0	▼ 2.0
要介護度別	受けていない	3,134	15.0	8.6	1.6	1.9	1.5	58.5	13.0	25.2	27.1
	事業対象者	18	－	11.1	－	－	5.6	50.0	33.3	▼ 11.1	▼ 11.1
	要支援1	104	▼ 1.0	1.0	－	－	－	△ 70.2	27.9	▼ 2.0	▼ 2.0
	要支援2	74	▼ 1.4	－	1.4	1.4	4.1	60.8	31.1	▼ 2.8	▼ 4.2
日常生活圏域別	高穂	680	14.0	9.0	1.3	1.5	2.2	58.7	13.4	24.3	25.8
	草津	731	14.1	7.4	2.3	1.4	1.0	59.2	14.6	23.8	25.2
	玉川	445	13.0	8.3	1.1	2.0	0.4	59.1	16.0	22.4	24.4
	老上	412	12.1	10.4	0.7	2.2	1.7	60.4	12.4	23.2	25.4
	松原	587	15.2	8.0	1.9	2.2	2.2	56.7	13.8	25.1	27.3
	新堂	475	16.2	6.3	1.1	1.9	1.5	59.4	13.7	23.6	25.5

(2)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つに○)

【全体】

○ 地域づくりの活動に参加者として参加してみたいかについて、「参加してもよい」が 50.2%で最も多く、次いで「参加したくない」が34.5%、「既に参加している」が7.2%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は 56.1%となっています。

【性年齢別】

○ 男性は年齢による違いがさほど大きくありませんが、女性は年齢が上がるほど“参加意向がある方”が少なくなっています。

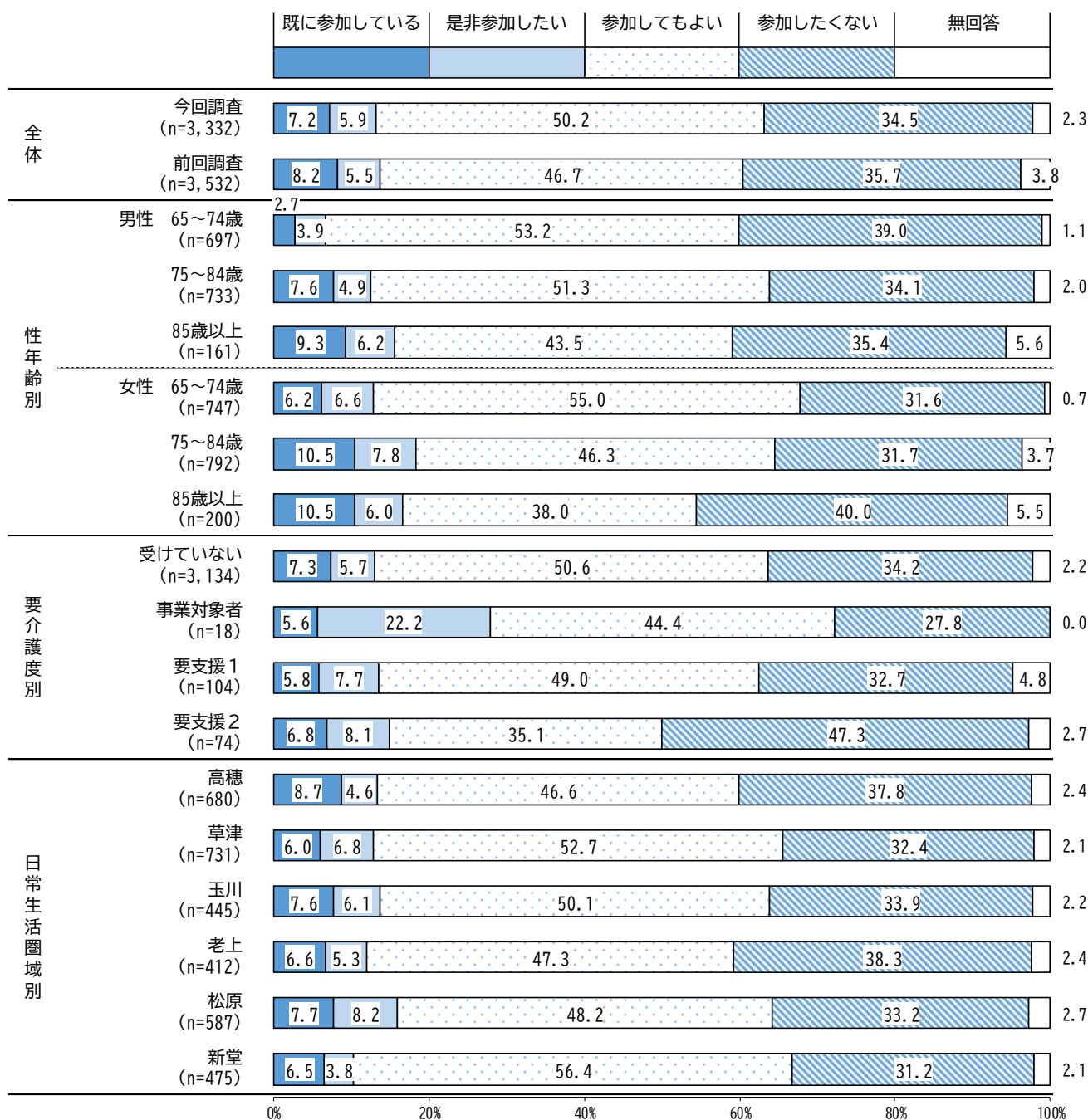
【要介護度別】

○ 要支援2は「参加したくない」が全体より 12.8 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 草津と新堂は“参加意向がある方”が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【地域づくりの活動に参加者として参加してみたいか】



(3)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。
(1つに○)

【全体】

○ 地域づくりの活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいかについて、「参加したくない」が58.7%で最も多く、次いで「参加してもよい」が32.4%、「既に参加している」が5.0%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は34.1%となっています。

【性年齢別】

○ 男性の85歳以上は84歳以下と比べて“参加意向がある方”が少ない一方で、「既に参加している」は多くなっています。女性は、年齢が上がるほど“参加意向がある方”が少なくなっています。

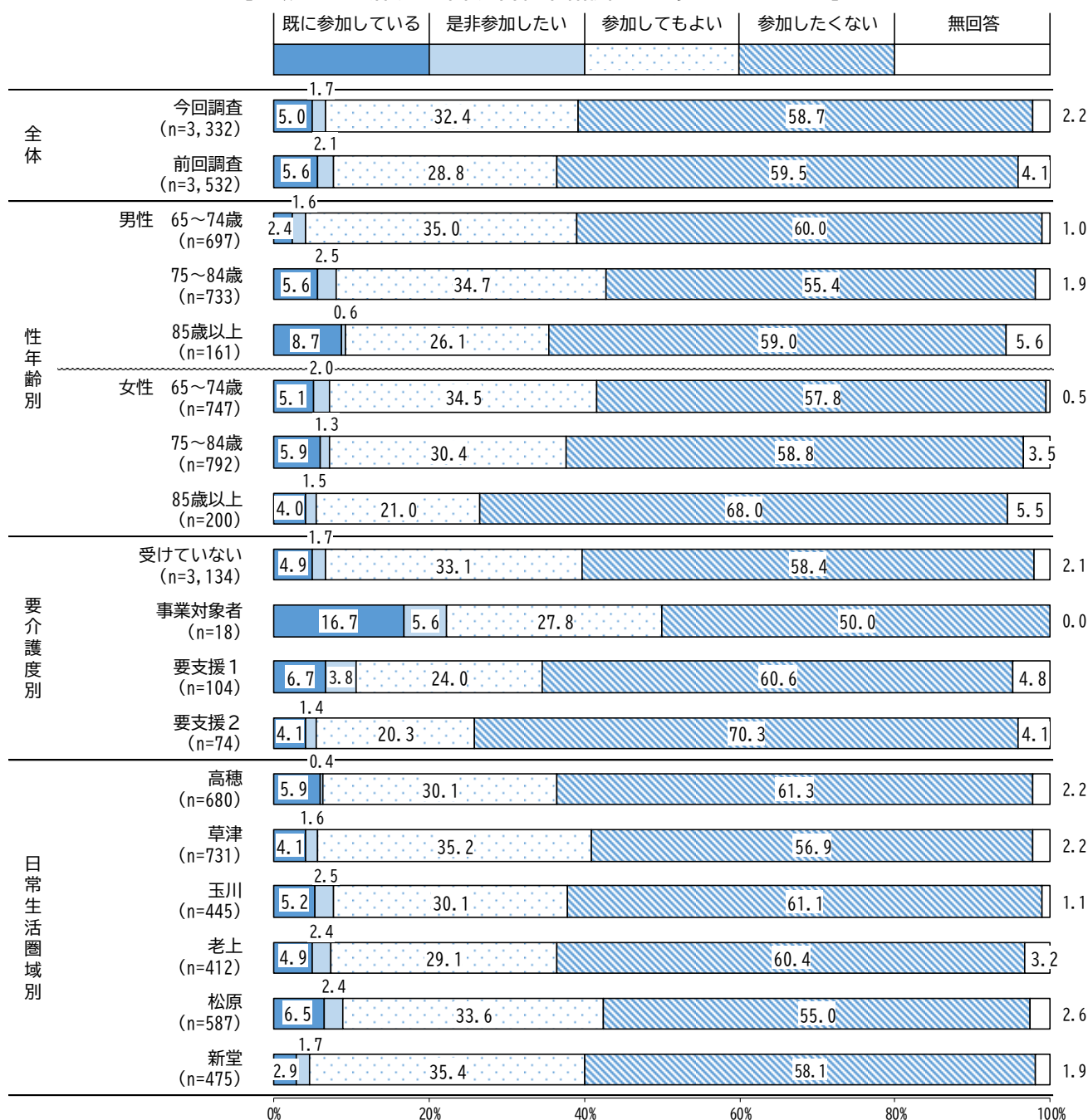
【要介護度別】

○ 要支援2は「参加したくない」が全体より11.6ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 草津、松原、新堂は“参加意向がある方”が他の圏域に比べて多くなっています。

【地域づくりの活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいか】



問6 就労について

(1)現在のあなたの就労状態はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 現在の就労状態について、「引退した」が 54.4%で最も多く、次いで「非常勤(パート・アルバイト等)」が 17.0%、「自営業」が 7.4%となっています。

【性年齢別】

- 男女とも 65～74 歳は何らかのかたちで就労している人が多く、男性は「常勤(フルタイム)」が全体より 11.4 ポイント多く、女性の 65～74 歳は「非常勤(パート・アルバイト等)」が全体より 10.3 ポイント多くなっています。

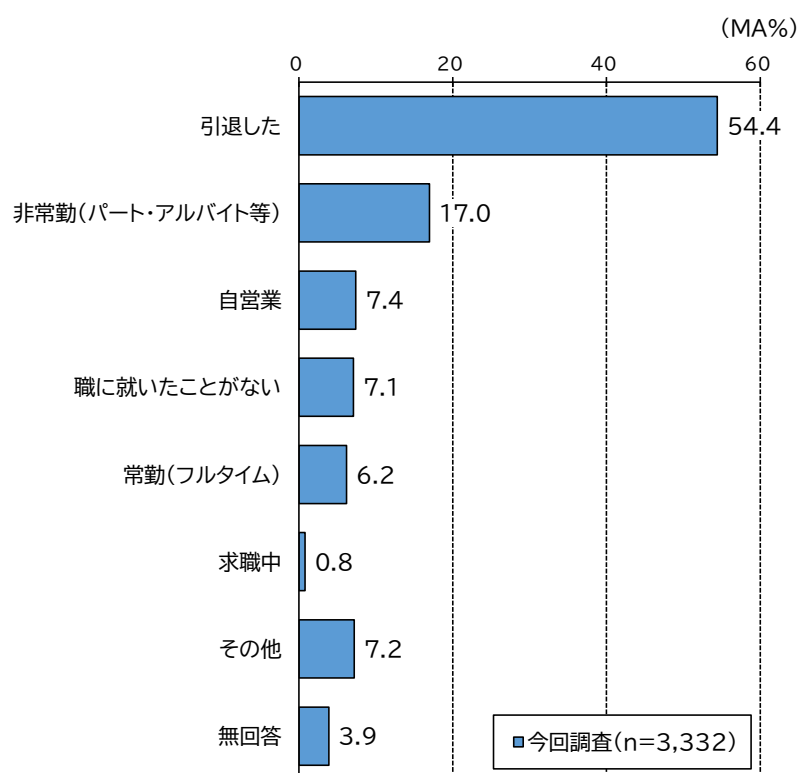
【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「非常勤(パート・アルバイト等)」が全体より 12.2～14.3 ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 何らかのかたちで就労している人は、いずれの圏域も約 3 割で違いはほとんどみられません。

【現在の就労状態】



単位：％

		全体	現在の就労状態								単位：％
			引退した	（非常勤 パート・アルバイト等）	自営業	職に就いたことがない	常勤（フルタイム）	求職中	その他	無回答	
全体		3,332	54.4	17.0	7.4	7.1	6.2	0.8	7.2	3.9	
性 年 齢 別	男性 65～74歳	697	▼ 43.0	25.4	11.0	1.7	△ 17.6	1.6	3.4	1.0	
	75～84歳	733	△ 69.8	12.1	7.0	3.5	3.7	0.7	4.6	2.3	
	85歳以上	161	△ 84.5	▼ 3.1	5.0	4.3	1.2	－	1.9	3.7	
	女性 65～74歳	747	45.0	△ 27.3	6.8	5.4	4.7	1.5	10.3	1.9	
	75～84歳	792	54.7	9.6	6.1	14.6	1.8	－	10.0	7.2	
	85歳以上	200	46.5	▼ 7.0	5.5	△ 18.5	3.5	0.5	11.5	15.0	
要 介 護 度 別	受けていない	3,134	54.2	17.7	7.6	6.7	6.6	0.9	7.0	3.5	
	事業対象者	18	50.0	22.2	－	16.7	－	－	11.1	5.6	
	要支援 1	104	57.7	▼ 4.8	2.9	15.4	1.0	－	9.6	12.5	
	要支援 2	74	56.8	▼ 2.7	8.1	12.2	－	－	13.5	9.5	
日 常 生 活 圏 域 別	高穂	680	56.6	18.1	6.8	5.6	5.3	0.3	5.9	5.1	
	草津	731	52.3	16.8	6.0	8.9	7.1	1.2	7.4	3.8	
	玉川	445	53.5	18.0	7.2	6.3	5.8	0.7	8.8	3.1	
	老上	412	56.1	19.9	6.8	7.3	5.1	0.5	7.8	2.9	
	松原	587	53.0	14.0	10.1	7.8	7.2	1.5	6.3	4.6	
	新堂	475	55.4	15.8	7.8	6.5	6.5	0.6	8.0	3.2	

【(1)において「2. 引退した」の方のみ】

①あなたはいつ引退しましたか。

【全体】

- 引退した年について、「2020～2024 年」が19.5%で最も多く、次いで「2010～2014 年」が15.5%、「2015～2019 年」が15.0%となっています。

【性年齢別】

- 男性の 65～74 歳は「2020～2024 年」が全体より 22.8 ポイント多くなっています。男性の 85 歳以上は「1995～1999 年」が全体より 12.2 ポイント多くなっています。女性の 85 歳以上は「1990 年より前」が全体より 13.4 ポイント多くなっています。

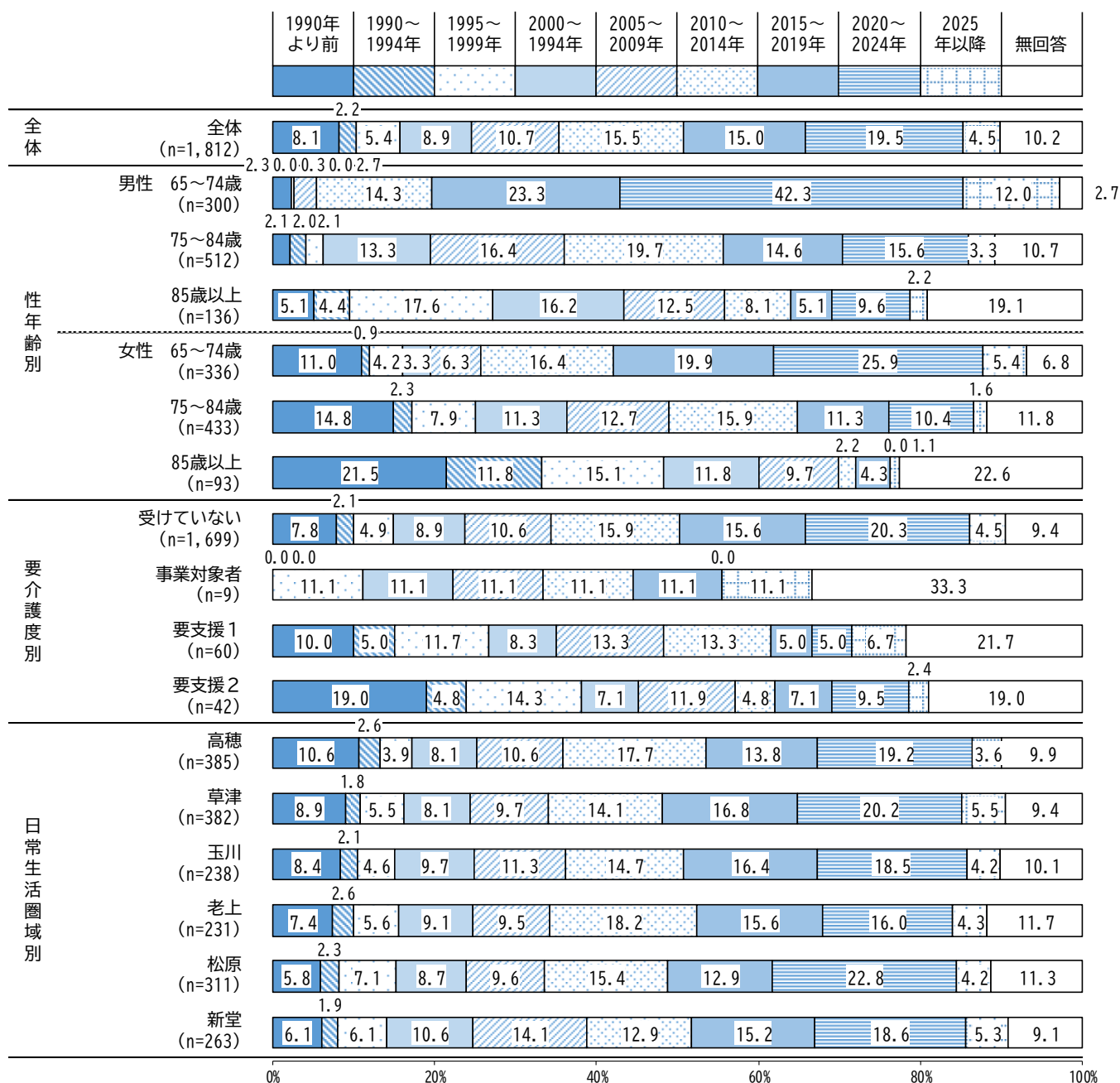
【要介護度別】

- 要支援2は「1990 年より前」が全体より 10.9 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 松原は「1990 年より前」が他の圏域に比べて少なく、「2020～2024 年」が多くなっています。

【引退した年】



【全体】

- 引退した年齢について、「60歳～64歳」が21.6%で最も多く、次いで「65歳～69歳」が20.0%、「55歳～59歳」が14.2%となっています。

【性年齢別】

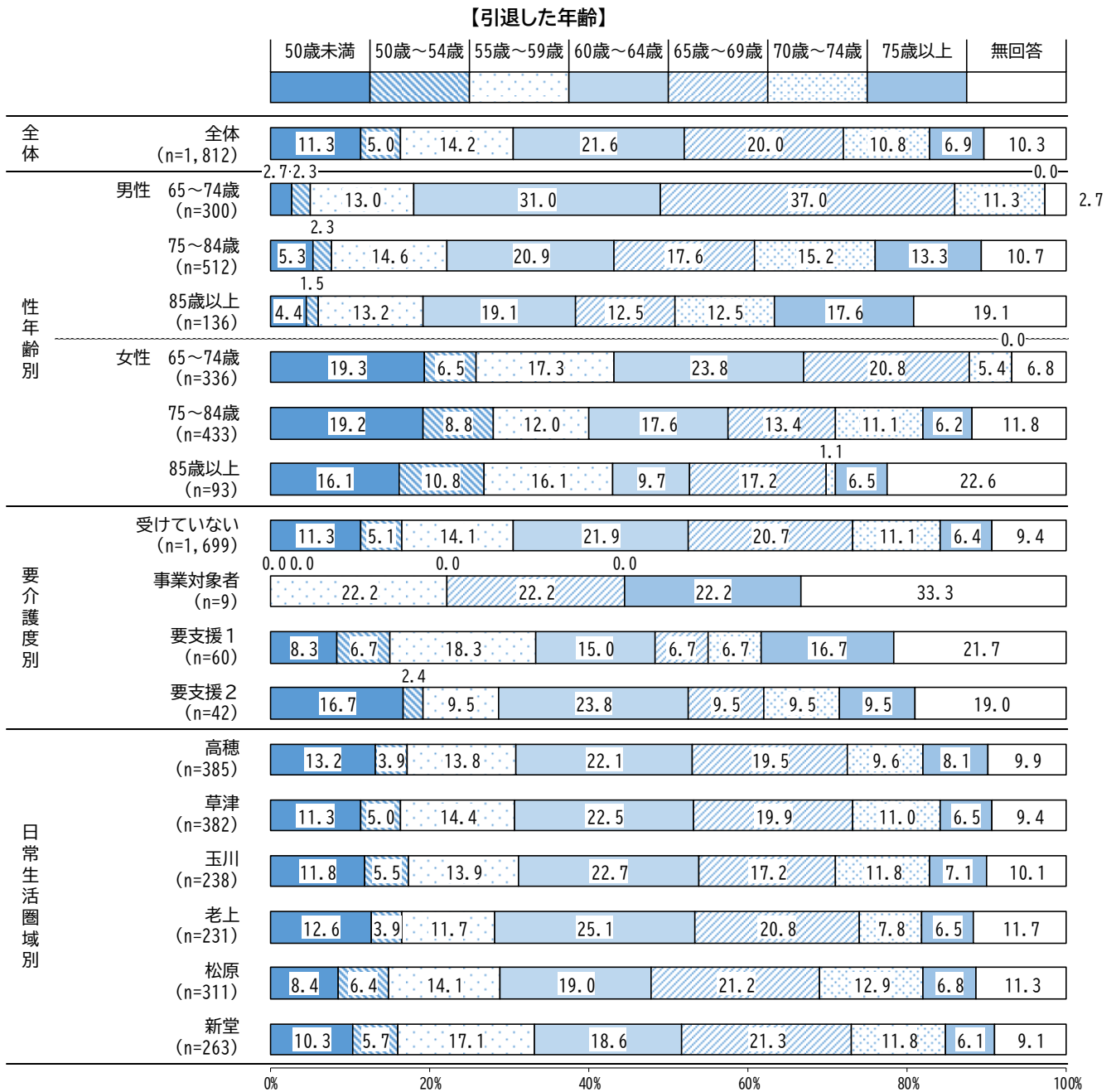
- 男性では65～74歳は「60歳～64歳」と「65歳～69歳」を合わせた割合が7割近くとなっています。85歳以上は「60歳～64歳」に次いで「75歳以上」の割合が多くなっています。女性は男性に比べて54歳以下の回答が多くなっています。

【要介護度別】

- 要支援1は「65歳～69歳」が全体より13.3ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 松原と新堂は65歳以上の割合が他の圏域に比べてわずかに多くなっています。



問7 たすけあいについて

(1)あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(あてはまるものすべてに○)

【全体】

○ 心配事や愚痴を聞いてくれる人について、「配偶者」が 60.4%で最も多く、次いで「友人」が 45.2%、「別居の子ども」が41.3%となっています。

【性年齢別】

○ 男性はいずれの年齢も「配偶者」が最も多く、女性では 84 歳以下は「友人」が、85 歳以上は「別居の子ども」が最も多くなっています。

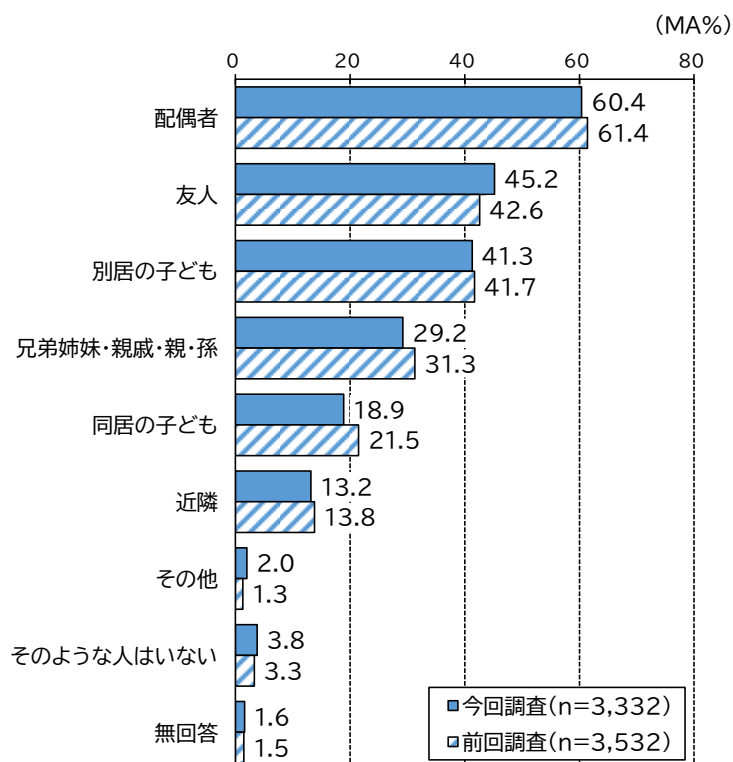
【要介護度別】

○ 事業対象者、要支援1は「別居の子ども」が全体より 16.4～19.8 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 玉川と新堂は「配偶者」が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【心配事や愚痴を聞いてくれる人】



単位：％

		全体	心配事や愚痴を聞いてくれる人								無回答
			配偶者	友人	別居の子ども	親兄弟・親戚・姉妹・孫	同居の子ども	近隣	その他	そのような人はいない	
全体	今回調査	3,332	60.4	45.2	41.3	29.2	18.9	13.2	2.0	3.8	1.6
	前回調査	3,532	61.4	42.6	41.7	31.3	21.5	13.8	1.3	3.3	1.5
性年齢別	男性 65～74歳	697	△ 75.9	35.7	▼ 27.8	22.0	13.1	5.0	3.0	5.9	1.0
	75～84歳	733	△ 77.1	▼ 31.1	34.0	▼ 19.0	15.0	9.5	1.6	5.9	2.3
	85歳以上	161	68.9	▼ 18.6	40.4	19.3	16.1	10.6	0.6	4.3	4.3
	女性 65～74歳	747	55.0	△ 66.3	49.4	39.1	23.2	18.6	2.8	1.9	0.5
	75～84歳	792	▼ 46.3	54.5	50.0	36.6	21.1	18.7	1.3	1.9	1.4
	85歳以上	200	▼ 15.0	36.0	△ 51.5	33.0	△ 32.0	15.0	1.5	4.0	3.0
要介護度別	受けていない	3,134	62.4	45.7	40.7	29.1	19.0	12.8	2.1	3.9	1.4
	事業対象者	18	▼ 16.7	△ 61.1	△ 61.1	38.9	22.2	22.2	-	-	5.6
	要支援1	104	▼ 34.6	35.6	△ 57.7	28.8	15.4	20.2	1.9	1.9	3.8
	要支援2	74	▼ 25.7	36.5	39.2	28.4	18.9	16.2	1.4	4.1	2.7
日常生活圏域別	高穂	680	57.9	43.7	43.4	27.9	19.1	12.5	2.8	4.7	1.6
	草津	731	58.7	45.7	38.4	31.3	16.1	11.1	1.9	5.9	1.5
	玉川	445	64.9	46.1	42.7	26.3	19.8	14.2	1.3	2.0	1.1
	老上	412	57.8	46.8	44.2	27.9	20.9	15.3	2.9	2.9	0.5
	松原	587	61.8	44.0	39.5	31.2	20.8	13.3	1.4	3.2	2.7
	新堂	475	63.2	46.1	41.3	28.8	18.3	14.5	1.9	2.7	1.5

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 心配事や愚痴を聞いてあげる人について、「配偶者」が 58.8%で最も多く、次いで「友人」が 46.5%、「別居の子ども」が 38.0%となっています。

【性年齢別】

- 男性はいずれの年齢も「配偶者」が最も多く、女性はいずれの年齢も「友人」が最も多くなっています。

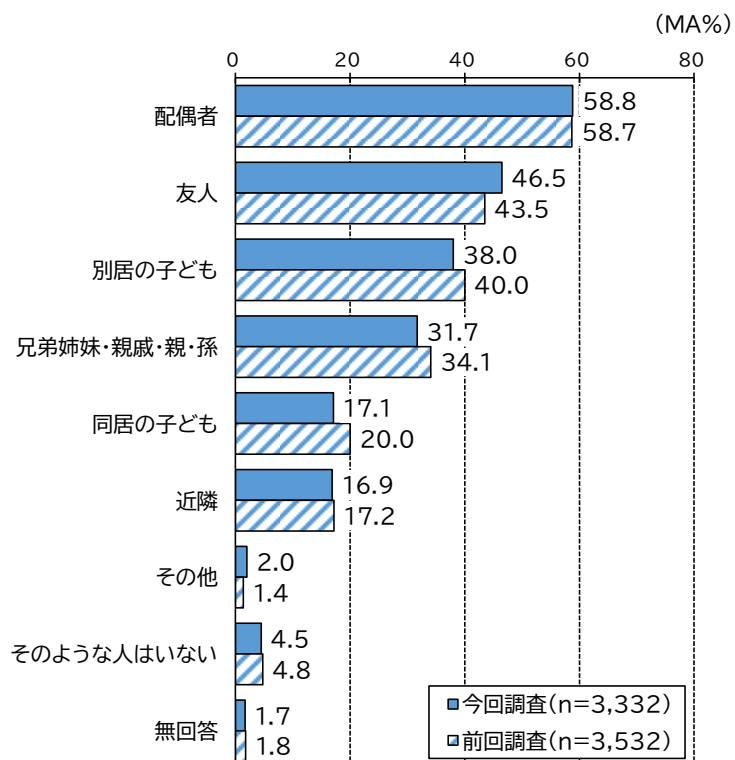
【要介護度別】

- 事業対象者、要支援1、要支援2は「配偶者」が全体より 21.3～42.1 ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 新堂は「配偶者」が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【心配事や愚痴を聞いてあげる人】



単位：％

			心配事や愚痴を聞いてあげる人									単位：%
		全体	配偶者	友人	別居の子ども	兄弟・姉妹・親戚・孫	同居の子ども	近隣	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	今回調査	3,332	58.8	46.5	38.0	31.7	17.1	16.9	2.0	4.5	1.7	
	前回調査	3,532	58.7	43.5	40.0	34.1	20.0	17.2	1.4	4.8	1.8	
性年齢別	男性 65～74歳	697	△ 77.0	▼ 35.2	29.0	26.5	14.8	7.5	3.7	5.3	0.7	
	75～84歳	733	△ 76.5	▼ 31.8	34.7	23.1	14.9	13.2	1.9	5.5	2.6	
	85歳以上	161	65.8	▼ 21.1	36.6	22.4	21.1	10.6	1.2	6.2	3.7	
	女性 65～74歳	747	52.9	△ 68.1	△ 49.0	41.4	22.0	22.8	2.5	1.9	0.9	
	75～84歳	792	▼ 41.2	△ 56.6	39.8	36.5	15.9	24.1	0.5	4.3	1.3	
	85歳以上	200	▼ 16.5	39.5	35.5	33.0	17.5	18.5	1.0	8.0	5.0	
要介護度別	受けていない	3,134	60.5	47.0	38.2	31.8	17.5	16.7	2.1	4.3	1.6	
	事業対象者	18	▼ 16.7	50.0	△ 50.0	△ 44.4	11.1	△ 38.9	-	5.6	-	
	要支援1	104	▼ 37.5	▼ 35.6	42.3	28.8	12.5	24.0	1.9	2.9	2.9	
	要支援2	74	▼ 27.0	39.2	▼ 24.3	27.0	12.2	13.5	-	△ 14.9	4.1	
日常生活圏域別	高穂	680	57.5	44.7	39.1	30.9	17.2	15.7	1.9	4.9	1.8	
	草津	731	57.0	46.4	35.8	33.5	14.1	14.5	2.2	6.3	1.6	
	玉川	445	60.4	47.9	41.8	27.9	18.2	19.6	2.0	2.9	1.3	
	老上	412	55.8	48.3	41.0	31.3	18.2	15.0	2.4	4.1	1.0	
	松原	587	59.6	45.5	35.1	32.9	18.1	19.8	1.9	4.3	3.1	
	新堂	475	63.4	47.6	37.5	32.2	18.7	18.1	1.7	3.6	1.1	

(3)あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」が65.4%で最も多く、次いで「別居の子ども」が35.7%、「同居の子ども」が23.2%となっています。

【性年齢別】

- 「配偶者」の回答は、男性が7～8割に対して、女性の84歳以下は5～6割程度、85歳以上は2割以下となっています。一方で女性は「別居の子ども」をあげる割合は男性よりも多く、85歳以上では5割を占めています。

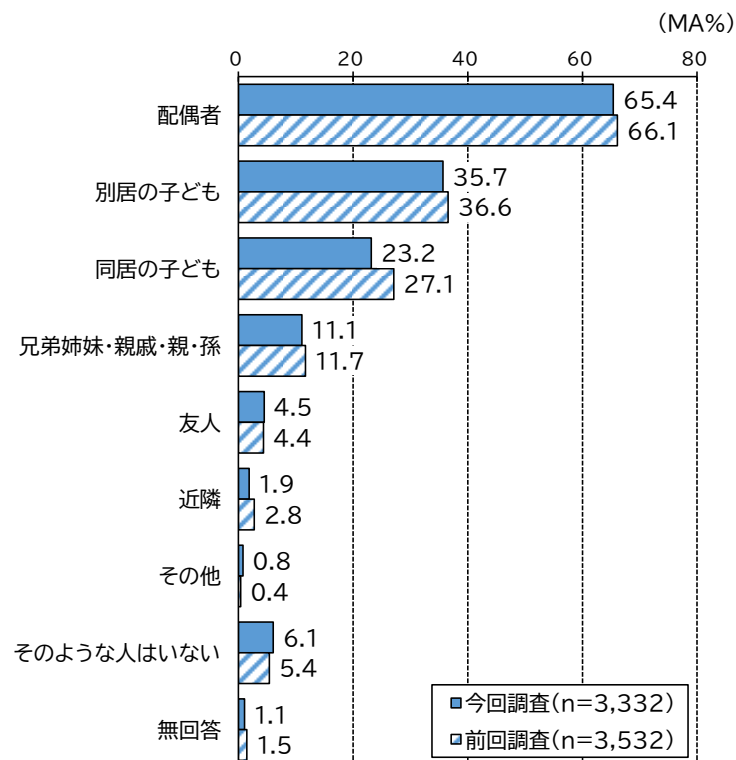
【要介護度別】

- 事業対象者、要支援1、要支援2は「別居の子ども」が全体より11.6～22.0ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 玉川、松原、新堂は「配偶者」が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人】



単位：％

			病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人									単位：%
		全体	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	・兄弟・姉妹・孫・親戚	友人	近隣	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	今回調査	3,332	65.4	35.7	23.2	11.1	4.5	1.9	0.8	6.1	1.1	
	前回調査	3,532	66.1	36.6	27.1	11.7	4.4	2.8	0.4	5.4	1.5	
性年齢別	男性 65～74歳	697	△ 80.9	▼ 21.1	15.2	9.2	1.0	0.4	0.6	7.5	0.7	
	75～84歳	733	△ 81.7	31.1	18.1	7.4	2.2	1.2	1.0	5.0	1.5	
	85歳以上	161	70.8	36.6	24.2	8.7	0.6	1.9	-	5.0	2.5	
	女性 65～74歳	747	63.7	38.3	28.5	12.3	7.0	2.5	0.9	5.4	0.7	
	75～84歳	792	▼ 49.6	△ 46.6	25.9	14.3	7.8	3.3	0.8	6.8	1.3	
	85歳以上	200	▼ 16.0	△ 50.5	△ 38.5	16.5	5.5	2.0	1.5	6.5	1.5	
要介護度別	受けていない	3,134	67.5	34.6	23.5	11.0	4.5	1.9	0.8	6.0	1.1	
	事業対象者	18	▼ 27.8	△ 55.6	27.8	16.7	11.1	5.6	-	5.6	-	
	要支援1	104	▼ 34.6	△ 57.7	16.3	13.5	3.8	1.9	1.0	6.7	1.9	
	要支援2	74	▼ 31.1	△ 47.3	21.6	12.2	2.7	2.7	1.4	12.2	-	
日常生活圏域別	高穂	680	62.5	38.8	24.1	7.9	5.3	2.1	0.9	5.0	1.9	
	草津	731	63.5	34.5	19.8	12.2	5.3	2.2	0.5	9.3	0.7	
	玉川	445	69.7	34.8	22.2	12.4	4.7	1.3	0.2	6.1	0.2	
	老上	412	62.9	35.7	25.7	11.4	4.1	1.2	1.2	5.6	0.5	
	松原	587	67.3	35.1	25.9	12.6	3.4	2.4	0.9	6.1	2.2	
	新堂	475	68.4	34.9	22.5	10.7	3.4	1.9	1.3	3.4	0.8	

(4) 反対に、看病や世話をしあける人(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 看病や世話をしあける人について、「配偶者」が 68.0%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 28.9%、「同居の子ども」が 21.6%となっています。

【性年齢別】

- 「配偶者」の回答は、男性が 7～8割に対して、女性の 84 歳以下は 6 割弱～7 割程度、85 歳以上は 2 割以下となっています。また、女性の 65～74 歳は「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が全体より 11.7～12.2 ポイント多く、85 歳以上は「そのような人はいない」が全体より 15.9 ポイント多くなっています。

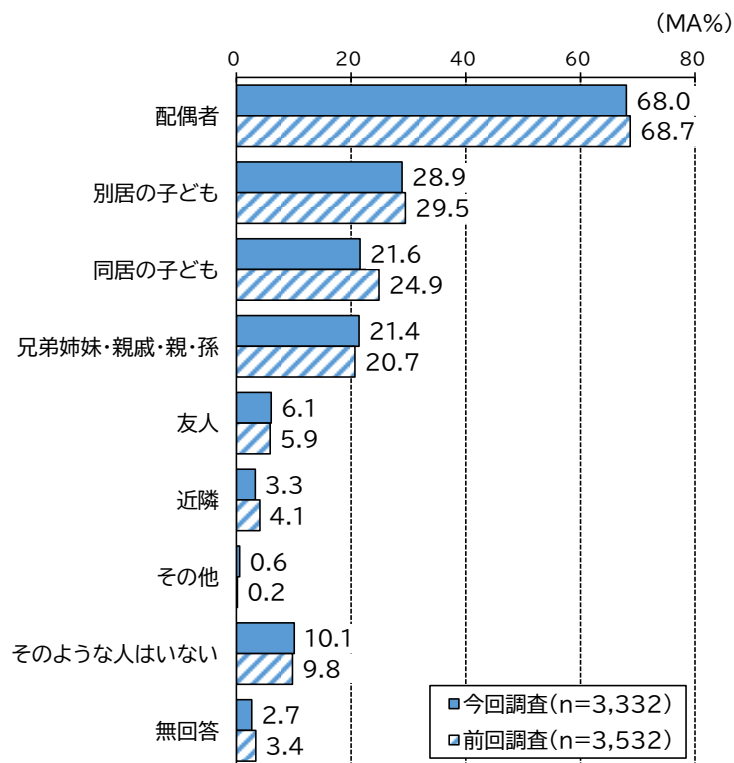
【要介護度別】

- 「そのような人はいない」は、要支援1は全体より 17.8 ポイント多く、要支援2は 30.4 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 玉川、松原、新堂は「配偶者」が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【看病や世話をしあける人】



単位：％

単位：%

		全体	看病や世話をしあける人								
			配偶者	別居の子ども	同居の子ども	・兄弟・姉妹・孫・親戚	友人	近隣	その他	そのような人はいない	無回答
全体	今回調査	3,332	68.0	28.9	21.6	21.4	6.1	3.3	0.6	10.1	2.7
	前回調査	3,532	68.7	29.5	24.9	20.7	5.9	4.1	0.2	9.8	3.4
性年齢別	男性 65～74歳	697	△ 80.1	22.1	18.2	20.7	2.2	1.1	-	9.3	0.7
	75～84歳	733	△ 80.1	24.0	17.9	13.5	3.8	2.0	0.8	8.9	2.0
	85歳以上	161	69.6	22.4	13.0	▼ 10.6	1.9	3.7	1.2	13.0	3.7
	女性 65～74歳	747	69.3	△ 41.1	27.4	△ 33.1	9.0	4.6	0.5	4.4	0.9
	75～84歳	792	▼ 57.3	32.3	23.9	21.8	10.1	4.8	0.8	12.5	3.4
	85歳以上	200	▼ 18.0	▼ 17.0	23.5	16.5	5.0	4.0	1.0	△ 26.0	14.5
要介護度別	受けていない	3,134	70.1	29.5	22.3	22.0	6.0	3.1	0.6	8.7	2.4
	事業対象者	18	▼ 27.8	33.3	16.7	16.7	11.1	5.6	-	11.1	5.6
	要支援1	104	▼ 41.3	▼ 18.3	▼ 9.6	14.4	7.7	5.8	-	△ 27.9	7.7
	要支援2	74	▼ 28.4	▼ 16.2	12.2	▼ 9.5	6.8	5.4	-	△ 40.5	6.8
日常生活圏域別	高穂	680	66.5	30.6	21.8	19.4	7.8	4.1	0.7	10.4	2.9
	草津	731	65.0	26.9	18.9	22.6	6.7	2.9	0.5	11.1	3.3
	玉川	445	69.4	29.4	23.1	22.5	6.7	4.5	-	9.4	1.3
	老上	412	67.2	31.1	22.3	18.0	5.3	2.4	1.0	12.6	1.5
	松原	587	70.4	29.0	24.4	22.8	4.8	3.2	1.0	8.7	3.7
	新堂	475	71.4	27.2	20.2	22.7	4.4	2.3	0.2	8.0	2.3

(5)家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手について、「そのような人はいない」が 38.0%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 29.8%、「地域包括支援センター・役所・役場」が 17.3%となっています。

【性年齢別】

- 男女とも 84 歳以下は「そのような人はいない」が最も多くなっています。女性の 85 歳以上は「ケアマネジャー」が全体より 12.6 ポイント多くなっています。

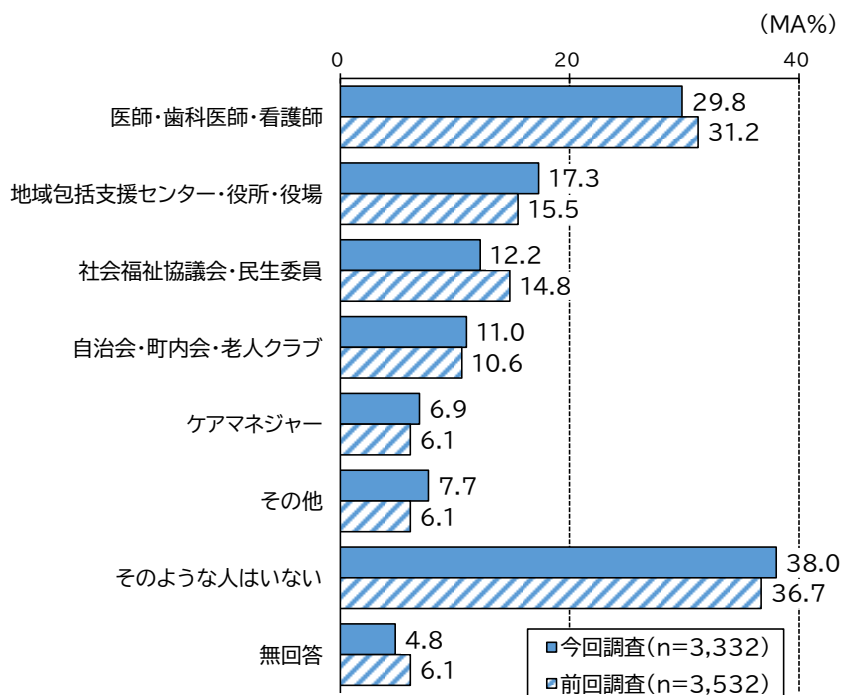
【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「ケアマネジャー」「地域包括支援センター・役所・役場」が全体より 17.3～48.5 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津、玉川は「そのような人はいない」が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手】



単位：％

		全体	家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手							
			・医師・ 看護師 ・歯科 医師	・地域 包括 支援 セン ター	・社会 福祉 協 議 会	・自治 会・ 町 内 会	ケ ア マ ネ ジ ャー	そ の 他	そ の よ う な 人 は い ない	無 回 答
全 体	今回調査	3,332	29.8	17.3	12.2	11.0	6.9	7.7	38.0	4.8
	前回調査	3,532	31.2	15.5	14.8	10.6	6.1	6.1	36.7	6.1
性 年 齢 別	男性 65～74歳	697	32.3	12.8	8.2	12.5	4.2	9.8	43.3	1.6
	75～84歳	733	30.8	16.6	12.4	15.7	5.2	7.5	36.7	4.5
	85歳以上	161	32.3	24.2	21.1	19.9	11.2	4.3	29.2	6.8
	女性 65～74歳	747	27.6	15.3	8.2	6.0	6.0	8.3	44.6	3.6
	75～84歳	792	28.8	21.6	15.4	8.7	7.8	6.9	32.6	7.7
	85歳以上	200	27.5	20.5	20.5	10.0	△ 19.5	4.5	▼ 27.0	9.0
要 介 護 度 別	受けていない	3,134	29.7	16.0	11.9	11.1	4.5	7.9	39.3	4.9
	事業対象者	18	33.3	△ 33.3	△ 22.2	5.6	△ 22.2	5.6	▼ 27.8	5.6
	要支援1	104	29.8	△ 34.6	15.4	9.6	△ 44.2	5.8	▼ 17.3	3.8
	要支援2	74	32.4	△ 41.9	16.2	10.8	△ 55.4	2.7	▼ 12.2	2.7
日 常 生 活 圏 域 別	高穂	680	28.2	15.1	12.2	9.1	7.6	8.8	37.4	4.7
	草津	731	32.8	17.2	12.0	10.5	6.6	7.3	40.1	3.3
	玉川	445	25.6	18.7	12.8	9.7	4.9	8.5	41.1	4.0
	老上	412	28.6	18.4	12.9	12.9	8.3	7.5	35.4	4.9
	松原	587	28.1	17.9	10.9	13.6	6.8	6.3	37.8	7.8
	新堂	475	34.3	17.5	12.8	11.2	7.4	7.8	34.7	4.4

(6)友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つに○)

【全体】

- 友人・知人と会う頻度について、「週に何度かある」が 30.1%で最も多く、次いで「月に何度かある」が 24.6%、「年に何度かある」が 20.7%となっています。

【性年齢別】

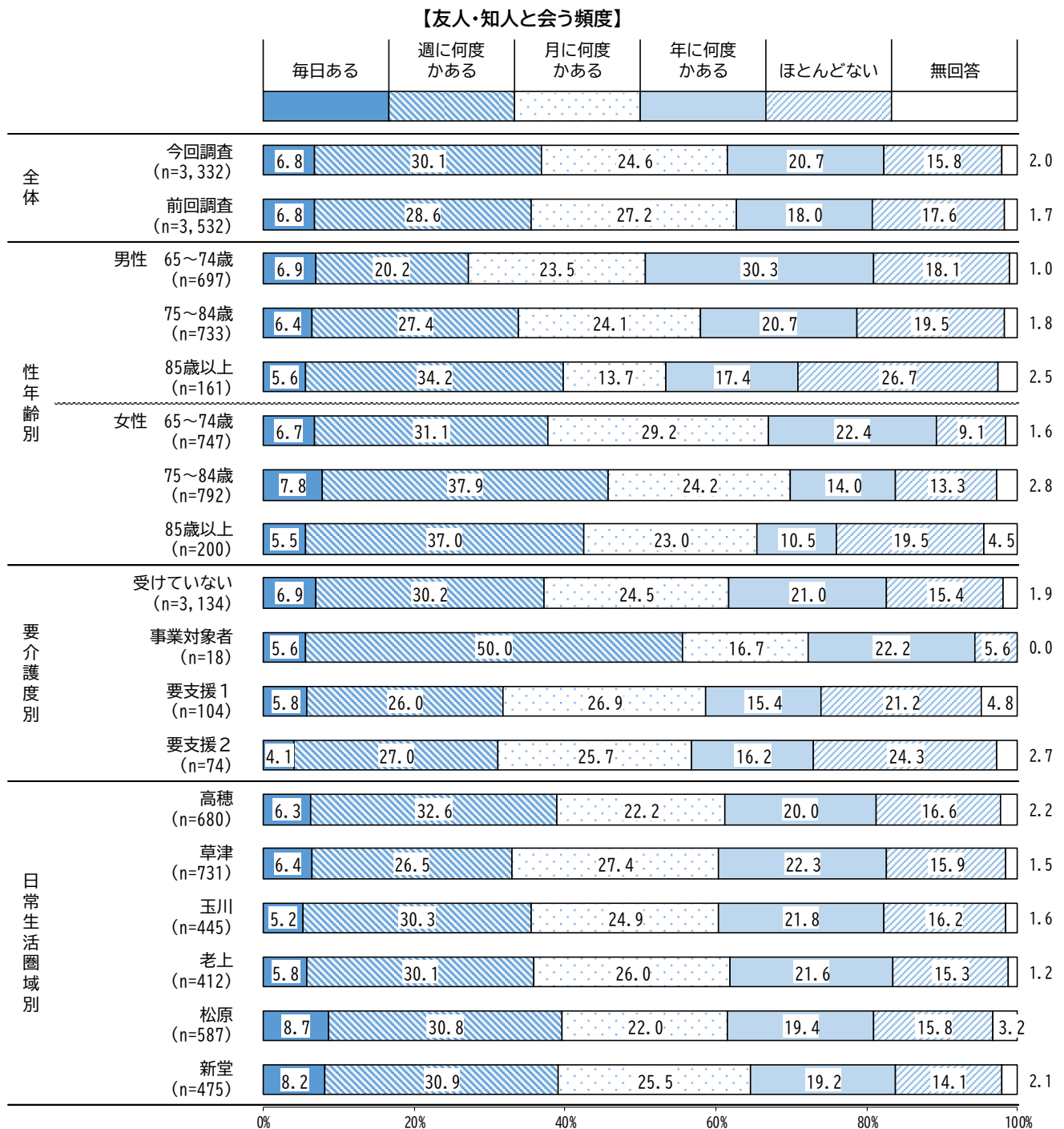
- 女性の方が男性に比べて、月に何度か以上ある人の割合はいずれの年齢も多くなっています。男性の 85 歳以上は「ほとんどない」が全体より 10.9 ポイント多くなっています。

【要介護度別】

- 事業対象者は「週に何度かある」が 50.0%で他と比べて多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津は「週に何度かある」が他の圏域に比べてやや少なくなっています。



(7)この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

(1つに○)

【全体】

○ この1か月間、何人の友人・知人と会ったかについて、「10人以上」が27.2%で最も多く、次いで「3～5人」が24.0%、「1～2人」が20.7%となっています。

【性年齢別】

○ 男性の方が女性に比べて、いずれの年齢も「0人(いない)」が多くなっています。

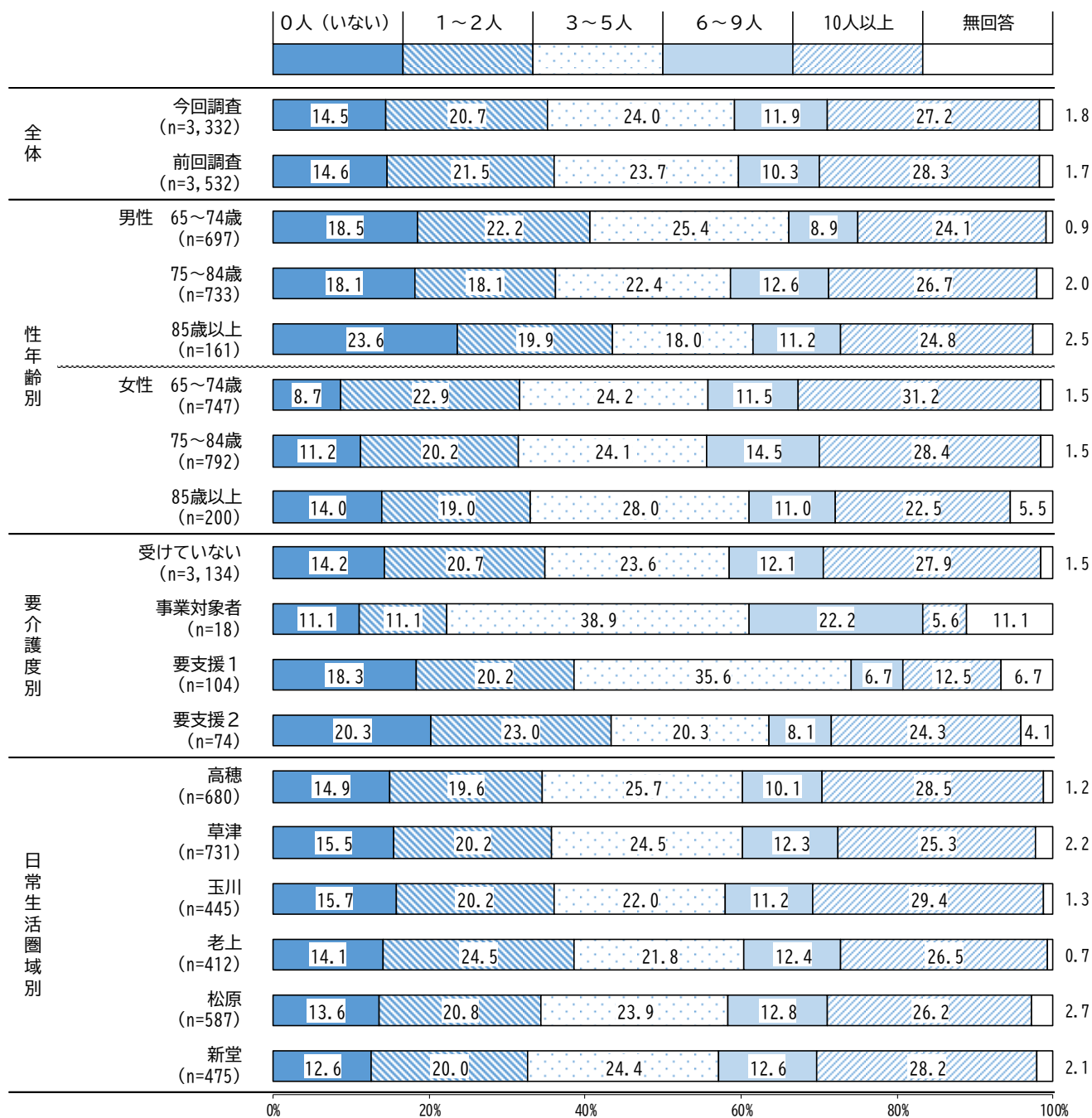
【要介護度別】

○ 要支援1、要支援2は「0人(いない)」が他と比べて多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 老上は「0人(いない)」と「1～2人」の合計が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【この1か月間、何人の友人・知人と会ったか】



(8)よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

○ よく会う友人・知人との関係について、「近所・同じ地域の人」が 50.4%で最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が 36.6%、「仕事での同僚・元同僚」が 31.4%となっています。

【性年齢別】

○ 男性の 65～74 歳は「仕事での同僚・元同僚」が全体より 17.0 ポイント多く、女性の 75～84 歳と 85 歳以上は「近所・同じ地域の人」が全体より 13.4～14.1 ポイント多くなっています。

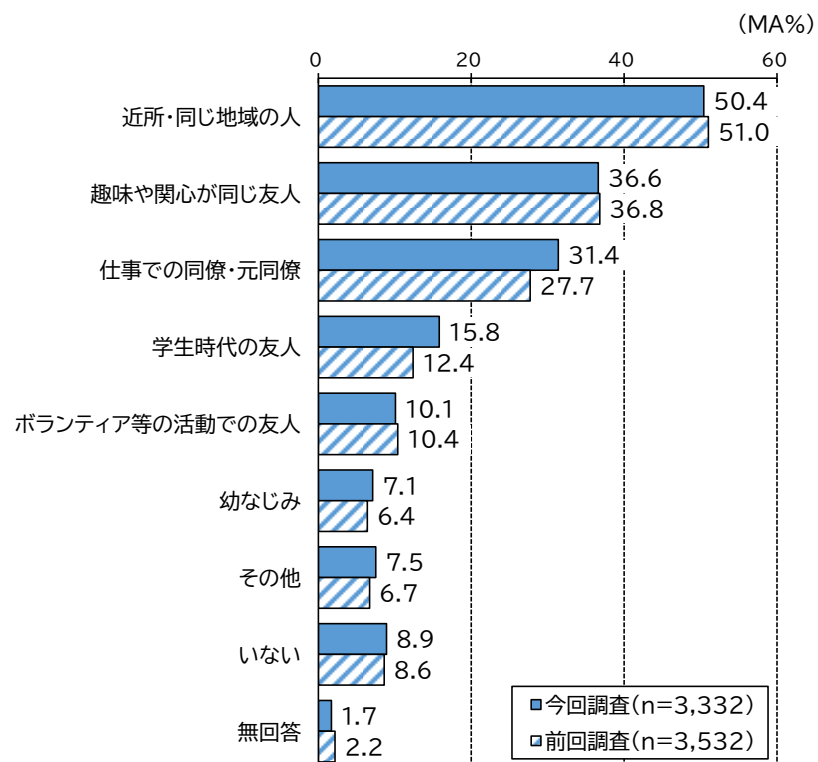
【要介護度別】

○ 事業対象者、要支援1は「近所・同じ地域の人」が全体より 13.1～38.5 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 松原、新堂は「近所・同じ地域の人」が他の圏域に比べて多くなっています。

【よく会う友人・知人との関係】



単位：％

			よく会う友人・知人との関係								
		全体	近所・同じ地域の 人	趣味や関心 が同じ友人	仕事での 同僚・元同僚	学生時代 の友人	ボラン ティア等 の	幼なじみ	その他	いない	無回答
全体	今回調査	3,332	50.4	36.6	31.4	15.8	10.1	7.1	7.5	8.9	1.7
	前回調査	3,532	51.0	36.8	27.7	12.4	10.4	6.4	6.7	8.6	2.2
性 年 齢 別	男性 65～74歳	697	▼ 33.9	▼ 26.1	△ 48.4	20.5	6.6	10.5	7.5	10.9	1.1
	75～84歳	733	44.1	37.7	32.3	13.6	13.0	7.0	7.5	11.9	1.5
	85歳以上	161	50.9	33.5	▼ 20.5	6.2	11.8	0.6	3.7	16.8	2.5
	女性 65～74歳	747	54.2	40.0	39.4	24.6	11.9	7.1	9.6	4.3	1.1
	75～84歳	792	△ 63.8	43.1	▼ 16.8	10.2	8.8	6.8	6.2	6.4	2.4
	85歳以上	200	△ 64.5	32.5	▼ 6.0	▼ 4.0	9.5	2.5	8.0	10.5	3.5
要 介 護 度 別	受けていない	3,134	49.8	36.9	32.7	16.3	10.4	7.3	7.4	8.6	1.7
	事業対象者	18	△ 88.9	44.4	-	▼ 5.6	-	5.6	11.1	-	-
	要支援1	104	△ 63.5	33.7	▼ 10.6	10.6	7.7	3.8	5.8	10.6	1.9
	要支援2	74	48.6	▼ 21.6	▼ 14.9	▼ 4.1	4.1	4.1	12.2	17.6	2.7
日 常 生 活 圏 域 別	高穂	680	50.4	35.9	33.8	15.0	9.6	5.6	6.9	10.0	1.5
	草津	731	44.7	37.5	32.0	16.6	8.5	7.9	8.6	9.7	1.6
	玉川	445	50.6	38.7	29.2	18.4	11.9	4.9	7.6	9.0	1.6
	老上	412	46.8	34.7	31.8	13.6	10.0	7.3	10.4	8.0	1.2
	松原	587	56.2	34.6	28.8	12.9	11.6	8.3	6.6	7.5	2.6
	新堂	475	55.2	38.1	32.0	18.7	10.3	8.4	5.1	8.0	1.7

問8 健康について

(1)現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つに○)

【全体】

- 現在の健康状態について、「まあよい」が70.1%で最も多く、次いで「あまりよくない」が16.8%、「とてもよい」が9.3%となっています。「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい方”は79.4%となっています。「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない方”は19.3%となっています。

【性年齢別】

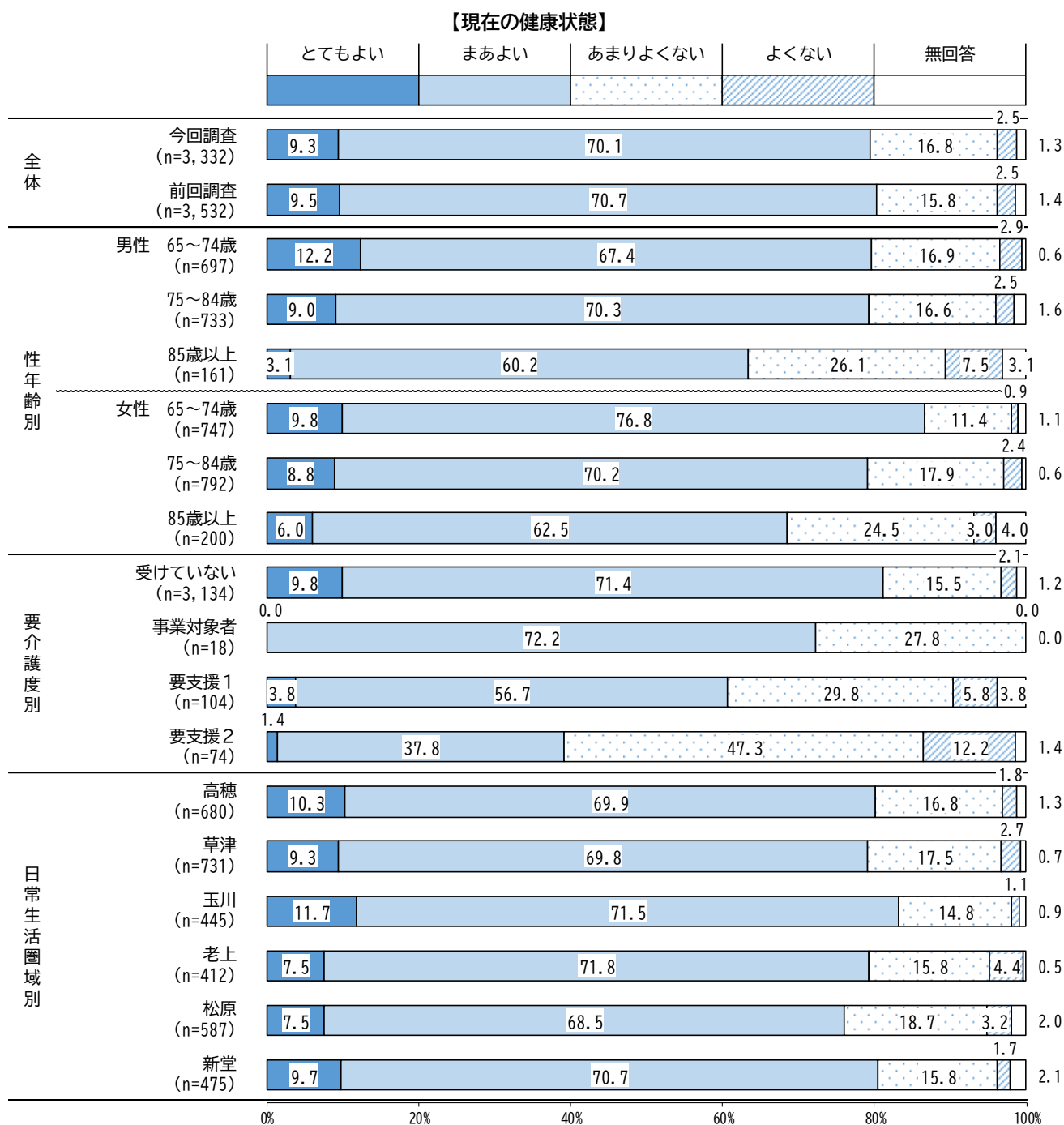
- 男女とも85歳以上は“よくない方”が84歳以下に比べて多くなっています。

【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「あまりよくない」が全体より13.0～30.5ポイント多く、「まあよい」が13.4～32.3ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津、老上、松原は“よくない方”が2割を超えています。



(2)あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つに○)

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

【全体】

- 現在どの程度幸せかについて、「8点」が 27.4%で最も多く、次いで「5点」が 16.6%、「7点」が 15.8%となっています。
- 平均点では、今回調査(7.19 点)は前回調査(7.0 点)に比べてやや高くなっています。

【性年齢別】

- いずれの年齢も女性の方が男性に比べて平均点が高くなっています。男性は年齢が上がるほど平均点が低くなっています。

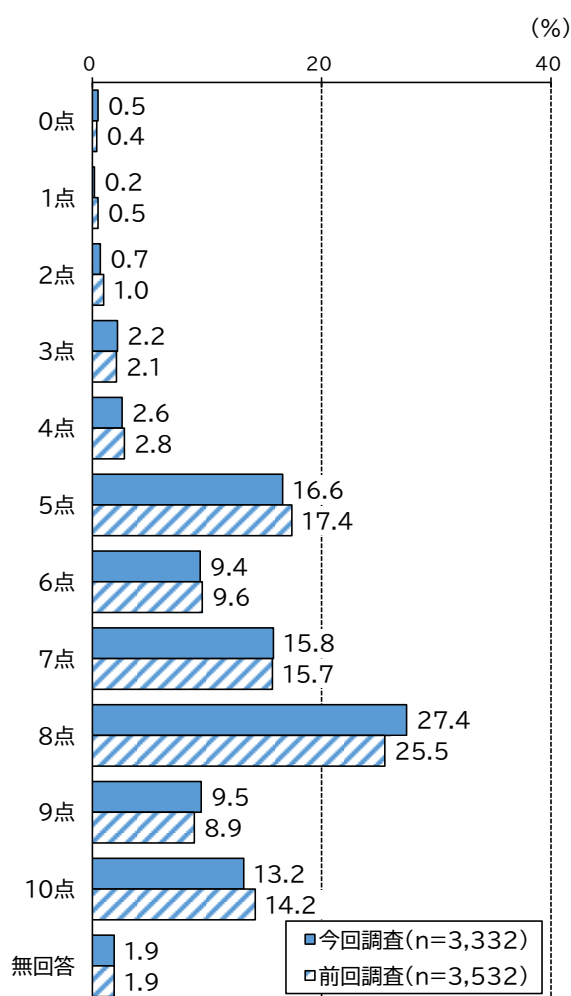
【要介護度別】

- 要支援2は平均点が 6.14 点で他に比べて低くなっています。

【日常生活圏域別】

- 平均点は、玉川が 7.32 点で最も高く、松原は 7.09 点で最も低くなっています。

【現在どの程度幸せか】



単位：％

		全体	現在の程度幸せか												平均
			0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	
全体	今回調査	3,332	0.5	0.2	0.7	2.2	2.6	16.6	9.4	15.8	27.4	9.5	13.2	1.9	7.19点
	前回調査	3,532	0.4	0.5	1.0	2.1	2.8	17.4	9.6	15.7	25.5	8.9	14.2	1.9	7.0点
性年齢別	男性 65～74歳	697	0.4	0.3	1.0	2.9	2.4	17.1	9.3	18.2	27.5	9.6	10.6	0.6	7.07点
	75～84歳	733	0.8	0.4	0.7	2.5	3.5	18.7	10.8	14.6	26.1	7.8	11.9	2.3	6.97点
	85歳以上	161	0.6	－	1.2	3.7	3.7	21.1	6.8	14.9	28.6	6.2	9.9	3.1	6.85点
	女性 65～74歳	747	0.4	0.1	0.8	0.9	1.9	12.7	8.3	16.7	29.9	12.3	15.1	0.8	7.50点
	75～84歳	792	0.3	0.3	0.1	2.1	2.5	16.3	10.1	15.5	26.4	9.2	14.4	2.8	7.26点
	85歳以上	200	0.5	－	0.5	2.0	2.5	19.5	7.5	10.0	26.0	9.5	18.5	3.5	7.34点
要介護度別	受けていない	3,134	0.4	0.2	0.5	1.9	2.7	16.3	9.5	16.1	27.5	9.7	13.5	1.6	7.23点
	事業対象者	18	－	－	－	－	11.1	▼ 5.6	5.6	22.2	22.2	16.7	5.6	11.1	7.25点
	要支援1	104	1.0	1.0	2.9	4.8	1.9	20.2	8.7	6.7	30.8	5.8	9.6	6.7	6.68点
	要支援2	74	4.1	1.4	2.7	8.1	－	△27.0	6.8	13.5	20.3	6.8	8.1	1.4	6.14点
日常生活圏域別	高穂	680	1.0	0.1	0.6	2.2	2.9	15.4	9.7	14.1	27.1	10.1	14.7	1.9	7.23点
	草津	731	0.3	0.3	0.5	2.1	1.6	19.4	8.9	16.4	27.8	9.2	12.2	1.4	7.16点
	玉川	445	0.4	－	0.7	2.2	2.2	13.9	9.4	17.5	27.6	9.7	14.8	1.3	7.32点
	老上	412	0.5	－	0.7	2.9	2.4	17.0	11.9	13.8	28.2	9.0	12.1	1.5	7.11点
	松原	587	0.3	0.7	0.7	1.9	4.3	18.1	7.7	14.7	27.4	8.3	12.9	3.1	7.09点
	新堂	475	0.2	0.2	0.8	1.9	2.3	14.3	9.5	18.7	26.5	11.2	12.6	1.7	7.28点

(3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つに○)

【全体】

- この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい」が38.5%、「いいえ」が59.9%となっています。

【性年齢別】

- 女性の方が男性に比べていずれの年齢も「はい」が多くなっています。

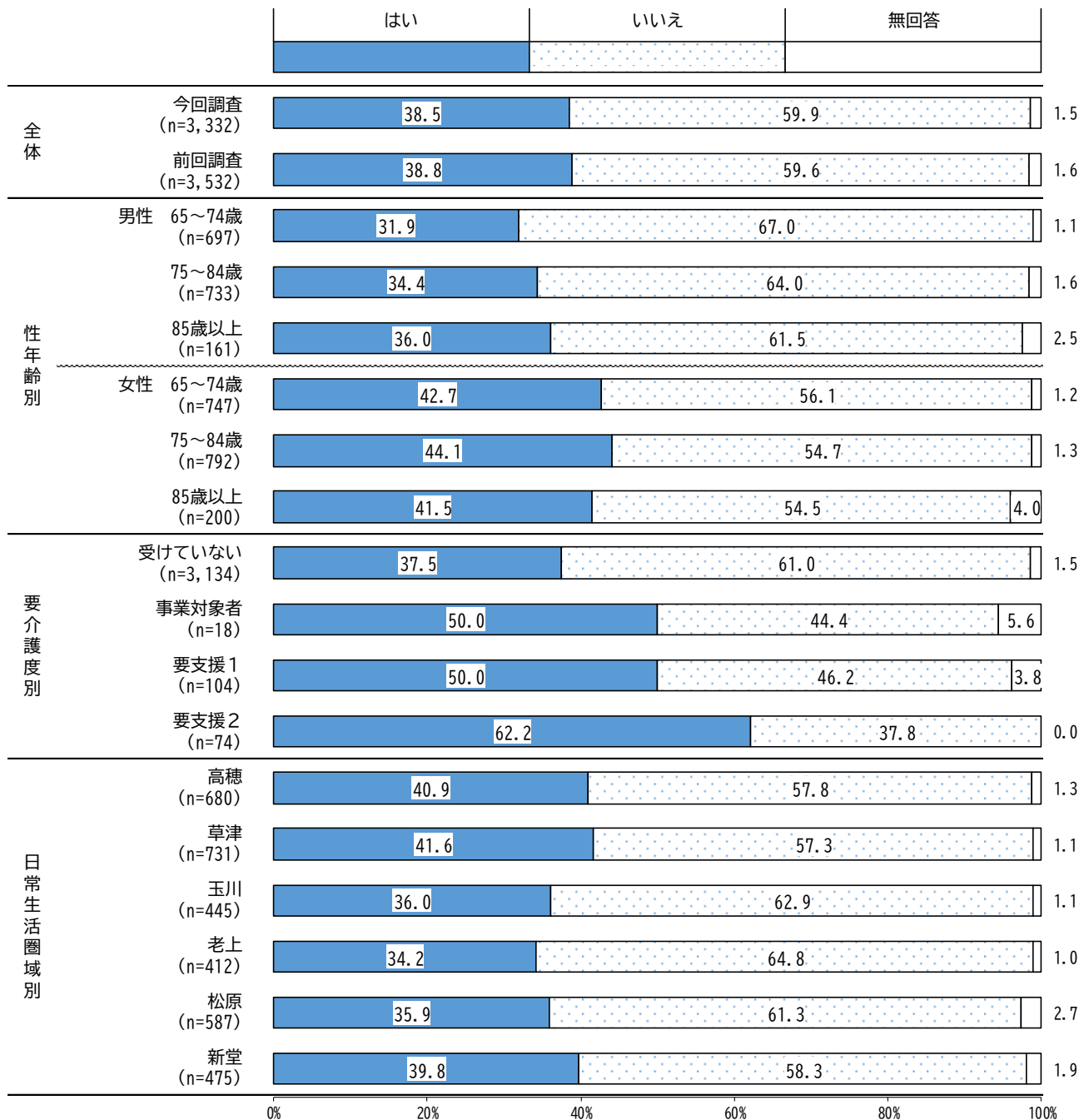
【要介護度別】

- 事業対象者、要支援1、要支援2は「はい」が全体より11.5～23.7ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 高穂、草津、新堂は「はい」が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったか】



(4)この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つに○)

【全体】

○ この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい」が22.3%、「いいえ」が75.9%となっています。

【性年齢別】

○ 男女とも年齢が上がるほど「はい」が多くなっています。

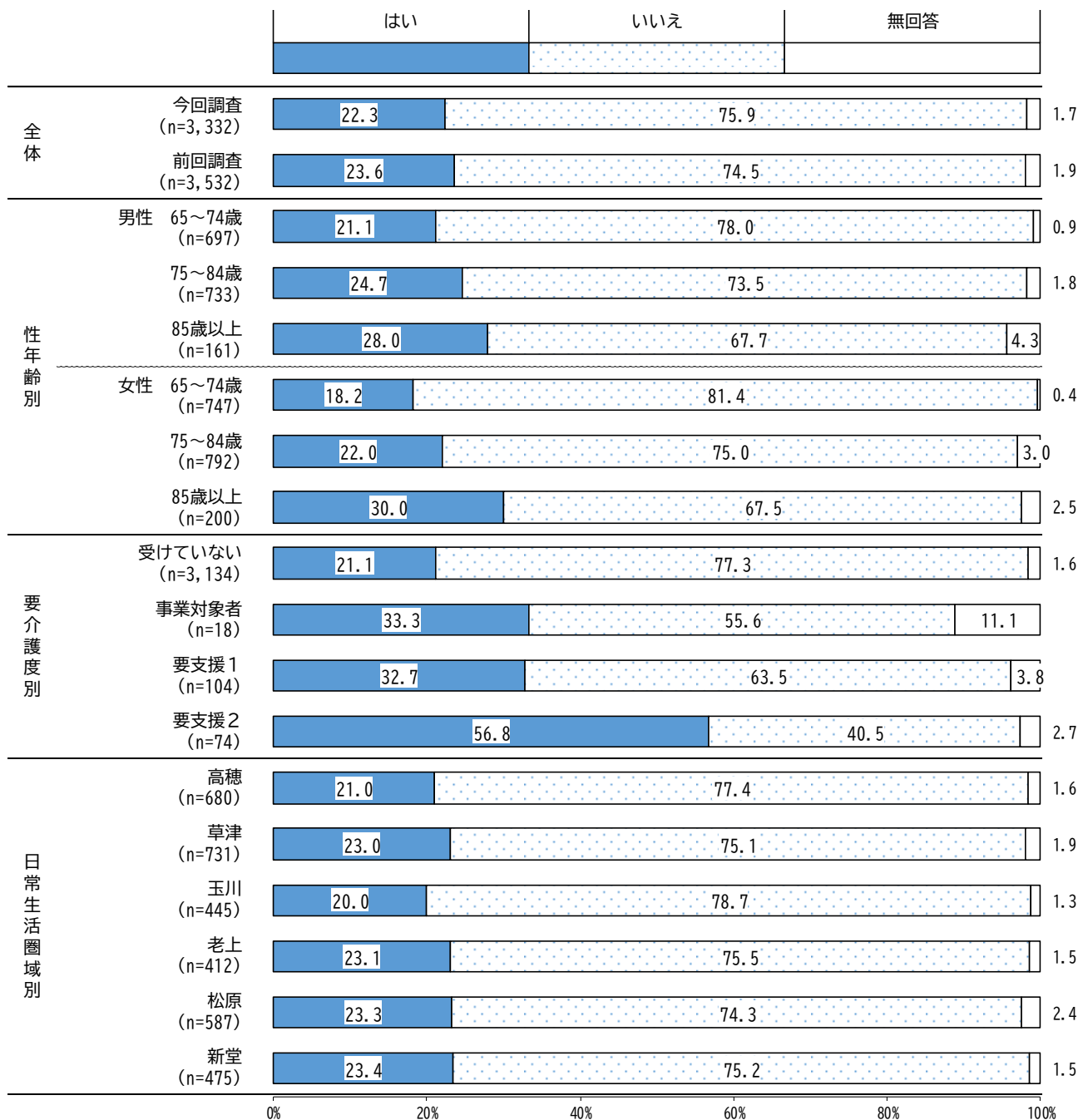
【要介護度別】

○ 事業対象者は「はい」が全体より11.0ポイント多くなっています。要支援1、要支援2は「はい」が全体より10.4～34.5ポイント多く、「いいえ」が12.4～35.4ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

○ 高穂と玉川は「はい」が他の圏域に比べてわずかに少なくなっています。

【この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか】



(5)お酒は飲みますか。(1つに○)

【全体】

- 飲酒の状況について、「もともと飲まない」が33.6%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が25.9%、「ほぼ毎日飲む」が23.4%となっています。「ほぼ毎日飲む」「時々飲む」を合わせた“飲酒している方”は39.7%となっています。

【性年齢別】

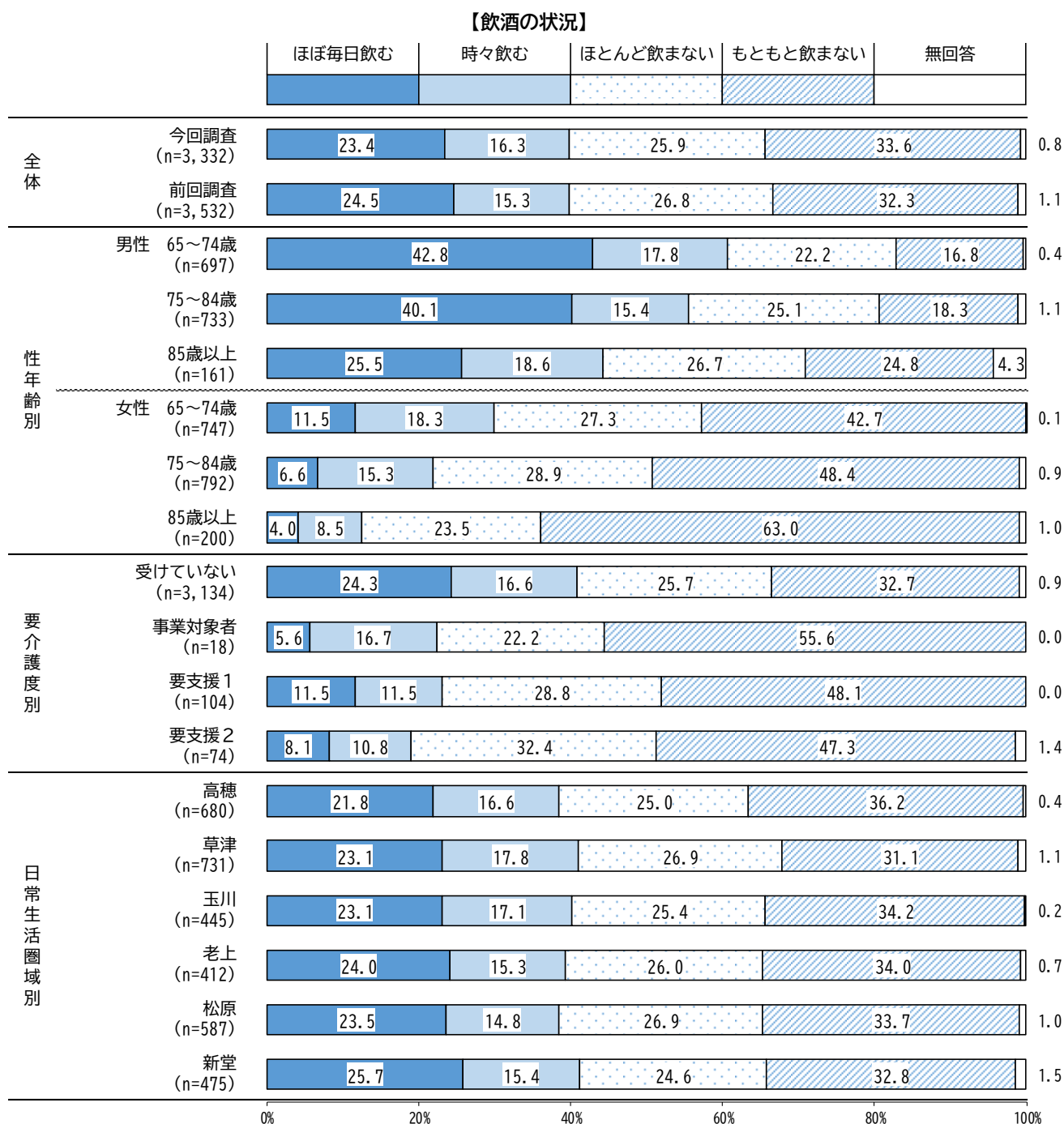
- 男性の方が女性に比べて「ほぼ毎日飲む」が大幅に多くなっています。男性の65～84歳は「ほぼ毎日飲む」が全体より16.7～19.4ポイント多く、女性の75歳以上は「もともと飲まない」が全体より14.8～29.4ポイント多くなっています。

【要介護度別】

- 事業対象者、要支援1、要支援2は「もともと飲まない」が多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津は「もともと飲まない」が他の圏域に比べてわずかに少なくなっています。



(6)タバコは吸っていますか。(1つに○)

【全体】

- 喫煙の状況について、「もともと吸っていない」が 59.5%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が 31.5%、「ほぼ毎日吸っている」が 7.6%となっています。「ほぼ毎日吸っている」「時々吸っている」を合わせた“喫煙している方”は 8.4%となっています。

【性年齢別】

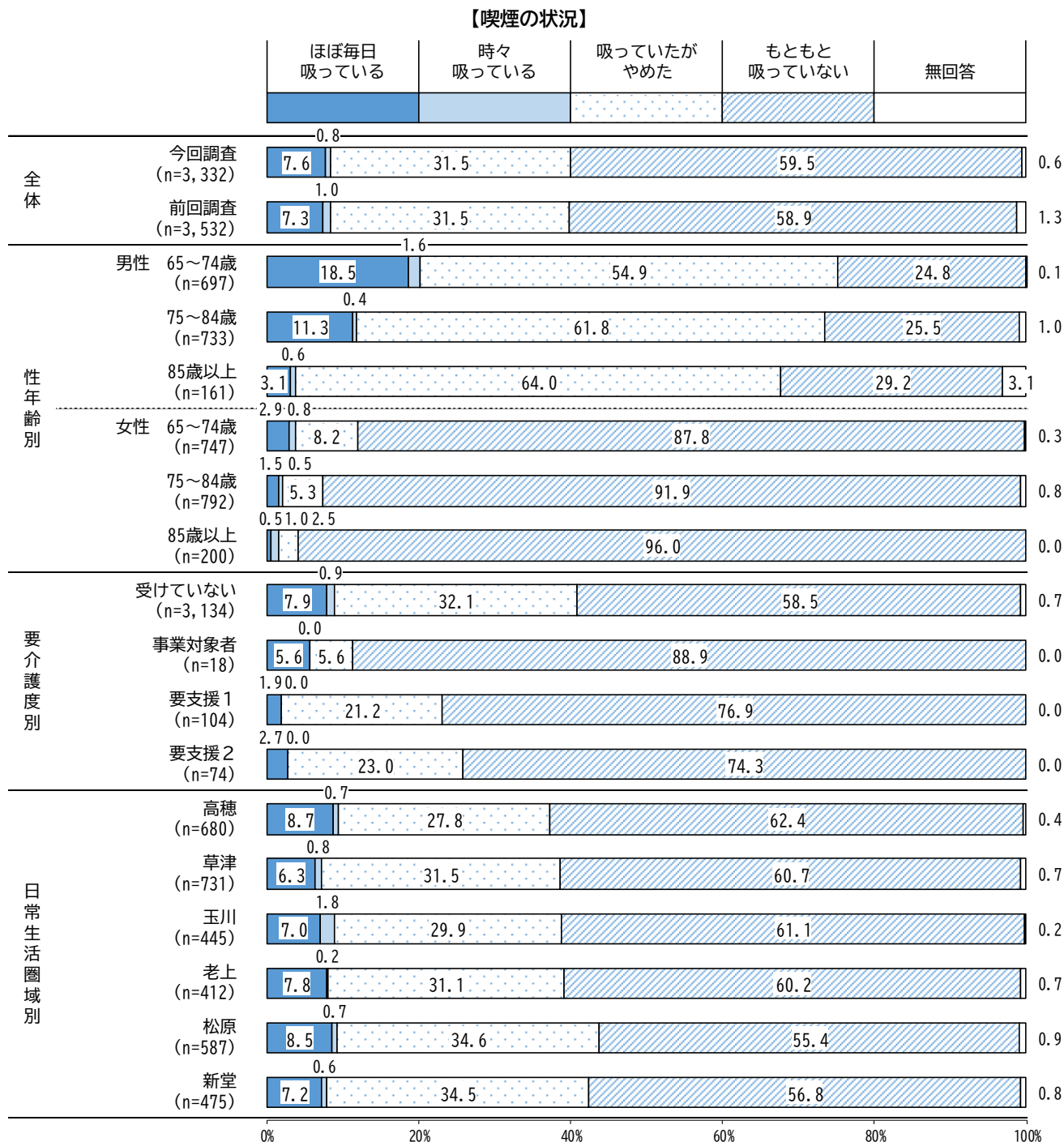
- 女性はいずれの年齢も「もともと吸っていない」が大半を占めていますが、男性は「吸っていたがやめた」が5割を超えています。男性の 65～74 歳は“喫煙している方”が 20.1%と多くなっています。

【要介護度別】

- 事業対象者、要支援1は「もともと吸っていない」が全体より 17.4～29.4 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 松原と新堂は「もともと吸っていない」が他の圏域に比べてやや少なくなっています。



(7)現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 現在治療中、または後遺症のある病気があるかについて、「高血圧」が 42.7%で最も多く、次いで「目の病気」が 20.0%、「高脂血症(脂質異常)」が 19.6%となっています。

【性年齢別】

- 男性の 85 歳以上は「心臓病」「腎臓・前立腺の病気」「耳の病気」が全体より 10.1～15.6 ポイント多く、女性の 85 歳以上は「高血圧」「目の病気」が全体より 11.3～13.0 ポイント多くなっています。

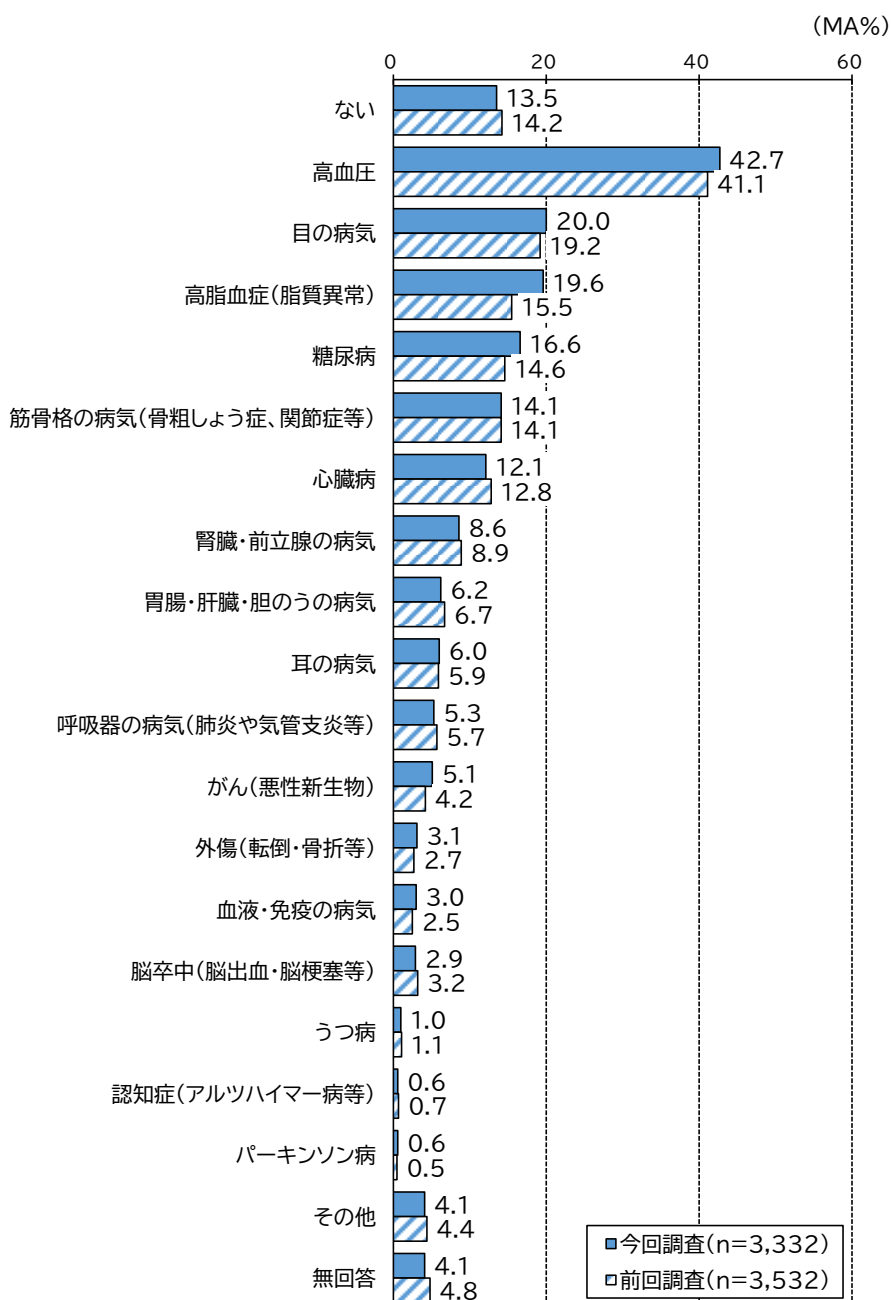
【要介護度別】

- 事業対象者は「高血圧」「目の病気」が全体より 18.9～24.0 ポイント多くなっています。要支援1は「高血圧」「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」が全体より 10.9～18.8 ポイント多く、要支援2は「心臓病」「糖尿病」「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」「目の病気」が全体より 12.2～17.0 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津、松原、新堂は「ない」が他の圏域に比べてわずかに多くなっています。

【現在治療中、または後遺症のある病気があるか】



単位：％

		全体	現在治療中、または後遺症のある病気があるか										単位：%
			ない	高血圧	目の病気	高脂血症（脂質異常）	糖尿病	（骨格の病気 （骨粗しょう症、 関節症等）	心臓病	腎臓・前立腺の病気	胃腸・肝臓・胆のうの病気	耳の病気	
全体	今回調査	3,332	13.5	42.7	20.0	19.6	16.6	14.1	12.1	8.6	6.2	6.0	
	前回調査	3,532	14.2	41.1	19.2	15.5	14.6	14.1	12.8	8.9	6.7	5.9	
性年齢別	男性 65～74歳	697	15.9	43.0	14.8	19.8	22.1	7.2	12.1	11.2	5.5	3.9	
	75～84歳	733	9.1	48.4	19.2	13.6	22.6	7.2	16.9	17.6	6.7	6.3	
	85歳以上	161	9.3	46.6	23.6	▼ 8.1	18.6	9.3	△ 23.6	△ 24.2	6.2	△ 16.1	
	女性 65～74歳	747	19.3	▼ 32.1	17.8	26.9	9.4	17.8	5.0	1.6	4.6	3.6	
	75～84歳	792	11.7	43.4	23.5	22.0	13.4	22.7	9.7	2.5	7.2	7.1	
	85歳以上	200	9.0	△ 54.0	△ 33.0	13.0	13.0	19.0	21.5	4.0	9.5	8.5	
要介護度別	受けていない	3,134	14.1	41.9	19.4	19.9	16.1	13.3	11.6	8.5	6.2	5.6	
	事業対象者	18	-	△ 66.7	△ 38.9	▼ 5.6	11.1	16.7	16.7	-	-	△ 27.8	
	要支援1	104	▼ 1.9	△ 61.5	26.0	10.6	23.1	△ 25.0	18.3	9.6	7.7	13.5	
	要支援2	74	4.1	45.9	△ 35.1	20.3	△ 29.7	△ 31.1	△ 24.3	12.2	8.1	4.1	
日常生活圏域別	高穂	680	12.9	42.4	20.9	20.7	18.8	16.2	12.2	8.8	5.4	5.6	
	草津	731	14.0	39.8	20.9	21.6	14.0	12.6	10.0	8.2	6.6	6.4	
	玉川	445	12.1	44.7	18.7	22.9	15.7	16.9	13.5	7.9	6.3	6.7	
	老上	412	12.1	44.4	18.7	16.0	15.8	14.6	13.8	9.2	6.1	4.9	
	松原	587	14.7	42.8	21.1	17.0	19.6	12.9	10.6	9.0	6.5	6.6	
	新堂	475	14.3	44.2	18.5	17.9	15.2	11.8	14.3	8.4	6.5	5.3	

単位：％

		全体	現在治療中、または後遺症のある病気があるか										単位：%
			（呼吸器の病気 （肺炎や気管支炎等）	がん（悪性新生物）	外傷（転倒・骨折等）	血液・免疫の病気	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	うつ病	認知症 （アルツハイマー病等）	パーキンソン病	その他	無回答	
全体	今回調査	3,332	5.3	5.1	3.1	3.0	2.9	1.0	0.6	0.6	4.1	4.1	
	前回調査	3,532	5.7	4.2	2.7	2.5	3.2	1.1	0.7	0.5	4.4	4.8	
性年齢別	男性 65～74歳	697	5.3	4.4	1.9	2.2	3.6	1.0	0.3	0.4	5.0	2.3	
	75～84歳	733	6.5	6.8	2.5	2.9	4.9	0.1	1.2	0.5	4.1	4.5	
	85歳以上	161	9.3	6.8	6.2	4.3	6.8	－	1.2	－	2.5	5.0	
	女性 65～74歳	747	4.1	4.4	1.6	3.7	1.1	1.3	－	0.5	4.1	3.7	
	75～84歳	792	4.9	4.2	4.9	3.3	1.5	1.6	0.8	0.9	3.7	5.7	
	85歳以上	200	4.0	5.5	6.0	1.5	2.5	0.5	0.5	0.5	3.0	4.0	
要介護度別	受けていない	3,134	5.0	5.1	2.4	3.0	2.8	0.8	0.5	0.4	4.1	4.3	
	事業対象者	18	5.6	－	－	－	－	5.6	5.6	－	－	11.1	
	要支援1	104	10.6	4.8	△ 13.5	3.8	3.8	1.9	1.9	2.9	3.8	1.0	
	要支援2	74	13.5	6.8	△ 18.9	2.7	8.1	4.1	1.4	5.4	2.7	－	
日常生活圏域別	高穂	680	5.4	5.1	2.8	4.3	4.0	0.3	0.7	0.7	3.2	4.4	
	草津	731	6.4	5.5	4.2	3.4	2.1	1.4	0.5	0.5	4.4	4.7	
	玉川	445	4.7	5.6	3.1	2.5	2.5	0.9	0.7	－	7.0	3.8	
	老上	412	3.9	4.9	3.2	3.6	4.1	1.5	0.7	1.0	4.1	3.9	
	松原	587	5.8	5.6	2.9	1.4	2.4	0.9	0.7	0.3	2.9	4.1	
	新堂	475	4.8	3.4	2.1	2.5	2.7	1.1	0.2	0.8	3.4	3.6	

問9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つに○)

【全体】

- 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかについて、「はい」が 10.8%、「いいえ」が 87.9%となっています。

【性年齢別】

- 男性の 85 歳以上は「はい」が 18.0%で他の年齢に比べてやや多くなっています。

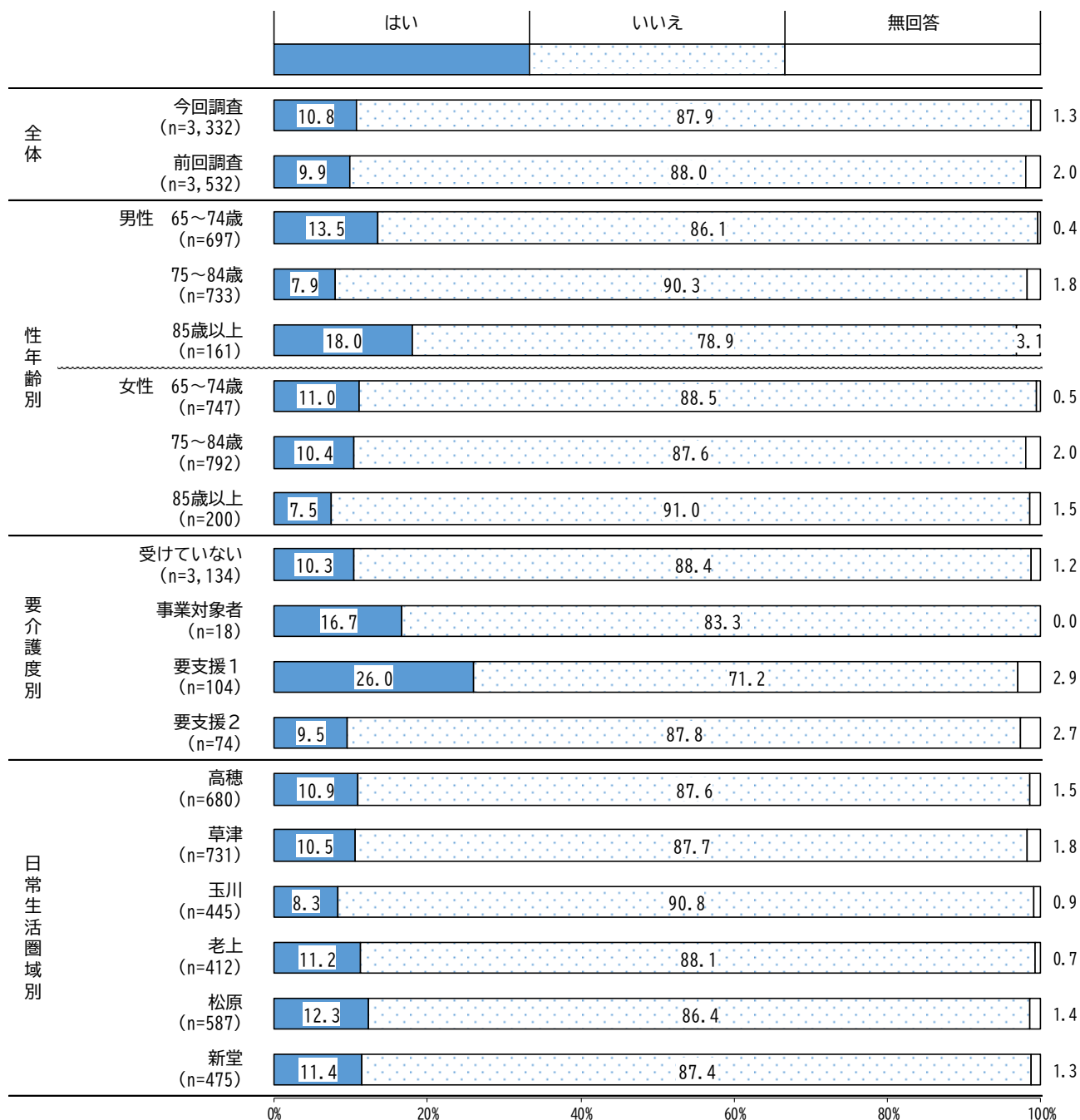
【要介護度別】

- 要支援1は「はい」が全体より 15.2 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 玉川は「はい」が他の圏域に比べてわずかに少なくなっています。

【認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるか】



(2)認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つに○)

【全体】

○ 認知症に関する相談窓口を知っているかについて、「はい」が 36.0%、「いいえ」が 62.9%となっています。

【性年齢別】

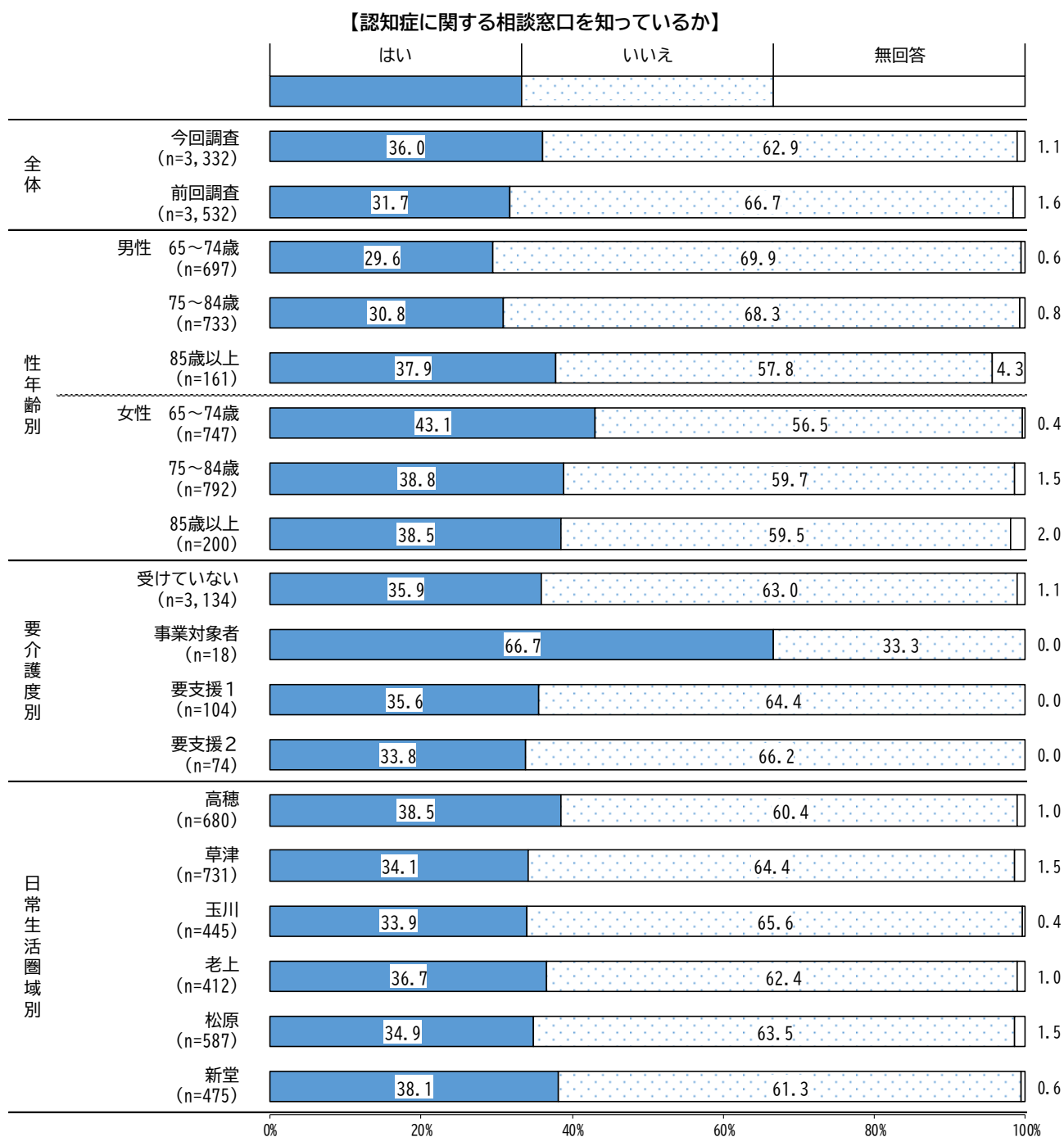
○ 男性は年齢が上がるほど「はい」が多くなっていますが、女性は年齢が上がるほど少なくなっています。

【要介護度別】

○ 事業対象者は「はい」が 66.7%と多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 高穂と新堂は「はい」が他の圏域に比べてやや多くなっています。



(3)(2)で「1. はい」と答えた方にお聞きます。

あなたが知っている相談窓口はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

○ 知っている認知症に関する相談窓口について、「地域包括支援センター」が 66.7%で最も多く、次いで「かかりつけ医」が 48.3%、「市役所」が 37.4%となっています。

○ 「地域包括支援センター」は今回調査では 66.7%で前回調査の 60.2%に比べて多くなっています。

【性年齢別】

○ 男性の 65～74 歳は「介護関連施設(ケアマネジャー等)」が全体より 11.5 ポイント多くなっています。

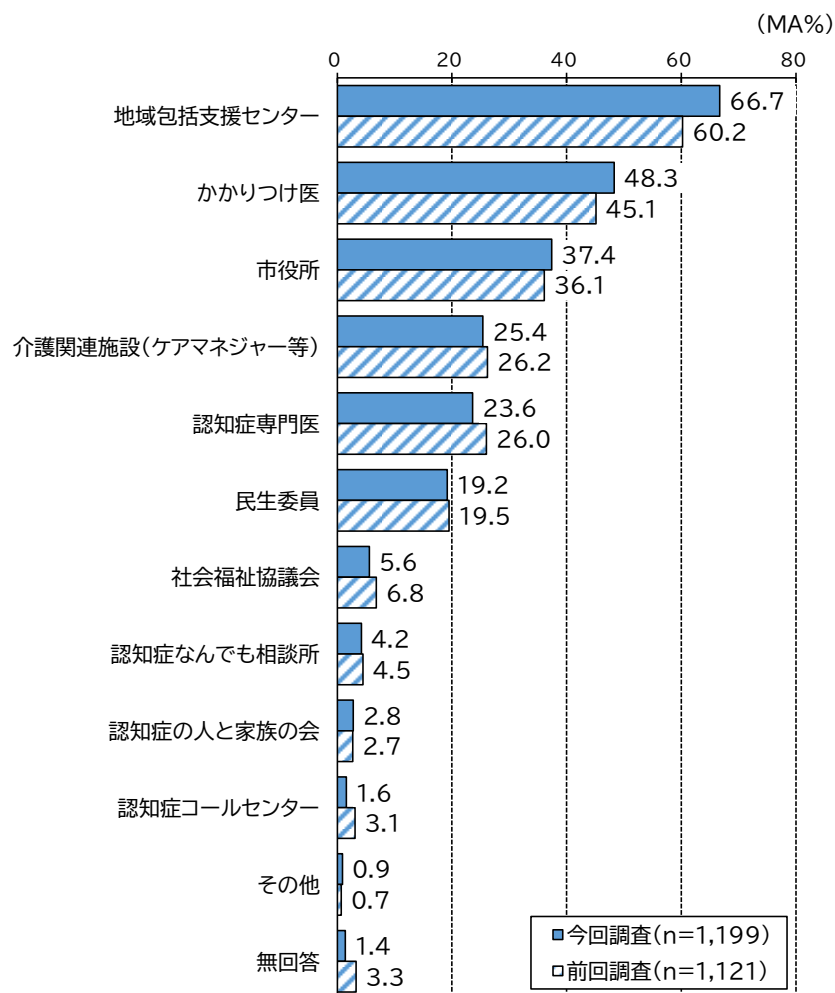
【要介護度別】

○ 要支援1、要支援2は「介護関連施設(ケアマネジャー等)」が全体より 14.6～31.4 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 玉川は「地域包括支援センター」が他の圏域に比べて 7.2～12.5 ポイント多くなっているほか、「認知症専門医」「民生委員」「社会福祉協議会」を挙げる人も他の圏域に比べて多くなっています。

【知っている認知症に関する相談窓口】



単位：％

		全体	知っている認知症に関する相談窓口												単位：%
			地域包括支援センター	かかりつけ医	市役所	介護関連施設 (ケアマネジャー等)	認知症専門医	民生委員	社会福祉協議会	認知症なんでも相談所	認知症のひと家族の会	認知症コールセンター	その他	無回答	
全体	今回調査	1,199	66.7	48.3	37.4	25.4	23.6	19.2	5.6	4.2	2.8	1.6	0.9	1.4	
	前回調査	1,121	60.2	45.1	36.1	26.2	26.0	19.5	6.8	4.5	2.7	3.1	0.7	3.3	
性年齢別	男性 65～74歳	206	59.7	41.7	44.7	△36.9	21.8	17.0	8.3	2.4	1.9	1.9	0.5	1.0	
	75～84歳	226	59.3	47.3	34.1	18.1	20.4	24.3	2.7	4.9	2.2	0.4	1.3	1.3	
	85歳以上	61	65.6	57.4	42.6	24.6	23.0	19.7	6.6	6.6	-	3.3	-	3.3	
	女性 65～74歳	322	74.5	45.0	42.5	30.7	28.0	16.1	6.8	3.1	4.0	1.6	0.3	0.9	
	75～84歳	307	69.1	54.4	30.6	18.6	22.1	18.6	3.9	5.5	2.0	1.3	1.6	1.3	
	85歳以上	77	66.2	50.6	29.9	20.8	26.0	24.7	7.8	3.9	7.8	3.9	1.3	3.9	
要介護度別	受けていない	1,125	66.8	47.6	38.2	24.1	24.1	19.1	5.4	4.1	2.9	1.4	0.9	1.2	
	事業対象者	12	△83.3	△66.7	▼16.7	16.7	25.0	▼8.3	-	-	-	-	-	-	
	要支援1	37	62.2	△64.9	▼24.3	△56.8	▼13.5	24.3	10.8	5.4	2.7	2.7	-	2.7	
	要支援2	25	64.0	44.0	32.0	△40.0	16.0	20.0	8.0	8.0	-	8.0	4.0	8.0	
日常生活圏域別	高穂	262	63.0	45.4	41.6	30.2	19.8	21.0	6.9	2.7	2.7	1.5	0.4	1.9	
	草津	249	68.3	52.6	39.4	27.3	24.5	16.1	6.4	4.0	4.0	2.0	1.2	0.4	
	玉川	151	75.5	43.0	29.1	21.2	30.5	26.5	9.3	4.6	2.6	0.7	-	1.3	
	老上	151	68.2	52.3	29.1	17.2	17.9	14.6	2.0	2.6	1.3	1.3	1.3	4.0	
	松原	205	64.9	47.3	43.9	27.3	23.9	19.5	5.9	5.4	1.5	2.4	2.0	0.5	
	新堂	181	63.5	48.6	35.4	23.8	26.5	18.2	2.2	6.1	4.4	1.1	0.6	1.1	

問10 介護保険サービスについて

(1)介護が必要となった場合、あなたはどこで介護を受けたいとお考えですか。(1つに○)

【全体】

- 介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいかについて、「自宅(在宅)」が 40.6%で最も多く、次いで「施設(特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など)」が 27.9%、「わからない」が 15.8%となっています。

【性年齢別】

- 男性は女性に比べて、いずれの年齢も「自宅(在宅)」が多くなっています。女性は男性に比べて、いずれの年齢も「病院等の医療施設」がやや多くなっています。

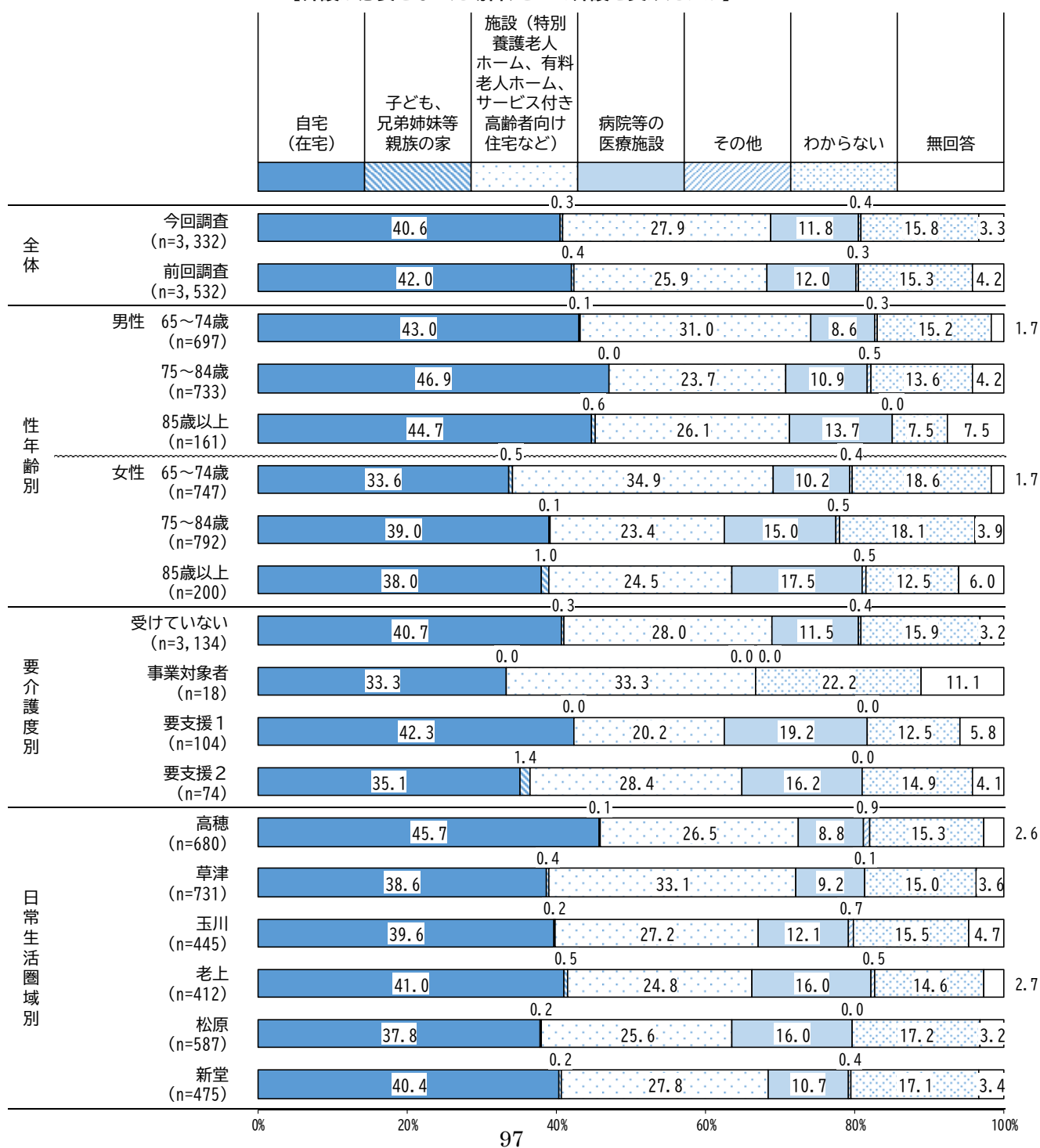
【要介護度別】

- 事業対象者と要支援2は「自宅(在宅)」が、他と比べて少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 高穂は「自宅(在宅)」が他の圏域に比べて多く、草津は「施設(特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など)」が多くなっています。

【介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいか】



(2)(1)で「1. 自宅(在宅)」以外と答えた方にお聞きします。

自宅(在宅)以外で、介護を受けたいと考える理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 自宅以外で介護を受けたいと考える理由について、「家族に介護の負担をかけたくない」が 61.9%で最も多く、次いで「専門職のいる施設の方が安心感があるから」が 39.3%、「現在の住環境(家屋構造)では在宅介護が難しいから」が 10.2%となっています。
- 「専門職のいる施設の方が安心感があるから」は今回調査では 39.3%で前回調査の 33.9%に比べて多くなっています。

【性年齢別】

- 男女とも 85 歳以上は「専門職のいる施設の方が安心感があるから」が全体より 12.5～17.8 ポイント多く、「家族に介護の負担をかけたくない」が 11.0～13.8 ポイント少なくなっています。

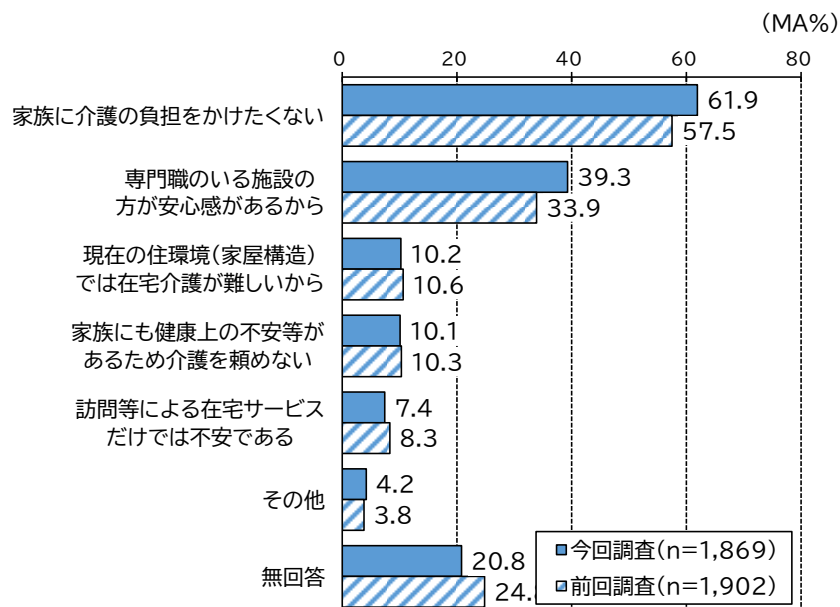
【要介護度別】

- 要支援1は「家族にも健康上の不安等があるため介護を頼めない」が全体より 12.1 ポイント多くなっています。要支援2は「家族に介護の負担をかけたくない」が全体より 10.8 ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 老上は「家族に介護の負担をかけたくない」が他の圏域に比べてやや少なく、草津と新堂は「専門職のいる施設の方が安心感があるから」がやや多くなっています。

【自宅以外で介護を受けたいと考える理由】



単位：％

		全体	自宅以外で介護を受けたいと考える理由						
			家族に介護の負担をかけたくない	専門職があるから施設の方が安心感がある	現在の住環境（在宅介護が難しい）	家族にも健康上の不安などがあるため	訪問等による在宅サービスだけでは不安である	その他	無回答
全体	今回調査	1,869	61.9	39.3	10.2	10.1	7.4	4.2	20.8
	前回調査	1,902	57.5	33.9	10.6	10.3	8.3	3.8	24.8
性年齢別	男性 65～74歳	385	62.6	36.9	11.7	7.3	7.0	4.2	19.7
	75～84歳	358	59.8	40.8	8.4	12.3	7.3	5.0	20.7
	85歳以上	77	▼ 48.1	△ 57.1	15.6	16.9	14.3	2.6	18.2
	女性 65～74歳	483	69.8	32.9	9.5	8.7	6.2	3.3	18.8
	75～84歳	452	59.7	40.7	10.2	11.7	8.0	4.6	24.1
	85歳以上	112	▼ 50.9	△ 51.8	9.8	7.1	8.0	4.5	21.4
要介護度別	受けていない	1,758	62.4	39.1	10.0	9.6	7.3	4.0	20.8
	事業対象者	10	70.0	▼ 20.0	20.0	10.0	-	-	30.0
	要支援1	54	53.7	46.3	13.0	△ 22.2	13.0	7.4	18.5
	要支援2	45	▼ 51.1	42.2	13.3	13.3	8.9	6.7	20.0
日常生活圏域別	高穂	351	61.8	38.2	8.0	10.8	7.7	3.7	22.5
	草津	423	64.1	43.3	9.9	8.0	6.6	4.0	17.5
	玉川	248	62.5	35.1	10.9	9.7	8.1	4.4	20.6
	老上	232	56.9	38.4	6.9	9.1	6.9	4.3	23.7
	松原	346	60.7	37.6	13.0	11.6	6.1	5.2	22.5
	新堂	267	64.0	41.2	12.0	11.6	10.1	3.4	19.1

(3)あなたの介護保険料についての経済的負担感はどうですか。(1つに○)

【全体】

- 介護保険料の経済的負担感について、「どちらかといえば負担を感じる」が 46.5%で最も多く、次いで「どちらかといえば負担を感じない」が 20.6%、「とても負担を感じる」が 18.9%となっています。「どちらかといえば負担を感じる」「とても負担を感じる」を合わせた“負担を感じる方”は 65.4%となっています。

【性年齢別】

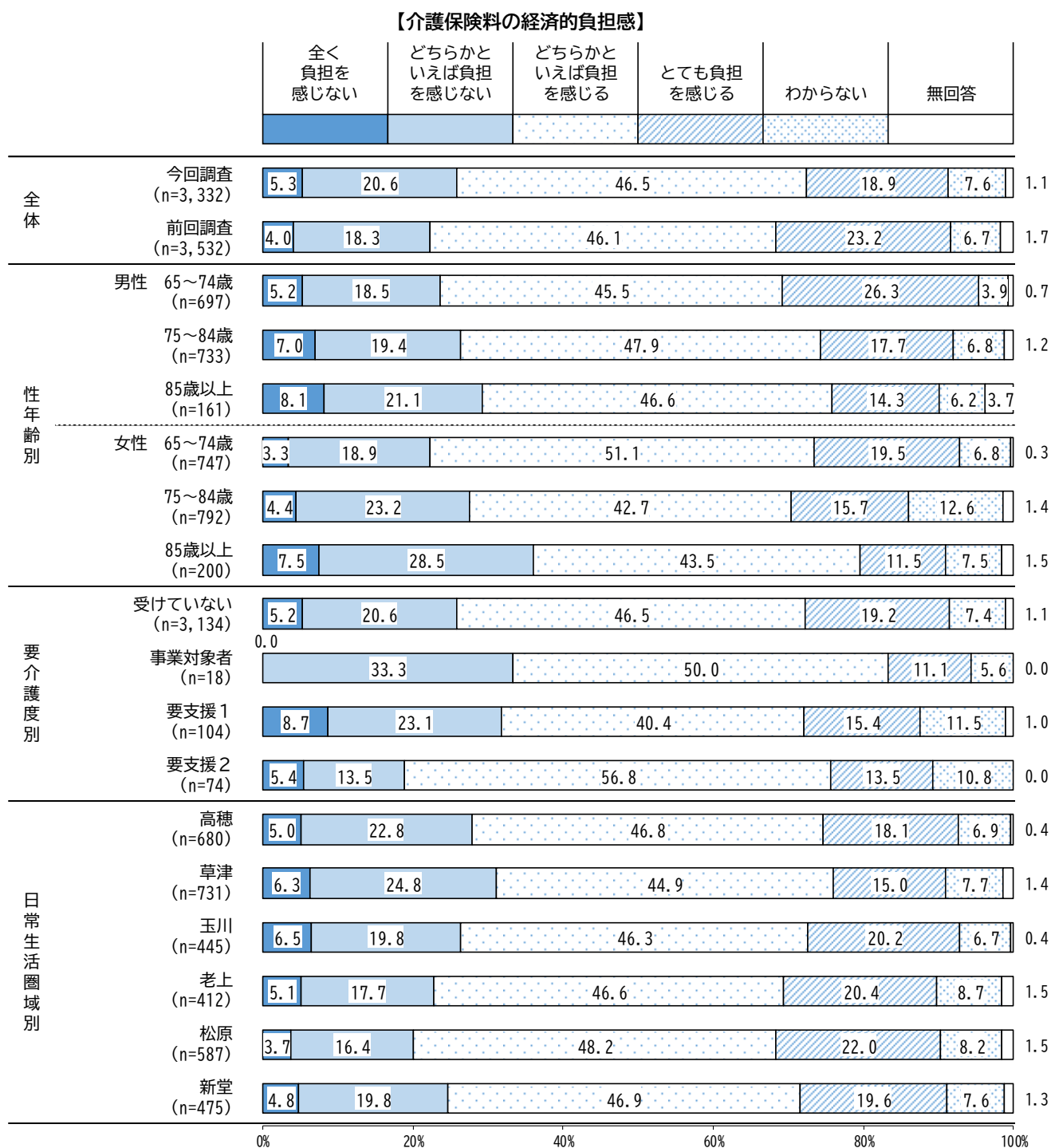
- 男女とも年齢が下がるほど“負担を感じる方”が多くなり、65～74 歳と 85 歳以上では男女とも 10 ポイント以上の差がみられます。

【要介護度別】

- 要支援2は“負担を感じる方”が 70.3%で他と比べて多くなっています。

【日常生活圏域別】

- “負担を感じる方”は松原が 70.2%で、草津の 59.9%と 10 ポイント以上の差がみられます。



(4)(3)で「1. 全く負担を感じない」、「2. どちらかといえば負担を感じない」と答えた方にお聞きします。

その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 介護保険料に負担を感じない理由について、「生活水準に見合った収入がある」が 40.5%で最も多く、次いで「何となくそう感じる」が 36.7%、「預貯金がある」が 31.1%となっています。

【性年齢別】

- 男性の 75 歳以上は「生活水準に見合った収入がある」が全体より 10.3～12.7 ポイント多くなっています。

【要介護度別】

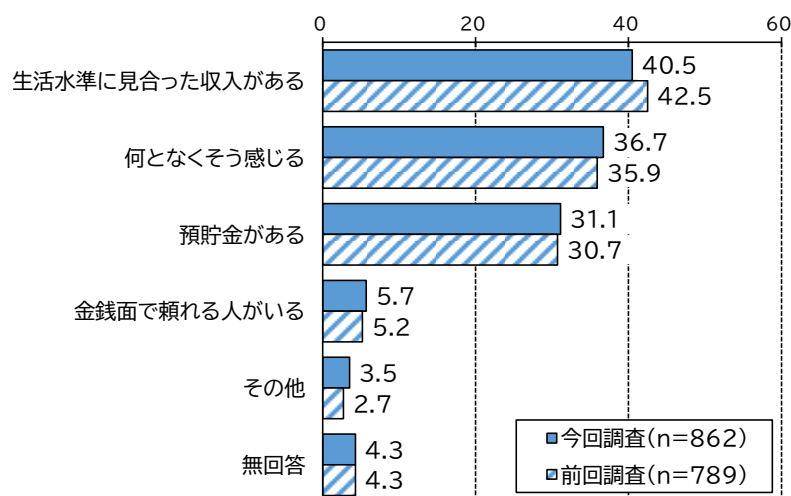
- 事業対象者は「何となくそう感じる」が他と比べて多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 新堂は「生活水準に見合った収入がある」が 47.9%で、松原の 32.2%と比べて 15 ポイント以上多くなっています。

【介護保険料に負担を感じない理由】

(MA%)



単位：%

			介護保険料に負担を感じない理由					
全体			収入生活水準に見合った	何となくそう感じる	預貯金がある	金銭面で頼れる人がある	その他	無回答
全体	今回調査	862	40.5	36.7	31.1	5.7	3.5	4.3
	前回調査	789	42.5	35.9	30.7	5.2	2.7	4.3
性年齢別	男性 65～74歳	165	46.1	34.5	36.4	1.2	3.0	3.6
	75～84歳	193	△ 50.8	31.6	31.6	3.1	2.1	3.1
	85歳以上	47	△ 53.2	31.9	23.4	2.1	10.6	2.1
	女性 65～74歳	166	38.6	35.5	36.7	8.4	2.4	4.2
	75～84歳	219	▼ 28.3	44.3	27.9	8.2	4.6	5.5
	85歳以上	72	33.3	37.5	▼ 19.4	11.1	2.8	6.9
要介護度別	受けていない	809	40.7	36.6	31.3	5.3	3.6	4.2
	事業対象者	6	▼ 16.7	△ 83.3	▼ 16.7	-	-	-
	要支援1	33	39.4	30.3	27.3	12.1	3.0	6.1
	要支援2	14	42.9	35.7	35.7	14.3	-	7.1
日常生活圏域別	高穂	189	39.2	37.6	27.5	3.7	4.8	5.3
	草津	227	44.5	33.0	35.2	5.3	1.8	2.6
	玉川	117	36.8	39.3	28.2	5.1	3.4	7.7
	老上	94	39.4	34.0	36.2	5.3	1.1	4.3
	松原	118	32.2	39.8	31.4	7.6	7.6	3.4
	新堂	117	47.9	38.5	27.4	8.5	2.6	3.4

(5)(3)で「3. どちらかといえば負担を感じる」、「4. とても負担を感じる」と答えた方にお聞きします。

その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 介護保険料に負担を感じる理由について、「何となく不安を感じる」が 44.5%で最も多く、次いで「収入が少ない」が 44.2%、「生活費が上がり生活が苦しい」が 40.9%となっています。
- 「収入が少ない」は今回調査が 44.2%と前回調査の 49.4%に比べて少なくなっています。

【性年齢別】

- 男性の 65～74 歳は「収入が少ない」が 49.2%で半数近くを占めていますが、85 歳以上は 30.6%で全体より 13.6 ポイント少なくなっています。女性では、85 歳以上は「何となく不安を感じる」が全体より 10.0 ポイント多くなっていますが、男性ほど年齢による違いは大きくありません。

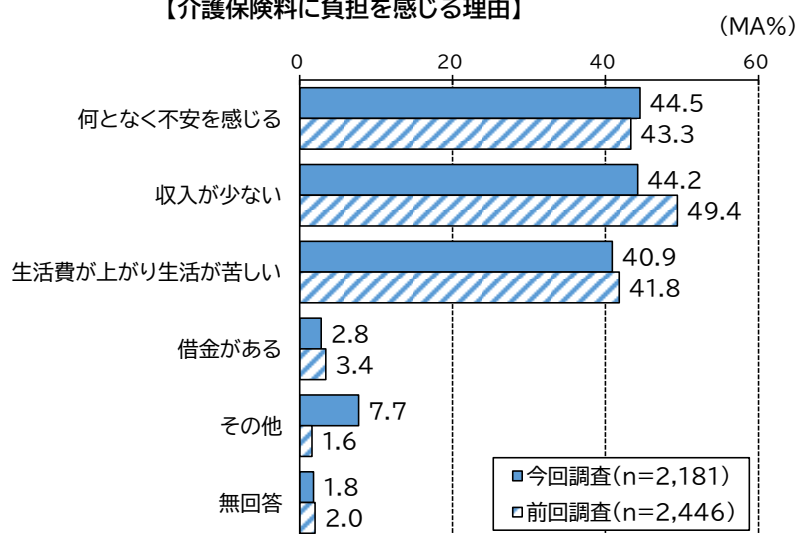
【要介護度別】

- 事業対象者は「何となく不安を感じる」が多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 松原は「何となく不安を感じる」が他の圏域に比べてやや少ない一方で、「生活費が上がり生活が苦しい」がやや多くなっています。

【介護保険料に負担を感じる理由】



単位：%

			介護保険料に負担を感じる理由						単位：%
		全体	何となく不安を感じる	収入が少ない	生活費が上がり生活が苦しい	借金がある	その他	無回答	
全体	今回調査	2,181	44.5	44.2	40.9	2.8	7.7	1.8	
	前回調査	2,446	43.3	49.4	41.8	3.4	1.6	2.0	
性年齢別	男性 65～74歳	500	▼ 34.4	49.2	44.4	6.0	7.2	1.2	
	75～84歳	481	43.7	44.1	42.8	2.9	6.2	1.9	
	85歳以上	98	48.0	▼ 30.6	40.8	3.1	6.1	3.1	
	女性 65～74歳	528	47.9	44.7	42.8	1.7	8.5	0.9	
	75～84歳	462	49.6	42.2	35.1	1.3	9.5	2.2	
	85歳以上	110	△ 54.5	40.0	▼ 30.9	-	6.4	5.5	
要介護度別	受けていない	2,058	44.5	44.4	40.7	2.9	7.8	1.7	
	事業対象者	11	△ 63.6	▼ 27.3	45.5	-	-	-	
	要支援 1	58	43.1	41.4	48.3	5.2	5.2	1.7	
	要支援 2	52	44.2	42.3	38.5	-	7.7	5.8	
日常生活圏域別	高穂	441	43.8	45.4	41.5	2.7	7.0	1.4	
	草津	438	47.3	43.4	39.3	3.2	6.2	1.8	
	玉川	296	41.2	42.2	38.9	2.7	10.5	2.0	
	老上	276	44.2	43.1	37.7	2.9	7.6	2.5	
	松原	412	42.0	44.9	46.1	3.9	8.0	2.4	
	新堂	316	48.7	45.6	39.9	1.3	7.9	0.6	

(6)あなたは、介護サービスと保険料の関係について、どのようにお考えですか。(1つに○)

【全体】

- 介護サービスと保険料の関係についての考えについて、「今のままでよい」が33.4%で最も多く、次いで「施設や介護サービス事業所を増やすよりも、保険料を安くしてほしい」が33.1%、「介護保険料が今より高くなっても、新たに施設や介護サービス事業所を増やしてほしい」が22.4%となっています。

【性年齢別】

- 男性の85歳以上は「今のままでよい」が全体より10.1ポイント多くなっています。

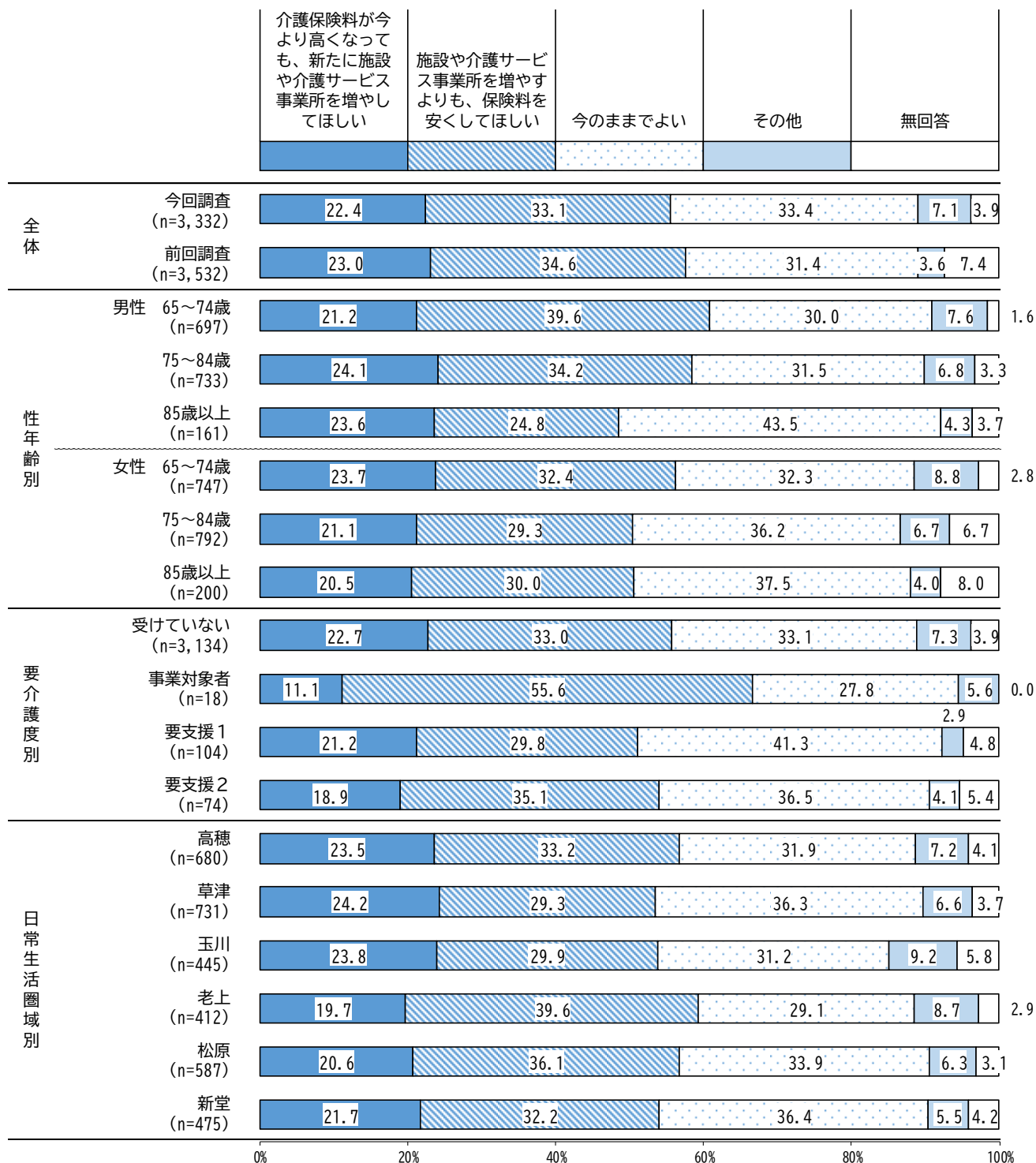
【要介護度別】

- 事業対象者は「施設や介護サービス事業所を増やすよりも、保険料を安くしてほしい」が他に比べて多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 老上は「施設や介護サービス事業所を増やすよりも、保険料を安くしてほしい」が39.6%で、草津の29.3%と比べて約10ポイントの差がみられています。

【介護サービスと保険料の関係についての考え】



(7)(6)で「1. 介護保険料が今より高くなっても、新たに施設や介護サービス事業所を増やしてほしい」と答えた方にお聞きします。

どのようなサービスや施設を増やしてほしいですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 増やしてほしいサービスや施設について、「通所系サービス(デイサービスなど)」が 46.4%で最も多く、次いで「短期入所系施設(ショートステイなど)」が 43.0%、「訪問系サービス(ヘルパー事業所など)」が 42.2%となっています。
- すべての項目で今回調査の方が前回調査より回答割合が多くなっており、「短期入所系施設(ショートステイなど)」は 7.1 ポイント、「通所系サービス(デイサービスなど)」は 6.2 ポイント、「グループホーム(認知症の方の共同生活住居)」は 5.7 ポイントそれぞれ多くなっています。

【性年齢別】

- 男性の 75 歳以上は、「通所系サービス(デイサービスなど)」が 5 割を超えて、やや多くなっています。女性の 65～74 歳は「特別養護老人ホーム(原則、要介護3以上の方の介護施設)」が 50.3%で他の年齢に比べて多くなっています。

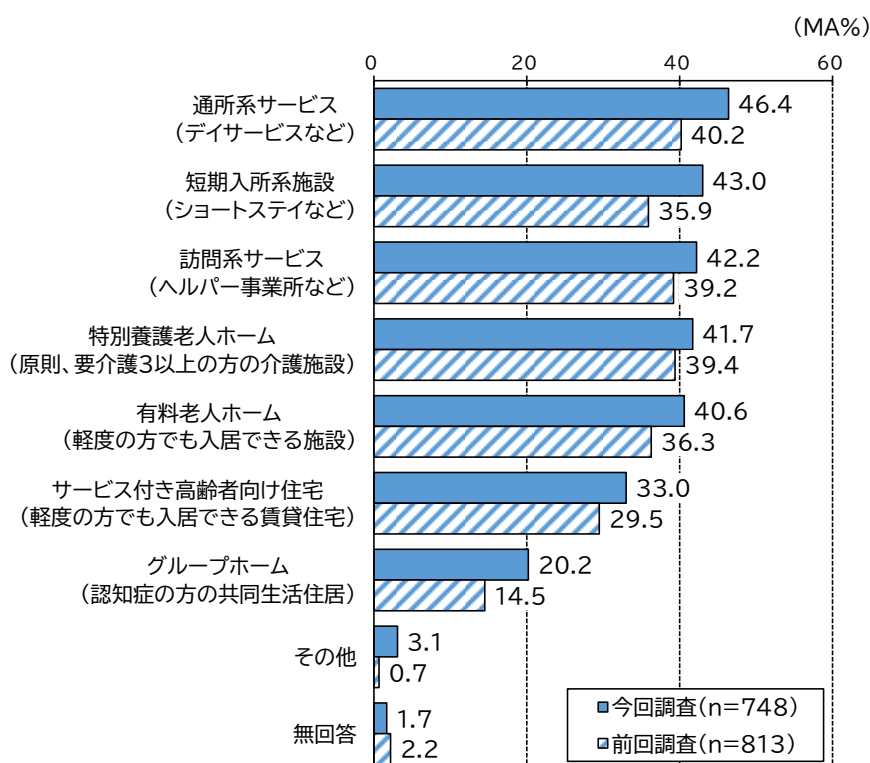
【要介護度別】

- 要支援1は「通所系サービス(デイサービスなど)」が、要支援2は「通所系サービス(デイサービスなど)」と「短期入所系施設(ショートステイなど)」がそれぞれ5割を超えて多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 松原と新堂は「通所系サービス(デイサービスなど)」が5割を超えて多くなっています。

【増やしてほしいサービスや施設】



単位：％

		全体	増やしてほしいサービスや施設								
			(通所系サービスなど) (デイサービスなど)	(短期入所施設 (ショートステイなど)	(訪問系サービス (ヘルパー事業所など)	(特別養護老人ホーム (原則、要介護3以上 の方の介護施設)	(有料老人ホーム (軽度の方でも 入居できる施設)	サービス付き高齢者 向け住宅(軽度の方でも 入居できる賃貸住宅)	(グループホーム (認知症の方の 共同生活同居)	その他	無回答
全体	今回調査	748	46.4	43.0	42.2	41.7	40.6	33.0	20.2	3.1	1.7
	前回調査	813	40.2	35.9	39.2	39.4	36.3	29.5	14.5	0.7	2.2
性 年 齢 別	男性 65～74歳	148	44.6	39.9	43.2	41.2	41.2	33.1	18.2	3.4	-
	75～84歳	177	51.4	39.0	44.1	42.4	41.8	26.0	14.7	2.3	2.3
	85歳以上	38	50.0	50.0	44.7	42.1	44.7	36.8	18.4	-	5.3
	女性 65～74歳	177	48.6	45.8	45.2	50.3	38.4	39.5	25.4	1.7	-
	75～84歳	167	42.5	45.5	37.1	32.9	41.9	32.9	22.2	4.8	2.4
	85歳以上	41	▼ 34.1	43.9	36.6	39.0	34.1	31.7	22.0	7.3	7.3
要 介 護 度 別	受けていない	710	46.2	42.8	42.4	42.0	41.3	32.7	20.3	3.0	1.7
	事業対象者	2	50.0	△100.0	50.0	50.0	50.0	△100.0	△ 50.0	-	-
	要支援 1	22	50.0	36.4	36.4	31.8	31.8	36.4	18.2	4.5	-
	要支援 2	14	50.0	△ 57.1	42.9	42.9	▼ 21.4	35.7	14.3	7.1	7.1
日 常 生 活 圏 域 別	高穂	160	46.3	44.4	43.8	42.5	40.0	31.3	22.5	5.0	2.5
	草津	177	42.4	40.7	42.4	38.4	45.2	40.1	18.6	4.5	1.7
	玉川	106	43.4	39.6	42.5	41.5	44.3	32.1	25.5	-	0.9
	老上	81	40.7	42.0	40.7	39.5	33.3	25.9	12.3	2.5	1.2
	松原	121	52.9	43.8	39.7	42.1	34.7	32.2	20.7	2.5	1.7
	新堂	103	53.4	48.5	43.7	47.6	42.7	31.1	19.4	1.9	1.9

(8)草津市では、中重度の認知症高齢者の方が、自宅で介護サービスを受けながら生活しやすくするために、全国的にも数少ない「支給限度額上乘せ」制度を導入しています。こうした市独自の取組を行うことにより、保険料が高くなることについて、どのようにお考えですか。(1つに○)

【全体】

- 支給限度額上乘せ制度についての考えについて、「わからない」が35.6%で最も多く、次いで「市の独自事業を見直して、国の平均的な水準にすることで、保険料を安くしてほしい」が 34.1%、「必要な制度であるため、保険料が高くなっても仕方ない」が 24.3%となっています。

【性年齢別】

- 男性は年齢が下がるほど「市の独自事業を見直して、国の平均的な水準にすることで、保険料を安くしてほしい」が多くなり、65～74 歳と 85 歳以上では約 10 ポイントの差がみられます。

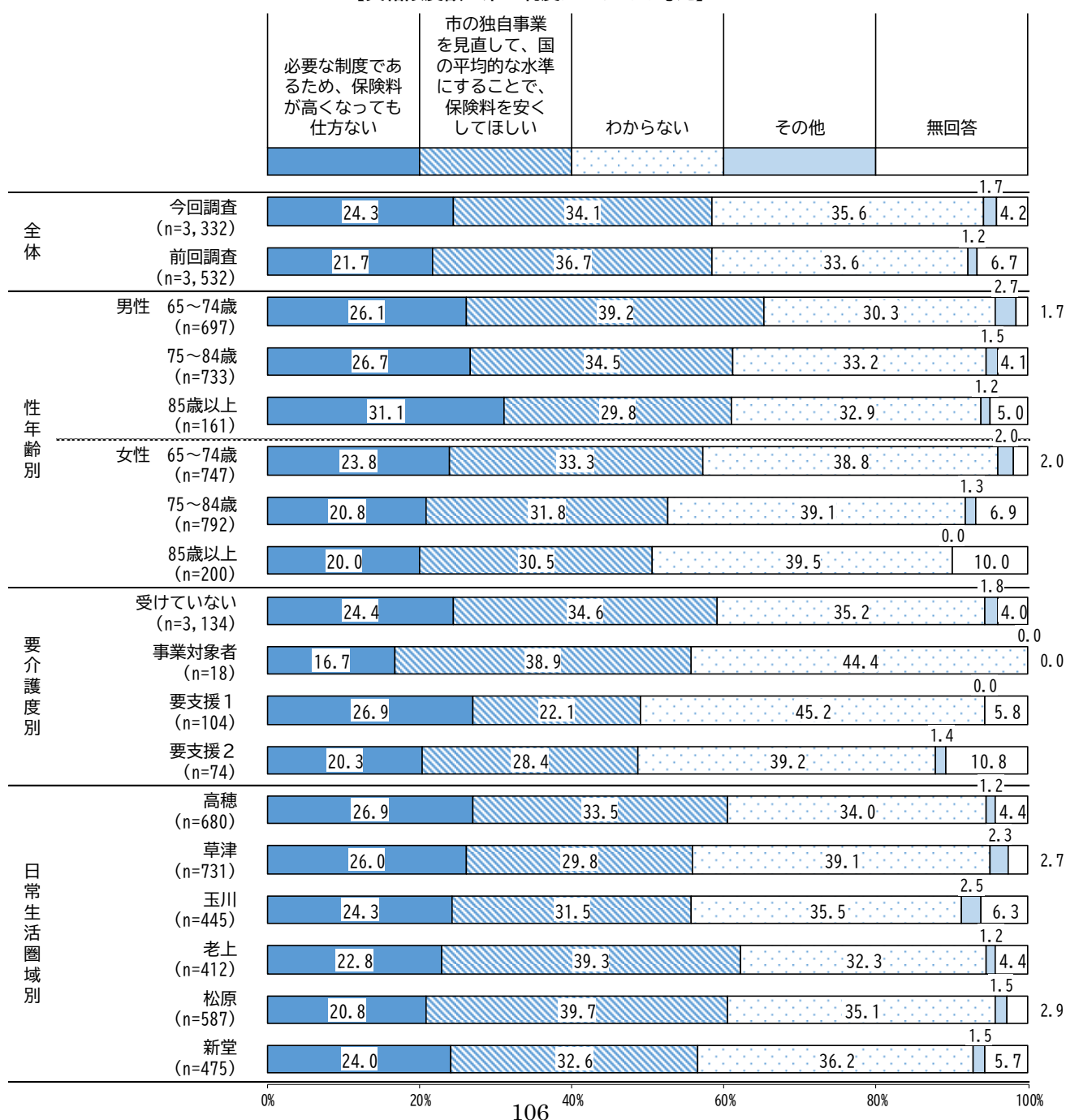
【要介護度別】

- 受けていない人と事業対象者は「市の独自事業を見直して、国の平均的な水準にすることで、保険料を安くしてほしい」が他に比べて多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 老上と松原は「市の独自事業を見直して、国の平均的な水準にすることで、保険料を安くしてほしい」が他の圏域に比べて多くなっています。

【支給限度額上乘せ制度についての考え】



(9)「すっきりさわやかサービス」について、どのようにお考えですか。(1つに○)

【全体】

- すっきりさわやかサービスについての考えについて、「このままでよい」が 61.2%で最も多く、次いで「保険料を安くするため、縮小(金額を減額)してほしい」が 17.1%、「その他」が 6.0%となっています。

【性年齢別】

- 男女とも 65～74 歳は 75 歳以上に比べて「保険料を安くするため、縮小(金額を減額)してほしい」がやや多くなっています。

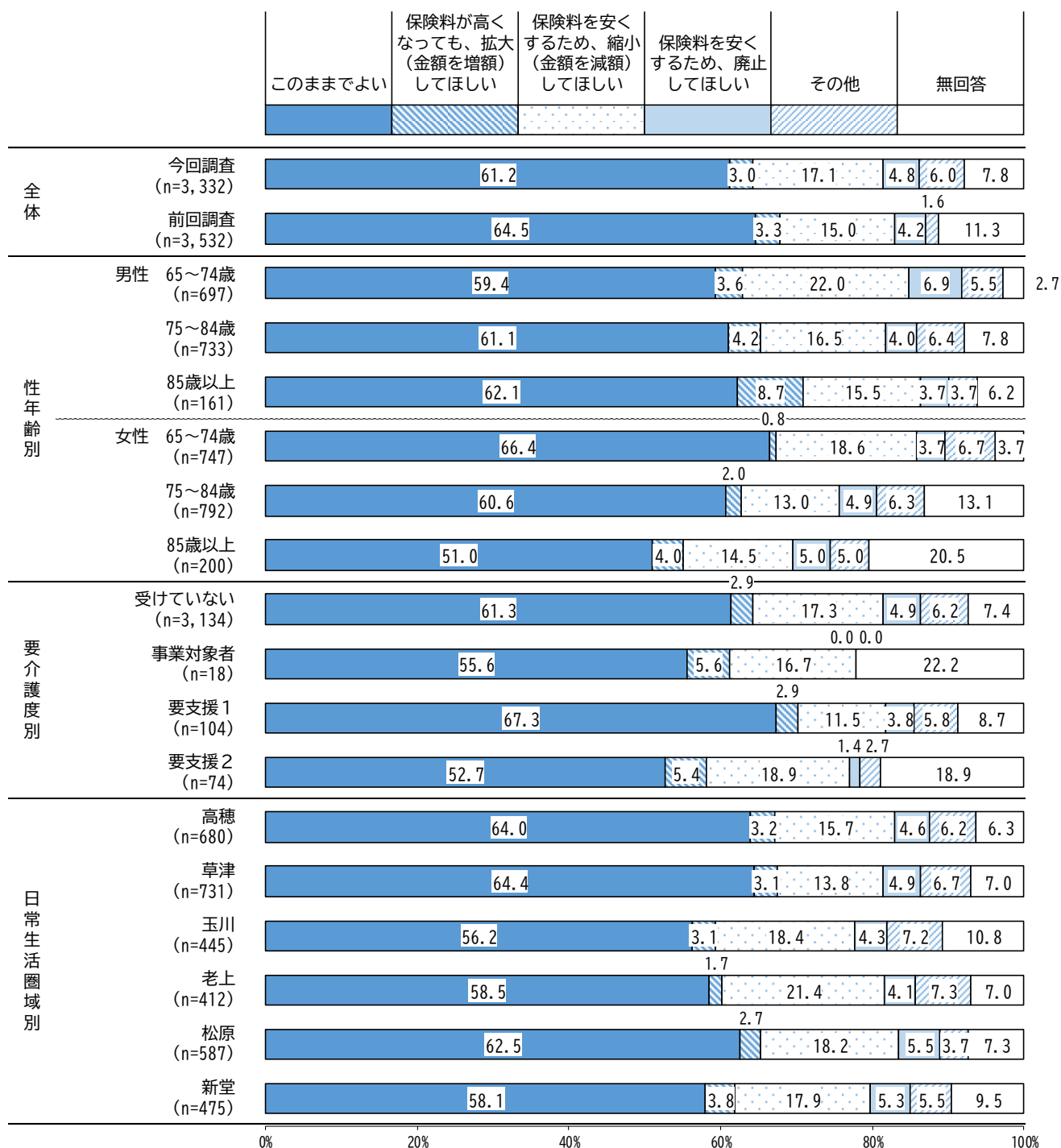
【要介護度別】

- 要支援1は他に比べて「このままでよい」が多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 老上は「保険料を安くするため、縮小(金額を減額)してほしい」が、他に比べてやや多くなっています。

【すっきりさわやかサービスについての考え】



問11 その他

(1)草津市では、中学校区に1か所ずつ高齢者の身近な相談窓口として、地域包括支援センターが設置されていることを知っていますか。(1つに○)

【全体】

○ 「地域包括支援センター」の認知状況について、「はい」が47.0%、「いいえ」が50.8%となっています。

【性年齢別】

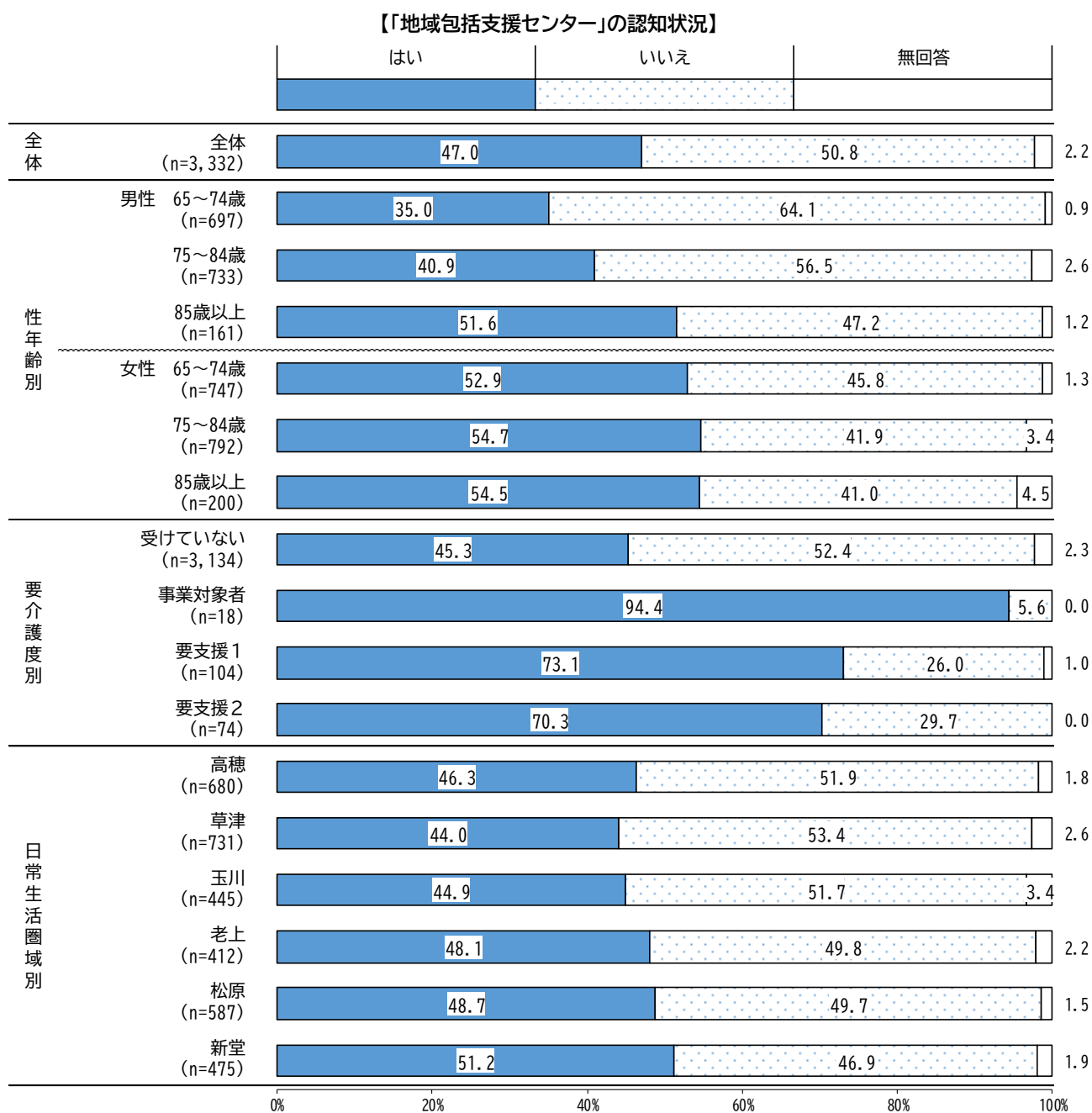
○ 男性は年齢が上がるほど「はい」が多くなっており、認知状況に違いがみられていますが、女性は年齢による違いはほとんどみられません。

【要介護度別】

○ 事業対象者、要支援1、要支援2は「はい」が全体より23.3～47.4ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 老上、松原、新堂は「はい」が他の圏域に比べてやや多くなっています。



(2)あなたは、災害のときに不安なことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 災害のときに不安なことについて、「避難所での生活がどうなるかわからない」が 52.7%で最も多く、次いで「安全な場所まで避難できるかわからない」が 30.6%、「健康面、身体面(治療の必要な持病がある、歩きづらい等)」が 22.4%となっています。

【性年齢別】

- 男性の 85 歳以上は「健康面、身体面(治療の必要な持病がある、歩きづらい等)」が全体より 13.0 ポイント多くなっています。女性では 65～74 歳は「避難所での生活がどうなるかわからない」が全体より 10.1 ポイント多く、75～84 歳は「安全な場所まで避難できるかわからない」が全体より 11.4 ポイント多く、85 歳以上は「安全な場所まで避難できるかわからない」「健康面、身体面(治療の必要な持病がある、歩きづらい等)」が全体より 17.1～17.9 ポイント多くなっています。

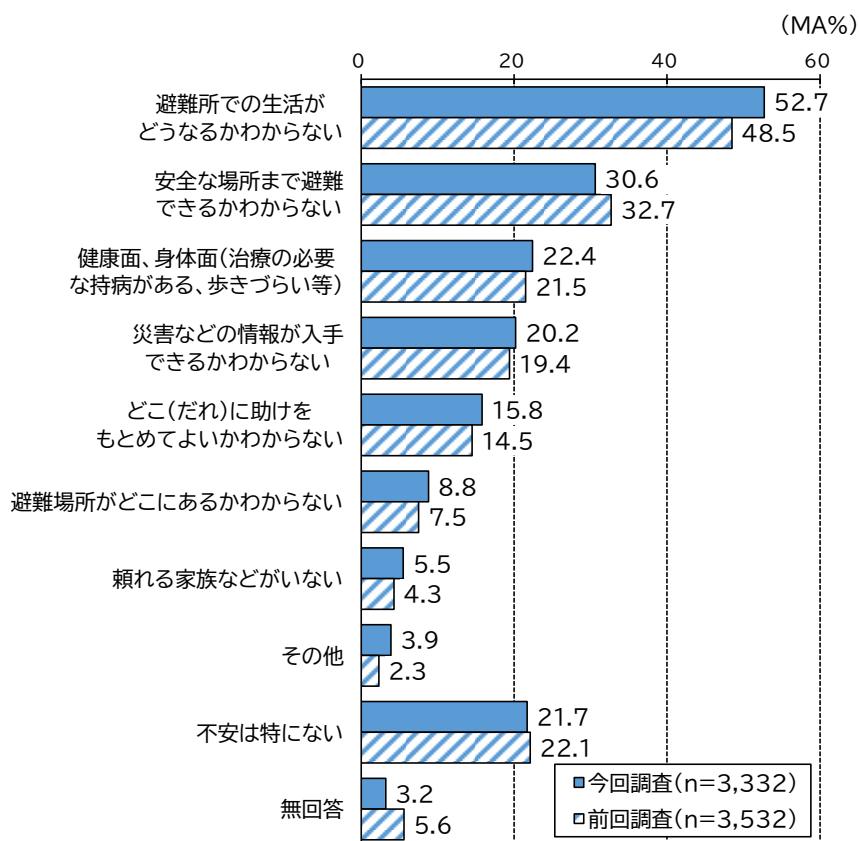
【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「安全な場所まで避難できるかわからない」「健康面、身体面(治療の必要な持病がある、歩きづらい等)」が全体より 30.0～37.1 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 松原は「安全な場所まで避難できるかわからない」と「健康面、身体面(治療の必要な持病がある、歩きづらい等)」が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【災害のときに不安なこと】



単位：％

		全体	災害のときに不安なこと										単位：%
			避難所での生活がどうなるかわからない	安全な場所まで避難できるかわからない	健康面、身体面（治療の必要な持病がある、歩きづらい等）	災害などの情報が入りきらない	どこ（だれ）に助けを求めようかわからない	避難場所がどこにあるかわからない	頼れる家族などがいない	その他	不安は特にない	無回答	
全体	今回調査	3,332	52.7	30.6	22.4	20.2	15.8	8.8	5.5	3.9	21.7	3.2	
	前回調査	3,532	48.5	32.7	21.5	19.4	14.5	7.5	4.3	2.3	22.1	5.6	
性年齢別	男性 65～74歳	697	49.9	▼ 20.2	17.6	18.4	14.6	7.7	4.9	3.6	31.4	0.9	
	75～84歳	733	48.3	23.3	18.1	18.4	15.8	9.0	4.9	3.4	28.8	3.7	
	85歳以上	161	44.7	34.8	△ 35.4	21.1	16.8	8.7	7.5	1.2	14.9	4.3	
	女性 65～74歳	747	△ 62.8	29.9	19.0	18.5	12.3	5.9	4.0	5.4	17.4	1.2	
	75～84歳	792	53.0	△ 42.0	27.0	23.7	18.7	11.1	6.3	4.0	14.9	5.4	
	85歳以上	200	46.0	△ 48.5	△ 39.5	25.0	20.0	14.0	10.0	3.0	▼ 10.5	7.5	
要介護度別	受けていない	3,134	53.2	28.7	20.2	20.0	15.1	8.5	5.0	3.8	22.8	3.1	
	事業対象者	18	44.4	△ 44.4	△ 55.6	△ 38.9	△ 44.4	△ 33.3	△ 16.7	-	▼ 5.6	-	
	要支援1	104	44.2	△ 60.6	△ 58.7	21.2	25.0	11.5	11.5	5.8	▼ 4.8	3.8	
	要支援2	74	44.6	△ 67.6	△ 59.5	21.6	25.7	13.5	12.2	6.8	▼ 4.1	6.8	
日常生活圏域別	高穂	680	51.9	32.5	20.7	19.9	16.2	7.5	4.3	4.6	21.9	2.9	
	草津	731	53.2	28.9	20.8	20.4	16.3	9.7	6.4	4.1	23.8	2.7	
	玉川	445	48.3	30.3	20.4	17.8	14.4	10.6	5.2	5.4	23.4	4.7	
	老上	412	50.0	31.6	24.5	20.4	17.0	11.2	7.0	3.9	22.1	2.7	
	松原	587	55.4	33.0	27.6	21.8	15.0	8.7	6.3	1.9	19.4	2.2	
	新堂	475	56.2	27.4	21.3	20.6	15.6	5.9	3.6	3.8	19.2	4.6	

(3)災害等いざというときに避難する際、あなたの支援者はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 災害等いざというときに避難する際の支援者について、「同居・近居の親族」が 70.9%で最も多く、次いで「近隣の友人・知人」が 25.0%、「町内会の人」が 24.8%となっています。

【性年齢別】

- 女性の 85 歳以上は「民生委員」が全体より 11.4 ポイント多くなっています。

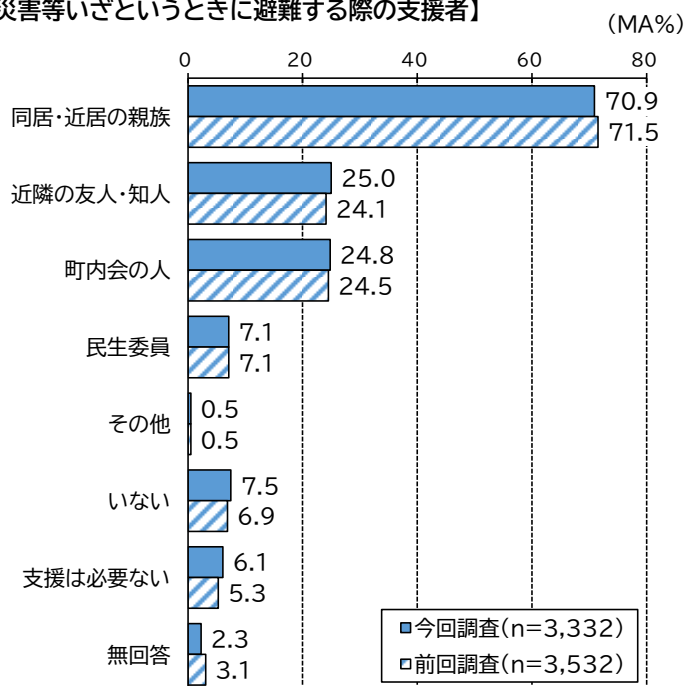
【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「同居・近居の親族」が全体より 12.2～18.2 ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 「町内会の人」は、松原が 30.8%で他の圏域に比べて多く、玉川の 18.7%と比べて 10 ポイント以上の差がみられます。

【災害等いざというときに避難する際の支援者】



単位：%

単位：％

		全体	災害等いざというときに避難する際の支援者							
			同居・近居の親族	近隣の友人・知人	町内会の人	民生委員	その他	いない	支援は必要ない	無回答
全体	今回調査	3,332	70.9	25.0	24.8	7.1	0.5	7.5	6.1	2.3
	前回調査	3,532	71.5	24.1	24.5	7.1	0.5	6.9	5.3	3.1
性年齢別	男性 65～74歳	697	71.3	19.4	25.3	2.6	0.4	9.9	10.9	0.9
	75～84歳	733	68.5	27.3	28.2	8.2	0.5	7.1	6.5	2.2
	85歳以上	161	68.3	27.3	34.2	13.7	－	7.5	5.0	2.5
	女性 65～74歳	747	78.0	23.2	19.3	2.7	0.4	5.5	6.7	1.3
	75～84歳	792	68.8	28.5	25.0	10.0	0.8	7.8	2.4	3.9
	85歳以上	200	62.0	28.0	23.5	△ 18.5	1.0	7.0	1.5	4.0
要介護度別	受けていない	3,134	71.8	24.8	24.4	6.5	0.5	7.3	6.3	2.3
	事業対象者	18	61.1	27.8	27.8	△ 22.2	－	5.6	－	－
	要支援 1	104	▼ 58.7	34.6	34.6	14.4	1.0	10.6	3.8	1.0
	要支援 2	74	▼ 52.7	23.0	28.4	16.2	－	13.5	1.4	2.7
日常生活圏域別	高穂	680	72.9	27.8	22.1	7.4	0.3	6.8	5.9	1.9
	草津	731	69.1	20.2	24.5	7.5	0.8	9.4	6.0	1.6
	玉川	445	69.2	25.8	18.7	6.7	0.2	9.7	7.2	4.5
	老上	412	68.4	26.5	26.0	6.6	0.7	7.5	5.3	3.2
	松原	587	72.1	26.7	30.8	7.0	0.5	6.1	7.0	0.9
	新堂	475	73.1	24.4	26.7	6.9	0.6	5.3	5.3	2.5

(4)高齢者福祉サービスなどについて、今後、利用したいと思うものをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

○ 今後利用したい高齢者福祉サービスについて、「配食」が 38.1%で最も多く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 34.4%、「買い物代行」が 25.6%となっています。

【性年齢別】

○ 男性の 84 歳以下は「配食」が最も多くなっていますが、男性の 85 歳以上と女性の全年齢は「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が最も多く、次いで「配食」が多くなっています。

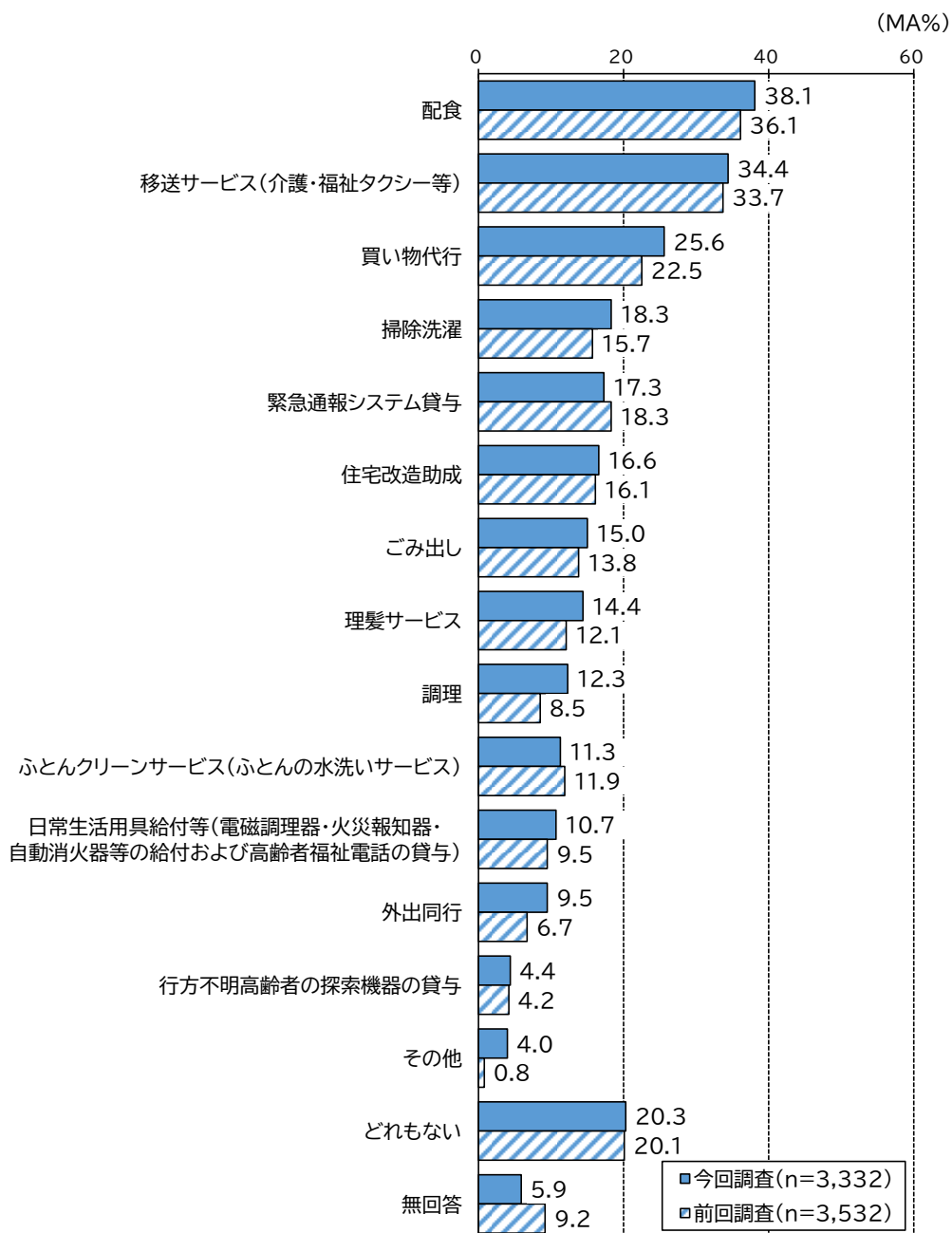
【要介護度別】

○ 事業対象者、要支援1、要支援2は「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が最も多いほか、要支援1は「掃除洗濯」「ごみ出し」「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」「理髪サービス」が全体より 10.0～16.3 ポイント多く、要支援2は「外出同行」「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が全体より 12.1～12.9 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 玉川と老上は「配食」が他の圏域に比べてやや少なくなっています。

【今後利用したい高齢者福祉サービス】



単位：％

		全体	今後利用したい高齢者福祉サービス							
			配食	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	買い物代行	掃除洗濯	緊急通報システム貸与	住宅改造助成	ごみ出し	理髪サービス
全体	今回調査	3,332	38.1	34.4	25.6	18.3	17.3	16.6	15.0	14.4
	前回調査	3,532	36.1	33.7	22.5	15.7	18.3	16.1	13.8	12.1
性年齢別	男性 65～74歳	697	37.4	26.0	21.7	22.1	16.1	18.5	14.3	12.6
	75～84歳	733	43.5	28.1	25.0	20.3	16.1	16.1	16.4	15.4
	85歳以上	161	40.4	41.6	31.7	22.4	18.6	18.0	15.5	19.9
	女性 65～74歳	747	36.8	39.9	29.0	15.9	21.2	19.1	14.6	13.7
	75～84歳	792	35.4	39.8	26.5	13.9	15.8	14.3	14.3	14.3
	85歳以上	200	35.5	39.5	21.0	20.5	17.0	11.0	17.0	15.5
要介護度別	受けていない	3,134	38.2	33.6	25.7	17.7	17.4	17.1	14.6	13.9
	事業対象者	18	44.4	△ 50.0	22.2	16.7	22.2	11.1	11.1	11.1
	要支援 1	104	39.4	△ 48.1	25.0	△ 34.6	20.2	11.5	△ 25.0	△ 26.0
	要支援 2	74	32.4	△ 47.3	25.7	20.3	10.8	6.8	21.6	18.9
日常生活圏域別	高穂	680	39.3	35.4	29.6	18.5	16.8	19.6	16.9	15.9
	草津	731	39.0	33.4	24.8	20.4	17.5	14.2	14.0	13.4
	玉川	445	34.8	33.7	27.0	16.0	18.4	15.5	15.3	12.1
	老上	412	35.7	32.3	22.1	14.3	16.3	15.8	12.9	11.9
	松原	587	40.0	34.9	24.5	19.3	17.5	18.7	14.8	18.2
	新堂	475	38.3	36.4	24.6	19.2	17.5	15.4	16.0	13.3

単位：％

		全体	今後利用したい高齢者福祉サービス							
			調理 ス	ふとんクリ ン（ふとんの水 洗いサービ ス）	者福 祉電 話の 貸与	調 理器 ・火 災報 知器 ・自 動 消 火 器 等 の 給 付 お よ び 高 齢	日 常 生 活 用 具 給 付 等 （電 磁	外 出 同 行	行 方 不 明 高 齢 者 の 探 索 機 器 の 貸 与	そ の 他
全 体	今回調査	3,332	12.3	11.3	10.7	9.5	4.4	4.0	20.3	5.9
	前回調査	3,532	8.5	11.9	9.5	6.7	4.2	0.8	20.1	9.2
性 年 齢 別	男性 65～74歳	697	14.8	12.5	9.0	6.7	4.2	3.3	28.8	2.4
	75～84歳	733	16.6	10.9	11.6	7.2	5.6	4.0	20.5	7.1
	85歳以上	161	14.9	12.4	15.5	9.3	5.6	1.9	11.8	8.1
	女性 65～74歳	747	9.1	12.0	10.4	11.9	4.4	3.6	20.7	2.5
	75～84歳	792	9.3	9.5	10.2	10.6	3.3	5.4	15.8	8.8
	85歳以上	200	10.0	11.5	12.0	15.0	3.5	3.0	12.5	12.5
要 介 護 度 別	受けていない	3,134	12.2	10.9	10.4	9.1	4.3	3.9	21.0	5.8
	事業対象者	18	5.6	△ 22.2	△ 22.2	11.1	11.1	5.6	▼ 5.6	-
	要支援1	104	19.2	18.3	13.5	14.4	7.7	3.8	▼ 6.7	4.8
	要支援2	74	10.8	12.2	14.9	△ 21.6	1.4	5.4	13.5	10.8
日 常 生 活 圏 域 別	高穂	680	11.9	11.0	11.6	7.8	5.0	4.6	18.4	5.3
	草津	731	14.0	12.6	10.3	11.8	4.4	3.8	21.2	5.5
	玉川	445	10.8	8.1	9.7	9.4	4.0	3.1	23.1	7.6
	老上	412	10.9	10.9	9.5	9.2	3.4	4.6	22.8	5.1
	松原	587	14.0	11.8	12.9	10.4	5.1	4.1	19.1	5.5
	新堂	475	11.2	12.2	9.3	8.0	3.6	3.2	18.1	6.9

(5)社会参加や外出機会の充実を目指すために、必要だと思う支援は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 社会参加や外出機会の充実を目指すために必要だと思う支援について、「まめタクやまめバスなどの拡充(路線・便数の拡大や割引など)」が 47.7%で最も多く、次いで「病院の送迎バス(車)の充実」が 44.9%、「福祉タクシー等助成券の要件緩和」が 42.5%となっています。

【性年齢別】

- 男性の 84 歳以下は「まめタクやまめバスなどの拡充(路線・便数の拡大や割引など)」が最も多く、85 歳以上は「福祉タクシー等助成券の要件緩和」が最も多いですが、「まめタクやまめバスなどの拡充(路線・便数の拡大や割引など)」と「病院の送迎バス(車)の充実」もほぼ同程度の割合となっています。女性では 65～74 歳は「まめタクやまめバスなどの拡充(路線・便数の拡大や割引など)」が最も多く、75 歳以上は「病院の送迎バス(車)の充実」が最も多くなっています。

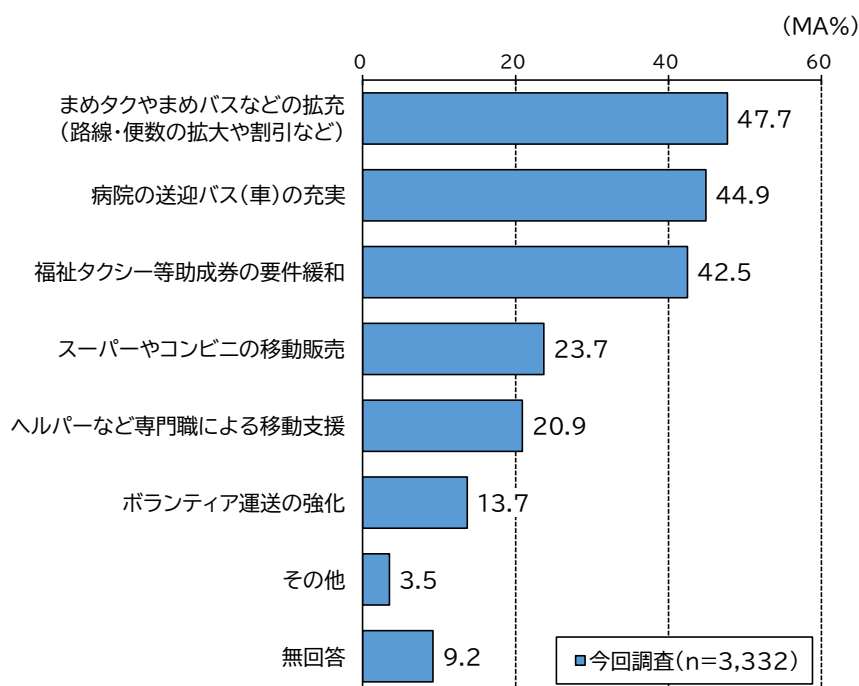
【要介護度別】

- 要支援1は「福祉タクシー等助成券の要件緩和」「スーパーやコンビニの移動販売」が全体より 10.0～10.4 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 老上は「まめタクやまめバスなどの拡充(路線・便数の拡大や割引など)」が他の圏域に比べてやや少なくなっています。

【社会参加や外出機会の充実を目指すために必要だと思う支援】



単位：％

		全体	社会参加や外出機会の充実を目指すために必要だと思う支援							
			拡大や割引など	まめタクやまめバスなどの拡充（路線・便数の）	充病 実院 の送 迎バ ス（車） の	要件緩和	福祉タクシー等助成券の	動販 売 スー パー やコ ンビ ニの移	ヘルパーなど専門職による移動支援	ボランティア運送の強化
全体		3,332	47.7	44.9	42.5	23.7	20.9	13.7	3.5	9.2
性 年 齢 別	男性 65～74歳	697	46.8	41.5	39.3	24.4	23.5	15.4	3.4	5.9
	75～84歳	733	45.6	39.7	39.2	19.2	21.0	15.3	3.7	13.9
	85歳以上	161	46.0	46.0	47.2	18.0	16.8	13.0	3.7	8.7
	女性 65～74歳	747	53.8	50.1	46.9	28.2	22.8	12.7	3.2	4.4
	75～84歳	792	46.6	46.8	42.4	23.9	17.9	12.0	3.4	11.5
	85歳以上	200	42.0	48.0	46.5	25.0	19.0	13.0	3.0	12.0
要 介 護 度 別	受けていない	3,134	48.1	44.9	42.0	23.3	20.7	14.0	3.4	9.0
	事業対象者	18	50.0	△ 55.6	44.4	27.8	16.7	5.6	-	5.6
	要支援1	104	45.2	47.1	△ 52.9	△ 33.7	30.8	10.6	2.9	8.7
	要支援2	74	▼ 32.4	37.8	48.6	28.4	14.9	8.1	4.1	17.6
日 常 生 活 圏 域 別	高穂	680	47.6	43.2	45.7	26.0	21.5	14.9	4.4	7.4
	草津	731	49.8	47.6	41.3	18.7	23.9	10.5	2.7	9.0
	玉川	445	50.6	42.5	42.2	27.4	14.2	11.7	3.1	9.7
	老上	412	42.0	39.1	42.0	22.6	22.3	13.1	5.1	10.2
	松原	587	48.0	47.5	42.1	24.0	20.1	16.2	2.9	9.5
	新堂	475	46.5	47.2	41.1	25.3	21.3	16.2	2.5	10.1

(6)(5)で「1. 福祉タクシー等助成券の要件緩和」と答えた方にお聞きします。

現在、要介護3以上の方が対象ですが、要件を緩和する場合どの要介護度から対象とすることが望ましいと思いますか。(1つに○)

【全体】

- 福祉タクシー等助成券の要件を緩和する場合の対象について、「要介護1」が26.6%で最も多く、次いで「要介護2」が22.7%、「要支援1」が18.6%となっています。

【性年齢別】

- 男女とも65～74歳は「要介護1」が約3割で「要介護2」と合わせると6割近くとなっています。女性の85歳以上は「要支援1」が全体より10.4ポイント多くなっています。

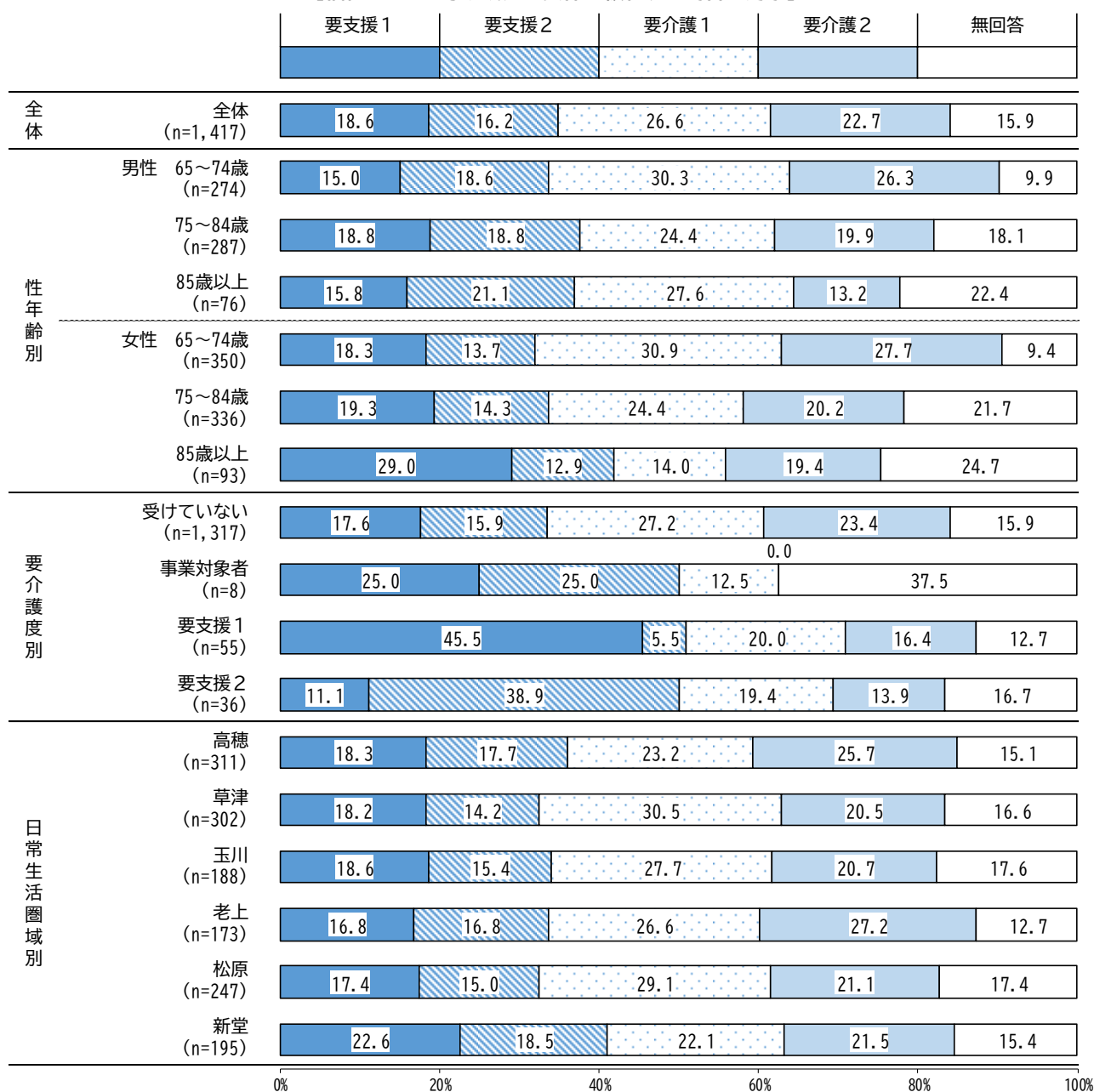
【要介護度別】

- 要支援1は「要支援1」が全体より26.9ポイント多くなっています。要支援2は「要支援2」が全体より22.7ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 新堂は「要支援1」「要支援2」が他の圏域に比べて多く、合わせて4割強となっています。

【福祉タクシー等助成券の要件を緩和する場合の対象】



(7)あなたは人生の最期をどこで過ごしたいですか。(1つに○)

【全体】

- 人生の最期をどこで過ごしたいかについて、「自宅(在宅)」が 46.9%で最も多く、次いで「今は決められない」が 24.8%、「病院等の医療施設」が 11.6%となっています。

【性年齢別】

- 男性の方が女性に比べて、いずれの年齢も「自宅(在宅)」が多くなっており、また、男女とも年齢が上がるほど「自宅(在宅)」が多くなっています。

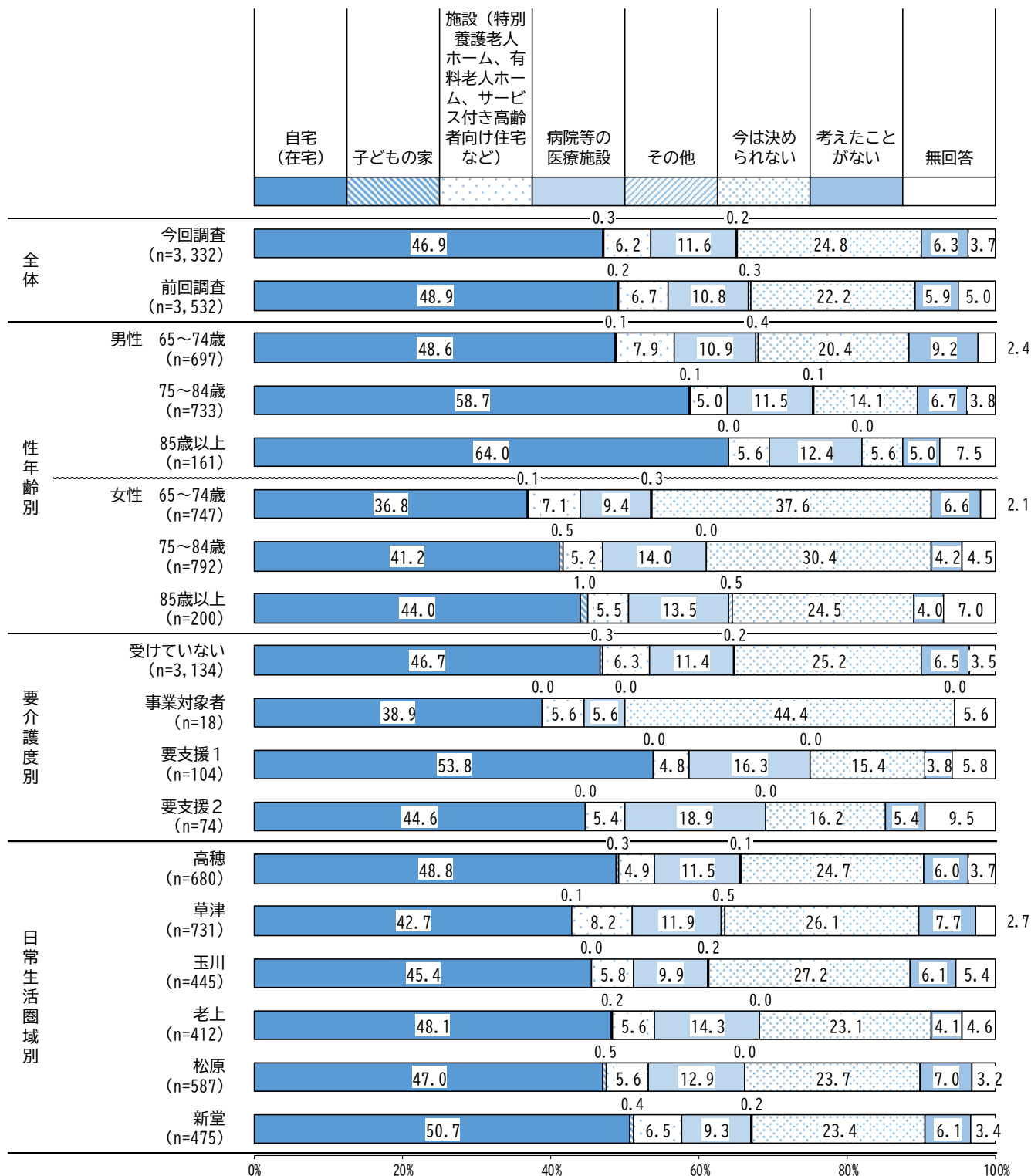
【要介護度別】

- 要支援1は「自宅(在宅)」が他に比べて多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津は「自宅(在宅)」が他の圏域に比べてやや少なくなっています。

【人生の最期をどこで過ごしたいか】



(8)かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局はありますか。

(あてはまるものすべてに○をし、医療機関名等を記入)

【全体】

- かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局の有無について、「かかりつけ医」が 84.5%で最も多く、次いで「かかりつけ歯科医」が 70.4%、「かかりつけ薬局」が 57.7%となっています。
- 「かかりつけ歯科医」は今回調査では 70.4%で前回調査の 65.3%に比べて多くなっています。「かかりつけ薬局」は今回調査では 57.7%で前回調査の 51.3%に比べて多くなっています。

【性年齢別】

- 男性の 65～74 歳は「かかりつけ薬局」が全体より 10.8 ポイント少なくなっています。女性の 85 歳以上は「かかりつけ医」が他の年齢に比べて多いですが、「かかりつけ歯科医」は少なくなっています。

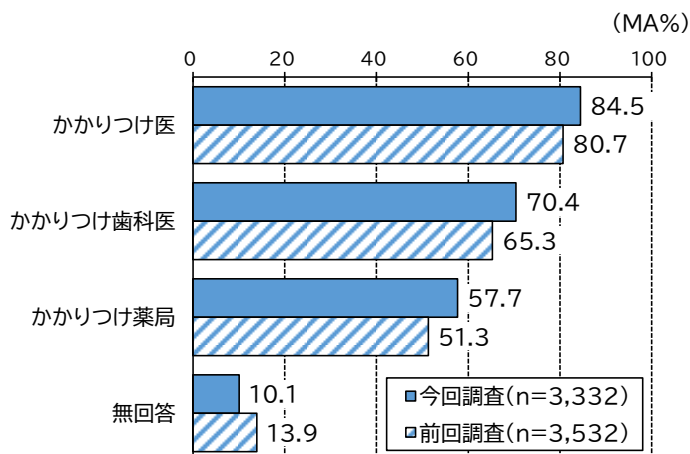
【要介護度別】

- 事業対象者、要支援1、要支援2は「かかりつけ薬局」が全体より 12.6～25.6 ポイント多くなっています。要支援2は「かかりつけ歯科医」が全体より 12.3 ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 玉川は「かかりつけ歯科医」が他の圏域に比べてやや少なくなっています。

【かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局の有無】



			単位：%			
			かかりつけ医、かかりつけ歯科医、 かかりつけ薬局の有無			
全体			か か り つ け 医	か か り つ け 歯 科 医	か か り つ け 薬 局	無 回 答
全体	今回調査	3,332	84.5	70.4	57.7	10.1
	前回調査	3,532	80.7	65.3	51.3	13.9
性 年 齢 別	男性 65～74歳	697	79.6	63.4	▼ 46.9	14.5
	75～84歳	733	86.9	67.5	57.2	9.8
	85歳以上	161	85.7	64.0	64.0	9.9
	女性 65～74歳	747	82.6	74.4	57.0	9.9
	75～84歳	792	86.6	77.9	65.0	7.4
	85歳以上	200	91.5	67.0	66.5	6.5
要 介 護 度 別	受けていない	3,134	84.2	70.8	56.9	10.3
	事業対象者	18	88.9	72.2	△ 83.3	5.6
	要支援1	104	91.3	68.3	△ 71.2	5.8
	要支援2	74	90.5	▼ 58.1	△ 70.3	5.4
日 常 生 活 圏 域 別	高穂	680	85.1	71.2	58.5	10.3
	草津	731	84.0	72.9	56.8	9.3
	玉川	445	82.5	65.4	53.3	11.2
	老上	412	84.0	71.4	62.1	11.2
	松原	587	85.5	69.0	62.9	10.1
	新堂	475	85.9	71.6	52.2	8.8

(9)高齢者福祉について、今後どのような施策の拡充が重要とお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 重要な高齢者福祉施策について、「移動手段の充実」が 39.2%で最も多く、次いで「在宅介護サービスの充実」が 37.9%、「介護している家族等の支援」「健康づくり対策の充実」が 36.5%となっています。

【性年齢別】

- 男性では 65～74 歳は「健康づくり対策の充実」が最も多く、次いで「認知症対策の充実」がほぼ同程度となっています。75 歳以上では「在宅介護サービスの充実」が最も多く、85 歳以上では「移動手段の充実」も同程度となっています。女性では 84 歳以下は「移動手段の充実」が最も多く、85 歳以上は「在宅介護サービスの充実」が最も多くなっています。

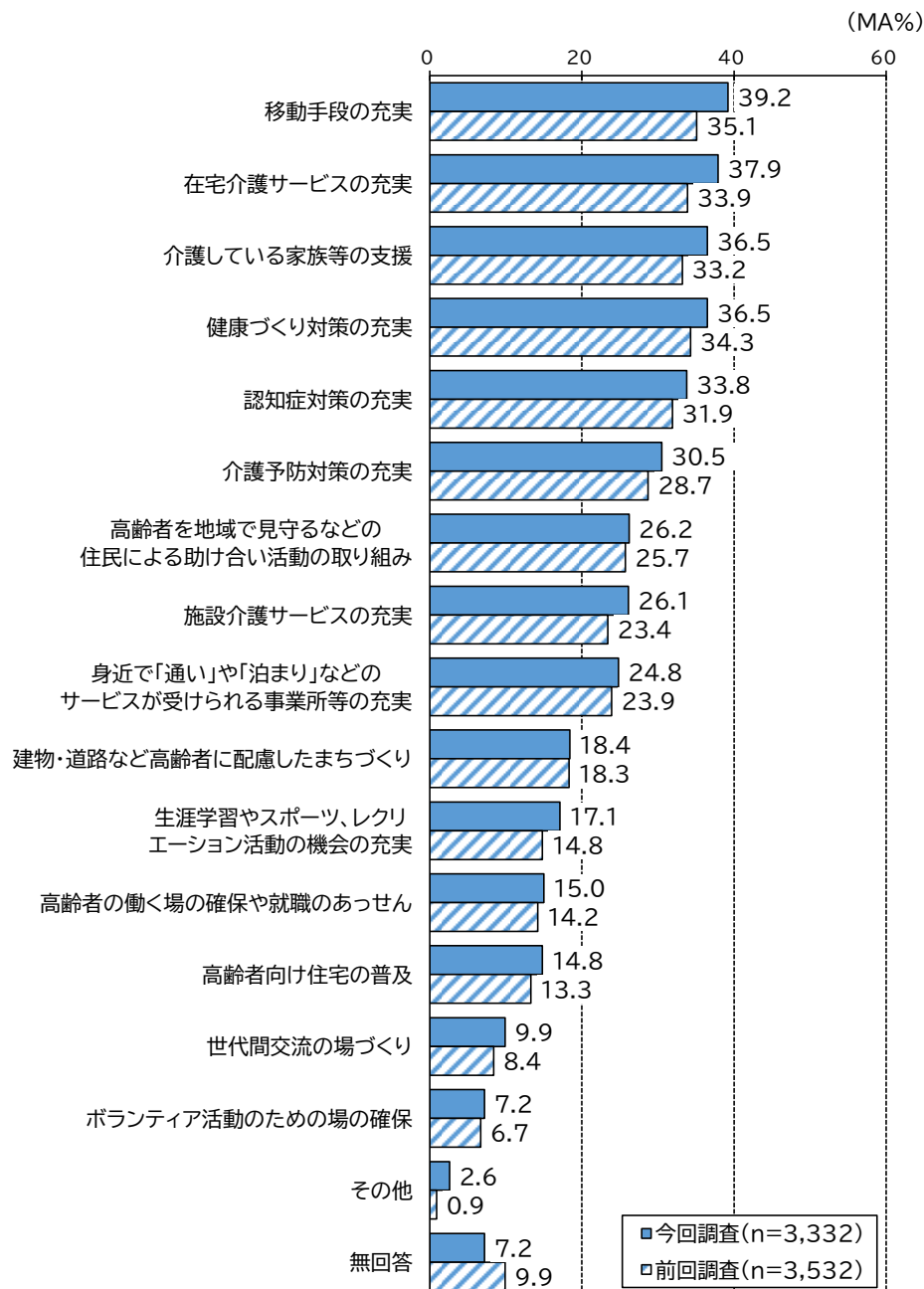
【要介護度別】

- 事業対象者は「健康づくり対策の充実」が最も多く、その他の要介護度では「移動手段の充実」が最も多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 回答割合が最も多い項目をみると、高穂と老上は「介護している家族等の支援」、草津は「健康づくり対策の充実」、玉川、松原、新堂は「移動手段の充実」と圏域によってやや異なりますが、いずれの圏域も上位4項目は概ね 30%台後半となっています。

【重要な高齢者福祉施策】



単位：％

		全体	重要な高齢者福祉施策									単位：%
			移動手段の充実	在宅介護サービスの充実	健康づくり対策の充実	介護している家族等の支援	認知症対策の充実	介護予防対策の充実	高齢者の住みやすい地域での活動の取り組み	施設介護サービスの充実	身近で「通いやすい」サービスが受けられる事業所等の充実	
全体	今回調査	3,332	39.2	37.9	36.5	36.5	33.8	30.5	26.2	26.1	24.8	
	前回調査	3,532	35.1	33.9	34.3	33.2	31.9	28.7	25.7	23.4	23.9	
性年齢別	男性 65～74歳	697	34.9	33.6	39.5	34.4	38.9	34.1	20.4	27.1	18.2	
	75～84歳	733	33.8	39.8	36.4	36.3	34.4	29.2	25.0	25.9	20.2	
	85歳以上	161	43.5	45.3	39.8	29.2	33.5	35.4	29.2	30.4	26.1	
	女性 65～74歳	747	44.4	37.8	36.5	42.3	33.2	30.0	25.8	27.8	29.9	
	75～84歳	792	43.7	38.6	34.8	34.8	30.9	29.0	30.7	23.1	28.8	
	85歳以上	200	33.0	38.0	29.5	35.5	27.0	26.5	32.0	25.5	28.5	
要介護度別	受けていない	3,134	39.0	37.9	36.5	36.9	34.1	30.4	25.7	25.8	24.3	
	事業対象者	18	33.3	33.3	△ 61.1	▼ 22.2	△ 50.0	△ 55.6	△ 55.6	27.8	22.2	
	要支援1	104	46.2	38.5	34.6	36.5	26.9	31.7	34.6	30.8	34.6	
	要支援2	74	40.5	39.2	31.1	▼ 24.3	▼ 23.0	25.7	28.4	31.1	31.1	
日常生活圏域別	高穂	680	39.9	39.6	37.9	40.3	31.6	29.9	27.5	25.9	27.9	
	草津	731	37.3	38.6	38.9	35.3	36.4	31.9	25.7	28.3	23.1	
	玉川	445	38.9	37.1	32.1	31.2	33.9	29.7	24.3	24.5	18.2	
	老上	412	37.4	35.4	33.5	37.9	31.8	27.4	21.4	25.2	26.2	
	松原	587	41.9	37.5	35.8	35.1	33.2	32.0	30.0	26.6	27.3	
	新堂	475	39.6	38.1	38.1	38.5	34.9	30.9	26.3	24.8	24.6	

単位：％

		単位：%								
		全体	重要な高齢者福祉施策							
			建物・道路など高齢者に配慮したまちづくり	生涯学習やスポーツ、レクリエーション活動の機会の充実	高齢者の働く場の確保や就職のあっせん	高齢者向け住宅の普及	世代間交流の場づくり	ボランティア活動のため	その他	無回答
全体	今回調査	3,332	18.4	17.1	15.0	14.8	9.9	7.2	2.6	7.2
	前回調査	3,532	18.3	14.8	14.2	13.3	8.4	6.7	0.9	9.9
性年齢別	男性 65～74歳	697	15.8	20.4	23.4	15.8	11.8	7.3	2.0	5.0
	75～84歳	733	16.9	17.1	12.3	12.7	9.7	6.7	2.7	7.8
	85歳以上	161	17.4	14.3	6.8	8.1	8.7	12.4	6.2	6.2
	女性 65～74歳	747	20.7	15.8	21.7	18.6	10.8	7.2	2.0	3.2
	75～84歳	792	19.6	17.0	7.7	14.0	8.0	6.2	2.8	10.5
	85歳以上	200	20.0	12.5	6.0	13.0	9.0	8.5	2.5	15.5
要介護度別	受けていない	3,134	18.2	17.3	15.6	14.9	9.9	7.3	2.5	7.0
	事業対象者	18	11.1	△ 27.8	11.1	5.6	5.6	5.6	-	5.6
	要支援1	104	24.0	15.4	7.7	11.5	12.5	7.7	3.8	8.7
	要支援2	74	18.9	8.1	▼ 1.4	14.9	8.1	4.1	6.8	13.5
日常生活圏域別	高穂	680	18.2	15.9	13.8	13.1	9.9	6.5	2.4	6.9
	草津	731	20.8	23.4	16.8	16.4	11.8	8.5	2.5	6.3
	玉川	445	18.0	13.5	11.7	18.0	7.2	4.9	4.0	7.6
	老上	412	17.0	13.1	15.8	13.6	10.2	7.0	1.7	8.7
	松原	587	19.3	17.4	16.9	14.3	9.9	8.5	2.0	5.8
	新堂	475	15.4	15.4	13.9	13.3	9.3	6.9	3.2	9.1

(10)草津市では、「認知症サポーター養成講座」を開催していますが、知っていますか。(1つに○)

【全体】

○ 「認知症サポーター養成講座」の認知状況について、「知らない」が71.4%で最も多く、次いで「名前は聞いたことがある」が20.3%、「講座を受けたことがある」が4.4%となっています。「講座を受けたことがある」「名前は聞いたことがある」を合わせた認知度は24.7%となっています。

【性年齢別】

○ 男性の65～74歳は「知らない」が全体より12.0ポイント多くなっています。

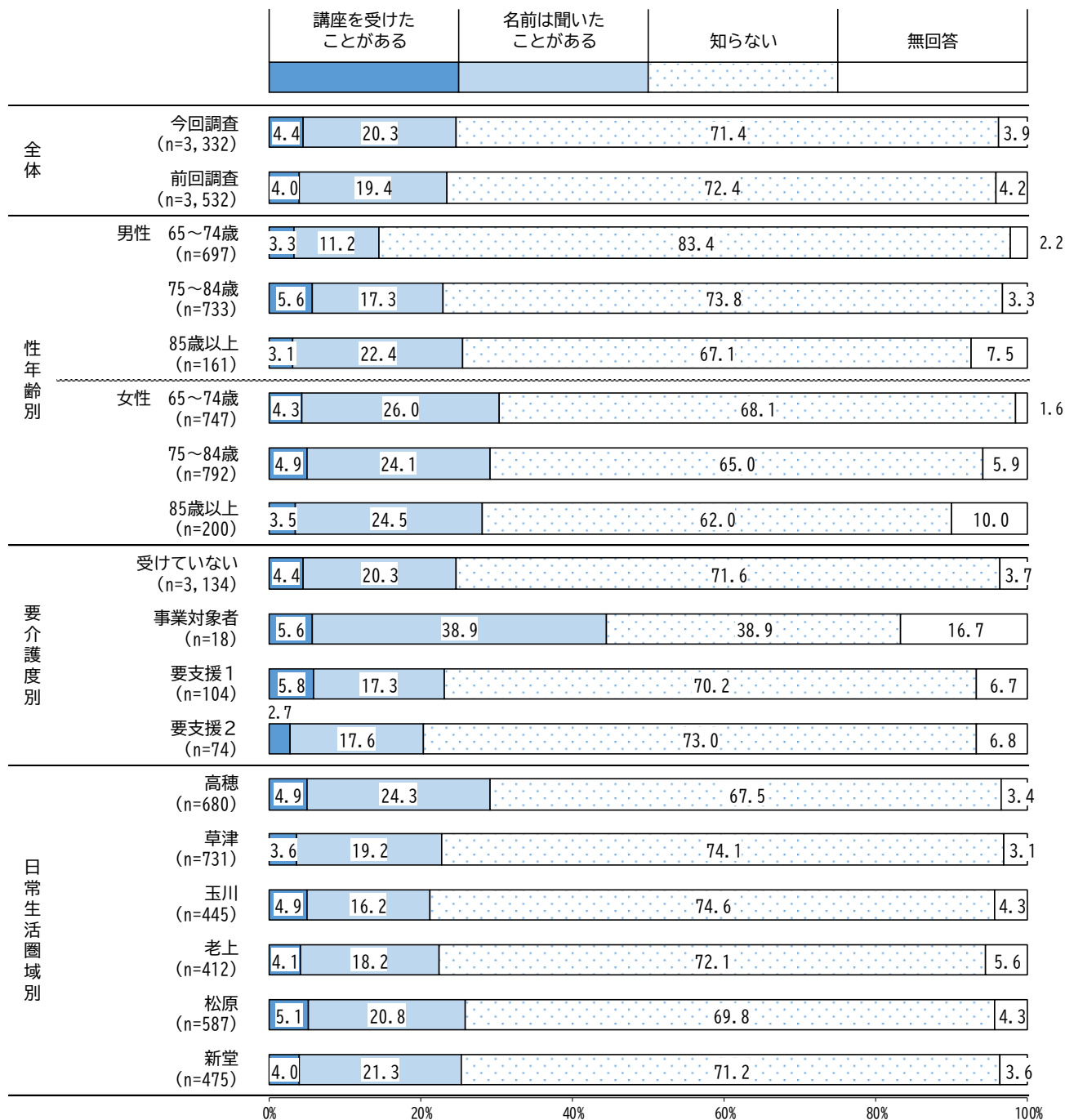
【要介護度別】

○ 事業対象者は認知度が他に比べて高くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 高穂、松原、新堂は認知度が他の圏域に比べてやや高くなっています。

【「認知症サポーター養成講座」の認知状況】



(11)認知症があっても住み慣れた地域で希望を持って自分らしく生活続けるために、どのようなことが大切だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 認知症があっても住み慣れた地域で生活続けるために大切だと思うことについて、「日ごろからの支え合いや声かけ、挨拶」が 66.9%で最も多く、次いで「認知症であることを近所の人に話しておくこと」が 39.8%、「いきいき百歳体操やサロン、老人クラブ、認知症カフェなどの居場所づくり」が 30.6%となっています。

【性年齢別】

- 男性では 85 歳以上は「日ごろからの支え合いや声かけ、挨拶」が 68.3%で、65～74 歳の 57.5%と比べて 10 ポイント以上多くなっています。女性はいずれの年齢も「日ごろからの支え合いや声かけ、挨拶」が7割前後となっています。

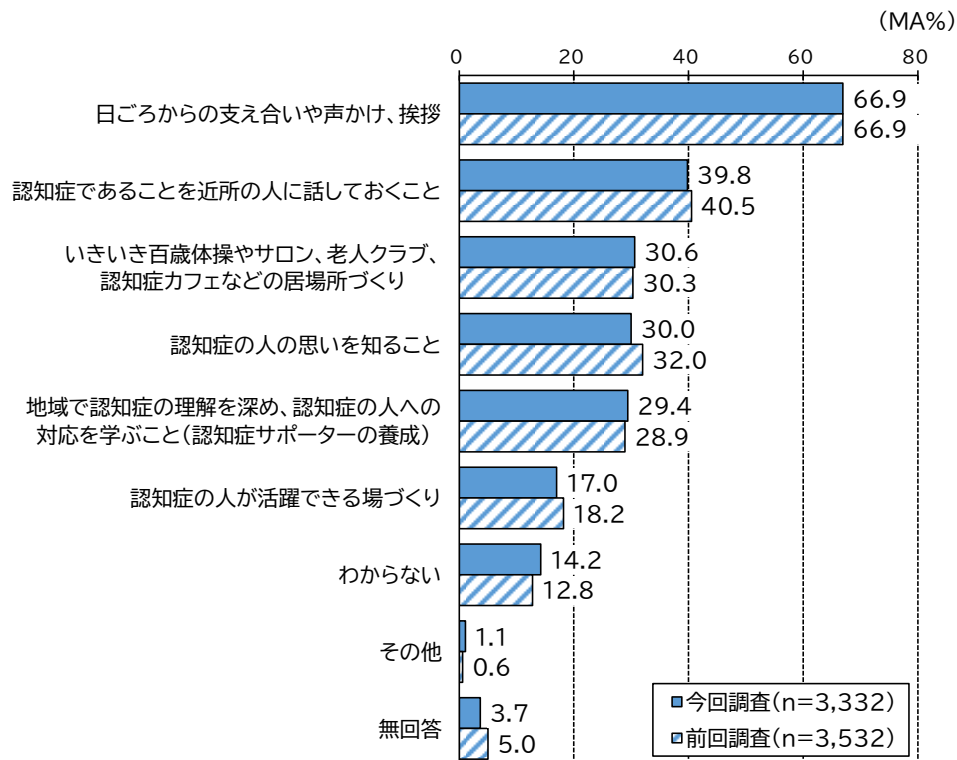
【要介護度別】

- 事業対象者は選択肢のほとんどで、他の要介護度に比べて回答割合が多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 新堂は「日ごろからの支え合いや声かけ、挨拶」が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【認知症があっても住み慣れた地域で生活続けるために大切だと思うこと】



単位：％

		全体	認知症があっても住み慣れた地域で生活続けるために大切だと思うこと								
			け、日 ごころ からの 支え合 いや声 か	話、認 知症で あるこ とを近 所の人 に	居、人 いきい き百歳 体操や フエ などの 老	認、知 症の人 の思い を知 ること	（知、地 域で認 知症の 理解を 深め、 認	り、認 知症の 人が活 躍でき る場 づく	わ、か ら ない	そ、他	無 回 答
全体	今回調査	3,332	66.9	39.8	30.6	30.0	29.4	17.0	14.2	1.1	3.7
	前回調査	3,532	66.9	40.5	30.3	32.0	28.9	18.2	12.8	0.6	5.0
性 年 齢 別	男性 65～74歳	697	57.5	33.1	24.0	23.2	28.4	16.4	20.4	1.0	2.4
	75～84歳	733	62.1	34.4	24.8	24.1	27.3	13.0	20.3	0.3	4.8
	85歳以上	161	68.3	35.4	28.6	26.1	33.5	14.3	13.7	1.9	6.2
	女性 65～74歳	747	71.8	46.2	34.9	35.9	35.7	20.1	8.0	1.2	1.2
	75～84歳	792	74.4	44.9	35.9	34.8	26.8	17.6	10.0	1.8	4.0
	85歳以上	200	68.0	43.0	40.0	37.0	24.5	22.0	10.5	1.0	9.5
要 介 護 度 別	受けていない	3,134	66.9	39.7	30.4	30.0	29.5	16.8	14.3	1.1	3.4
	事業対象者	18	△ 83.3	△ 61.1	△ 44.4	27.8	38.9	△ 27.8	-	-	5.6
	要支援1	104	66.3	47.1	39.4	33.7	29.8	19.2	12.5	-	7.7
	要支援2	74	60.8	32.4	24.3	25.7	25.7	18.9	17.6	2.7	8.1
日 常 生 活 圏 域 別	高穂	680	66.6	39.3	28.4	31.3	29.4	18.4	14.1	0.7	3.8
	草津	731	64.3	37.9	34.3	31.2	32.0	17.5	14.4	1.4	3.3
	玉川	445	65.4	39.3	27.9	26.7	25.6	13.5	14.8	1.8	4.9
	老上	412	63.3	38.6	27.4	29.9	30.1	16.7	16.5	1.0	3.6
	松原	587	68.7	43.1	33.9	29.0	28.1	18.7	13.3	1.5	3.6
	新堂	475	73.5	41.3	29.5	30.7	30.1	15.4	12.6	0.2	2.9

(12)「成年後見制度」についてお聞きます。「成年後見制度」をご存知ですか。(1つに○)

【全体】

- 「成年後見制度」の認知状況について、「あまり知らない」が36.6%で最も多く、次いで「まあ知っている」が36.0%、「全く知らない」が17.1%となっています。「よく知っている」「まあ知っている」を合わせた認知度は44.3%となっています。
- 「あまり知らない」は今回調査では36.6%で前回調査の30.8%に比べて多くなっています。

【性年齢別】

- 男性は年齢による認知度の違いはほとんどみられませんが、女性は年齢が下がるほど認知度が高くなっています。

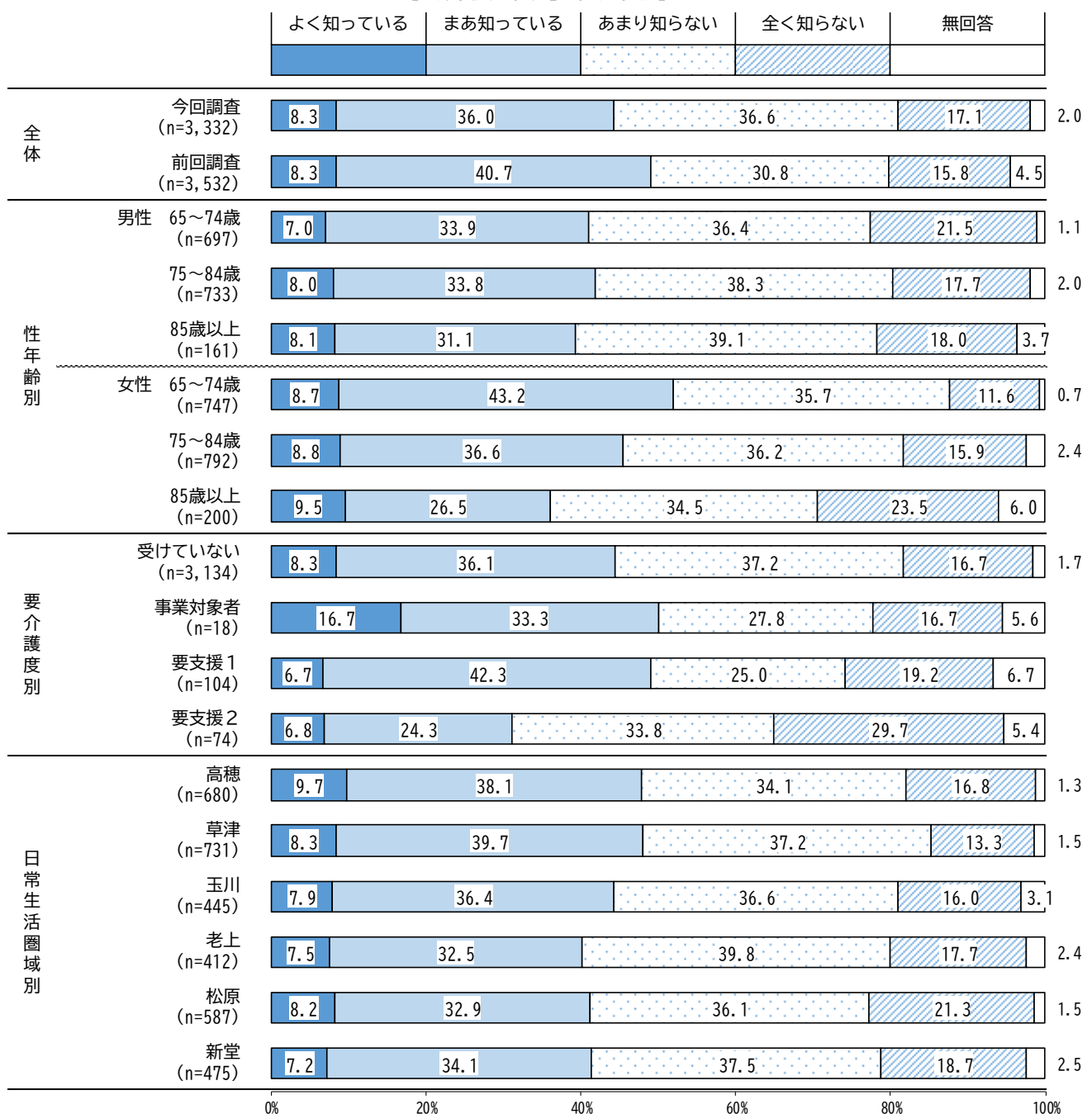
【要介護度別】

- 要支援2は、認知度が他の要介護度に比べて低くなっています。

【日常生活圏域別】

- 高穂、草津、玉川は、認知度が他の圏域に比べてやや高くなっています。

【「成年後見制度」の認知状況】



(13)(12)で「1. よく知っている」「2. まあ知っている」と答えた方にお聞きします。

成年後見制度に関する相談窓口を知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 成年後見制度に関する相談窓口の認知状況について、「草津市役所(長寿いきがい課、障害福祉課)」が54.0%で最も多く、次いで「地域包括支援センター」が39.3%、「専門職(弁護士、司法書士、社会福祉士)」が32.0%となっています。

【性年齢別】

- 女性の85歳以上は「草津市役所(長寿いきがい課、障害福祉課)」が他の年齢に比べてやや少ないものの、「専門職(弁護士、司法書士、社会福祉士)」「成年後見センターもだま」は多くなっています。

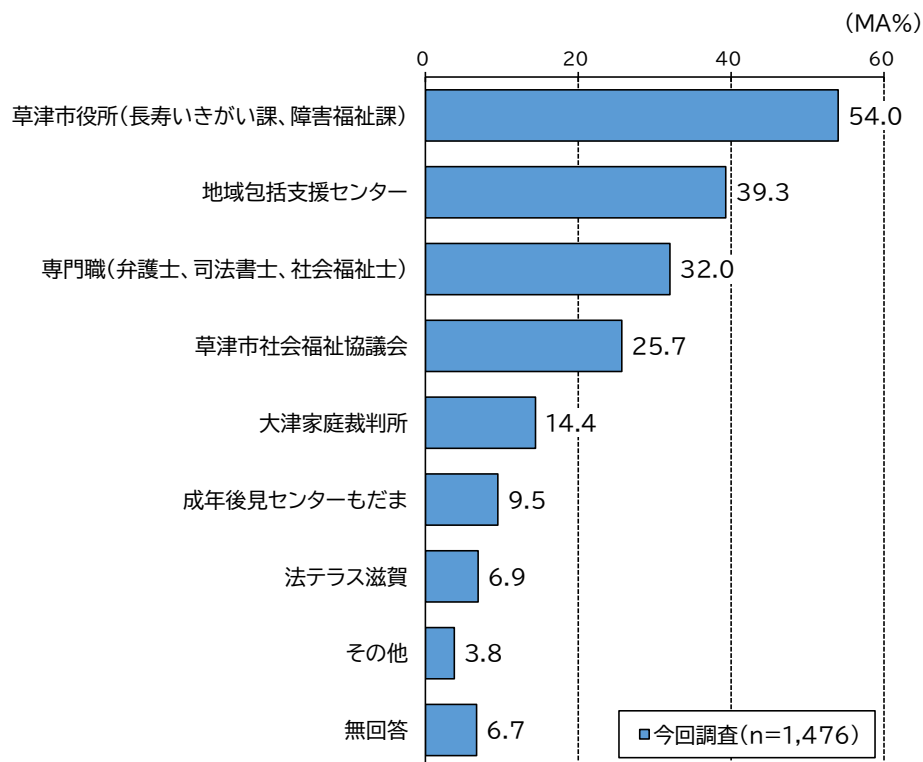
【要介護度別】

- 事業対象者は「地域包括支援センター」と「草津市社会福祉協議会」以外は、他の要介護度に比べて多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 松原は全般的に回答割合が多くなっています。

【成年後見制度に関する相談窓口の認知状況】



単位：％

			全体	成年後見制度に関する相談窓口の認知状況								
				草津市役所（長寿いきがい課、障害福祉課）	地域包括支援センター	専門職（弁護士、司法書士、社会福祉士）	草津市社会福祉協議会	大津家庭裁判所	成年後見センターもだま	法テラス滋賀	その他	無回答
全体			1,476	54.0	39.3	32.0	25.7	14.4	9.5	6.9	3.8	6.7
性 年 齢 別	男性	65～74歳	285	53.3	32.3	33.3	21.1	19.6	7.4	10.9	2.8	5.6
		75～84歳	307	57.3	42.0	29.6	32.2	15.0	12.1	7.5	3.3	7.2
		85歳以上	63	54.0	34.9	33.3	33.3	19.0	9.5	3.2	4.8	12.7
	女性	65～74歳	388	53.6	38.1	33.0	23.2	10.8	9.8	7.7	3.9	5.4
		75～84歳	360	53.1	43.9	29.7	24.4	12.5	6.7	4.2	4.2	7.5
		85歳以上	72	50.0	43.1	41.7	30.6	13.9	19.4	1.4	6.9	6.9
要 介 護 度 別	受けていない		1,392	54.4	39.0	31.9	25.8	14.3	9.2	7.2	3.8	6.7
	事業対象者		9	△ 66.7	44.4	△ 66.7	▼ 11.1	22.2	△ 22.2	-	-	-
	要支援1		51	▼ 43.1	45.1	31.4	21.6	15.7	11.8	2.0	3.9	9.8
	要支援2		23	52.2	43.5	26.1	△ 39.1	8.7	17.4	4.3	4.3	4.3
日 常 生 活 圏 域 別	高穂		325	58.2	39.1	27.4	25.2	10.5	6.8	7.4	3.4	5.5
	草津		351	55.6	37.0	37.0	25.1	13.7	8.5	8.5	2.8	6.8
	玉川		197	49.2	40.6	31.5	22.8	16.8	8.6	6.1	7.6	7.1
	老上		165	46.1	37.6	35.8	28.5	16.4	9.7	6.7	4.2	6.1
	松原		241	62.7	41.5	33.2	27.4	17.0	11.2	7.5	2.1	5.0
	新堂		196	45.4	41.3	26.5	26.5	14.3	14.3	3.6	4.1	10.7

(14)「フレイル」をご存知ですか。(1つに○)

【全体】

- 「フレイル」の認知状況について、「知らない」が 41.0%で最も多く、次いで「言葉は聞いたことがある」が 30.0%、「意味を知っている」が 25.8%となっています。「意味を知っている」「言葉は聞いたことがある」を合わせた認知度は 55.8%となっています。
- 「意味を知っている」は今回調査では 25.8%で前回調査の 18.7%に比べて多く、「言葉は聞いたことがある」は今回調査では 30.0%で前回調査の 22.6%に比べて多くなっています。今回調査では前回調査に比べて認知度が 10 ポイント以上高くなっています。

【性年齢別】

- 男性は年齢が上がるほど認知度が高くなっているのに対して、女性は年齢が下がるほど認知度が高くなっています。

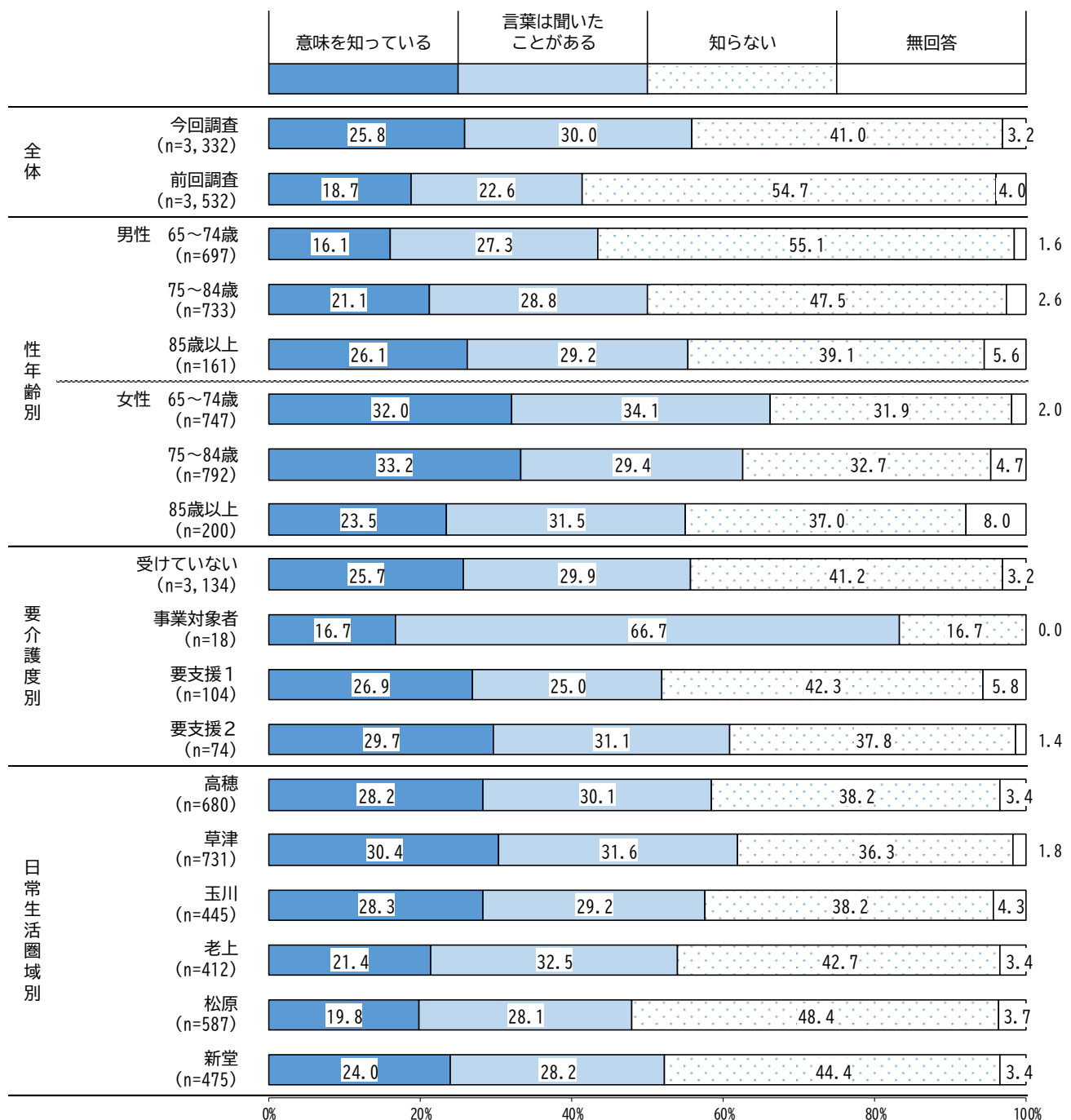
【要介護度別】

- 事業対象者は認知度が8割を超えていますが、「意味を知っている」割合は他の要介護度の方が多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 高穂、草津、玉川は「意味を知っている」が他の圏域に比べて多くなっています。

【「フレイル」の認知状況】



(15)健康づくりやフレイル予防のために取り組んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 健康づくりやフレイル予防のために取り組んでいることについて、「適度な運動」が69.0%で最も多く、次いで「栄養バランスのよい食事」が56.8%、「たんぱく質の摂取(肉、魚、卵、乳製品、大豆製品など)」が51.8%となっています。

【性年齢別】

- 女性の方が男性に比べて全般的に取り組んでいることが多い傾向となっています。女性の65～84歳は「口腔ケア(歯科定期受診、歯磨き、だ液腺のマッサージなど)」が全体より10ポイント以上多くなっています。女性の75～84歳は「たんぱく質の摂取(肉、魚、卵、乳製品、大豆製品など)」も全体より13.5ポイント多くなっています。女性の85歳以上は「市のフレイル予防事業に参加(介護予防教室、いきいき百歳体操、eスポーツ教室、健幸フレイル予防講座等)」が全体より17.1ポイント多くなっています。

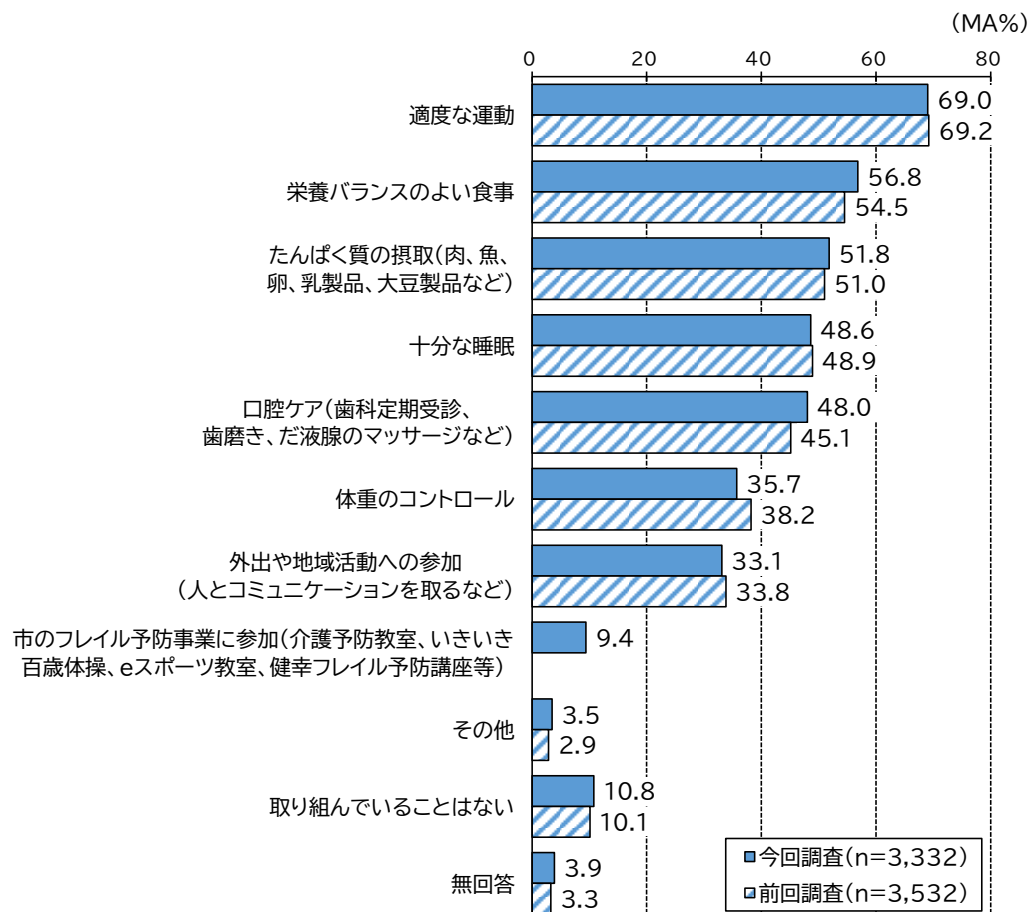
【要介護度別】

- 事業対象者は「たんぱく質の摂取(肉、魚、卵、乳製品、大豆製品など)」以外は、他の要介護度に比べて多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津は「適度な運動」「栄養バランスのよい食事」「たんぱく質の摂取(肉、魚、卵、乳製品、大豆製品など)」「口腔ケア(歯科定期受診、歯磨き、だ液腺のマッサージなど)」「市のフレイル予防事業に参加(介護予防教室、いきいき百歳体操、eスポーツ教室、健幸フレイル予防講座等)」が他の圏域に比べてやや多くなっています。

【健康づくりやフレイル予防のために取り組んでいること】



単位：％

単位：%

		全体	健康づくりやフレイル予防のために取り組んでいること										
			適度な運動	栄養バランスのよい食事	たんぱく質の摂取（肉、魚、卵、乳製品、大豆製品など）	十分な睡眠	口腔ケア（歯科定期受診、歯磨き、だ液腺のマッサージなど）	体重のコントロール	外出や地域活動への参加（人とコミュニケーションを取るなど）	防教室、いきいき百歳体操、eスポーツ教室、健康フレイル予防講座等）	市のフレイル予防事業に参加（介護予防教室、いきいき百歳体操、eスポーツ教室、健康フレイル予防講座等）	その他	取り組んでいることはない
全体	今回調査	3,332	69.0	56.8	51.8	48.6	48.0	35.7	33.1	9.4	3.5	10.8	3.9
	前回調査	3,532	69.2	54.5	51.0	48.9	45.1	38.2	33.8	-	2.9	10.1	3.3
性年齢別	男性 65～74歳	697	63.4	48.6	▼ 37.7	43.3	▼ 36.0	37.0	▼ 22.8	2.2	2.0	16.5	2.2
	75～84歳	733	71.9	48.0	▼ 40.4	50.1	38.3	31.9	30.8	5.5	2.7	13.4	4.9
	85歳以上	161	67.1	55.3	44.7	49.7	39.8	▼ 24.8	33.5	13.0	6.2	16.1	3.7
	女性 65～74歳	747	69.3	62.9	60.9	46.6	△ 58.1	37.1	36.9	7.0	3.2	8.3	2.5
	75～84歳	792	72.7	66.4	△ 65.3	52.5	△ 59.0	39.0	39.4	16.7	4.8	5.3	4.8
	85歳以上	200	63.5	58.5	61.0	54.0	51.5	36.0	38.0	△ 26.5	5.5	8.0	7.0
要介護度別	受けていない	3,134	69.3	56.6	51.5	48.6	47.8	35.9	33.1	9.0	3.4	10.8	3.8
	事業対象者	18	△ 83.3	66.7	50.0	55.6	△ 61.1	△ 50.0	△ 50.0	△ 38.9	-	-	5.6
	要支援1	104	59.6	55.8	57.7	51.0	53.8	34.6	34.6	13.5	3.8	10.6	5.8
	要支援2	74	64.9	64.9	56.8	48.6	45.9	27.0	27.0	13.5	8.1	10.8	1.4
日常生活圏域別	高穂	680	67.2	58.5	51.5	48.7	49.9	33.7	32.8	10.0	3.5	11.8	4.4
	草津	731	72.8	61.7	55.7	49.8	53.8	38.4	35.0	10.7	3.7	7.8	2.6
	玉川	445	69.4	58.2	49.0	50.8	49.9	40.2	33.9	9.2	4.7	11.0	3.6
	老上	412	68.4	52.2	49.0	46.8	45.1	30.1	27.7	6.8	3.9	11.4	5.6
	松原	587	67.3	53.3	52.1	48.7	43.1	35.8	32.4	9.9	2.6	11.8	3.4
	新堂	475	68.0	54.1	50.9	46.5	43.6	35.2	35.6	8.4	2.9	12.0	4.2

リスク判定(判定項目)

- アンケート調査の回答結果に基づき、以下の項目について、要支援となるリスクがどの程度あるかを算出しました。判定方法および判定結果は以下の通りです。

【判定項目および判定方法】

判定の基となる設問	選択肢	判定方法
(1) 運動器機能の低下		
問2 (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。 問2 (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。 問2 (3) 15分位続けて歩いていますか。	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	該当する選択肢（網掛けの箇所）が3問以上回答された場合リスクあり
問2 (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない	
問2 (5) 転倒に対する不安は大きいですか。	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない	
(2) 転倒リスク		
問2 (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない	該当する選択肢（網掛けの箇所）が回答された場合リスクあり
(3) 閉じこもり傾向		
問2 (6) 週に1回以上は外出していますか。	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上	該当する選択肢（網掛けの箇所）が回答された場合リスクあり
(4) 低栄養状態		
問3 (1) BMI	1. BMI18.5未満 2. BMI18.5以上	該当する選択肢（網掛けの箇所）が2問とも回答された場合リスクあり
問3 (7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。	1. はい 2. いいえ	
(5) 低栄養の疑い		
問3 (1) BMI	1. BMI18.5未満 2. BMI18.5以上	該当する選択肢（網掛けの箇所）が回答された場合リスクあり
(6) 口腔機能の低下		
問3 (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。 問3 (3) お茶や汁物等でむせることがありますか。 問3 (4) 口の渇きが気になりますか。	1. はい 2. いいえ	該当する選択肢（網掛けの箇所）が2問以上回答された場合リスクあり
(7) 認知機能の低下		
問4 (1) 物忘れが多いと感じますか。	1. はい 2. いいえ	該当する選択肢（網掛けの箇所）が回答された場合リスクあり
(8) IADL		
問4 (4) バスや電車を使って1人で外出していますか。（自家用車でも可） 問4 (5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか。 問4 (6) 自分で食事の用意をしていますか。 問4 (7) 自分で請求書の支払いをしていますか。 問4 (8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	該当する選択肢（網掛けの箇所）が回答された場合1点

判定の基となる設問	選択肢	判定方法
(9) うつ傾向		
問8 (3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。 問8 (4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	1. はい 2. いいえ	該当する選択肢（網掛けの箇所）が1問以上回答された場合リスクあり
(10) 知的能動性		
問4 (9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。 問4 (10) 新聞を読んでいますか。 問4 (11) 本や雑誌を読んでいますか。 問4 (12) 健康についての記事や番組に関心がありますか。	1. はい 2. いいえ	該当する選択肢（網掛けの箇所）が回答された場合1点
(11) 社会的役割		
問4 (13) 友人の家を訪ねていますか。 問4 (14) 家族や友人の相談にのっていますか。 問4 (15) 病人を見舞うことができますか。 問4 (16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。	1. はい 2. いいえ	該当する選択肢（網掛けの箇所）が回答された場合1点
(12) たすけあいの合計点		
問7 (1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人 問7 (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人 問7 (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 問7 (4) 反対に、看病や世話をしてくれる人	1. 配偶者～7. その他 8. そのような人はいない	該当する選択肢（網掛けの箇所）が回答された場合1点

(1)運動器機能の低下

【全体】

○ 運動器機能の低下について、「該当」が 14.2%、「非該当」が 84.5%となっています。

【性年齢別】

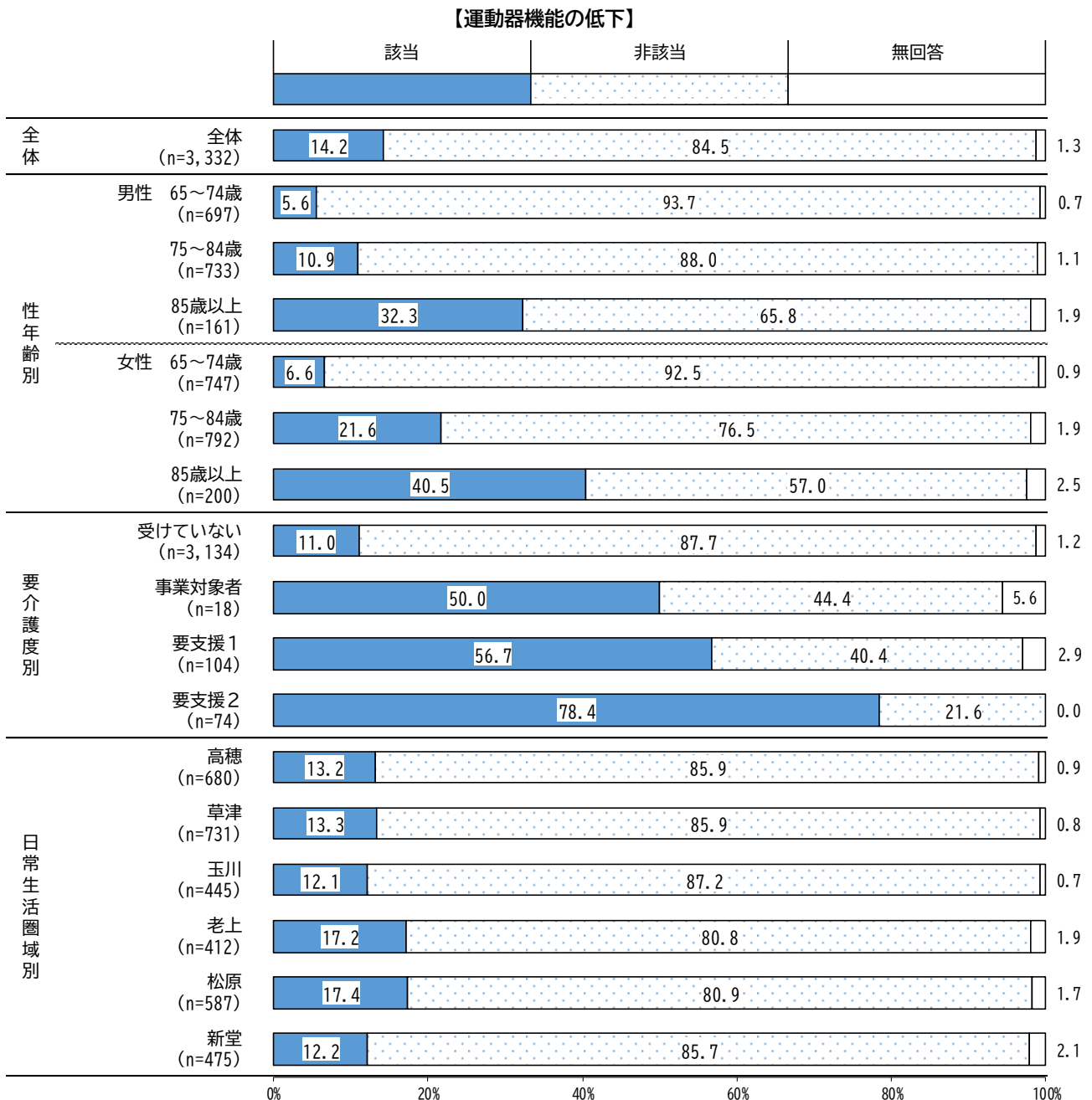
○ 男女とも年齢が上がるほど「該当」が多くなり、85 歳以上は「該当」が全体より 18.1～26.3 ポイント多くなっています。

【要介護度別】

○ 要支援1、要支援2は「該当」が全体より 42.5～64.2 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 老上、松原は「該当」が他の圏域に比べて多くなっています。



(2)転倒リスク

【全体】

○ 転倒リスクについて、「該当」が 30.7%、「非該当」が 68.8%となっています。

【性年齢別】

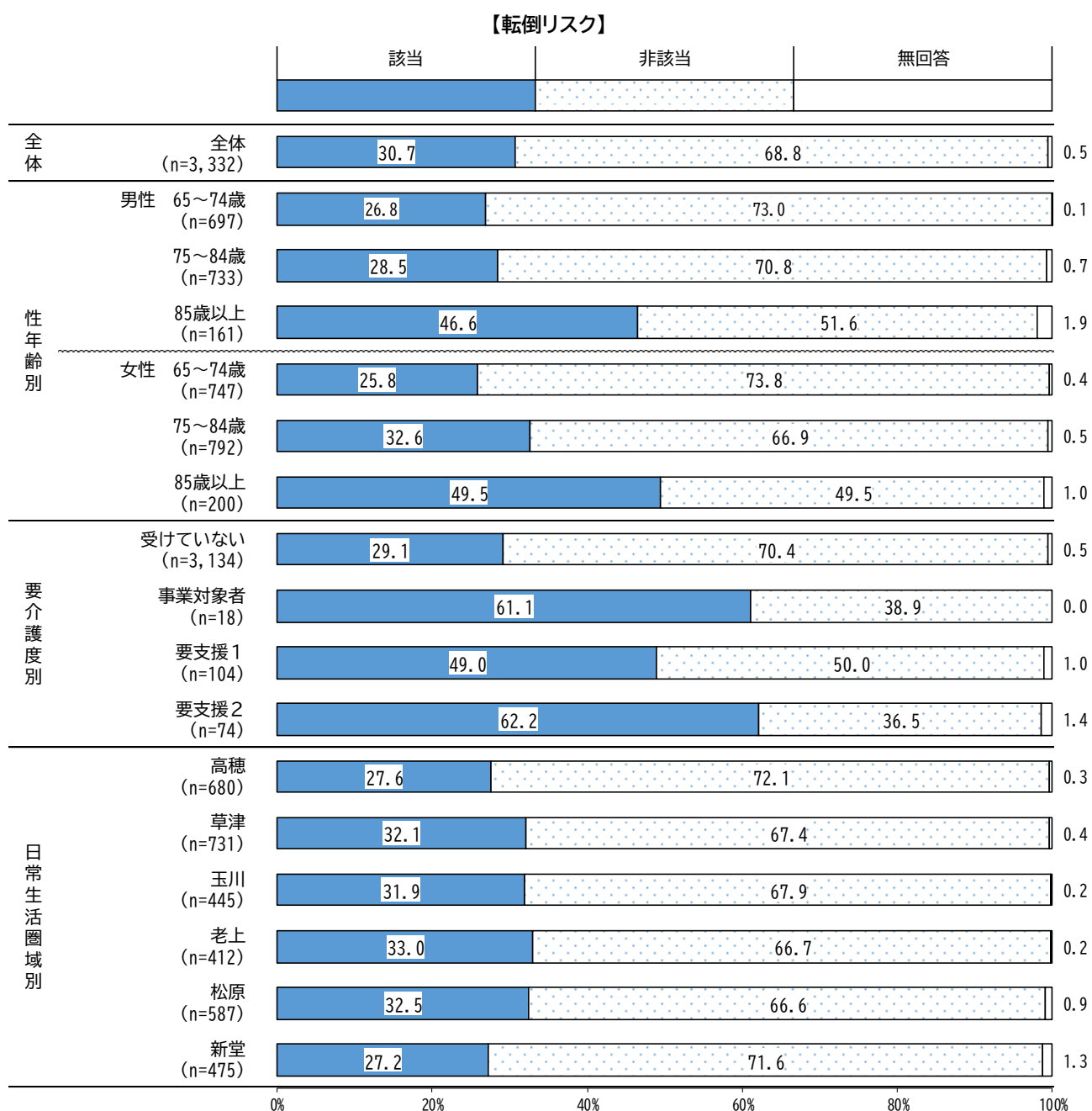
○ 男性の 65～74 歳と 75～84 歳は違いがほとんどみられませんが、女性は年齢が上がるほど「該当」が多くなっています。男女とも 85 歳以上は「該当」が全体より 15.9～18.8 ポイント多くなっています。

【要介護度別】

○ 事業対象者、要支援1、要支援2は「該当」が全体より 18.3～31.5 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 草津、玉川、老上、松原は「該当」が他の圏域に比べてやや多くなっています。



(3)閉じこもり傾向

【全体】

○ 閉じこもり傾向について、「該当」が12.9%、「非該当」が86.5%となっています。

【性年齢別】

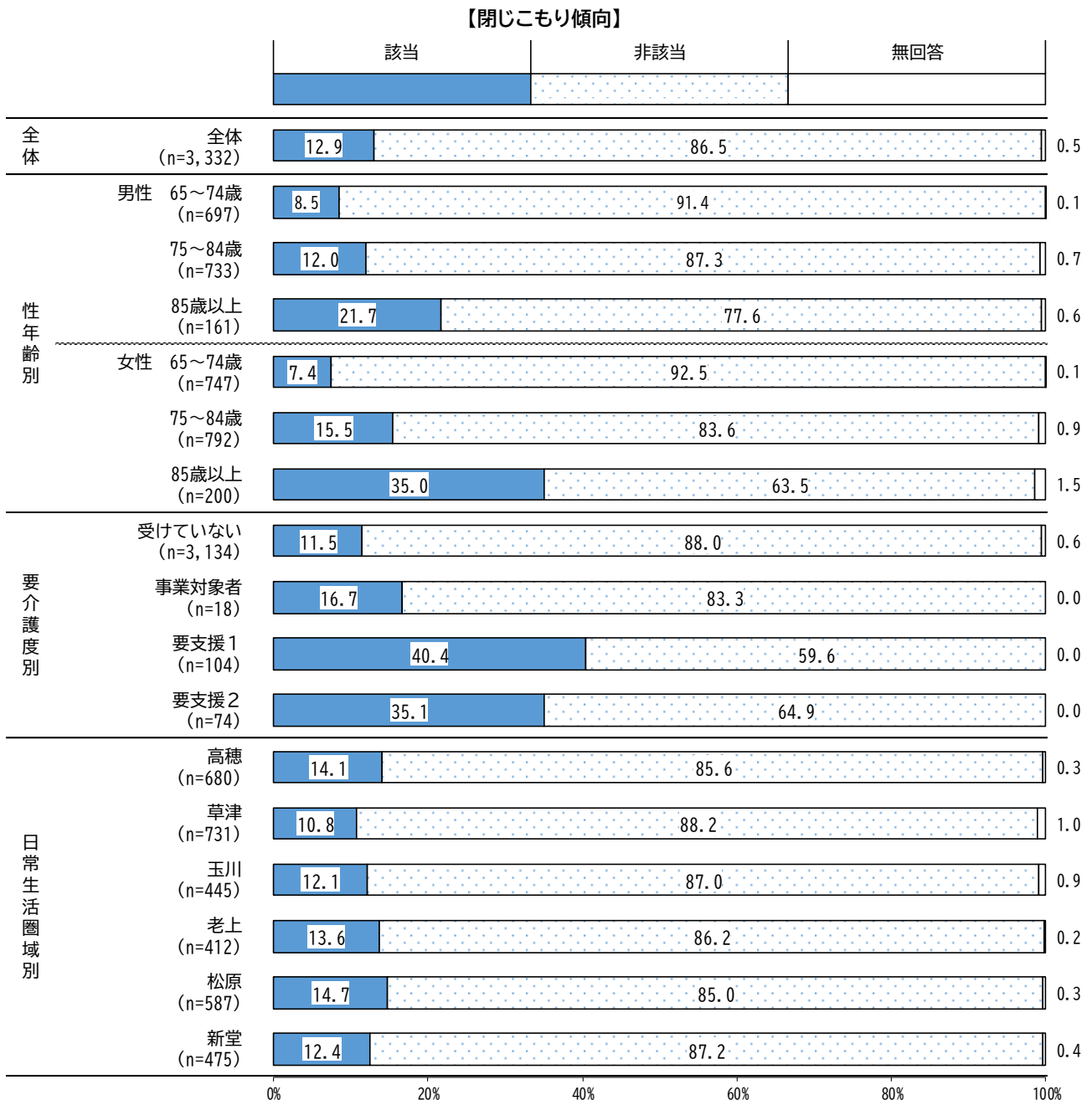
○ 男女とも年齢が上がるほど「該当」が多くなっています。女性の85歳以上は「該当」が全体より22.1ポイント多くなっています。

【要介護度別】

○ 要支援1、要支援2は「該当」が全体より22.2～27.5ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 草津は「該当」が他の圏域に比べてやや少なくなっています。



(4)低栄養状態

【全体】

○ 低栄養状態について、「該当」が1.7%、「非該当」が97.7%となっています。

【性年齢別】

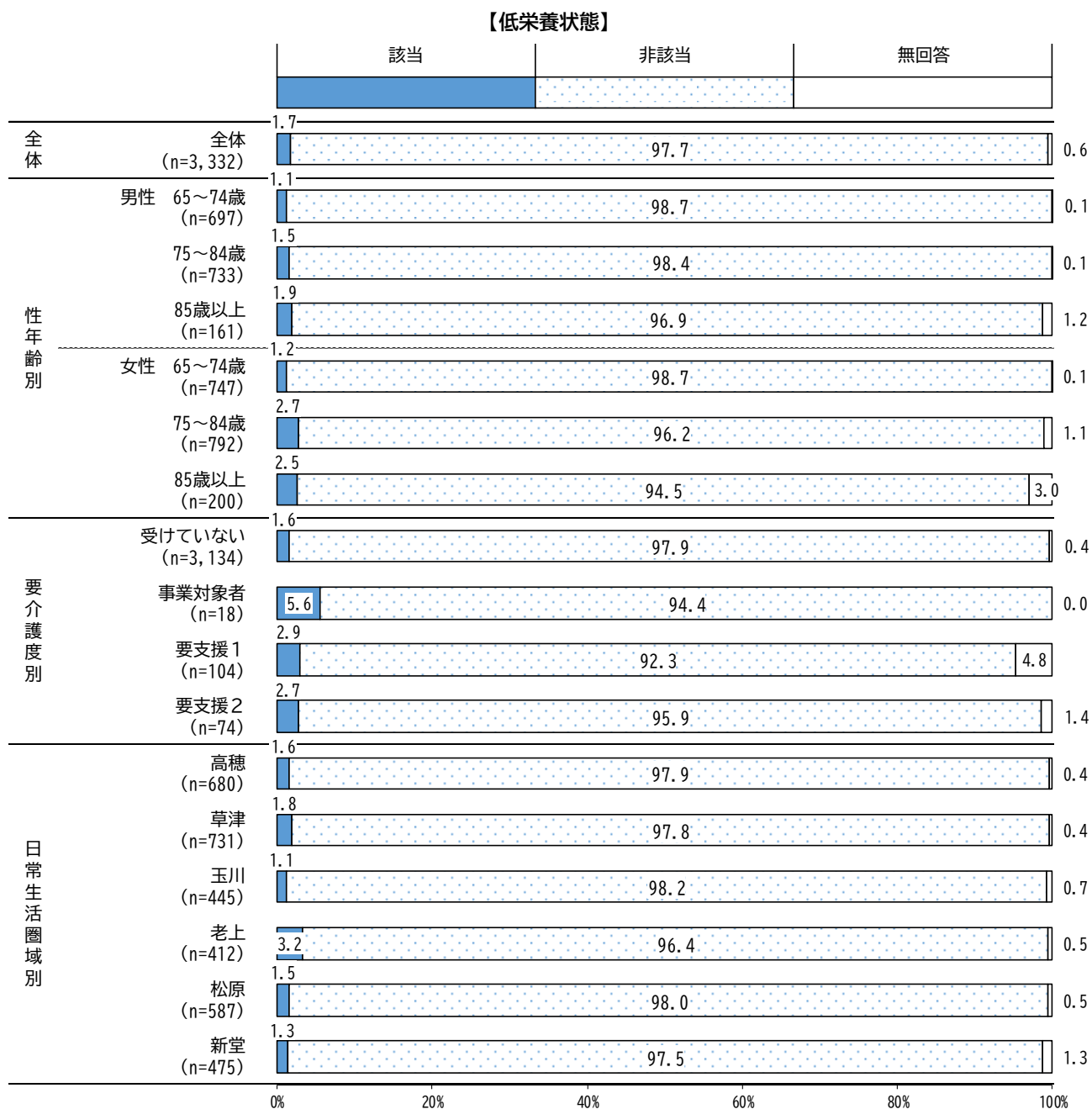
○ 女性の方が男性に比べて、わずかに「該当」が多くなっています。

【要介護度別】

○ 事業対象者は「該当」が他の介護度に比べてわずかに多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 老上は「該当」が他の圏域に比べてわずかに多くなっています。



(5)低栄養の疑い

【全体】

○ 低栄養の疑いについて、「該当」が9.0%、「非該当」が89.2%となっています。

【性年齢別】

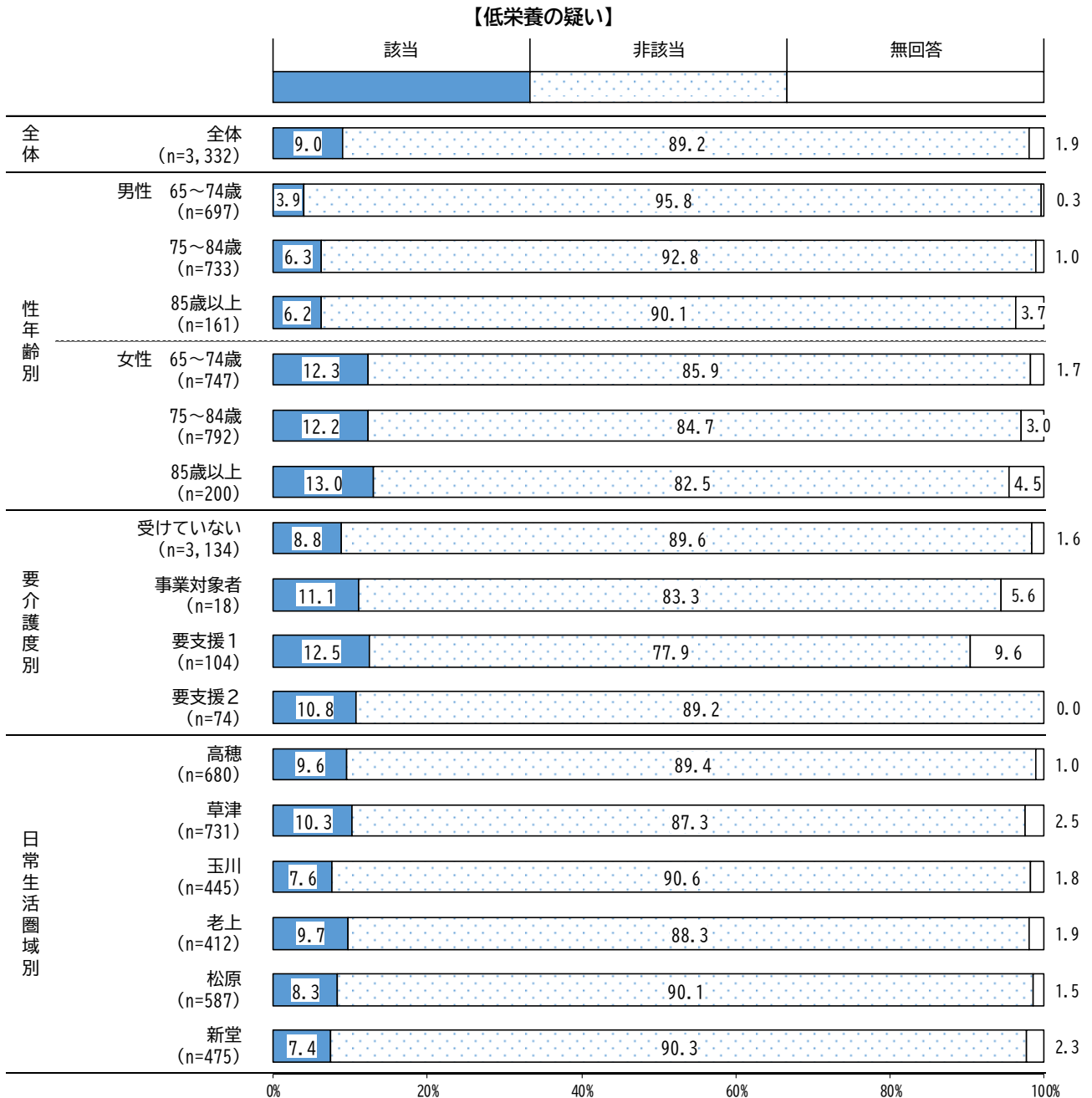
○ 女性の方が男性に比べて「該当」が多くなっています。男女とも年齢による違いはほとんどみられません。

【要介護度別】

○ 要介護度による違いは小さくなっています。

【日常生活圏域別】

○ 玉川、新堂は「該当」が他の圏域に比べてわずかに少なくなっています。



(6)口腔機能の低下

【全体】

○ 口腔機能の低下について、「該当」が23.1%、「非該当」が76.2%となっています。

【性年齢別】

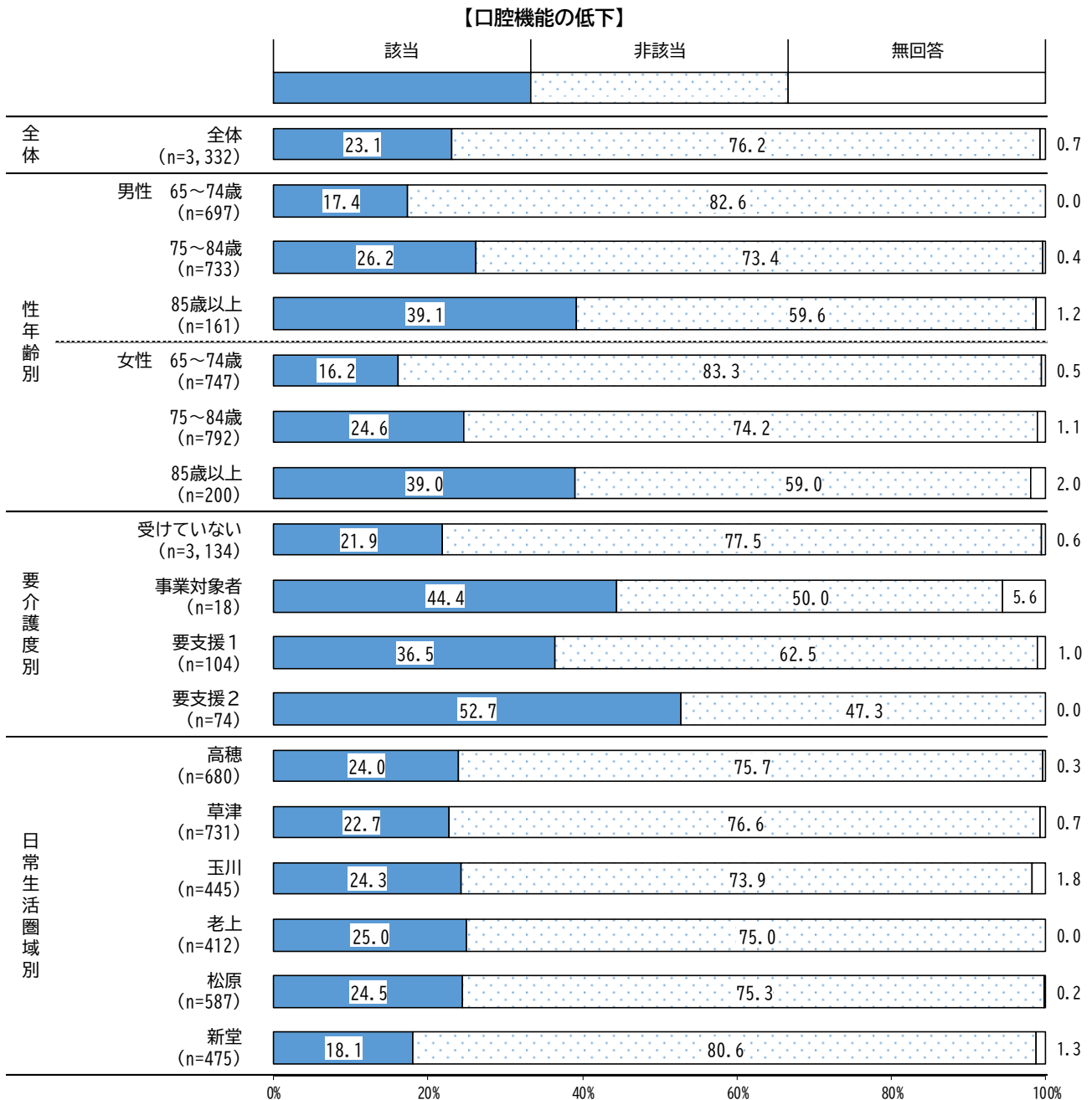
○ 男女とも年齢が上がるほど「該当」が多く、85歳以上は「該当」が全体より15.9～16.0ポイント多くなっています。

【要介護度別】

○ 事業対象者は「該当」が全体より21.3ポイント多く、要支援1、要支援2は「該当」が全体より13.4～29.6ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 新堂は「該当」が他の圏域に比べて少なくなっています。



(7)認知機能の低下

【全体】

○ 認知機能の低下について、「該当」が41.1%、「非該当」が57.0%となっています。

【性年齢別】

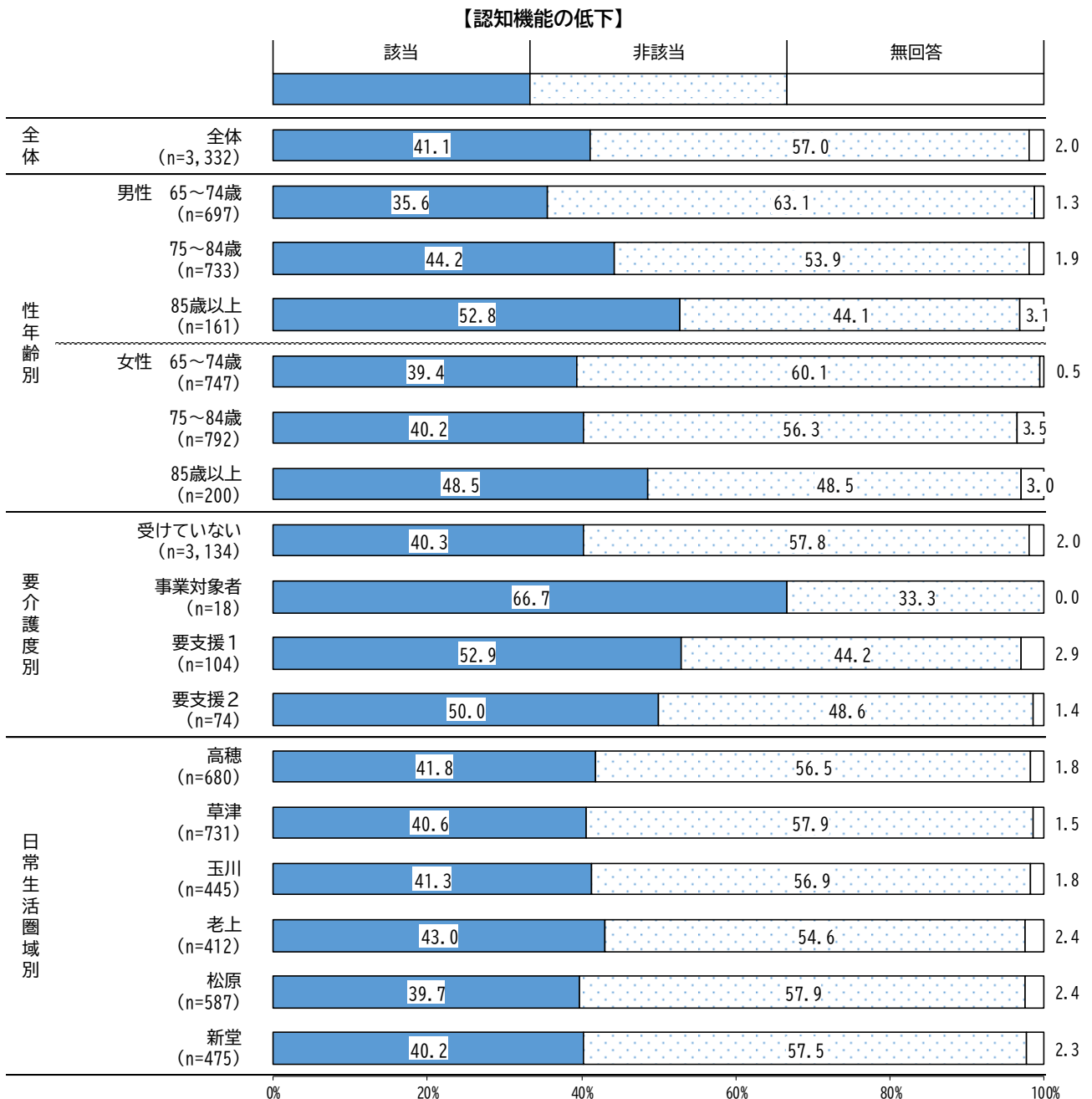
○ 女性の65～74歳と75～84歳は違いがほとんどみられませんが、男性は年齢が上がるほど「該当」が多く、85歳以上は「該当」が全体より11.7ポイント多くなっています。

【要介護度別】

○ 事業対象者、要支援1は「該当」が全体より11.8～25.6ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 松原と新堂は「該当」が他の圏域に比べてわずかに少なくなっています。



(8)IADL

【全体】

- IADLについて、「5点(高い)」が 87.7%で最も多く、次いで「4点(やや低い)」が 6.8%、「3点以下(低い)」が 3.2%となっています。

【性年齢別】

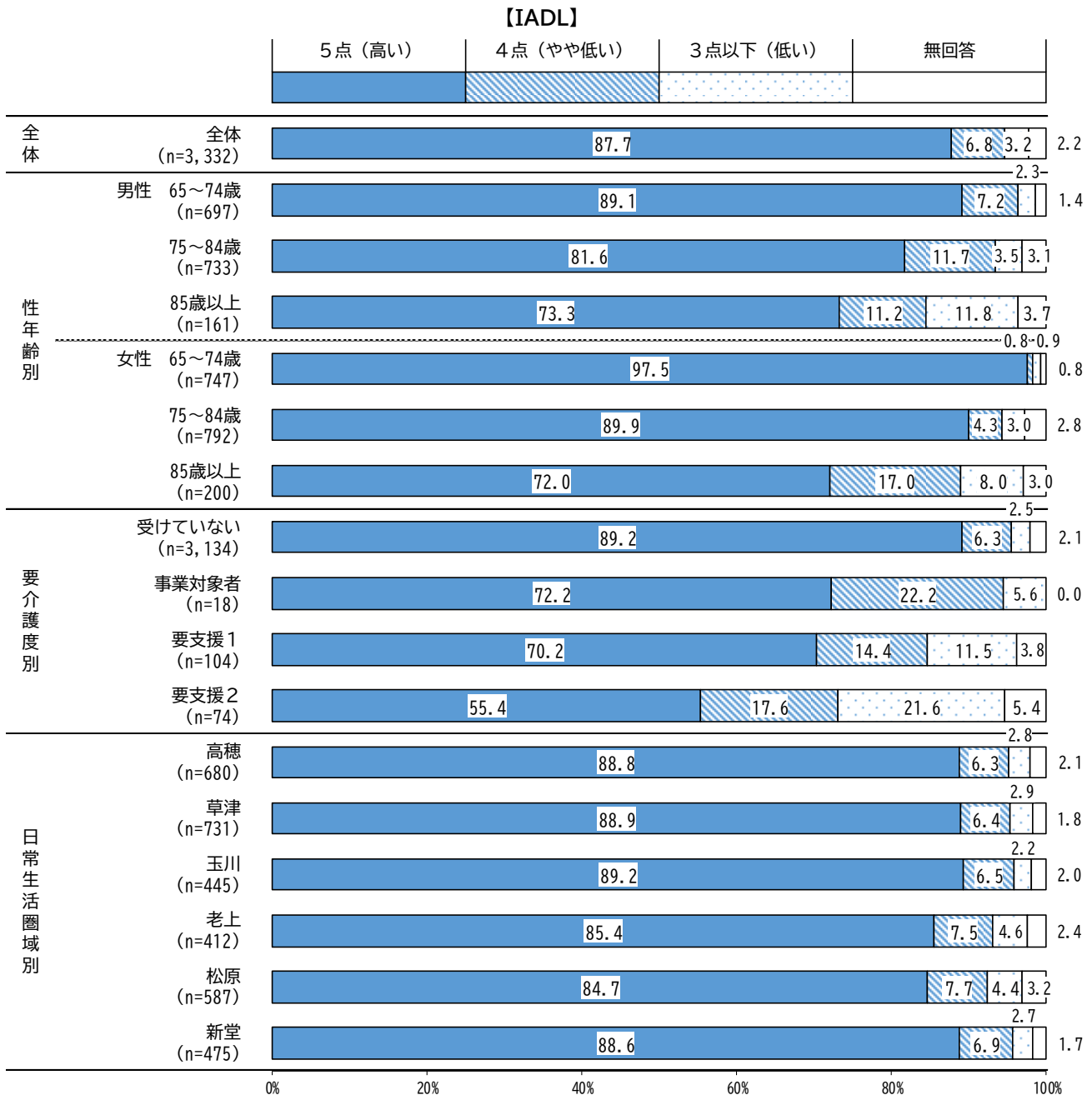
- 男女とも「5点(高い)」は年齢が上がるほど少なくなり、女性の方が男性に比べて年齢による差が大きくなっています。

【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「5点(高い)」が全体より 17.5～32.3 ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 老上と松原は「5点(高い)」が他の圏域に比べてやや少なくなっています。



(9)うつ傾向

【全体】

○ うつ傾向について、「該当」が43.3%、「非該当」が54.8%となっています。

【性年齢別】

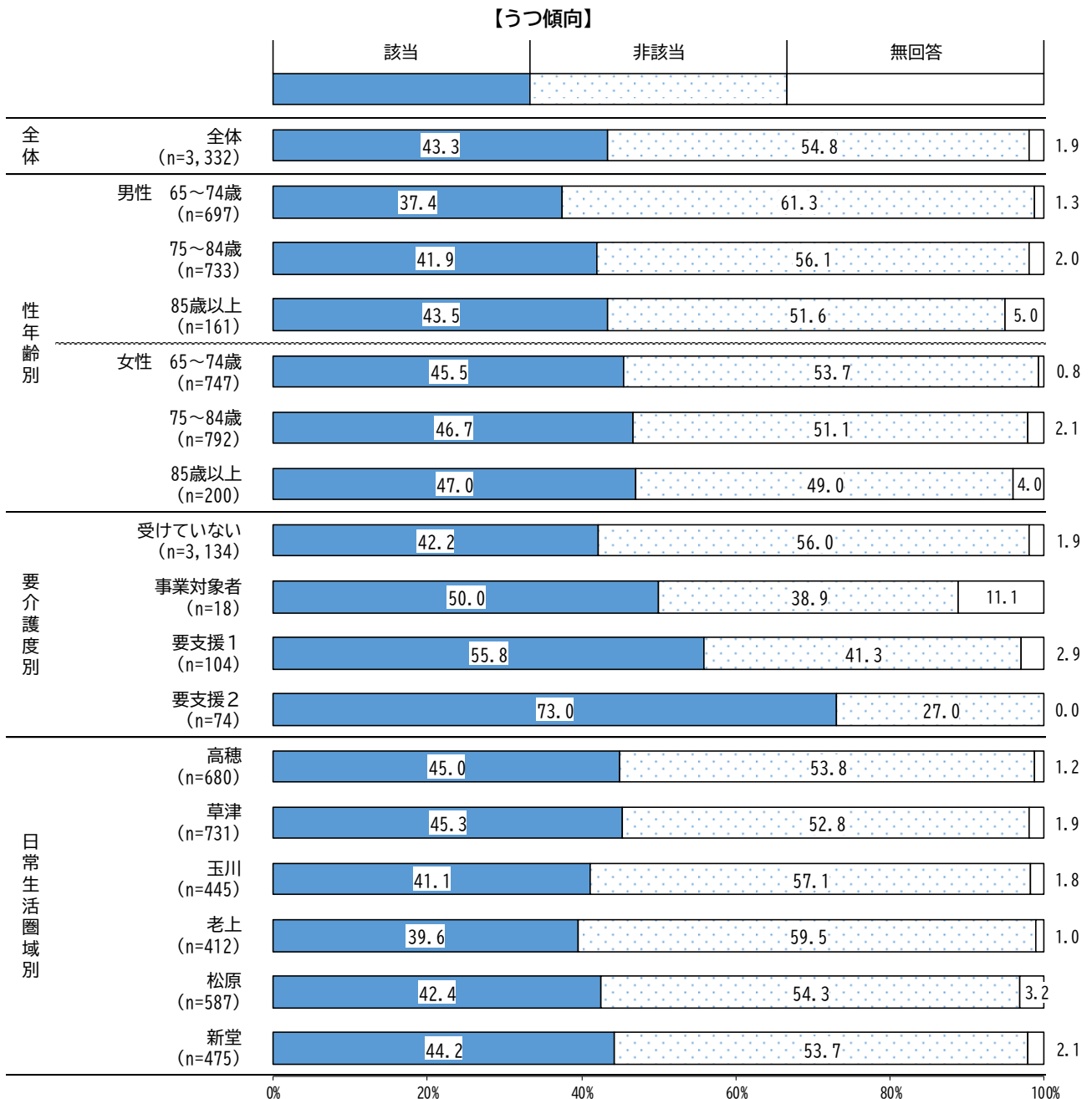
○ 男女とも年齢による違いは小さくなっています。女性の方が男性に比べて、いずれの年齢も「該当」がやや多くなっています。

【要介護度別】

○ 要支援1、要支援2は「該当」が全体より12.5～29.7ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

○ 玉川と老上は「該当」が他の圏域に比べてやや少なくなっています。



(10)知的能動性

【全体】

- 知的能動性について、「4点(高い)」が50.7%で最も多く、次いで「3点(やや低い)」が28.5%、「2点以下(低い)」が18.7%となっています。

【性年齢別】

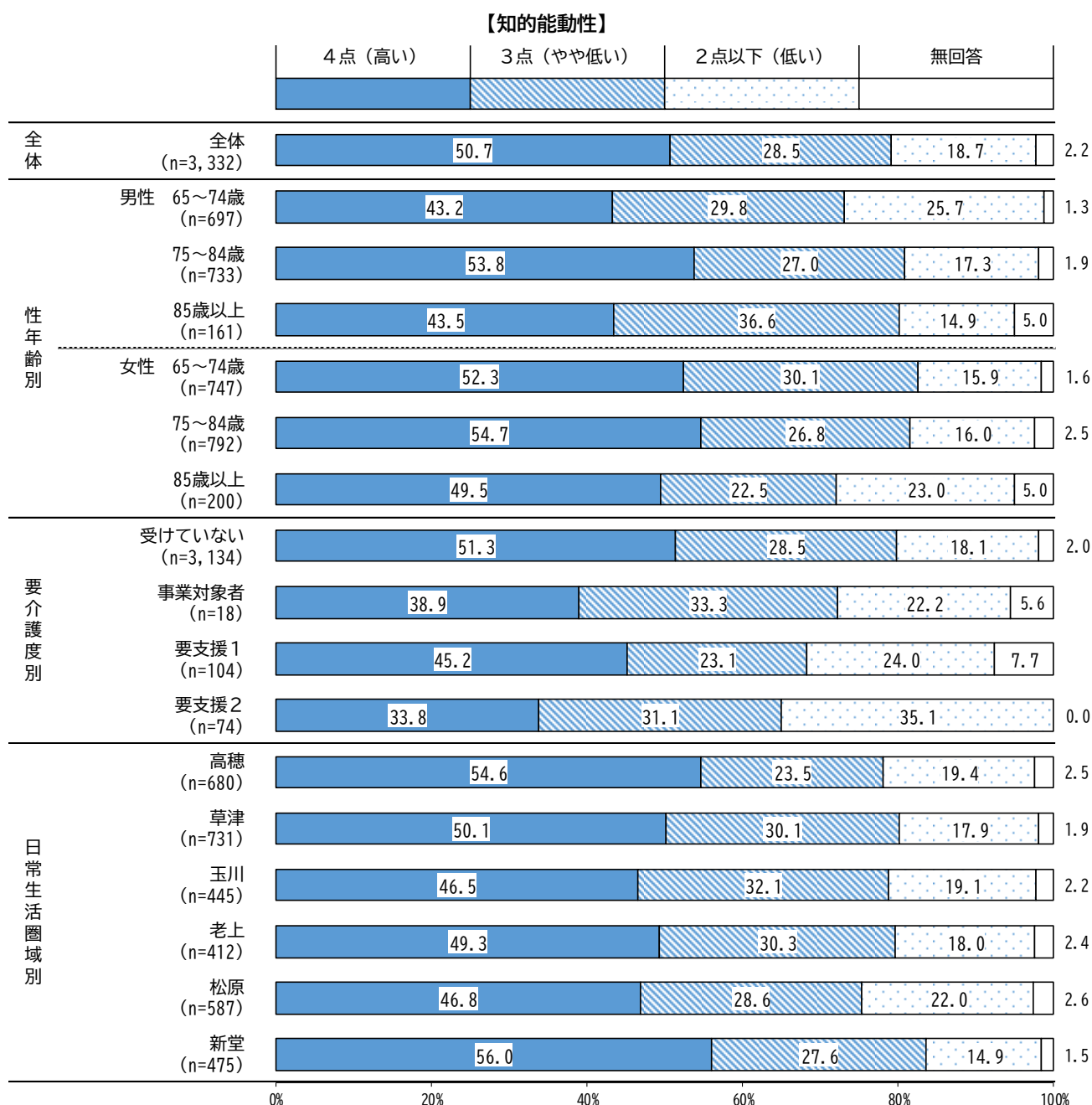
- 男女とも75～84歳は他の年齢に比べて「4点(高い)」が多くなっています。

【要介護度別】

- 要支援2は「2点以下(低い)」が全体より16.4ポイント多く、「4点(高い)」が16.9ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 高穂と新堂は「4点(高い)」が他の圏域に比べてやや多くなっています。



(11)社会的役割

【全体】

- 社会的役割について、「4点(高い)」が 35.4%で最も多く、次いで「2点以下(低い)」が 31.5%、「3点(やや低い)」が 30.3%となっています。

【性年齢別】

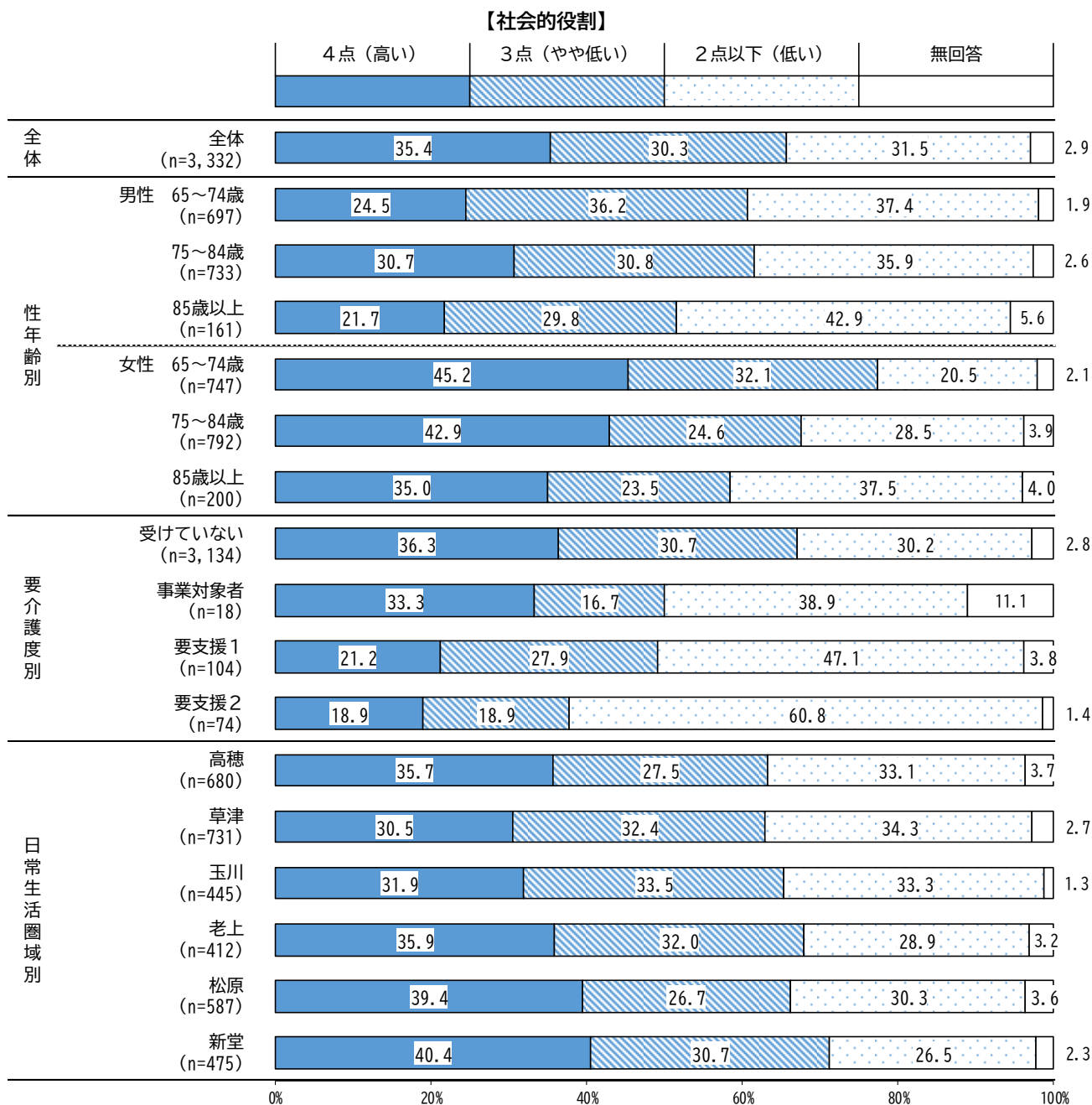
- 女性の方が男性に比べて、いずれの年齢も「4点(高い)」が多くなっています。男性は 75～84 歳の方が 65～74 歳より「4点(高い)」が多くなっています。

【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「2点以下(低い)」が全体より 15.6～29.3 ポイント多くなっています。

【日常生活圏域別】

- 草津、玉川は「4点(高い)」が少なく、草津の 30.5%と新堂 40.4%で約 10 ポイントの差がみられます。



(12)たすけあいの合計点

【全体】

- たすけあいの合計点について、「4点」が 81.0%で最も多く、次いで「3点」が 11.2%、「2点」が 4.7%となっています。

【性年齢別】

- 男性では「4点」は 65～74 歳と 75～84 歳で違いがほとんどみられませんが、女性は年齢が上がるほど「4点」が少なくなっています。女性の 85 歳以上は「4点」が全体より 26.5 ポイント少なくなっています。

【要介護度別】

- 要支援1、要支援2は「4点」が全体より 22.3～37.8 ポイント少なくなっています。

【日常生活圏域別】

- 玉川、新堂は「4点」が他の圏域に比べてわずかに多くなっています。

